

平成21年度

事業報告書

宇都宮商工会議所

目 次

I	総括的概要	1
II	主要事業の活動状況	2
III	事項別状況	10
1	定款及び規約等	10
(1)	定款	10
(2)	規約・規則・規程・内規	10
2	組織	13
(1)	会員	13
(2)	特別会員	17
(3)	役員	17
(4)	議員	19
(5)	部会長等	24
(6)	委員長等	29
(7)	顧問・参与	34
(8)	名誉議員等	35
3	選挙及び選任	37
(1)	議員	37
(2)	役員の選任	37
(3)	部会役員の選任	37
4	事務局	37
(1)	事務局の機構	37
(2)	事務局職員	39
5	庶務	39
(1)	文書	39
(2)	表彰・受章	39
(3)	慶弔、その他	41
6	会議	43
(1)	議員総会	43
(2)	常議員会	44
(3)	監査会	46
(4)	会頭・副会頭会議	46
(5)	部会	50
(6)	委員会	57

(7) 青年部・女性部	61
(8) その他の会議	67
7 事業	69
(1) 各種事業活動	69
ア 企業の経営支援	69
(ア) 地域力連携拠点事業（経営力向上・事業承継等先進的支援体制構築事業）	69
(イ) 創業塾	70
(ウ) 創業セミナー	71
(エ) 経営サポート隊	73
(オ) 宇都宮商工会議所振興委員	74
(カ) 栃木県中小企業再生支援協議会事業	76
(キ) 事業承継推進及びM&A推進事業	77
(ク) 会員事業所優良従業員表彰事業	78
(ケ) 労働条件実態調査	79
(コ) 緊急対策事業	79
イ 産業の振興	80
(ア) うつのみやアグリネットワーク事業	80
(イ) 次世代モビリティ産業集積推進事業	83
(ウ) 宇都宮産学官連携推進事業	86
(エ) 宇都宮雷都物語事業	88
(オ) 女性ネットワークづくり事業（うつのみや女性起業家ネットワーク）	93
(カ) インターネット受発注運営事業「e～べえねつと宇都宮」	97
(キ) ザ・商談！し・ご・と発掘市	97
(ク) 工業団地との連携交流事業	98
(ケ) 第15次・第16次中国齋齋哈爾市研修生受入事業	99
(コ) 若年者地域連携事業	99
(サ) ジョブ・カード事業	101
(シ) エコアクション21普及事業	104
(ス) 事業所版環境ISO認定証交付事業	107
(セ) 環境にやさしい優良企業認定証交付事業	107
(ソ) 容器包装リサイクル再商品化事務受託事業	108
ウ 地域の振興	108
(ア) 活性化支援事業	108
(イ) 宇都宮市中心市街地活性化協議会	112
(ウ) 池上通り商店街振興組合活性化支援事業	118
(エ) 宇都宮ユニオン通り商店街振興組合活性化支援事業	119
(オ) 宮の市（商業祭）	119

(カ)	オリオン七夕まつりへの支援	120
(キ)	商業経営改善支援事業	121
(ク)	観光・集客交流促進事業	121
(ケ)	フェスタ in 大谷 2009 への支援	127
(コ)	宮のもの知り達人検定	127
(サ)	宇都宮おもてなしBOOKの作成(第6版)	128
(シ)	オリオン通り商店街活性化支援事業	128
(ス)	イベントフォローアップ事業	129
(セ)	商店街通行量実態調査	131
(ソ)	商店街来街者実態調査	132
エ	財政基盤・組織体制の充実	133
(ア)	個人情報保護法対応・対策事業	133
(イ)	地域ポータルサイト「うつのみやマップ」事業	133
(ウ)	統計で見る宇都宮2010の作成	134
(エ)	中小企業景況調査(日商委託事業)	134
(オ)	商工会議所早期景気観測システム(LOB調査・日商委託事業)	135
(カ)	会員Eメール配信サービス事業	135
(キ)	自治体電子入札対応事業	136
(ク)	広域経済交流の推進	136
(2)	意見活動	137
(3)	広報	157
ア	刊行	157
(4)	証明	163
ア	貿易関係証明	163
(5)	各種行事	164
ア	新年賀詞交歓会	164
イ	第34回ふるさと宮まつり	164
ウ	新春経済講演会	164
エ	新入社員講習会	164
オ	求人活動(宇都宮地区雇用協会と共催)	164
カ	その他の後援・協賛事業	165
キ	宇都宮餃子まつり	168
ク	初級簿記講座	169
(6)	技術・技能の普及検定	169
ア	検定	169
イ	販売士資格更新講習会	172
ウ	販売士養成講習会	172

(7) 取引照会	174
(8) 相談・指導・斡旋等	174
ア 経営安定特別相談事業	174
イ 新規入会者のための交流懇談会	174
ウ 会員企業チラシ・カタログ展示事業	175
エ 知財駆け込み寺事業	176
オ 発明相談	176
カ 法律相談	176
キ 税務相談	177
ク 納税相談	177
ケ 決算代行	177
コ 年末資金特別相談	178
サ 年度末金融相談	178
シ 県内商工会議所金融担当者懇談会	179
(9) 経営改善普及事業	180
ア 巡回・窓口相談指導	180
イ 創業指導（創業を予定している者に対する指導回数）	181
ウ 講習会等の開催による指導	182
エ 小規模事業者経営改善資金融資制度（マル経融資）	188
オ 宇都宮商工会議所ビジネスローン	190
カ 宇都宮商工会議所商工いきいき特別保証制度	190
キ 記帳代行・記帳継続指導	191
ク 経営・技術強化支援事業（エキスパートバンク事業）	191
ケ 経営指導員等研修会開催事業	192
コ 経営指導員技術研修事業	193
サ 県内商工会議所統一パンフレット作成事業	194
シ 特別巡回（全職員）	194
(10) 受託事業	195
ア 小規模企業共済制度	195
イ 中小企業倒産防止共済制度	195
ウ 労働保険事務組合	195
エ 栃木県火災共済制度	195
オ 自動車保険	196
カ 汚染負荷量賦課金徴収業務	196
キ その他関係団体の事務受託	196
ク 事業主委託訓練先開拓事業	197
ケ J A N企業（メーカー）コード受託業務	197

コ	新現役チャレンジ支援事業	197
(11)	共済事業及び保険事業	197
ア	会員事業所共済制度	197
イ	特定退職金共済制度	200
ウ	中小企業PL保険制度	200
エ	休業補償プラン制度	200
オ	個人情報漏えい賠償責任保険制度	200
カ	福祉事業	200
キ	還元事業	201
(12)	視察受入状況	202
8	会館・事務所等	203
(1)	事務所所在地	203
(2)	建物の概要	203
9	関係団体への加入及び連携	203
(1)	日本商工会議所	203
(2)	関東商工会議所連合会	206
(3)	栃木県商工会議所連合会	206
(4)	宇都宮観光コンベンション協会	208
(5)	特定非営利活動法人宇都宮まちづくり推進機構	210
(6)	その他の団体	212
ア	各種委員等就任関係団体	212
イ	諸会議等出席状況	216

I 総括的概要

平成21年度のわが国経済は、年度当初、平成20年9月のリーマン・ショックによる100年に1度といわれる急激な世界同時不況の余波が残っており、株価の低迷、長引くデフレ、そして雇用情勢の悪化といった厳しい経済環境のなかで始まり、年度後半には景気判断指数に改善が見られたものの、中小企業には景気回復の実感がなく、当商工会議所が実施している中小企業景況調査からも、多くの企業で「受注・売上の急激な減少」、「資金繰りの悪化」など危機的な状況が続いた。

また、県内の有効求人倍率は全国平均値を下回るなど急激に悪化した雇用情勢などの要因も加わり、地域経済に大きな影を落とした1年であった。

この影響等により、宇都宮市内進出の大手企業の幾つかの工場で、2009年に閉鎖決定または閉鎖があり、宇都宮駅東口地区整備事業も最優先交渉者の辞退によって白紙となり、整備方針や事業手法の見直しが必要になった。

また、41年ぶりに新型インフルエンザの流行に見舞われ、各企業等では危機管理の対応に追われた。

このような状況のもとで、宇都宮商工会議所は、平成20年3月に策定した中期事業計画及び平成21年度事業計画書に基づき、企業と地域からの信頼を高め新たな事業に積極的に取り組む商工会議所を目指し、企業への経営支援、産業の振興、地域の振興、建議・要望活動の充実及び財政基盤・組織体制の充実の主要5分野における各種事業を推進した。

また、歴史的な厳しい経営環境にある会員事業所を支援するため、緊急対策事業として、会員企業訪問による経営状況等の把握、経営情報の提供、年末・年度末の特別金融相談窓口の開設、経営支援施策ガイドの配布、震災時対応マニュアルBCPの策定支援や新型インフルエンザ危機対策などを実施した。

更に、中心市街地活性化を推進する中心市街地活性化協議会を設立運営して、宇都宮市が策定する中心市街地活性化基本計画（案）に対する意見書を提出した。また、経済産業省・宇都宮市からの補助金を活用して、宇都宮ブランドの発信拠点である宇都宮アンテナショップ宮カフェをオープンし、目標来場者数を上回る実績を上げるなど中心市街地への集客・観光誘致、賑わいづくりに取り組んだ。

II 主要事業

1 企業の経営支援

地域経済の基盤である中小企業の多様で活力ある成長発展のため、経営革新や創業、企業再生等に積極的に取り組むがんばる企業に対し、経営支援を推進した。

(1) 経営力向上等支援

中小企業庁の地域力連携拠点事業を受託し、県内中小企業の経営力向上、創業・再チャレンジ、事業承継等を支援した。

ア 窓口相談会 開催日数242日、相談件数233件（218企業）

イ 企業への専門家派遣 派遣件数305件（162企業）

ウ 経営力向上等セミナー開催 開催回数26回、参加者数788人

エ セミナー併設特別相談会 開催回数7回、相談件数22件（22企業）

この結果、13人（計画10人）が創業し、4社（計画10社）が経営革新計画の承認を受け、2社が農商工連携計画の認定を受けた。

(2) 創業支援

日本商工会議所の創業人材育成事業による「創業塾」と中小企業庁の地域力連携拠点事業による「創業セミナー」を開催したほか、創業に至るまでの学習機会の提供や窓口相談、専門家派遣及び創業希望業種の体験学習を実施し、創業者輩出に努めた。

ア 創業塾開催 開催回数1回（8日間）、受講者数41人

イ 創業セミナー開催 開催回数1回（14日間）、受講者数56人

ウ 創業窓口相談 相談延件数 74件

エ 創業専門家派遣 派遣延件数 31件

オ 創業希望業種の体験学習 参加者1人、派遣事業所数1件

この結果、3人（計画5人）が創業した。

(3) 金融支援

中小企業の資金調達を支援するため、金融機関及び保証協会と提携した融資制度を普及した。更に、年末及び年度末に、企業の資金繰り対策と経営課題克服を支援する特別相談会を開催して対応した。

ア 小規模事業者経営改善資金 融資決定件数125件（計画170件）、融資決定額543百万円

イ 宇都宮商工会議所ビジネスローン 会員確認書発行件数11件（計画50件）

ウ 商工いきいき特別保証制度 推薦書発行件数160件（計画360件）、融資保証額484百万円

エ 年末資金特別相談 実施日12月29日～30日、相談件数42件（電話27件、窓口15件）

オ 年度末金融相談 実施日3月27日～28日、相談件数4件（電話3件、窓口1件）

(4) 経営相談・支援

商工会議所職員、外部専門家等により、経営改善普及事業を推進し、企業の経営基盤強化を支援した。

ア 職員（経営指導員等）による相談 窓口2,685件（計画2,500件）、巡回5,767件（計画6,500件）

イ 経営サポート隊（会員）による支援85件（計画30件）

ウ 企業への外部専門家派遣 87件（計画100件）

エ 専門家による相談会

（ア） 発明相談 実施回数46回、相談件数129件（計画90件）

（イ） 法律相談 実施回数12回、相談件数34件（計画30件）

（ウ） 税務相談 実施回数1回、相談件数1件（計画5件）

オ 商工会議所振興委員による商工会議所の事業案内等 1,068件

(5) 企業再生支援

当商工会議所に設置した栃木県中小企業再生支援協議会及び経営安定特別相談室を通して、企業の再生、経営安定及び雇用の確保を促進した。

ア 栃木県中小企業再生支援協議会

相談89社（累計556社）、再生計画策定支援55社（累計199社）、支援完了39社（計画24社）（累計153社）、雇用確保2,089人（累計10,360人）となり、再生計画策定支援及び支援完了の累計企業数では、平成17年度から引続き全国トップの実績となった。

イ 経営安定特別相談室

10社21件（計画10件）の相談を受け、過剰債務構造にある中小企業の経営体質強化や倒産回避が困難な企業の廃業及び清算を支援した。

(6) 人材確保・育成支援

中小企業の人材の確保・育成を支援するため、各種講習会、研修会、検定試験等を実施した。

ア 新入社員講習会 実施回数1回（1日）、受講者数40人（計画60人）

イ 初級簿記講座 実施回数1回（34日）、受講者数49人（計画50人）

ウ 検定試験 検定回数10種・21回、受験者数4,719人（計画4,590人）

(7) 情報活用

I T活用を支援するための機会を提供し企業の経営改善を図った。また、異業種交流による会員間のネットワーク構築を支援した。

ア I T活用セミナー開催 開催回数3回、参加者数34人（計画50人）

イ 新規入会者のための交流懇談会開催 開催回数3回、参加者数48人（35企業）

(8) 緊急対策事業

会員事業所等の経営支援及び地域産業や雇用の継続・創出を図るため、緊急対策を実施した。

ア 経営支援施策ガイドの作成配布

配布先 窓口・巡回相談時に配布

イ 年末・年度末の特別金融相談の開設（再掲）

ウ 特別巡回（全職員）の実施

企業情報と課題の収集等。巡回数5，190件

エ B C P（事業継続計画）の周知と策定支援

震災時や新型インフルエンザ対応計画策定支援

オ 会報「天地人」による経営情報提供（再掲）

2 産業の振興

地域資源の掘り起こしや産学官連携による新しいものづくり、社会や企業が抱える雇用問題や環境問題に取り組み、地域産業の振興を図った。

(1) 地域資源活用

市内の農業資源との連携・交流や航空宇宙・自動車・情報通信・ロボット産業などの融合を促進した。

ア うつのみやアグリネットワーク事業 交流会開催4回、プロジェクト採択12件（計画10件）

イ 次世代モビリティ産業集積推進事業 WRO JAPANうつのみや大会開催1回、夏休み子ども科学体験バスツアー開催1回、JAXAタウンミーティング開催1回、超音波振動加工技術フォーラム開催1回

(2) ものづくり支援

中小企業の製品・技術開発等ものづくりを支援し、地域産業の活性化に取り組んだ。

ア 宇都宮産学官連携推進事業 この指とまれプロジェクト開催4回、連携推進案件0件（計画

1件)

イ 宇都宮雷都物語事業 セミナー開催1回、展示・販売キャンペーン開催8回、手づくり教室開催31回（一般向け6回・93人参加、学校版25回・1,154人参加）、年間売上7,450万円（計画7,000万円）

ウ 異業種交流事業 みやみらい21、宇都宮創遊倶楽部

エ 女性ネットワークづくり事業 研修会開催12回、実参加者数13人（計画メンバー間の異業種交流や起業家への取組み）

オ 工業団地との連携交流事業 意見交換会開催2回

(3) 雇用促進

中小企業の雇用確保、求職者の職業能力向上等を支援した。

ア 労働保険事務組合 受託事業所214社（計画230社）

イ 若年者地域連携事業 インターンシップ支援28校、セミナー講師派遣111回、若年求職者合同企業説明会3回

ウ 事業主委託訓練先開拓事業 周知企業375社（計画100社）

エ 宇都宮地区雇用協会 求人説明会開催1回、就職情報懇談会開催2回、就職面接会開催2回（計画研修会開催2回、雇用機会創出5回）

オ ジョブ・カード事業 企業向け制度説明会開催5回、訓練協力企業135社、訓練計画認定企業22件、訓練開始企業21件

(4) 環境マネジメントの推進

企業における「循環型経営」を広く提唱する認証・登録制度の普及と認証取得を推進した。

ア エコアクション21普及事業 認証登録21社（計画30社）

イ 事業所版環境ISO認定証交付事業 認定証交付5社（計画15社）

ウ 環境にやさしい優良企業認定証交付事業 認定証交付15社（計画50社）

(5) 企業の社会的責任の啓発・普及

企業が健全性を維持し、社会への貢献活動を通して地域や消費者、取引先等から信頼される取組みを普及するため、CSR（企業の社会的責任）委員会からの提言について、事業化に取り組んだ。

ア 会報「天地人」に企業のCSR（企業の社会的責任）活動事例を連載（計画事業化）

イ CSR（企業の社会的責任）アンケート調査の実施

3 地域の振興

中心市街地の賑わいの創出、地域商業の活性化に取り組む商店街の支援等により、地域の振興に取り組んだ。

(1) 中心市街地活性化

中心市街地活性化法に基づく宇都宮市中心市街地活性化協議会を設立して運営すると共に、空き店舗対策事業及び商店街活性化支援を行った。

ア 宇都宮市中心市街地活性化協議会の設立と運営

- (ア) 設立総会の開催 4月24日
- (イ) 協議会の開催 開催回数4回
- (ウ) 幹事会の開催 開催回数3回
- (エ) 専門部会の開催 開催回数8回

イ 中心商業地新規出店促進事業 認定件数34件(計画30件)

ウ 中心市街地広域ソフト支援事業(計画 イベントの定着化)

(ア) 宇都宮中心商店街活性化委員会支援事業

支援イベント名 春のよ一元気まつり2009、秋のよ一元気まつり2009、中心商店街イルミネーション2009

(イ) 宇都宮中心商店街T-O-B-U活性化委員会支援事業

支援イベント名 第1回みやヒルズどっとこむ祭り、第1回みやのひなまつり事業

(2) 商業活性化

商店街事業への支援及び全市的なイベント支援により商業の活性化を支援した。

ア 通りの商業環境整備事業

- (ア) 池上通り商店街振興組合 ファサード整備事業の支援
- (イ) 宇都宮ユニオン通り商店街振興組合 集客拠点施設設置等検討会への支援

イ 商業祭(宮の市)

- (ア) 実施日 10月18日～11月1日(15日間)
- (イ) 集客数 90,000人
- (ウ) 内容 ミヤ・ジャズイン2009と宇都宮伝統文化フェスティバルと同時に開催し、併せて河内・上河内商工会地区事業所が参加した。(計画 他のイベントとの同時開催)

ウ 宇都宮市中心商店街連合会支援事業 共通駐車券発行枚数62,050枚(計画65,000枚)

エ 商店街通行量・来街者実態調査 実施日7月26日～27日(2日間)、調査報告書作成と

報告会の実施（計画 報告書の作成）

オ 商業経営改善支援事業 商店街研修会開催 2 回

カ 商店会等イベント支援 24 商店会等のイベント実施を支援

(3) 観光・集客交流

観光・集客交流事業を通して、まちの賑わい及びサービス産業等の創出を図った。

ア ジャズなどの地域資源活用集客事業 ミヤ・ジャズイン 2009 の開催

(ア) 実施日 10 月 31 日～11 月 1 日（2 日間）

(イ) 集客数 81,000 人（計画 90,000 人）

(ウ) 独立実行組織の組成は再検討とした。

イ 宇都宮餃子まつり 実施日 11 月 7 日～8 日（2 日間）、集客数 100,000 人（計画 100,000 人）

ウ ふるさと宮まつり 実施日 8 月 1 日～2 日（2 日間）、協賛金確保（計画 協賛金確保）

エ フェスタ in 大谷 実施日 9 月 5 日～6 日（2 日間）、集客数 28,000 人（計画 30,000 人）

オ おもてなし事業 宮のもの知り達人検定の実施、実施日 8 月 23 日、受験者 67 人

カ 宇都宮アンテナショップ「宮カフェ」事業 開店日 11 月 7 日、来店者数平均 29,670 人／月、購買者数平均 9,923 人／月

4 建議・要望活動の充実

地域経済の持続的成長を促進するために、提言・要望をそれぞれ関係する機関に提出した。

ア 第 46 回栃木県商工会議所議員大会提言要望（提出先：県内選出国會議員、栃木県知事、県議会議長、国土交通省宇都宮国道事務所長、独立行政法人雇用・能力開発機構理事長、東日本電信電話㈱代表取締役社長、日本商工会議所会頭）

イ 日本商工会議所会員大会決議「新内閣に期待する」要望（提出先：県内選出国會議員）

ウ 東北・山形・秋田新幹線の JR 宇都宮駅への全列車停車に関する要望（提出先：東日本旅客鉄道㈱代表取締役社長、大宮支社長）

エ 宇都宮市への平成 22 年度予算化及び措置要望（提出先：宇都宮市長・市議会議長）

オ 平成 22 年度税制改正に関する重点項目要望（提出先：県内選出国會議員）

5 財政基盤・組織体制の充実

当商工会議所が地域で唯一の総合経済団体として、中期事業計画に基づく成果目標の達成に向け積極的に事業を展開していくため、組織力の強化と財政基盤の安定に努めた。

(1) 組織強化

商工会議所の存立基盤である会員数増を図るため、会員加入促進運動を実施するとともに、部会、委員会、青年部、女性部活動を積極的に展開した。

ア 会員増強運動

8月～12月の5か月間実施した結果、年間加入件数は167件となり、年度末の会員数6,579事業所、特別会員数105事業所で、会員の組織率は、34.7%となった。

イ 部会、委員会活動

(ア) 部会 設置数10部会、開催回数43回

(イ) 委員会 設置数8委員会、開催回数33回

ウ 青年部、女性部事業

(ア) 青年部 開催回数71回、新会員8件（計画15件）

(イ) 女性部 開催回数62回、新会員3件（計画5件）

エ 商工会議所BCP（事業継続計画）策定

(2) 情報提供の充実

会員企業の定期的な情報誌である会報は、会員が求める内容掲載に努めた。また、ホームページを活用した地域ポータルサイト「うつのみやマップ」では、会員企業情報や地域情報を発信した。

ア 会報「天地人」の発行 発行日毎月10日、発行部数8,000部

イ 地域ポータルサイト「うつのみやマップ」からの地域情報発信 アクセス件数230,261件（計画50,000件）

ウ 中小企業景況調査 調査時期年4回四半期毎、調査企業39社、回収率62%（計画80%）

エ LOBO調査 調査時期毎月1回、調査団体・企業7箇所、回収率87%（計画80%）

(3) 情報化支援

インターネットを活用し、会員企業への経営や景況などの各種情報提供を図った。

ア 会員Eメール配信サービス「e-天地人」の配信 配信月2回（5日・20日）、配信回数24回、配信先609事業所、新規登録71事業所（計画20事業所）

イ 電子入札取次ぎ業務 取り扱い件数26件（計画10件）

(4) 広域経済交流の推進

河内商工会並びに上河内商工会との経済交流について事務局レベルによる協議会を開催し、宮の市（商業祭）に河内商工会から4事業所、上河内商工会から1事業所の参加を得た。

(5) 財政基盤強化

宇都宮商工会議所中期事業計画（平成20年度～22年度）の財政的な裏付けと健全で安定した財政基盤の確立を図るため、策定した中・長期財政計画（中期は平成21年度～25年度、長期は平成21年度～30年度）に基づき、財政収支に努めた。

(6) 共済業務の推進

会員企業の「安心」を支援する各種共済制度の加入普及に努めた。

ア 普通共済（ふれあい共済） 加入事業所数1,887事業所、加入者数5,362人、加入率33.7%（計画35%）

イ ベストウイズクラブ福祉制度キャンペーン 実施回数年2回、第1回全国1位、第2回全国2位

ウ 特定退職金共済制度 新規加入6件（計画25件）

エ 栃木県火災共済制度 新規加入7件（計画10件）

オ 共済還元事業の実施 利用者数649人（計画360人）

（ア） ふれあい共済日帰りバス 実施回数1回（1日）、参加者数27人

（イ） 巡回健康診断・成人病健診・日帰り人間ドック・PET健診 受診者数622人

Ⅲ 事項別状況

1 定款及び規約等

(1) 定款

平成22年3月29日施行

新	旧
(事業) 第7条 (略) (1)～(18) (略) <u>(19) 外国人技能実習生の受入れに関する事業を行うこと。</u> (20) 前各号に掲げるもののほか、本商工会議所の目的を達成するために必要な事業を行なうこと。	(事業) 第7条 (略) (1)～(18) (略) (19) 前各号に掲げるもののほか、本商工会議所の目的を達成するために必要な事業を行なうこと。

○改正理由

外国人技能実習生の受入れに関する事業については、平成22年7月1日施行の改正入管法（出入国管理及び難民認定法）により外国人の在留資格が変更されること、及び平成21年12月25日に公表された法務省の技能実習生の入国・在留管理に関する指針に基づき、法務省から定款等で明確な規定を設ける必要が生じたことにより、定款第7条に追加して事業を明確にするため。

(2) 規約・規則・規程・内規

職員の休日勤務に関する事務取り扱い内規の一部改正について

平成21年10月1日施行

新	旧
職員の休日勤務に関する事務取り扱い内規 宇都宮商工会議所就業規則第27条（振替休日）及び宇都宮商工会議所給与規則第9条（時間外勤務手当及び休日勤務手当）・第10条（時間外勤務手当及び休日勤務手当の支給）に基づく職員の休日勤務の取り扱いについては、次のとおり運用することとする。	職員の休日勤務に関する事務取り扱い内規 宇都宮商工会議所就業規則第27条（振替休日）及び宇都宮商工会議所給与規則第9条（時間外勤務手当及び休日勤務手当）・第10条（時間外勤務手当及び休日勤務手当の支給）に基づく職員の休日勤務の取り扱いについては、次のとおり運用することとする。

<p>1 4時間以内の労働時間については休日勤務手当を支給する。</p> <p>2 <u>4時間を超え8時間以内の労働時間については、労働した実時間を振替休日（時間単位で取得）とし、勤務日の前4週間、後8週間中を一括して取得する。</u></p> <p>3 <u>8時間を超える労働時間については休日勤務手当を支給する。</u></p> <p>4 <u>上記1及び2において振替休日を希望する者は、労働した実時間を振替休日（時間単位で取得）とし、勤務日の前4週間、後8週間の中で一括して取得する。</u></p> <p>5 職員の内、管理職については休日勤務手当を支給しないものとし、労働した実時間を振替休日（時間単位で取得）とし、勤務日の前4週間、後8週間の中で一括して取得する。</p> <p>6 休日勤務手当又は振替休日を取得しようとする者は、次の手続きを行う。</p> <p>(1) 休日勤務手当を取得しようとする者は、超過勤務命令簿に該当する勤務時間を記入する。</p> <p>(2) 振替休日を取得しようとする者は、振替休日簿（別途様式指定）に、該当する勤務時間及び振替日（振替時間を含む。）を記入する。</p> <p>7 休日勤務を命ぜられた者は、その勤務日の出勤簿に押印する。</p>	<p>1 4時間以内の労働時間については休日勤務手当を支給する。</p> <p>2 <u>4時間を超え1日の基本労働時間（8時間）までは半日分として、勤務日の前4週間、後8週間の中で振替休日を取得する。</u></p> <p>3 <u>1日の基本労働時間（8時間）を超える労働時間については休日勤務手当を支給する。</u></p> <p>4 <u>上記1において振替休日を希望するものは半日分として、勤務日の前4週間、後8週間の中で振替休日を取得する。</u></p> <p>5 <u>上記2において休日勤務手当の支給を受けず振替休日を希望するものは1日分として、勤務日の前4週間、後8週間の中で振替休日を取得する。</u></p> <p>6 職員の内、管理職については休日勤務手当を支給しないものとし、労働した実時間を振替休日（時間単位で取得）とし、勤務日の前4週間、後8週間の中で振替休日を取得する。</p> <p>7 休日勤務手当又は振替休日を取得しようとする者は、次の手続きを行う。</p> <p>(1) 休日勤務手当を取得しようとする者は、超過勤務命令簿に該当する勤務時間を記入する。</p> <p>(2) 振替休日を取得しようとする者は、振替休日簿（別途様式指定）に、該当する勤務時間及び振替日（振替時間を含む。）を記入する。</p>
--	---

8 振替休日となった日の出勤簿には、「振替1日」又は「振替〇時間」の表示をすることとする。

付 則

この内規は平成13年4月1日より適用する。

この内規は平成18年4月1日より適用する。

この内規は平成20年6月1日より適用する。

この内規は平成21年10月1日より適用する。

8 休日勤務を命ぜられた者は、その勤務日の出勤簿に押印する。

9 振替休日となった日の出勤簿には、振替休日
半日については「振替半日」又は振替休日1日
については「振替1日」の表示をすることとする。

付 則

この内規は平成13年4月1日より適用する。

この内規は平成20年6月1日より適用する。

2 組織

(1) 会員

ア 会員数

(平成22年3月31日現在)

区分	前年度末 会員数	新規 加入者数	特別会員へ の移行数	特別会員か らの移行数	脱退者数	年度末 会員数
個人	1,966	86	△3	0	144	1,905
法人	4,688	74	△10	3	152	4,603
団体	71	0	0	0	0	71
計	6,725	160	△13	3	296	6,579

(ア) 業種別会員数及び特別会員数

業 種	会員数	比率 (%)	特別会員数	比率 (%)
鉱 業	19	0.3	0	0
建 設 業	1,270	19.3	17	16.2
製 造 業	783	11.9	23	21.9
電気・ガス・熱供給・水道業	4	0.1	0	0
運 輸・通 信 業	139	2.1	12	11.4
卸 売 業	615	9.3	14	13.4
小 売 業	1,321	20.1	11	10.5
飲 食 業	519	7.9	1	0.9
金 融・保 険 業	140	2.1	2	1.9
不 動 産 業	171	2.6	0	0
サ ー ビ ス 業	1,598	24.3	25	23.8
計	6,579	100.0	105	100.0

(イ) 地域別会員数及び特別会員数

地 区 内	地 区 外	計
6,579	105	6,684

(ウ) 会費負担口数別会員数及び特別会員数

3口～10口

口 数	3	4	5	6	7	8	9	10
会員・特別会員数	3,972	1,449	603	176	82	62	30	115
総口数	11,916	5,796	3,015	1,056	574	496	270	1,150

11口～30口

口 数	11	13	14	15	17	20	25	28	30
会員・特別会員数	1	1	1	18	1	21	5	1	12
総口数	11	13	14	270	17	420	125	28	360

40口～150口

口 数	40	50	70	85	100	105	110	130	150
会員・特別会員数	2	55	8	23	1	21	1	1	17
総口数	80	2,750	560	1,955	100	2,205	110	130	2,550

170口～340口

口 数	170	340	合 計
会員・特別会員数	4	1	6,684
総口数	680	340	36,991

(エ) 会費負担組織別口数

区 分	会 員			特別会員	計
	個 人	法 人	団 体		
口 数	5,876	29,851	780	484	36,991

イ 部 会 (10部会)

部 会 名	分 科 会 名	所 属 業 種	部 会 員 数 (人)
商 業 小 売 部 会	食 料 品 分 科 会 衣 料 ・ 身 の 回 り 品 分 科 会 一 般 小 売 分 科 会 大 規 模 小 売 店 舗 分 科 会	生 鮮、一 般 食 品 衣 料 品 ・ 身 の 回 り 品 家 庭 用 品、文 化 用 品、燃 料、医 薬 ・ 化 粧 品、一 般 小 売 大 型 店 (売 場 面 積 1,000 m ² 超)	1,202
商 業 卸 部 会	繊 維 ・ 身 の 回 り 品 分 科 会 食 料 品 分 科 会 機 械 器 具 分 科 会 一 般 卸 分 科 会	繊 維 ・ 身 の 回 り 品 生 鮮、一 般 食 料 品 機 械 ・ 器 具 医 薬 ・ 化 粧 品、家 具 ・ 建 具、什 器、一 般 卸	629
金 属 工 業 部 会	金 属 分 科 会 金 属 製 品 分 科 会 電 気 分 科 会	金 属 金 属 製 品 電 気	338
一 般 工 業 部 会	化 学 工 業 分 科 会 繊 維 工 業 分 科 会 印 刷 ・ 紙 工 業 分 科 会 鉱 業 ・ 土 石 製 品 分 科 会 諸 工 業 分 科 会	化 学 工 業 繊 維 工 業 印 刷 ・ 紙 工 業 鉱 業 ・ 土 石 製 品 諸 工 業	366
食 品 工 業 部 会		食 料 品 飲 料、飼 料、た ば こ 製 造 業	119
建 設 部 会	総 合 工 事 分 科 会 専 門 工 事 分 科 会 設 計 ・ 測 量 サービス 分 科 会	総 合 工 事 専 門 工 事 設 計 ・ 測 量 サービス	1,441
金 融 部 会	銀 行 分 科 会 生 命 保 険 分 科 会 損 害 保 険 分 科 会 証 券 分 科 会	銀 行 生 命 保 険 損 害 保 険 証 券	142
交 通 運 輸 部 会	旅 客 運 輸 分 科 会 貨 物 運 輸 分 科 会 販 売 分 科 会 整 備 分 科 会	旅 客 運 輸 貨 物 運 輸 販 売 整 備	414
環 境 衛 生 部 会	ホ テ ル ・ 旅 館 業 分 科 会 飲 食 業 分 科 会 理 容 業 分 科 会 美 容 業 分 科 会 ク リ ー ニ ン グ ・ 浴 場 業 分 科 会	ホ テ ル ・ 旅 館 料 理 ・ 飲 食 理 容 美 容 ク リ ー ニ ン グ ・ 浴 場	773
情 報 ・ サ ー ビ ス 部 会	情 報 サ ー ビ ス 分 科 会 一 般 サ ー ビ ス 分 科 会	情 報 処 理、電 気 ・ 通 信、広 告 等 不 動 産、個 人 教 授 所、事 業 ・ 専 門 サ ー ビ ス 業	1,260
計			6,684

ウ 委員会（8委員会）

委員会名	委員数	主な調査・研究事項
企画運営委員会	11	<ul style="list-style-type: none"> ・財政基盤の確立について ・組織体制の充実について ・委員会の活性化について ・振興委員制度のあり方について
会員交流委員会	14	<ul style="list-style-type: none"> ・会員サービス事業について ・情報収集と提供のあり方について ・会員交流について
新交通システムを 考える委員会	24	<ul style="list-style-type: none"> ・新交通システム（LRTを含む）について
まちづくり委員会	31	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源の発掘について ・中心市街地の活性化について ・再開発を含む街づくりについて ・スポーツを活用した街づくりについて
元気な企業づくり 委員会	20	<ul style="list-style-type: none"> ・税制や事業承継について ・制度融資のあり方について ・ものづくり支援について ・IT社会における地方都市での企業経営のあり方について
都市観光委員会	18	<ul style="list-style-type: none"> ・都市観光のあり方について ・都市観光資源の発掘・活用について
CSR（企業の社会的責任）委員会	15	<ul style="list-style-type: none"> ・企業の環境保全対策について ・企業の社会的責任について
国際交流委員会	15	<ul style="list-style-type: none"> ・広域連携のあり方について ・国際経済、国際交流について ・輸出入拡大について ・国際交流団体について
計	148	

(2) 特別会員

単位：人

区分	前年度末 特別会員数	新規 加入者数	会員への 移行数	会員からの 移行数	脱退者数	年度末特別 会員数
個人	20	4	0	10	6	28
法人	87	3	△3	3	14	76
団体	1	0	0	0	0	1
計	108	7	△3	13	20	105

(3) 役員

ア 役員の数及び実数

(平成22年3月31日現在)

区分	定数(人)	実数(人)
会 頭	1	1
副 会 頭	4	4
専 務 理 事	1	1
常 務 理 事	1	1
理 事	1	1
常 議 員	45	45
監 事	3	3
計	56	56

イ 役員の名

役員名	氏 名	企 業 名・役 職 名	企 業 の 業 種
会 頭	築 郁 夫	(株)福田屋百貨店取締役会長	百貨店
副 会 頭	北 村 光 弘	(株)横倉本店代表取締役会長	酒類卸
副 会 頭	松 尾 則 久	富士重工業(株)顧問	航空機・環境製品製造
副 会 頭	須 賀 英 之	学校法人須賀学園副理事長・宇都宮共和大学学長	高等教育機関
副 会 頭	藤 沢 智	(株)足利銀行代表執行役頭取	銀行
専務理事	野 澤 不二夫	宇都宮商工会議所	
常務理事	渡 辺 政 行	宇都宮商工会議所	
理事・事務局長	小 関 秀 明	宇都宮商工会議所	
常 議 員	斎 藤 高 藏	斎藤商事(株)代表取締役社長	菓子製造卸小売

役員名	氏名	企業名・役職名	企業の業種
常議員	青木利光	(株)アオショー代表取締役会長	ユニフォーム、厨房用品卸小売
常議員	大谷伸	(株)オータニ代表取締役会長	スーパーマーケット
常議員	野澤榮一郎	マルウ製菓(株)代表取締役	米菓製造
常議員	松本典文	環境整備(株)取締役会長	総合ビル管理
常議員	中津正修	トヨタウッドユーホーム(株)代表取締役社長	土木建築工事
常議員	藤井昌一	藤井産業(株)代表取締役社長	電気機器卸
常議員	半田芳正	東野交通(株)取締役社長	旅客運送
常議員	青木直樹	青源味噌(株)代表取締役社長	味噌製造
常議員	飯塚真玄	(株)TKC代表取締役会長	情報処理サービス
常議員	上野泰男	(株)サンシャイン代表取締役社長	ホテル
常議員	瓦井利宗	光機材(株)代表取締役会長	高圧ガス、溶接器材、機械工具販売業
常議員	関口快流	(株)関口代表取締役社長	菓子類卸
常議員	高柳實	東野タクシー(株)代表取締役	旅客運送
常議員	竹石俊太	(株)竹石紙店代表取締役会長	紙類卸
常議員	福田治雄	(株)丸治代表取締役	ホテル
常議員	野村栄治	(株)東武宇都宮百貨店代表取締役副社長	百貨店
常議員	青木勲	北関東総合警備保障(株)代表取締役社長	警備保障
常議員	宇佐美修	第一測工(株)代表取締役会長	測量・土木建設
常議員	笠原正人	アサヒタクシー(株)代表取締役社長	旅客運送
常議員	金中烈	(株)南大門代表取締役	遊技場
常議員	酒井淳	(株)酒井建築設計事務所代表取締役会長	建築設計
常議員	若月章男	鈴運メンテック(株)代表取締役	廃棄物収集運搬・処分
常議員	関裕	東日本電信電話(株)栃木支店理事支店長	電気通信
常議員	赤塚博実	(株)カネマス代表取締役	自動車用部品卸
常議員	飯村慎一	光陽電気工事(株)代表取締役社長	電気工事
常議員	伊澤通郎	(株)宇都宮伊澤屋代表取締役社主	呉服小売
常議員	加治康正	加治金属工業(株)代表取締役社長	金属表面処理
常議員	喜谷辰夫	トヨタカローラ栃木(株)代表取締役社長	自動車販売
常議員	小島章利	(株)コジマ代表取締役会長	家庭用電気機械器具小売
常議員	佐藤節	パスキン工業(株)代表取締役	コンクリート製品製造
常議員	仙波富美雄	(株)栃木銀行専務取締役	銀行

役員名	氏 名	企 業 名・役 職 名	企 業 の 業 種
常 議 員	辻 裕 司	(株)辻由取締役社長	建設資材卸
常 議 員	徳 永 昭 一	野村証券(株)宇都宮支店支店長	証券
常 議 員	林 啓 二	レオン自動機(株)代表取締役社長	菓子機械製造
常 議 員	廣 田 鶴 男	元気寿司(株)取締役会長	寿司販売
常 議 員	増 渕 正 二	フタバ食品(株)代表取締役社長	総合食料品製造
常 議 員	若 井 勲	(株)かましん代表取締役	スーパーマーケット
常 議 員	小 林 敏 男	小林印刷(株)代表取締役社長	印刷
常 議 員	仲 田 俊 夫	仲田総業(株)代表取締役	産業廃棄物収集運搬
常 議 員	辻 博 明	(株)浄邦堂専務取締役	葬祭
常 議 員	中 江 勝 男	西川レベックス(株)代表取締役	寝具製造
常 議 員	田 中 彰	宇都宮証券(株)取締役社長	証券
常 議 員	増 山 郁 夫	(株)フジスタッフ取締役副社長	人材派遣
常 議 員	清 水 史 夫	郵便局(株)宇都宮中央郵便局局長	郵政事業
監 事	柿 沼 賢	宇都宮市商店街連盟会長	商店街団体
監 事	川 村 壽 文	川村公認会計士事務所所長	公認会計士
監 事	八 城 光 男	五十二電気工事(株)代表取締役	電気工事

- 増 山 瑞比古 職務執行者の変更(平成21年4月1日)により常議員1名欠員となる。
- 増 山 郁 夫 通常議員総会・常議員会(平成21年6月22日)により常議員就任
- 清 水 史 夫 通常議員総会・常議員会(平成21年6月22日)により常議員就任
- 若 月 章 男 (株)鈴運から鈴運メンテック(株)へ変更(平成22年2月1日)

(4) 議員

1号議員(66人)

氏 名	企 業 名・役 職 名	企 業 の 業 種
川 村 壽 文	川村公認会計士事務所所長	公認会計士
青 木 利 光	(株)アオショー代表取締役	ユニフォーム、厨房用品卸小売
野 澤 榮一郎	マルウ製菓(株)代表取締役	米菓製造
瓦 井 利 宗	光機材(株)代表取締役会長	高圧ガス、溶接器材、機械工具販売業
竹 石 俊 太	(株)竹石紙店代表取締役会長	紙類卸
笠 原 正 人	アサヒタクシー(株)代表取締役社長	旅客運送

氏名	企業名・役職名	企業の業種
喜谷辰夫	トヨタカローラ栃木(株)代表取締役社長	自動車販売
佐藤節	パスキン工業(株)代表取締役	コンクリート製品製造
清水史夫	郵便局(株)宇都宮中央郵便局局長	郵政事業
田代好孝	(有)みどりや化粧品店代表取締役	化粧品小売
田嶋章夫	(株)ホテルニューイタヤ常務取締役	ホテル
笠原純	日本通運(株)宇都宮支店支店長	運輸
坂井俊司	(有)春日屋商店代表取締役	酒類小売
鈴木康夫	(株)スズテック代表取締役	農業機械製造
藤原宏史	(有)藤原設計事務所代表取締役	建築設計
大塚俊男	関東信越税理士会宇都宮支部支部長	税理士団体
上野晃一	(有)家具の上野代表取締役	家具小売
中島理	ミュキ建設(株)代表取締役	建設
檜山幸雄	(名)うさぎや商店代表社員	菓子製造・販売
石島洋	税理士法人石島会計総務部長	税理士
中村喜久美	(株)陽南荘宇都宮グランドホテル代表取締役会長	ホテル
青木栄久	(株)オーリス代表取締役社長	建設資材製造・販売
上野和夫	(有)旅館藤江代表取締役	旅館
柿沼光子	(株)雅洞専務取締役	和菓子製造販売
里村佳行	(株)ビッグツリー代表取締役社長	総合スポーツクラブ
店橋成和	(有)店橋旅館(宇都宮ステーションホテル)代表取締役	ホテル
長谷川正	(有)長谷川時計店代表取締役	時計小売
最上勝弘	(株)十五代表取締役	不動産
入江操	宇都宮オリオン通り商店街振興組合理事長	商業団体
岡安規男	関東総合開発(株)代表取締役	不動産
片岡泰三	(株)アトムエンジニアリング代表取締役	情報サービス(ソフトウェア)
篠崎昌平	(株)シノザキ取締役会長	材木・建材販売卸
鈴木隆之	鈴木服飾(株)代表取締役	衣料・身の回り品小売
花田静子	明花商事(株)専務取締役	食料、飲料品卸
甫立和也	富士通(株)栃木支店支店長	情報通信機械器具製造
野口和孝	マ・マーマカロニ(株)代表取締役社長	食料品製造業
宇賀神一二夫	キヤノン(株)宇都宮事業所総務部専任主幹	事務機・光学機器製造

氏 名	企 業 名・役 職 名	企 業 の 業 種
青 柳 勝 男	朝日不動産(株)代表取締役	不動産
入 江 和 夫	大幹建設(株)代表取締役	建設
上 野 勝 弘	上陽工業(株)代表取締役	建設
助 川 通 泰	宇都宮二荒山神社代表役員・宮司	宗教法人神社神道
深 澤 雄 一	(株)フカサワ代表取締役	梱包機械類包装資材卸
村 田 一 郎	村田発條(株)代表取締役社長	輸送用機械器具製造
皆 川 俊 廣	(株)テイエフシー代表取締役	総合スポーツクラブ
森 野 良 幸	(株)愛全重車輛代表取締役	建設機械ディーラー
横 松 宏 明	(株)横松建築設計事務所代表取締役	建築設計
横 山 幸 子	横山法律事務所所長	弁護士
秋 本 薫	(株)アキモ代表取締役社長	漬物製造
朝 稲 文 江	(株)ステップワーク日光代表取締役社長	有料職業紹介・労働者派遣
安 藤 英 夫	(株)安藤設計代表取締役	建築設計
飯 村 悟	(株)飯村石材工業代表取締役社長	石工事
岡 崎 善 胤	(株)不二ドライ代表取締役社長	クリーニング
木 内 裕 祐	(株)五光宇都宮店執行役員経営企画室室長	イベント・ディスプレイ
熊 本 勇 治	(株)熊本商店代表取締役社長	鉄鋼
佐 藤 忠 雄	興新特殊鋼(株)代表取締役	特殊鋼販売
佐 畑 浩 司	東都工業(株)代表取締役	金属加工
善 林 隆 充	(株)マルゼン代表取締役	繊維製品製造卸・福祉用品リース販売
高 久 和 男	イーランド(株)代表取締役	給食受託
高 山 實	(株)太陽警備保障代表取締役	警備
生 出 栄	栃木信用金庫宇都宮営業部常務理事	銀行
星 野 隆 一	富士興産(株)代表取締役	不動産
町 田 卓 大	(株)町田建塗工業代表取締役	左官工事
村 上 龍 也	(株)村上代表取締役	公衆浴場
村 上 篤三郎	(株)たいらや代表取締役	小売業(スーパー)
村 上 芳 弘	日東石油(株)代表取締役	石油製品卸
矢 治 和 之	(株)ロココ企画装飾代表取締役	イベント・式典の企画、会場設営

議員職務執行者の変更等

平成21年4月20日 富士通(株)栃木支店支店長青柳克隆氏から同支店長甫立和也氏に変更

平成21年7月 1日 栃木信用金庫宇都宮営業部常務理事長博信氏から同常務理事生出栄氏に変更
 平成21年8月20日 ㈱北村金物代表取締役北村長栄氏退任

2号議員（46人）

部 会 名	氏 名	企 業 名 ・ 役 職 名	企 業 の 業 種
商 業 小 売 (7 人)	柿 沼 賢 大 谷 伸 伊 澤 通 郎 若 井 勲 竹之内 秀 幸 宮 川 経 広 利根川 節 二	宇都宮市商店街連盟会長 ㈱オータニ代表取締役会長 ㈱宇都宮伊澤屋代表取締役社主 ㈱かましん代表取締役 宇都宮ステーション開発㈱代表取締役社長 ㈱ヨークベニマル北関東事業部栃木ゾーンマネージャー ㈱東京インテリア家具専務取締役	商店街団体 スーパーマーケット 呉服小売 スーパーマーケット 各種商品小売 スーパーマーケット 家具小売
商 業 卸 (5 人)	関 口 快 流 赤 塚 博 実 辻 裕 司 田野邊 大 介 船 田 雅 弘	㈱関口代表取締役社長 ㈱カネマス代表取締役 ㈱辻由取締役社長 宇印宇都宮青果㈱代表取締役社長 コクヨ北関東販売㈱代表取締役社長	菓子類卸 自動車用部品卸 建設資材卸 青果物卸売 事務用品卸
金 属 工 業 (3 人)	武 藤 俊 夫 吉 村 憲 光 黒 川 知 祐	㈱ミットヨ宇都宮事業所取締役所長 ㈱三洋製作所代表取締役社長 ㈱日工社栃木事業本部代表取締役専務	精密測定器製造 事務用品機械器具製造 航空機部品・補助装置組立
一 般 工 業 (3 人)	小 林 敏 男 中 江 勝 男 谷田部 峻	小林印刷㈱代表取締役社長 西川レバックス㈱代表取締役 谷田部石材販売㈱取締役会長	印刷 寝具製造 石工品製造
食 品 工 業 (1 人)	青 木 直 樹	青源味噌㈱代表取締役社長	味噌製造
建 設 (9 人)	八 城 光 男 宇佐美 修 酒 井 淳 飯 村 慎 一 柴 田 恒 男 菊 池 三紀男 菊 池 茂	五十二電気工事㈱代表取締役 第一測工㈱代表取締役会長 ㈱酒井建築設計事務所代表取締役会長 光陽電気工事㈱代表取締役社長 柴田建設㈱代表取締役 ㈱菊地組代表取締役 山本建設㈱代表取締役社長	電気工事 測量・土木建設 建築設計 電気工事 土木建築工事 土木建築工事 土木建築工事

部 会 名	氏 名	企 業 名 ・ 役 職 名	企 業 の 業 種
	神 宮 晃 荒 木 佳 昭	日神工業(株)代表取締役社長 (株)関電工栃木支店執行役員栃木支店長	設備工事 一般電気工事
金 融 (1 人)	秋 澤 秀 憲	アクサ生命保険(株)宇都宮支社支社長	生命保険
交 通 運 輸 (3 人)	高 柳 實 若 月 章 男 保 坂 正 裕	東野タクシー(株)代表取締役 鈴運メンテック(株)代表取締役 ブリヂストンタイヤ栃木販売(株)代表取締役社長	旅客運送 廃棄物収集運搬・処理 自動車用品卸
環 境 衛 生 (5 人)	上 野 泰 男 福 田 治 雄 廣 田 鶴 男 安 野 真 伊 藤 信 夫	(株)サンシャイン代表取締役社長 (株)丸治代表取締役 元気寿司(株)取締役会長 (株)アトム取締役 協宇都宮餃子会代表理事	ホテル ホテル 寿司店 飲食 事業協同組合
情 報 ・ サ ー ビ ス (9 人)	須 賀 英 之 金 中 烈 関 裕 仲 田 俊 夫 辻 博 明 稲 垣 宜 昭 加 藤 紀 夫 田 辺 勇 治 高 橋 和 夫	学校法人須賀学園副理事長・宇都宮共和大学学長 (株)南大門代表取締役 東日本電信電話(株)栃木支店理事支店長 仲田総業(株)代表取締役 (株)浄邦堂専務取締役 東京電力(株)栃木支店宇都宮支社支社長 (株)ケイエムシー代表取締役社長 東京ガス(株)宇都宮支社支社長 (株)大高商事代表取締役	高等教育機関 遊技場 電気通信 産業廃棄物収集運搬 葬祭 電力供給 受託開発ソフトウェア ガス事業 ビルメンテナンス

3号議員（21人）

氏 名	企 業 名 ・ 役 職 名	企 業 の 業 種
築 郁 夫	(株)福田屋百貨店取締役会長	百貨店
北 村 光 弘	(株)横倉本店代表取締役会長	酒類卸
松 尾 則 久	富士重工業(株)顧問	航空機・環境製品製造
藤 沢 智	(株)足利銀行代表執行役頭取	銀行
斎 藤 高 藏	斎藤商事(株)代表取締役社長	菓子製造卸小売
松 本 典 文	環境整備(株)取締役会長	総合ビル管理
中 津 正 修	トヨタウッドユーホーム(株)代表取締役社長	土木建築工事

氏名	企業名・役職名	企業の業種
藤井昌一	藤井産業(株)代表取締役社長	電気機器卸
半田芳正	東野交通(株)取締役社長	旅客運送
飯塚真玄	(株)TKC代表取締役会長	情報処理サービス
野村栄治	(株)東武宇都宮百貨店代表取締役副社長	百貨店
青木勲	北関東総合警備保障(株)代表取締役社長	警備保障
加治康正	加治金属工業(株)代表取締役社長	金属表面処理
小島章利	(株)コジマ代表取締役会長	家庭用電気機械器具小売
仙波富美雄	(株)栃木銀行専務取締役	銀行
徳永昭一	野村証券(株)宇都宮支店支店長	証券
林啓二	レオン自動機(株)代表取締役社長	菓子機械製造
増渕正二	フタバ食品(株)代表取締役社長	総合食料品製造
田中彰	宇都宮証券(株)取締役社長	証券
増山郁夫	(株)フジスタッフ取締役副社長	人材派遣
長谷川静夫	(株)カンセキ代表取締役社長	ホームセンター

(5) 部会長等

ア 商業小売部会

役名	氏名	企業名・役職名	業種
部会長	斎藤高藏	斎藤商事(株)代表取締役社長	菓子製造卸小売
副部会長	柿沼賢	宇都宮市商店街連盟会長	商店街団体
副部会長	野村栄治	(株)東武宇都宮百貨店代表取締役副社長	百貨店
副部会長	大谷伸	(株)オータニ代表取締役会長	スーパーマーケット
食料品 分科会長			
副分科会長	坂井俊司	(有)春日屋商店代表取締役	酒類小売業
衣料・身の回り品 分科会長	伊澤通郎	(株)宇都宮伊澤屋代表取締役社主	呉服小売業
一般小売 分科会長	田代好孝	(有)みどりや化粧品店代表取締役	化粧品・雑貨小売
副分科会長	長谷川正	(有)長谷川時計店代表取締役	時計小売
大規模小売店舗 分科会長	利根川節二	(株)東京インテリア家具専務取締役	家具小売
副分科会長	若井勲	(株)かましん代表取締役	スーパーマーケット

イ 商業卸部会

役名	氏名	企業名・役職名	業種
部長	関口 快流	(株)関口代表取締役社長	菓子類卸
副部長	青木 利光	(株)アオシヨ一代表取締役	ユニホーム、厨房用品卸小売
副部長	瓦井 利宗	光機材(株)代表取締役会長	工業資材卸
副部長	藤井 昌一	藤井産業(株)代表取締役社長	電設、建設資材卸
繊維・身の回り品			
分科会長	福本 義隆	南和商事(株)代表取締役会長	繊維類卸
副分科会長	渡部 忠丈	(株)渡部代表取締役	家庭用品卸
食料品			
分科会長	渡邊 幸富	(株)渡邊商事代表取締役社長	その他食料飲料卸
副分科会長	花田 静子	明花商事(株)専務取締役	その他食料飲料卸
機械器具			
分科会長	赤塚 博実	(株)カネマス代表取締役	自動車用部品卸
副分科会長	堀 浩一	パナソニック(株)関東支店支店長	電気機械器具製造卸
一般卸			
分科会長	辻 裕司	(株)辻由取締役社長	セメント建築材卸
副分科会長	北村 長栄	(株)北村金物代表取締役	建築金物卸

ウ 金属工業部会

役名	氏名	企業名・役職名	業種
部長	林 啓二	レオン自動機(株)代表取締役社長	食品機械製造
副部長	吉村 憲光	(株)三洋製作所取締役社長	事務用品機械製造
副部長	村田 一郎	村田発條(株)代表取締役	スプリング製造
副部長	武藤 俊夫	(株)ミットヨ宇都宮事業取締役所長	精密測定器製造
金属			
分科会長	加治 康正	加治金属工業(株)代表取締役社長	航空部品製造
金属製品			
分科会長	鈴木 康夫	スズテック(株)代表取締役	農業機械製造
副分科会長	佐畑 浩司	東都工業(株)代表取締役社長	航空部品製造
電気			
分科会長	早瀬 昭彦	パナソニック(株)AVCネットワーク社宇都宮工場長	テレビ製造
副分科会長	室井 重治	日本信号(株)宇都宮事業所執行役員事業所長	交通信号保安機具製造

エ 一般工業部会

役名	氏名	企業名・役職名	業種
部長	小林 敏男	小林印刷(株)代表取締役社長	印刷
副部長	中江 勝男	西川レベックス(株)代表取締役	寝具製造
副部長	佐藤 節	パスキン工業(株)代表取締役	コンクリート製品製造
副部長	谷田部 峻	谷田部石材販売(株)取締役会長	石材加工
化学工業			
分科会長	村田 友次	日本サーファクタント工業(株)宇都宮事業所事業所長代理	界面活性剤製造

役名	氏名	企業名・役職名	業種
繊維工業 分科会長 副分科会長	間垣純 佐藤裕信	(株)東京スタイルソーイング宇都宮代表取締役 (株)マルサ代表取締役	縫製 縫製
印刷・紙工業 分科会長 副分科会長	小室鉄也 斎藤正治	王子チョダコテナー(株)宇都宮工場工場長 (株)ダイサン宇都宮代表取締役	段ボール製造 印刷
鉱業・土石製品 分科会長 副分科会長	石下年資 戸田正明	大谷石材協同組合代表理事 戸田研磨工業(株)代表取締役	協同組合 研磨布紙製造
諸工業 分科会長 副分科会長	山本金生 小倉和己	(株)マイツ・コーポレーション代表取締役社長 (株)ノイプランニング代表取締役	事務機器製造 看板標識製造

オ 食品工業部会

役名	氏名	企業名・役職名	業種
部会長 副部会長 副部会長 副部会長	青木直樹 増渕正二 野口和孝 秋本薫	青源味噌(株)代表取締役社長 フタバ食品(株)代表取締役 マ・マーマカロニ(株)代表取締役社長 (株)アキモ代表取締役社長	味噌製造 食料品製造 麺類製造 漬物製造

カ 建設部会

役名	氏名	企業名・役職名	業種
部会長 副部会長 副部会長	酒井淳 八城光男 宇佐美修	(株)酒井建築設計事務所代表取締役会長 五十二電気工事(株)代表取締役 第一側工(株)取締役会長	建築設計業 電気工事業 土木建築サービス業
総合工事 分科会長 副分科会長	上野勝弘 中津正修	上陽工業(株)代表取締役 トヨタウッドニューホーム(株)代表取締役社長	総合建築業 〃
専門工事 分科会長 副分科会長	飯村慎一 田中英治	光陽電気工事(株)代表取締役社長 (株)田中工業代表取締役	電気工事業 給排水・衛生設備工事業
設計・測量サービス 分科会長 副分科会長	藤原宏史 横松宏明	(有)藤原設計事務所代表取締役 (株)横松建築設計事務所代表取締役	建築設計業 〃

キ 金融部会

役名	氏名	企業名・役職名	業種
部長	仙波 富美雄	(株)栃木銀行常務取締役	銀行
副部長	徳永 昭一	野村証券(株)宇都宮支店支店長	証券
副部長	田中 彰	宇都宮証券(株)取締役社長	証券
副部長	秋澤 秀憲	アクサ生命保険(株)宇都宮支社支社長	生命保険
銀行			
分科会長	山野 年成	(株)みずほ銀行宇都宮支店支店長	銀行
副分科会長	宮沢 恵	(株)常陽銀行宇都宮支店支店長	〃
副分科会長	小林 晃	(株)りそな銀行宇都宮支店営業部長	〃
生命保険			
分科会長	安部 謙志	大同生命保険(株)宇都宮支社支社長	生命保険
副分科会長	國元 卓	日本生命保険(相)宇都宮支社支社長	〃
副分科会長	宮武 和信	住友生命保険(相)栃木支社支社長	〃
損害保険			
分科会長	蒲池 洋	三井住友海上火災保険(株)栃木支店支店長	損害保険
副分科会長	田中英志	東京海上日動火災保険(株)栃木支店支店長	〃
副分科会長	平 純孝	あいおい損害保険(株)栃木支店支店長	〃
証券			
分科会長	香川 隆宣	大和証券(株)宇都宮支店支店長	証券
副分科会長	森木田 進	日興コーディアル証券(株)宇都宮支店支店長	〃
副分科会長	上原 唯之	中原証券(株)宇都宮支店支店長	〃

ク 交通運輸部会

役名	氏名	企業名・役職名	業種
部長	高柳 實	東野タクシー(株)代表取締役	旅客運輸
副部長	若月 章男	鈴運メンテック(株)代表取締役社長	貨物運輸
副部長	喜谷 辰夫	トヨタカローラ栃木(株)代表取締役社長	販売
副部長	森野 良幸	(株)愛全重車輛代表取締役社長	整備
旅客運輸			
分科会長	笠原 正人	アサヒタクシー(株)代表取締役社長	旅客運輸
副分科会長	中村 成一	東日本旅客鉄道(株)宇都宮駅駅長	〃
貨物運輸			
分科会長	笠原 秀人	笠原運送(株)代表取締役	貨物運輸
副分科会長	笠原 純	日本通運(株)宇都宮支店支店長	〃
販売			
分科会長	保坂 正裕	ブリヂストンタイヤ栃木販売(株)代表取締役社長	販売
副分科会長	赤羽根 誠	(株)ホンダカーズ栃木常務取締役	〃
整備			
分科会長	實川 光	(株)実川自動車代表取締役	整備
副分科会長	間屋口 健次	(有)吉田自動車整備工場代表取締役	〃

ケ 環境衛生部会

役名	氏名	企業名・役職名	業種
部長	福田 治雄	(株)丸治代表取締役	ホテル
副部長	店橋 成和	(有)店橋旅館代表取締役 (宇都宮ステーションホテル)	〃
副部長	伊藤 信夫	(協)宇都宮餃子会代表理事	餃子事業協同組合
副部長	村上 龍也	(株)村上代表取締役	公衆浴場
ホテル・旅館業			
分科会長	上野 和夫	(有)旅館藤江代表取締役	旅館
副分科会長	田嶋 章夫	(株)板屋常務取締役	ホテル
飲食業			
分科会長	坂本 富治	(株)きらく代表取締役	飲食
副分科会長	田中 米作	(株)ヨコハマ商事代表取締役	〃
理容業			
分科会長	立川 真智男	(有)オバコサロンドヘム代表取締役社長	理容
副分科会長	石田 挺留貢	サロンドヴァリエ代表	〃
美容業			
分科会長	黒子 和夫	栃木県美容業生活衛生同業組合宇都宮支部長	美容
副分科会長	福田 訓	ヘアサロンサトシ代表	〃
クリーニング・浴場業			
分科会長	岡崎 善胤	(株)不二ドライ代表取締役社長	クリーニング
副分科会長	柿沼 康夫	前田クリーニング商会代表	〃

コ 情報・サービス部会

役名	氏名	企業名・役職名	業種
部長	松本 典文	環境整備(株)取締役会長	総合ビル管理
副部長	青木 勲	北関東総合警備保障(株)代表取締役社長	警備保障
副部長	稲垣 宜昭	東京電力(株)宇都宮支社支社長	電力供給
副部長	片岡 泰三	(株)アトムエンジニアリング代表取締役社長	ソフトウェア開発
情報サービス			
分科会長	関 裕	東日本電信電話(株)栃木支店理事支店長	電気通信
副分科会長	加藤 紀夫	(株)ケイエムシー代表取締役社長	ソフトウェア開発
一般サービス			
分科会長	里村 佳行	(株)ビッグツリー代表取締役社長	総合スポーツクラブ
副分科会長	助川 通泰	宇都宮二荒山神社代表役員・宮司	神社

(6) 委員長等

ア 企画運営委員会（11人）

役名	氏名	企業名・役職名
委員長	増 渕 正 二	フタバ食品(株)代表取締役社長
副委員長	菊 池 茂	山本建設(株)代表取締役社長
委員	酒 井 淳	(株)酒井建築設計事務所代表取締役会長
委員	中 村 喜久美	(株)陽南荘宇都宮グランドホテル代表取締役会長
委員	秋 澤 秀典	アクサ生命保険(株)宇都宮支社支社長
委員	吉 村 憲光	(株)三洋製作所代表取締役社長
委員	安 藤 英夫	(株)安藤設計代表取締役
委員	熊 本 勇治	(株)熊本商店代表取締役社長
委員	高 山 實	(株)太陽警備保障代表取締役
委員	村 上 芳弘	日東石油(株)代表取締役
委員	大 矢 裕啓	大矢商事(有)代表取締役

イ 会員交流委員会（14人）

役名	氏名	企業名・役職名
委員長	里 村 佳 行	(株)ビッグツリー代表取締役社長
副委員長	若 井 勲	(株)かましん代表取締役
委員	青 木 利 光	(株)アオショー代表取締役会長
委員	竹 石 俊 太	(株)竹石紙店代表取締役会長
委員	柴 田 恒 男	柴田建設(株)代表取締役
委員	坂 井 俊 司	(有)春日屋商店代表取締役
委員	田 野 邊 大 介	宇印宇都宮青果(株)代表取締役社長
委員	加 藤 紀 夫	(株)ケイエムシー代表取締役社長
委員	柿 沼 光 子	(株)雅洞専務取締役
委員	篠 崎 昌 平	(株)シノザキ取締役会長
委員	神 宮 晃	日神工業(株)代表取締役社長
委員	横 松 宏 明	(株)横松建築設計事務所代表取締役
委員	矢 治 和 之	(株)ロココ企画装飾代表取締役
委員	長 野 方 明	(有)ナガノコミュニケーションシステムズ専務取締役

ウ 新交通システムを考える委員会（24人）

役名	氏名	企業名・役職名
委員長	伊 澤 通 郎	(株)宇都宮伊澤屋代表取締役社主
副委員長	藤 原 宏 史	(有)藤原設計事務所代表取締役
委員	上 野 泰 男	(株)サンシャイン代表取締役社長
委員	関 口 快 流	(株)関口代表取締役社長
委員	高 柳 實	東野タクシー(株)代表取締役
委員	笠 原 正 人	アサヒタクシー(株)代表取締役社長
委員	関 裕	東日本電信電話(株)栃木支店理事支店長
委員	喜 谷 辰 夫	トヨタカローラ栃木(株)代表取締役社長
委員	小 林 敏 男	小林印刷(株)代表取締役社長
委員	保 坂 正 裕	ブリヂストンタイヤ栃木販売(株)代表取締役社長
委員	菊 池 三 紀 男	(株)菊地組代表取締役
委員	中 島 理	ミユキ建設(株)代表取締役

役名	氏名	企業名・役職名
委員	辻 博 明	(株)浄邦堂専務取締役
委員	岡 安 規 男	関東総合開発(株)代表取締役
委員	上 野 勝 弘	上陽工業(株)代表取締役
委員	深 澤 雄 一	(株)フカサワ代表取締役
委員	森 野 良 幸	(株)愛全重車両代表取締役社長
委員	荒 木 佳 昭	(株)関電工栃木支店執行役員支店長
委員	飯 村 悟	(株)飯村石材工業代表取締役
委員	佐 藤 浩 司	東都工業(株)代表取締役
委員	町 田 卓 大	(株)町田建塗工業代表取締役
委員	村 上 龍 也	(株)村上代表取締役社長
委員	今 井 キ ヨ	松本豊工業(株)代表取締役社長
委員	金 柿 説 生	(有)石川印刷所代表取締役

エ まちづくり委員会 (31人)

役名	氏名	企業名・役職名
委員長	八 城 光 男	五十二電気工事(株)代表取締役
副委員長	藤 井 昌 一	藤井産業(株)代表取締役社長
委員	柿 沼 賢	宇都宮市商店街連盟会長
委員	川 村 壽 文	川村公認会計士事務所所長
委員	斎 藤 高 藏	斎藤商事(株)代表取締役社長
委員	中 津 正 修	トヨタウッドユーホーム(株)代表取締役社長
委員	青 木 直 樹	青源味噌(株)代表取締役社長
委員	野 村 栄 治	(株)東武宇都宮百貨店代表取締役副社長
委員	宇佐美 修	第一測工(株)代表取締役会長
委員	金 中 烈	(株)南大門代表取締役
委員	佐 藤 節	パスキン工業(株)代表取締役
委員	仙 波 富美雄	(株)栃木銀行常務取締役
委員	田 代 好 孝	(有)みどりや化粧品店代表取締役
委員	長谷川 静 夫	(株)カンセキ代表取締役社長
委員	上 野 晃 一	(有)家具の上野代表取締役
委員	長谷川 正	(有)長谷川時計店代表取締役
委員	最 上 勝 弘	(株)十五代表取締役
委員	入 江 操	宇都宮オリオン通り商店街振興組合理事長
委員	篠 崎 昌 平	(株)シノザキ取締役会長
委員	鈴 木 隆 之	鈴木服飾(株)代表取締役
委員	花 田 静 子	明花商事(株)専務取締役
委員	宮 川 経 広	(株)ヨークベニマル北関東事業部栃木ゾーンマネージャー
委員	入 江 和 夫	大幹建設(株)代表取締役
委員	上 野 勝 弘	上陽工業(株)代表取締役
委員	田 辺 勇 治	東京ガス(株)宇都宮支社支社長
委員	朝 稲 文 江	(株)ステップワーク日光代表取締役社長
委員	安 藤 英 夫	(株)安藤設計代表取締役
委員	伊 藤 信 夫	(協)宇都宮餃子会代表理事
委員	村 上 龍 也	(株)村上代表取締役
委員	谷 田 部 峻	谷田部石材販売(株)取締役会長
委員	橋 本 大 輔	(株)新朝プレス代表取締役

オ 元気な企業づくり委員会（20人）

役名	氏名	企業名・役職名
委員長	辻 裕 司	(株)辻由取締役社長
副委員長	青 木 栄 久	(株)オーリス代表取締役社長
委員	大 谷 伸	(株)オータニ代表取締役会長
委員	野 澤 栄 一 郎	マルウ製菓(株)代表取締役
委員	瓦 井 利 宗	光機材(株)代表取締役会長
委員	赤 塚 博 実	(株)カネマス代表取締役
委員	飯 村 慎 一	光陽電気工事(株)代表取締役社長
委員	加 治 康 正	加治金属工業(株)代表取締役社長
委員	田 中 彰	宇都宮証券(株)取締役社長
委員	武 藤 俊 夫	(株)ミツトヨ宇都宮事業所取締役事業所長
委員	大 塚 俊 男	関東信越税理士会宇都宮支部支部長
委員	野 口 和 孝	マ・マーマカロニ(株)取締役社長
委員	石 島 洋	税理士法人石島会計総務部長
委員	皆 川 俊 廣	(株)テイエフシー代表取締役
委員	吉 村 憲 光	(株)三洋製作所代表取締役社長
委員	佐 藤 忠 雄	興新特殊鋼(株)代表取締役
委員	高 橋 和 夫	(株)大高商事代表取締役
委員	高 山 實	(株)太陽警備保障代表取締役
委員	福 田 泰 子	(株)丸治常務取締役
委員	清 水 由 行	(株)アレフ代表取締役

カ 都市観光委員会（18人）

役名	氏名	企業名・役職名
委員長	檜 山 幸 雄	(名)うさぎや商店代表社員
副委員長	半 田 芳 正	東野交通(株)取締役社長
委員	福 田 治 雄	(株)丸治代表取締役
委員	若 月 章 男	鈴運メンテック(株)代表取締役
委員	田 嶋 章 夫	(株)板屋（ホテルニューイタヤ）常務取締役
委員	竹之内 秀 幸	宇都宮ステーション開発(株)代表取締役社長
委員	店 橋 成 和	(有)店橋旅館（宇都宮ステーションホテル）代表取締役
委員	甫 立 和 也	富士通(株)栃木支店支店長
委員	宇賀神 一 二 夫	キヤノン(株)宇都宮事業所総務部専任主幹
委員	安 野 真	(株)アトム ジクトカンパニー宇都宮本社取締役
委員	清 水 史 夫	郵便局(株)宇都宮中央郵便局局長
委員	助 川 通 泰	宇都宮二荒山神社代表役員・宮司
委員	伊 藤 信 夫	(協)宇都宮餃子会代表理事
委員	木 内 裕 祐	(株)五光宇都宮店執行役員経営企画室室長
委員	高 久 和 男	イーランド(株)代表取締役
委員	谷 田 部 峻	谷田部石材販売(株)取締役会長
委員	阿久津 一 枝	(株)工藤設計監査役
委員	中 村 明 宏	(有)中村取締役

キ CSR（企業の社会的責任）委員会（15人）

役名	氏名	企業名・役職名
委員長	仲田俊夫	仲田総業(株)代表取締役
副委員長	片岡泰三	(株)アトムエンジニアリング代表取締役
委員	増山郁夫	(株)フジスタッフ取締役副社長
委員	中江勝男	西川レベックス(株)代表取締役
委員	小島章利	(株)コジマ代表取締役会長
委員	廣田鶴男	元気寿司(株)取締役会長
委員	稲垣宜昭	東京電力(株)栃木支店宇都宮支社支社長
委員	船田雅弘	コクヨ北関東販売(株)代表取締役社長
委員	利根川節二	(株)東京インテリア家具専務取締役
委員	横山幸子	横山法律事務所所長
委員	岡崎善胤	(株)不二ドライ代表取締役社長
委員	善林隆充	(株)マルゼン代表取締役
委員	生出栄	栃木信用金庫宇都宮営業部常務理事
委員	村上篤三郎	(株)たいらや代表取締役
委員	安部幸央	(株)アベニュー代表取締役

ク 国際交流委員会（15人）

役名	氏名	企業名・役職名
委員長	上野和夫	(有)旅館藤江代表取締役社長
副委員長	青柳勝男	朝日不動産(株)代表取締役
委員	松本典文	環境整備(株)取締役会長
委員	飯塚真玄	(株)TKC代表取締役会長
委員	青木勲	北関東総合警備保障(株)代表取締役社長
委員	徳永昭一	野村證券(株)宇都宮支店長
委員	林啓二	レオン自動機(株)代表取締役社長
委員	笠原純	日本通運(株)宇都宮支店長
委員	鈴木康夫	(株)スズテック代表取締役
委員	村田一郎	村田発條(株)代表取締役社長
委員	秋本薫	(株)アキモ代表取締役社長
委員	黒川知祐	(株)日工社代表取締役専務栃木事業本部長
委員	星野隆一	富士興産(株)代表取締役
委員	松岡秀子	クヒオネット・インコーポレイテッドエリアマネージャー
委員	矢古宇栄次	(有)矢古宇建設代表取締役

ケ 青年部役員（31人）

役名	氏名	企業名・役職名
会長	木内裕祐	(株)五光宇都宮店執行役員経営企画室長
顧問・理事	上野勝弘	上陽工業(株)代表取締役
副会長	村上龍也	(株)村上代表取締役社長
副会長	金柿説生	(有)石川印刷所代表取締役
副会長	阿部幸央	(株)アベニュー代表取締役
運営専務	伴靖	(株)総合印刷専務取締役・判印刷(株)取締役
運営局長	金子昌郎	(資)花久代表社員
理事	吉川泰行	日建工業(株)

役名	氏名	企業名・役職名
理事	直井昭佳	(有)夢創代表取締役
理事	木戸秀子	木戸ちゃんからだの美容室代表
理事	今泉一	(有)今泉貴金属専務取締役
理事	菊地芳弘	(有)カメラのカズサヤ
理事	増渕昌幸	(有)インテリアますぶち専務取締役
理事	中村明宏	(有)中村取締役
理事	荒井規雄	キョウセイ(株)代表取締役社長
理事	長野方明	(有)ナガノコミュニケーションシステムズ専務取締役
理事	若月裕之	鈴運メンテック(株)取締役社長室長
理事	菊地靖史	R&Eソリューションズ(株)取締役社長
理事	相場邦之	(有)日本技巧商会代表取締役
理事	螺良友康	(株)南大門社長室
理事	守山貴紀	(有)T&Nコンサルタント代表取締役
理事	児玉博利	税理士法人児玉税経代表社員社長
理事	阿久津和哉	(有)三晃自動車商会専務取締役
理事	旭野好紀	アサヒノ広告(株)代表取締役
監事	阿部欣文	宇都宮文化センター(株)専務取締役
監事	松井公彦	マツイ事務器(株)代表取締役
監事	佐藤千秋	サトーカメラ(株)代表取締役社長

コ 女性部役員（34人）

役名	氏名	企業名・役職名
会長	福田泰子	(株)丸治常務取締役
副会長	今井芙美子	宇都宮酒造(株)相談役
副会長	花田静子	明花商事(株)専務取締役
副会長	朝稲文江	(株)ステップワーク日光代表取締役社長
常任理事	阿久津一枝	(株)工藤設計監査役
理事	相澤美知子	(有)オーヴァル取締役社長
理事	新由美子	(有)新正堂薬局取締役
理事	伊澤志乃婦	(株)宇都宮伊澤屋取締役副社主
理事	今井キヨ	松本豊工業(株)代表取締役社長
理事	薄井洋子	(有)薄井商店
理事	江連京子	(株)エツレインテリア専務取締役
理事	大門節子	(有)オオカド酒店専務取締役
理事	奥脇美枝	日本生命保険相互会社
理事	川渕和子	(有)舞夢社代表取締役
理事	小島フミカ	三水プラント(株)常務取締役
理事	齋藤史江	(株)泰明グラフィクス
理事	酒井マサエ	(株)酒井建築設計事務所常務
理事	佐藤八重子	エスイー工業(株)取締役
理事	田中朝子	日東燃機工業(株)専務取締役
理事	永井京子	永井印刷(株)取締役会長
理事	原律子	(有)コヤマ取締役
理事	増渕容子	(有)丸伊呉服店取締役
理事	森田陽子	(有)ニューみらく代表取締役
理事	山本光子	(株)マシュボン代表取締役
理事	山森睦美	山千
理事	渡辺早月	宇都宮メディア・アーツ専門学校理事長
理事	渡辺やす	渡辺不動産代表

役名	氏名	企業名・役職名
監事	並木久子	税理士法人並木税務会計事務所会長
監事	渡辺幸子	渡辺設備工業(有)取締役
名誉会長	中村喜久美	(株)陽南荘宇都宮グランドホテル代表取締役会長
名誉会長	柿沼光子	(株)雅洞専務取締役
顧問	佐藤賀子	北関東観光開発(株)代表取締役
顧問	中村千栄子	宇都宮製氷冷蔵(株)専務取締役
相談役	横山幸子	横山法律事務所所長

サ 小規模事業者経営改善資金融資制度審査会審査委員（５人）

役名	氏名	企業名・役職名
委員長	野澤不二夫	宇都宮商工会議所専務理事
副委員長	渡辺政行	宇都宮商工会議所常務理事
委員	小関秀明	宇都宮商工会議所理事・事務局長
委員	矢口季男	中小企業診断士
委員	中村芳雄	税理士

シ 大規模小売店舗立地対策委員会（１０人）

役名	氏名	企業名・役職名
委員長	日高定昭	作新学院大学教授
副委員長	黒川秀夫	黒川経営コンサルタント 中小企業診断士
委員	柿沼賢	宇都宮市商店街連盟会長
委員	斎藤高藏	宇都宮商工会議所商業小売部会部会長
委員	酒井淳	(株)酒井建築設計事務所代表取締役会長
委員	並木久子	並木税務会計事務所所長
委員	矢口季男	(有)情報ビジネスコンサルティング代表取締役 中小企業診断士
委員	神宮由美子	宇都宮市生活学校連絡協議会会長
委員	辻博明	宇都宮商工会議所青年部元会長
委員	花田静子	宇都宮商工会議所女性部副会長

(7) 顧問・参与

ア 顧問（１０人）

氏名	役職名
佐藤栄一	宇都宮市長
進村武男	宇都宮大学学長
太田周	作新学院大学学長
上野憲示	文星芸術大学学長
増井浩昭	帝京大学理工学部学部長
橋本達明	株式会社下野新聞社代表取締役社長
海老沼勝義	株式会社栃木放送代表取締役社長

氏 名	役 職 名
水 沼 富美男	株式会社とちぎテレビ代表取締役社長
神 野 俊 彦	株式会社エフエム栃木代表取締役社長
小 林 辰 興	株式会社栃木銀行代表取締役会長

イ 参与（1人）

氏 名	役 職 名
手 塚 英 和	宇都宮市経済部長

(8) 名誉議員等

ア 名誉会頭・名誉副会頭（12人）

役 職 名	氏 名
名 誉 会 頭	藤 井 清
名 誉 副 会 頭	七 原 義 一
名 誉 副 会 頭	小 野 傳
名 誉 副 会 頭	柳 田 美 夫
名 誉 副 会 頭	出 射 聡 明
名 誉 副 会 頭	仲 山 茂
名 誉 副 会 頭	箕 輪 勝 朗
名 誉 副 会 頭	中 坪 博 之
名 誉 副 会 頭	荒 井 祥
名 誉 副 会 頭	小 林 辰 興
名 誉 副 会 頭	鈴 木 貞 夫
名 誉 副 会 頭	増 山 瑞比古

イ 名誉議員（48人）

氏 名				
渡 辺 長 造	金 子 甚 一	山 崎 岑 雄	津布久 加一郎	辻 由兵衛
粕 谷 忠 市	松 村 光 雄	小 林 昭 雄	市 川 秀 夫	辻 幸 明
松 丸 俊 夫	高 橋 行 男	大 平 一 巳	大 平 泰 三	堀 井 毅
福 田 直 司	関 口 正 男	坂 本 恒五郎	河 合 耕 吉	柳 田 孝
鈴 木 進	保 坂 正 次	矢 野 文 郎	田 中 宏	鈴 木 孝 助
田 嶋 光 男	河 上 陽 二	菊 池 功	宮 崎 守	植 木 啓 之
高 橋 陸 夫	新 井 好 二	上 野 勝 弘	林 虎 彦	保 坂 正 雄
上 野 文 昭	増 渕 秋 雄	渡 辺 勇 雄	堀 井 宏 祐	中 川 善一郎
加賀田 敏 雄	笠 間 陽 一	宮 本 隆 昌	亀 田 清	福 田 恭 之
渡 邊 幸 富	田 邊 幅 一	北 村 長 栄		

3 選挙及び選任

(1) 議員

ア 1号議員

当該年度において議員の選挙は行われなかった。

イ 2号議員

当該年度において議員の選挙は行われなかった。

ウ 3号議員

当該年度において議員の選挙は行われなかった。

(2) 役員の選任

ア 専務理事

平成21年度通常議員総会（平成22年3月15日開催）において選任した。

倉持和司 氏（平成22年4月1日付）

イ 常議員

平成21年度通常議員総会（平成21年6月22日開催）において選任した。

増山郁夫 氏（株）フジスタッフ 常務取締役（平成21年6月22日付）

清水史夫 氏 郵便局(株)宇都宮中央郵便局 局長（平成21年6月22日付）

(3) 部会役員の選任（各部会正副部会長、正副分科会長及び評議員）

当該年度において役員の選任は行われなかった。

4 事務局

(1) 事務局の機構

部 名	所 掌 事 務 の 概 要
総 務 部 職員数 16 人	○定款及び諸規程に関する事 ○役員・議員及び総会・常議員会等に関する事 ○役員議員の選挙、選任に関する事 ○議員懇話会・議員研修に関する事 ○部会委員会の編成及び総括に関する事 ○事業計画及び事業報告に関する事 ○特定課題の処理及び建議要望等に関する事 ○事務管理及び公印管理に関する事 ○職員の研修等資質向上に関する事 ○職員の任免・給与・福利厚生その他人事管理に関する事 ○文書の收受等文書管理の総括に関する事 ○他団体との事務事業の調整に関する事 ○新春経済講演会の開催に関する事 ○会報「天地人」の発行に関する事 ○「e-天地人」の配信に関する事 ○電子入札にかかる取次ぎ業務に関する事

部 名	所 掌 事 務 の 概 要
	<p>こと○HPの維持管理・更新に関すること○情報機器の保守に関すること○現金・有価証券等の管理及び出納に関すること○収支予算編成及び決算諸表の作成に関すること○財産の管理運用に関すること○青年部に関すること○女性部に関すること○女性起業家ネットワーク事業に関すること○会員サービス事業拡充に関すること○会員増強及び会員事業所巡回等に関すること○会員の管理及び会費の徴収に関すること○会員の諸証明・会員の表彰に関すること○パートナー発行に関すること○各種共済制度の普及及び運用に関すること○共済契約者懇談会及び還元事業に関すること○会員の福祉事業に関すること○CANシステムの運用に関すること○収益事業の研究及び開発に関すること○公害健康被害補償受託業務に関すること○各種技能検定の運用実施及び更新に関すること○宇都宮珠算連盟に関すること○企画運営・会員交流・CSR委員会に関すること○宇都宮まちづくり推進機構に関すること○宇都宮観光コンベンション協会に関すること</p>
<p>経営支援部 職員数 8 人</p>	<p>○税務及び納税相談指導事業に関すること○地域力連携拠点事業に関すること○エキスパートバンク事業に関すること○小規模企業共済制度に関すること○振興委員制度の運用に関すること○簿記講座に関すること○地域景気動向等情報収集に関すること○IT関連セミナーの開催に関すること○情報活用支援事業に関すること○小規模事業者経営改善資金融資及び事後指導に関すること○制度融資の普及及び相談指導に関すること○金融機関及び信用保証協会等との連携等に関すること○M&Aサポートに関すること○創業塾に関すること○中小企業再生支援協議会事業に関すること○倒産防止特別相談事業に関すること○倒産防止共済制度に関すること○創業・開業相談に関すること○新入社員講習会に関すること○経営サポート隊に関すること○発明相談・法律相談事業に関すること○経営指導員等に資質向上及び県内商工会議所経営指導員等に研修事業に関すること○小規模企業経営支援事業費補助金ほか、中小企業相談所運営の基本的事項に関すること○小規模事業者支援促進法に関すること○広域的・専門的指導に関すること○元気な企業づくり・企画運営委員会に関すること○金融・情報サービス部会に関すること</p>
<p>地域振興部 職員数 11 人</p>	<p>○工業の振興に関すること○産学官連携推進及び異業種交流に関すること○次世代モビリティ推進に関すること○名産品開発及び地元製品振興対策に関すること○アグリネットワークに関すること○受発注の振興に関すること○卸売業・サービス業の振興に関すること○新規会員交流に関すること○環境問題に関すること○原産地証明に関すること○容器包装リサイクル受託事業に関すること○販売情報管理システムに関すること○物流の強化促進に関すること○雇用対策事業に関すること○若年者地域連携事業に関すること○ジョブ・カード事業に関すること○労働保険・社会保険等に関すること○男女雇用機会均等法に関すること○宇都宮地区雇用協会受託事務に関すること○外国人研修生受け入れ事業に関すること○インターネット受</p>

部 名	所 掌 事 務 の 概 要
	発注運営事業に関すること○小売商業の振興に関すること○中心市街地活性化法及び大店立地法に関すること○空き店舗出店促進助成事業に関すること○TMO事業に関すること○再開発事業等の促進に関すること○大規模小売店舗立地対策委員会に関すること○商店街振興に関すること○宇都宮地域商業振興協議会に関すること○商業関係調査等に関すること○地域資源活用プログラムに関すること○都市観光支援に関すること○駐車場対策に関すること○宇都宮市商店街連盟・宇都宮市中心商店街連合会に関すること○新交通システムを考える・まちづくり・都市観光・国際交流委員会に関すること○一般工業・金属工業・食品工業・建設・交通運輸・商業卸・商業小売・環境衛生部会に関すること

(2) 事務局職員

ア 主な職員の役職・氏名

事務局長	小 関 秀 明 (役員兼務)
中小企業相談所長	金 子 敏
総務部長	小 松 信 一
経営支援部長	金 子 敏 (兼)
地域振興部長	大 垣 博 行
総務部次長	大 町 純 一
経営支援部次長	金 田 勝
地域振興部次長	村 上 幸 雄

イ 職員数

	専任職員	経営指導員	専門経営指導員	経営支援員	備員	計(人)
男	7	13	1	2	3	26
女	2	2	0	3	2	9
計	9	15	1	5	5	35

5 庶 務

(1) 文書 発信文書 186件 受信文書 2,899件

(2) 表彰・受章

ア 表 彰

(ア) 宇都宮商工会議所表彰

a 当商工会議所表彰規則に基づき、退任役員議員を表彰した。

平成21年6月22日

前常議員 田辺 幅一 (21年在任)

前常議員・元副会頭 増山 瑞比古 (4年在任)

平成21年12月14日

- 前議員 北村 長栄（14年在任）
- b 当商工会議所表彰規則に基づき、名誉議員等の顕彰状並びに感謝状の贈呈を行った。
平成21年6月22日
名誉議員 田辺 幅一（前常議員）
名誉副会頭 増山 瑞比古（前常議員）
平成21年12月14日
名誉議員 北村 長栄（前議員）
- c 平成21年度産業教育関係学校優良卒業生10人を表彰した。
平成22年3月
- | | |
|---------------|----|
| 宇都宮商業高等学校 | 3人 |
| 宇都宮工業高等学校 | 2人 |
| 宇都宮白楊高等学校 | 1人 |
| 文星芸術大学附属高等学校 | 1人 |
| 宇都宮文星女子高等学校 | 1人 |
| 作新学院高等学校 | 1人 |
| 宇都宮ビジネス電子専門学校 | 1人 |

イ 受賞

- (ア) 叙勲
- a 平成21年11月3日
旭日双光章 青木 勲
旭日双光章 鈴木 貞夫
- (イ) 大臣表彰
- a 平成21年10月23日
厚生労働大臣表彰（食品衛生事業功労者）
青木 直樹
- (ウ) 日本商工会議所表彰
- a 平成21年6月22日
退任役員議員表彰
前常議員 田邊 幅一
- b 平成21年12月14日
退任役員議員表彰
前議員 北村 長栄
- c 平成21年9月11日
永年役員議員表彰
常議員 高柳 實（20年）
常議員 瓦井 利宗（20年）
常議員 福田 治雄（20年）
議員 藤原 宏史（20年）
- d 平成21年9月11日
職員表彰

地域振興部副参事 吉成 俊夫（30年）

総務部副主幹 清嶋眞智子（30年）

(エ) 関東商工会議所連合会会長表彰

a 平成21年6月22日

ベスト・アクション表彰（地域活性化・まちづくり部門）

宇都宮屋台横丁(株)村上 代表取締役 村上 龍也

(オ) 栃木県知事表彰

a 平成21年9月11日

常議員 青木 直樹

(カ) 栃木県商工会議所連合会会長表彰

a 平成21年9月11日

役員・議員表彰

監事 柿沼 賢（25年在任）

常議員 青木 直樹（15年在任）

議員 坂井 俊司（6年在任）

b 平成21年9月11日

法人役員議員表彰

常議員 宇都宮証券(株)

c 平成21年9月11日

職員表彰

地域振興部副参事 吉成 俊夫（30年）

総務部副主幹 清嶋眞智子（30年）

(3) 慶弔、その他

ア 慶事

開催年月日	行 事 名	出席者
H21. 4. 4	歴史文化を伝承する市民の会「第二回少年奉納相撲大会」式典	理事・事務局長
18	第2回栃木商工会議所会員大会	会頭
21	栃木県弁護士会 役員就任披露パーティー	会頭
5. 24	二荒山神社神輿保存会 設立30周年記念祝賀会	会頭
6. 15	東京インテリア家具 インターパーク店オープン披露披露宴	会頭
7. 8	宇都宮駅西口第四B地区市街地再開発組合 起工祝賀会	会頭、理事・事務局長
9. 17	関東自動車(株) 北関東ライナー「宇都宮～水戸」線運行開始に伴う う開通式	専務理事

開催年月日	行 事 名	出席者
27	宇都宮二荒山神社 助川通泰宮司 神職身分特級昇進を祝う会	会頭
10. 18	「よみがえれ！宇都宮城」市民の会 宇都宮城址まつり「社参行列」式典	会頭
〃	第 35 回足利商工会議所会員大会	専務
11. 16	宇都宮間税会設立 20 周年記念式典並びに記念講演会	中小企業相談所長・経営支援部長
23	第 3 回宇都宮市民福祉の祭典表彰式典	常務理事
28	㈱東武宇都宮百貨店開店 50 周年記念式典	会頭、常務理事
H22. 1. 16	青木勲旭日雙光章受章祝賀会	会頭、専務理事
21	「上野通子出版記念」祝賀会	会頭
29	(社)栃木県産業会館 産業会館の理事・幹事等による「会館改修工事の竣工を祝う会」	会頭、専務理事、常務理事、理事・事務局長
2. 13	鈴木貞夫氏叙勲受章祝賀会	会頭、常務
24	関東自動車㈱ 北関東ライナー「宇都宮～高崎・前橋」線運行開始に伴う開業式	会頭
3. 28	「よみがえれ！宇都宮城」市民の会 「宇都宮城桜まつり」式典	会頭

イ 弔事

H21. 4. 2	小山商工会議所前専務理事古谷昌平様告別式
5. 4	当所名誉議員安中房司様告別式
19	当所常議員若井勲様(㈱かましん代表取締役)ご母堂様若井ちよ様告別式
10. 26	当所名誉副会頭小林辰興様(㈱栃木銀行代表取締役会長)ご母堂様齋場祭
12. 23	当所名誉議員小滝清様(㈱モードサロンキクヤ会長)告別式
30	日光商工会議所元会頭星光二様告別式
22. 3. 31	鹿沼商工会議所元専務理事川田武雄様告別式

6 会 議

(1) 議員総会

ア 通常議員総会（2回開催）

開催年月日	場 所 出席者数	議 事 ・ 議 事 の 概 要	報 告 事 項
第1回 H21.6.22 (月)	宇都宮グラ ンドホテル 会議室 112人	議案第1号 平成20年度事業報告並びに 収支決算の承認について 議案第2号 宇都宮商工会議所名誉会頭、 名誉副会頭、名誉議員に関する 内規に基づく名誉議員の名称を 贈ることについて 議案第3号 宇都宮商工会議所表彰規則に 基づく退任役員・議員の表彰に ついて 議案第4号 常議員の選任について ・各議案とも原案どおり承認された。	(1) 新交通システムを考 える委員会委員長及び 副委員長の委嘱の承認 について (2) 会員及び特別会員の 加入承認について (3) 関東商工会議所連合 会「ベスト・アクショ ン表彰」の受賞につい て (4) 平成20年度ベストウ ィズクラブ・キャンペ ーン優秀者表彰及び普 通共済（ふれあい共済） 加入促進特別表彰につ いて
第2回 H22.3.15 (月)	ホテルニュー ーイタヤ 会議室 109人	議案第1号 平成21年度収支予算の補正 (案)について 議案第2号 平成22年度事業計画(案)並 びに収支予算(案)について 議案第3号 第44期宇都宮商工会議所議 員選挙選任等事務日程(案)につ いて 議案第4号 宇都宮商工会議所定款の一部 変更について 議案第5号 専務理事の選任の同意につ いて ・各議案とも原案どおり承認された。	(1) 会員及び特別会員の 加入承認について (2) 新交通システムを考 える委員会の活動報告 について (3) 新委員会の検討につ いて (4) 中期事業計画(平成 23年度～平成25年度) の策定について (5) 中・長期財政計画(平 成21年度～平成30年 度)の改定について (6) 宇都宮市への平成22 年度予算化及び措置要 望に対する回答につ いて

イ 臨時議員総会（1回開催）

開催年月日	場 所 出席者数	議 事 ・ 議 事 の 概 要	報 告 事 項
第1回 H21. 12. 14 (月)	宇都宮グランドホテル 会議室 105人	<p>議案第1号 平成21年度収支予算の補正(案)について</p> <p>議案第2号 第44期宇都宮商工会議所議員再任意向調査及び議員推薦の実施について</p> <p>議案第3号 宇都宮商工会議所名誉会頭、名誉副会頭、名誉議員に関する内規に基づく名誉議員等の名称を贈ることについて</p> <p>議案第4号 宇都宮商工会議所表彰規則に基づく退任役員・議員の表彰について</p> <p>議案第5号 宇都宮商工会議所表彰規則に基づく祝賀表彰について</p> <p>・各議案とも原案どおり承認された。</p>	<p>(1) 会員及び特別会員の加入承認について</p> <p>(2) まちづくり委員会の活動報告について</p> <p>(3) 宇都宮市への平成22年度予算化及び措置要望について</p> <p>(4) 東日本旅客鉄道(株)への東北・山形・秋田新幹線のJR宇都宮駅への全列車停車に関する要望について</p> <p>(5) 宇都宮商工会議所事業継続計画・震災時対応マニュアルについて</p> <p>(6) 宇都宮商工会議所強毒性・新型インフルエンザ対策行動計画について</p>

(2) 常議員会（4回開催）

開催年月日	場 所 出席者数	議 事 ・ 議 事 の 概 要	報 告 事 項
第1回 H21. 6. 22 (月)	宇都宮グランドホテル 会議室 31人	<p>議案第1号 平成20年度事業報告並びに収支決算の承認について</p> <p>議案第2号 宇都宮商工会議所名誉会頭、名誉副会頭、名誉議員に関する内規に基づく名誉議員の名称を贈ることについて</p> <p>議案第3号 宇都宮商工会議所表彰規則に基づく退任役員・議員の表彰について</p> <p>議案第4号 常議員の選任について</p> <p>議案第5号 新交通システムを考える委員会委員長及び副委員長の委嘱の承認について</p> <p>議案第6号 会員及び特別会員の加入承認</p>	<p>(1) 関東商工会議所連合会「ベスト・アクション表彰」の受賞について</p> <p>(2) 平成20年度ベストウィズクラブ・キャンペーン優秀者表彰及び普通共済（ふれあい共済）加入促進特別表彰について</p>

開催年月日	場 所 出席者数	議 事 ・ 議 事 の 概 要	報 告 事 項
		について ・各議案とも原案どおり承認された。	
第2回 H21.12.14 (月)	宇都宮グラ ンドホテル 会議室 34人	議案第1号 平成21年度収支予算の補正 (案)について 議案第2号 第44期宇都宮商工会議所議 員再任意向調査及び議員推薦の 実施について 議案第3号 宇都宮商工会議所名誉会頭、名 誉副会頭、名誉議員に関する内規 に基づく名誉議員等の名称を贈 ることについて 議案第4号 宇都宮商工会議所表彰規則に 基づく退任役員・議員の表彰につ いて 議案第5号 宇都宮商工会議所表彰規則に 基づく祝賀表彰について 議案第6号 会員及び特別会員の加入承認 について ・各議案とも原案どおり承認された。	(1) まちづくり委員会の 活動報告について (2) 宇都宮市への平成2 2年度予算化及び措置 要望について (3) 東日本旅客鉄道(株)へ の東北・山形・秋田新 幹線のJR宇都宮駅へ の全列車停車に関する 要望について (4) 宇都宮商工会議所事 業継続計画・震災持対 応マニュアルについて (5) 宇都宮商工会議所強 毒性・新型インフルエ ンザ対策行動計画につ いて
第3回 H22.2.25 (木)	ホテルニュー イタヤ 会議室 26人	議案第1号 平成21年度収支予算の補正 (案)について 議案第2号 第44期宇都宮商工会議所議 員選挙選任等事務日程(案)につ いて 議案第3号 中期事業計画(平成23年度～ 平成25年度)の策定について 議案第4号 中・長期財政計画(平成21年度 ～平成30年度)の改定について 議案第5号 新委員会の検討について 議案第6号 会員及び特別会員の加入承認 について ・各議案とも原案どおり承認された。	なし
第4回 H22.3.15 (月)	ホテルニュー イタヤ 会議室	議案第1号 平成21年度収支予算の補正 (案)について 議案第2号 平成22年度事業計画(案)並び	(1) 新交通システムを考 える委員会の活動報告 について

開催年月日	場 所 出席者数	議 事 ・ 議 事 の 概 要	報 告 事 項
	35 人	<p>に収支予算(案)について</p> <p>議案第3号 第44期宇都宮商工会議所議員選挙選任等事務日程(案)について</p> <p>議案第4号 宇都宮商工会議所定款の一部変更について</p> <p>議案第5号 会員及び特別会員の加入承認について</p> <p>議案第6号 専務理事の選任の同意について</p> <p>・各議案とも原案どおり承認された。</p>	<p>(2) 新委員会の検討について</p> <p>(3) 中期事業計画(平成23年度～平成25年度)の策定について</p> <p>(4) 中・長期財政計画(平成21年度～平成30年度)の改定について</p> <p>(5) 宇都宮市への平成22年度予算化及び措置要望に対する回答について</p>

(3) 監査会

開催年月日 平成21年6月8日(月)

開催場所 宇都宮商工会議所 常議員会室

出席者 柿沼 賢、川村壽文、八城光男

監査の結果 平成20年度の事業報告並びに一般会計及び各種会計の収支決算全般にわたって監査した結果、適正であると認められた。

(4) 会頭・副会頭会議

開催年月日	開催場所	協議事項・報告事項	出席者
第1回 H21.4.10 (金)	商工会議所 会頭室	<p>1 協議事項</p> <p>(1) 平成21年度議員大会提言・要望事項について</p> <p>(2) 当面する諸問題について</p> <p>2 報告事項</p> <p>(1) 諸積立金運用報告について</p> <p>(2) 平成21年度事務局組織について</p> <p>(3) 議員退任状況について</p> <p>(4) 平成21年度正副会頭会議及び諸会議のスケジュールについて</p>	<p>築会頭 北村・須賀 藤沢 各副会頭</p>
第2回 H21.5.13 (水)	商工会議所 会頭室	<p>1 協議事項</p> <p>(1) 平成20年度事業報告(案)並びに収支決算(案)について</p> <p>(2) 東北・山形・秋田新幹線全便のJR宇都宮駅停車に関する要望について</p>	<p>築会頭 北村・須賀 各副会頭</p>

開催年月日	開催場所	協議事項・報告事項	出席者
		(3) 中心市街地活性化協議会の現状と今後の活動について (4) 特定非営利活動法人宇都宮まちづくり推進機構の設立について (5) 当面する諸問題について 2 報告事項 (1) 部会長会議の開催について (2) 関東商工会議所連合会ベストアクション表彰の受賞について	
第3回 H21. 6. 11 (木)	商工会議所 会頭室	1 協議事項 (1) 通常議員総会並びに常議員会提出議題について (2) 当面する諸問題について	築会頭 北村・須賀 各副会頭
第4回 H21. 7. 9 (木)	商工会議所 会頭室	1 協議事項 (1) 市長、副市長等と正副会頭との意見交換会について (2) 宇都宮商工会議所顧問の委嘱替えについて (3) 全国商工会議所観光振興大会2009 in 神戸への参加について (4) 平成21年度栃木県商工会議所議員大会について (5) 第16次外国人研修生受入事業について (6) 当面する諸問題について 2 報告事項 (1) 諸積立金運用報告について (2) 第34回ふるさと宮まつりへの参加について (3) 栃木県内商工会議所共済制度統一キャンペーンの結果について	築会頭 北村・須賀 藤沢 各副会頭
第5回 H21. 9. 10 (木)	商工会議所 会頭室	1 協議事項 (1) 宇都宮市への予算化及び措置要望について (2) 宇都宮ブランドアンテナショップ「宮カフェ事業」について (3) まちづくり委員会活動報告及び提言「スポーツを活用したまちづくりについて」 (4) 当面する諸問題について 2 報告事項 (1) 宇都宮まちづくり推進機構のNPO法人化及び中心市街地活性化協議会の法定化について (2) 宇都宮商工会議所事業継続計画・震災時対応マニュアルについて	築会頭 松尾・須賀 藤沢 各副会頭

開催年月日	開催場所	協議事項・報告事項	出席者
		(3) 全国商工会議所観光振興大会2009 in 神戸 参加スケジュールについて	
第6回 H21.10.8 (木)	商工会議所 会頭室	<p>1 協議事項</p> <p>(1) 宇都宮市への平成22年度予算化及び措置要望(案)について</p> <p>(2) 東北・山形・秋田新幹線のJR宇都宮駅への全列車停車に関する要望書の提出について</p> <p>(3) 第44期宇都宮商工会議所議員選挙選任等事務日程(案)について</p> <p>(4) 正副委員長会議の開催について</p> <p>(5) 日本商工会議所青年部全国大会(平成25年度)の栃木県開催の立候補について</p> <p>(6) 日本商工会議所会員大会決議「新内閣に期待する」の陳情について</p> <p>(7) 当面する諸問題について</p> <p>2 報告事項</p> <p>(1) 諸積立金運用報告について</p> <p>(2) 宇都宮商工会議所強毒性・新型インフルエンザ対策行動計画について</p> <p>(3) 12月常議員会及び議員忘年パーティーの開催について</p> <p>(4) 天皇陛下御即位20年奉祝栃木県民の集いについて</p>	<p>築会頭 北村・須賀 藤沢 各副会頭</p>
第7回 H21.11.20 (金)	神戸市	<p>1 協議事項</p> <p>(1) 宇都宮商工会議所名誉会頭、名誉副会頭、名誉議員に関する内規に基づく名誉議員等の名称を贈ることについて</p> <p>(2) 宇都宮商工会議所表彰規則に基づく退任役員・議員の表彰について</p> <p>(3) 宇都宮商工会議所表彰規則に基づく祝賀頭章について</p> <p>(4) 当面する諸問題について</p>	<p>築会頭 北村・松尾 須賀 各副会頭</p>
第8回 H21.12.9 (水)	商工会議所 会頭室	<p>1 協議事項</p> <p>(1) 臨時議員総会並びに常議員会提出議案について</p> <p>(2) 中期事業計画(平成23年度～平成25年度)の策定について</p> <p>(3) 中・長期財政計画(平成21年度～平成30年度)の改定について</p> <p>(4) 新委員会の検討について</p>	<p>築会頭 北村・松尾 須賀・藤沢 各副会頭</p>

開催年月日	開催場所	協議事項・報告事項	出席者
		(5) 外国人研修生受入事業の中止（案）について (6) 当面する諸問題について 2 報告事項 (1) 1月正副会頭会議の日程について	
第9回 H22. 1. 14 (木)	ホテル東日 本宇都宮	1 協議事項 (1) インターネット受発注運営事業「e～べえねつと宇都宮」の事業廃止並びに当会議所ホームページ及び地域情報ポータルサイト・宇都宮マップへの機能統合・充実について (2) 宇都宮工業団地総合管理協会役員及び清原工業団地総合管理協会役員と当会議所役員等との意見交換会の開催について (3) 第3回常議員会の開催予定について (4) 当面する諸問題について (5) その他 2 報告事項 (1) 諸積立金運用報告について (2) 平成22年度主要会議等スケジュールについて	築会頭 北村・松尾 須賀・藤沢 各副会頭
第10回 H22. 2. 10 (水)	商工会議所 会頭室	1 協議事項 (1) 第3回常議員会提出議案について (2) 平成22年度事業計画（素案）並びに収支予算（素案）について (3) 当面する諸問題について 2 報告事項 (1) 栃木県商工会議所連合会理事会及び通常総会並びに正副会頭セミナーの開催について	築会頭 北村・須賀 藤沢 各副会頭
第11回 H22. 3. 11 (木)	商工会議所 会頭室	1 協議事項 (1) 通常議員総会並びに第4回常議員会提出議案について (2) 当面する諸問題について	築会頭 北村・松尾 須賀・藤沢 各副会頭

(5) 部会

部会名	開催年月日	事業内容	出席者
商業小売部会	H21. 6. 22	第1回会議 1 講話 (1) 内容 とちぎのマーケット ～よそ者からの期待と注文～ (2) 講師 日本経済新聞社 宇都宮支局長 堀 威彦 氏	22人
	H21. 12. 10	2 平成21年度の部会活動について 第2回会議 1 講話 (1) 内容 事例に見る繁盛店の作り方 ～不況に打ち勝つ儲けの仕組み～ (2) 講師 (株)商業界 編集長 笹井 清範 氏	16人
	H22. 2. 2	2 意見交換 第1回大規模小売店舗分科会 1 説明 (1) 内容 栃木県のレジ袋削減の取り組みについて (2) 講師 栃木県環境森林部地球温暖化対策課 課長補佐 江崎 牧身 氏	16人
	H22. 2. 24	2 意見交換 第3回会議 1 講話 (1) 内容 中心市街地活性化と個店の強化について (2) 講師 (株)事業開発推進機構 代表取締役 土肥 健夫 氏	19人
	H22. 3. 12	2 意見交換 視察研修会（宇都宮市商店街連盟合同） 1 視察先 (1) ジャパンショップ2010（東京都江東区） (2) お台場ヴィーナスフォートアウトレット（東京都江東区） (3) 砂町銀座商店街（東京都江東区北砂）	55人
商業卸部会	H21. 5. 21	第1回会議 (1) 第1回部会長会議の報告について (2) 平成21年度部会活動について ア 視察研修・見学会の実施について イ 講習会・セミナーについて	8人

部会名	開催年月日	事業内容	出席者
	H21. 9. 30	第2回会議 1 講話 (1) 内容 菓子業界の現状について (2) 講師 (株)関口 代表取締役 関口 快流 氏	10人
	H21. 12. 17	第3回会議 1 講話 (1) 内容 卸業界の現状について (2) 講師 藤井産業(株) 代表取締役 藤井 昌一 氏	12人
金属工業部会	H21. 7. 3	第1回役員会 1 講演 (1) 内容 「工場の二酸化炭素削減に向けた具体的な取組方法について」 (2) 説明者 日本商工会議所産業政策第二部 主査 土谷友亮 氏 (財)省エネルギーセンター 部長 西口 能正 氏	6人
	H22. 1. 27	工業三部会合同情報懇談会（一般工業部会、食品工業部会合同） 1 セミナー (1) 内容 「この不景気だから挑戦する！環境分野へ参入する成功のポイント」～今話題である環境分野の概要と異業種からの参入方法～ (2) 説明者 (株)ファーム・アンド・ファーム・カンパニー 代表取締役社長 中小企業診断士 藤井 大介 氏 2 交流会（宇都宮アンテナショップ「宮カフェ」）	40人
一般工業部会	H21. 5. 25	正副部会長会議 1 平成20年度部会活動報告について 2 平成21年度部会活動（案）について 3 その他（意見交換等）	3人
	H21. 7. 22	第1回会議 1 平成21年度部会活動について 2 その他（意見交換） 3 新連携について 説明者 (財)栃木県産業振興センター 安場 博 氏	6人
	H22. 1. 27	工業三部会合同情報懇談会（金属工業部会、食品工業	40人

部会名	開催年月日	事業内容	出席者
		部会合同) 1 セミナー (1) 内容 「この不景気だから挑戦する！環境分野へ参入する成功のポイント」～今話題である環境分野の概要と異業種からの参入方法～ (2) 説明者 ㈱ファーム・アンド・ファーム・カンパニー 代表取締役社長 中小企業診断士 藤井 大介 氏 2 交流会 (宇都宮アンテナショップ「宮カフェ」)	
食品工業部会	H21. 6. 15	食品業界交流会 1 総会 (1) 平成20年度事業報告並びに決算報告について (2) 平成21年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について (3) 会則の改正について	19人
	H21. 8. 20	第1回部会 1 平成21年度部会事業について 2 産学官連携(USAGIネットワーク)について 講師 宇都宮大学 准教授 荘司 弘樹 氏	16人
	H21. 10. 28	産学官連携(環境衛生部会合同) 1 この指とまれプロジェクト (1) 内容 「食の安全・安心のための保存・流通技術について」 (2) 講師 宇都宮大学 農学部 教授 志賀 徹 氏	32人
	H22. 1. 27	2 交流会 工業三部会合同情報懇談会(金属工業部会・一般工業部会合同) 1 セミナー (1) 内容 「この不景気だから挑戦する！環境分野に参入する成功のポイント」～今話題である環境分野の概要と異業種からの参入方法～ (2) 説明者 ㈱ファーム・アンド・ファーム・カンパニー 代表取締役社長 中小企業診断士 藤井 大介 氏	40人
	H22. 3. 4 ～5	2 交流会(宇都宮アンテナショップ「宮カフェ」) 食品業界交流会視察研修 1 視察先 八丁味噌(カクキュー)工場見学	15人

部会名	開催年月日	事業内容	出席者
	H22. 3. 25	2 内容 名古屋の歴史・食文化他 研修会 1 第1回食品交流セミナー（食品業界交流会、雷都物語メーカー協議会共催） (1) 内容 「もの語り」が人を動かす (2) 講師 CRTアナウンススクール校長 日本語教師 臼井 佳子 氏	15人
建設部会	H21. 6. 15	第1回会議 1 議題 (1) 平成20年度事業報告について (2) 平成21年度事業計画（案）について 2 産学官連携について 宇都宮大学地域共生研修開発センター 准教授 荘司弘樹氏との情報懇談会	15人
	H21. 8. 11	第2回会議 1 卓話 (1) 内容 「宇都宮市での公共工事に伴う入札制度の見直しについて」 (2) 講師 宇都宮市理財部契約課入札制度担当 副参事 金田 忠士 氏 ほか	24人
	H21. 9. 24	第3回会議 1 卓話 (1) 内容 「宇都宮市駅東口の再開発事業について」 (2) 講師 宇都宮市総合政策部駅東口整備推進室 室長補佐 夏葉 恭弘 氏 ほか	26人
	H21. 12. 16	視察研修 1 視察先 (1) 東京スカイツリー建設現場 (2) 江戸東京博物館 (3) 浅草寺	13人
建設部会 宇都宮駅東口地区 整備事業に関する 提案懇談会	H21. 10. 28	第1回会議 1 議題 (1) 宇都宮駅東口再開発における建設部会としての活動について (2) 情報交換ほか	10人
	H21. 11. 9	第2回会議 1 議題 (1) 宇都宮駅東口地区整備事業に関する提案について	9人

部会名	開催年月日	事業内容	出席者
	H21. 11. 30	(2) 情報交換ほか 宇都宮駅東口地区整備事業に関する提言要望書素案作成事前打合せ	5人
	H21. 12. 7	1 議題 (1) 宇都宮駅東口地区整備事業に関する提言要望書素案作成について (2) 情報交換ほか 第3回会議	12人
	H22. 2. 5	1 議題 (1) 宇都宮駅東口地区整備事業に関する宇都宮市への提言要望書素案について (2) 情報交換ほか 第4回会議	11人
	H22. 3. 8	1 議題 (1) 宇都宮駅東口地区整備事業に関する宇都宮市への提言要望書素案について (2) 情報交換ほか 第5回会議	11人
金融部会	H21. 7. 24	第1回役員会	3人
	H21. 10. 7	1 平成20年度金融部会事業について 2 平成21年度第1回部会長会議の報告について 3 平成21年度金融部会事業について 第1回会議 1 報告事項 (1) 平成20年度事業報告及び平成21年度事業計画について 2 講演 (1) 内容 宇都宮中心市街地再開発の現状と今後について (2) 講師 宇都宮市都市開発部都市再開発課事業推進グループ 係長 石井 三士 氏 宇都宮市総合政策部駅東口整備推進室 室長補佐 夏葉 恭弘 氏	54人
交通運輸部会	H21. 6. 24	第1回会議 1 平成21年度の部会活動計画について 2 宇都宮市公共交通を考える3検討会議の最終報	18人

部会名	開催年月日	事業内容	出席者
	H21. 8. 10	告書について 説明 宇都宮市総合政策部交通政策課 課長 芳賀 教人 氏 宇都宮市総合政策部L R T導入推進室 室長 本橋 道正 氏 3 その他 第2回会議(情報・サービス部会との合同情報交換会)	36人
	H21. 11. 26	1 卓話 (1) 内容 信用調査と危ない会社の見分け方について (2) 講師 (株)東京商工リサーチ宇都宮支店 支店長 橋本 倉男 氏 2 懇親会 第3回会議(産学官連携推進事業への参画)	15人
	H22. 2. 15	1 この指とまれプロジェクト (1) 講演 ディーゼルエンジンの環境調和と未来 (2) 講師 帝京大学理工学部 教授 森 一俊 氏 第4回会議 1 卓話 (1) 内容 次世代自動車の展望について (2) 講師 帝京大学理工学部 教授 森 一俊 氏 2 懇親会	17人
環境衛生部会	H21. 5. 19	第1回役員会 1 平成20年度事業報告について 2 平成21年度事業計画について 3 意見交換	12人
	H21. 9. 29	B C P (事業継続計画) セミナーへの参加(地域力連携拠点主催) 1 講演 (1) 内容 新型インフルエンザについて (2) 講師 宇都宮市保健福祉部保健所 保健医療監 来栖 博 氏 2 講演 (1) 内容 B C P (事業継続計画) の策定のポイントについて (2) 講師 (社)中小企業診断協会栃木県支部長 中小企業診断士 矢口 季男 氏	9人
	H21. 10. 28	産学官連携(食品工業部会合同)	32人

部会名	開催年月日	事業内容	出席者
		1 この指とまれプロジェクト (1) 内容 「食の安全・安心のための保存・流通技術について」 (2) 講師 宇都宮大学 農学部 教授 志賀 徹 氏 2 交流会	
情報・サービス部会	H21. 6. 18	正副部会長・正副分科会長会議 1 報告事項 (1) 部会長会議について	6人
	H21. 8. 10	2 平成21年度事業計画(案)について 第1回情報交換会(交通運輸部会との合同情報交換会) 1 卓話 (1) 内容 信用調査と危ない会社の見分け方について (2) 講師 (株)東京商工リサーチ宇都宮支店 支店長 橋本 倉男 氏	36人
	H21. 12. 8	2 懇親会 第2回情報交換会 1 卓話 (1) 内容 農商工連携とビジネスチャンスについて (2) 講師 (有)ビジネスプランニング 代表取締役 勝瀬 典雄 氏	16人
	H21. 12. 9 ～10	2 0 0 9年度IPA情報セキュリティセミナー (1) 内容 9日: マネジメントコース入門編 37人 マネジメントコース実践編 35人 10日: 技術コース標準編 39人 技術コース専門編 37人 (2) 主催 宇都宮商工会議所、経済産業省、独立行政法人 情報処理推進機構 (IPA)、日本商工会議所 (3) 後援 社団法人栃木県情報サービス産業協会	延べ 実人員 148人
部会長会議	H21. 5. 27	第1回会議 1 平成20年度部会活動を振り返って 2 平成21年度各部会の活動計画について 3 意見交換	13人

(6) 委員会

委員会名	開催年月日	事業内容	出席者
企画運営委員会	H21. 5. 26	第1回会議 1 宇都宮商工会議所事業継続計画（BCP）について 2 振興委員制度について（報告） 3 その他	6人
	H21. 7. 27	第2回会議 1 宇都宮商工会議所事業継続計画（BCP）素案について 2 事業継続計画（BCP）の策定支援等について 3 宇都宮商工会議所の情報発信機能について 4 その他	4人
	H21. 9. 9	第3回会議 1 宇都宮商工会議所強毒性・新型インフルエンザ対策行動計画の素案について 2 中小企業への事業継続計画（BCP）の策定支援等について 3 今後の取り組むべき事業について 4 その他	7人
	H21. 12. 16	第4回会議 1 宇都宮商工会議所会報誌「天地人」について 2 その他	4人
	H22. 2. 15	第5回会議 1 宇都宮商工会議所「中期事業計画」の策定について 2 その他	5人
会員交流委員会	H21. 7. 28	第1回会議 1 平成20年度会員交流委員会開催経過について 2 他商工会議所サービス事業の事例について 3 その他	8人
	H21. 9. 30	第2回会議 1 会員交流事業について 2 その他	5人
	H21. 11. 24	第3回会議 1 会員交流事業「会員交流日帰りツアー」（仮）について 2 その他	8人
	H22. 2. 26	会員交流事業「会員日帰りツアー」 1 コース：東京 浅草・両国方面	35人

委員会名	開催年月日	事業内容	出席者
新交通システムを 考える委員会	H21. 7. 6	第1回会議 1 平成21年度の委員会活動計画について 2 宇都宮市公共交通を考える3検討会議の最終報告書について 説明 宇都宮市総合政策部交通政策課 職員 宇都宮市総合政策部LRT導入推進室 職員 3 その他	11人
	H21. 9. 29	第2回会議 1 タクシー業界から見た新交通システム(LRTを含む)について 説明 東野タクシー(株)、アサヒタクシー(株) 2 意見交換 3 その他	14人
	H21. 11. 25	第3回会議 1 バス業界から見た新交通システム(LRTを含む)について 説明 関東自動車(株) 2 意見交換 3 その他	11人
	H22. 1. 28	第4回会議 1 委員会活動報告書の取りまとめについて 2 その他 3 懇親会	12人
	H22. 2. 10	築会頭へ委員会活動報告書を提出	2人
まちづくり委員会	H21. 6. 5	第1回会議 1 現在までの活動内容について 2 「スポーツを活用したまちづくり」における商工会議所の取り組みについて 3 その他	12人
	H21. 7. 8	第2回会議 1 「スポーツを活用したまちづくり」における商工会議所の取り組みについて(商工会議所へ対する要望書(案)について) 2 その他	15人
	H21. 9. 2	「まちづくり委員会 活動報告書」の手交 1 正副委員長による会頭への手交	2人
	H21. 9. 12 ～13	視察研修(都市観光委員会合同) 1 視察先 宮城県仙台市及び福島県会津若松市 2 内容 (1) 仙台定禅寺ストリートジャズフェスティバル	11人

委員会名	開催年月日	事業内容	出席者
		イベント見学 (2) 福島県会津若松市七日町（商店街自由散策、 「大正浪漫調」のまちづくりとおもてなしの心）	
元気な企業づくり 委員会	H21. 4. 15	第1回会議 1 委員会の進め方（年間スケジュール） 2 委員会の調査・研究事項について	5人
	H21. 6. 19	第2回会議 1 勉強会・意見交換 (1) テーマ 『IT化+オペレーション+商品セ ンター』の三位一体改革による経営力 向上セミナー (2) 講 師 ㈱Vコンサル東京戦略センター センター長 野澤 周永氏	7人
	H21. 8. 21	第3回会議 1 勉強会・意見交換 (1) テーマ 「J-SaaSについて」 (2) 講 師 経済産業省J-SaaS運営事務局 ㈱新社会システム総合研究所 勝瀬 典雄 氏	4人
	H21. 11. 9	第4回会議 1 意見交換 (1) テーマ 「元気な企業になるために～ITを 使った経営改革～」 (2) 講 師 経済産業省J-SaaS運営事務局 ㈱新社会システム総合研究所 勝瀬 典雄 氏	4人
	H22. 3. 5	第5回会議 1 元気な企業づくり委員会としての意見のまとめ (1) テーマ 「IT社会における地方都市での企 業経営のあり方について」 (2) 講 師 経済産業省J-SaaS運営事務局 ㈱新社会システム総合研究所 勝瀬 典雄 氏 2 活動報告について意見交換	4人
都市観光委員会	H21. 5. 28	第1回会議 1 平成20年度第5回委員会内容報告 2 平成20年度活動報告書（案）について 3 仙台定禅寺ストリートジャズフェスティバル視 察研修（案）について	9人

委員会名	開催年月日	事業内容	出席者
	H21. 7. 9	第2回会議 1 第1回委員会内容報告 2 仙台定禅寺ストリートジャズフェスティバル視察研修（案）について	13人
	H21. 9. 12 ～13	視察研修（まちづくり委員会合同） 1 視察先 宮城県仙台市及び福島県会津若松市 2 内容 (1) 仙台定禅寺ストリートジャズフェスティバルイベント見学 (2) 福島県会津若松市七日町（商店街自由散策、「大正浪漫調」のまちづくりとおもてなしの心）	11人
	H21. 11. 16	第3回会議 1 第2回委員会内容報告 2 仙台定禅寺ストリートジャズフェスティバル視察研修報告について 3 その他 (1) 宇都宮アンテナショップ「宮カフェ」について	10人
CSR（企業の社会的責任）委員会	H21. 6. 11	第1回会議 1 委員会の開催経過について 2 平成20年度提言に対する事業展開について 3 平成21年度スケジュール（案）について 4 アンケート調査項目（案）について 5 次回の委員会開催日時について	5人
	H21. 9. 3	第2回会議 1 アンケート調査項目（案）について 2 次回の委員会開催日時について	8人
	H21. 12. 8	第3回会議 1 アンケート調査結果について 2 新たな取り組み事業の検討について 3 次回の委員会開催日時について	5人
国際交流委員会	H21. 5. 8	第1回会議 1 講演 (1) 内容 「留学生の就職支援（インターンシップ）について」 (2) 説明者 宇都宮大学キャリア教育・就職支援センター教授 末廣 啓子 氏 宇都宮大学キャリアアドバイザー 斎藤 幸江 氏 2 意見交換、その他	8人
	H21. 8. 7	第2回会議	8人

委員会名	開催年月日	事業内容	出席者
	H21. 12. 3	1 講演 (1) 内容 「異文化交流から活力が生まれる」 (2) 説明者 ㈱ジャルパック代表取締役社長 大西 誠 氏 2 意見交換、その他 第3回会議 1 国際交流委員会と宇都宮大学留学生とのミニシ ンポジウム 2 意見交換、その他 3 交流会	5人
正副委員長会議	H21. 10. 22	第1回会議 1 各委員会の進捗状況について 2 意見交換 3 その他	8人
	H22. 2. 25	第2回会議 1 各委員会の進捗状況について 2 新委員会設置に関する検討について 3 意見交換 4 その他	5人

(7) 青年部・女性部

ア 青年部

青年部は地域社会の健全な発展を図る商工会議所の一翼を担い、次代への先導者としての責任を自覚し、地域の経済的発展の支えとなり、新しい文化的創造をもって豊かで住みよい郷土づくりに貢献することを目的に活動した。

行 事	開催年月日	事業内容	出席者
通常総会	H21. 5. 22	第27回通常総会	47人
役員会議等	H21. 4. 13	正副会長会議	6人
	H21. 5. 12	平成21年度役員予定者会議	11人
	H21. 6. 29	第1回役員会	16人
	H21. 9. 4	第2回役員会	12人
	H21. 11. 9	第3回役員会	13人
	H22. 2. 17	第4回役員会	14人
	H22. 3. 10	次年度正副会長・委員長予定者会議	10人
	H22. 3. 31	次年度正副会長・委員長予定者会議	5人

行 事	開催年月日	事業内容	出席者
まちおこし 委員会	H21. 6. 11	第1回委員会	17人
	H21. 6. 22	第2回委員会	8人
	H21. 6. 30	第3回委員会	9人
	H21. 7. 28	第4回委員会	9人
	H21. 8. 12	第5回委員会	6人
	H21. 8. 26	第6回委員会	8人
	H21. 9. 27	「TEAM TOCHIGI」創刊	
	H21. 9. 30	第7回委員会	7人
	H21.10.31 ～2	「宮の市」出展 ～バンバ通りストリートフェスティ バル～	—
H22. 2. 4	第8回委員会	10人	
おもてなし 委員会	H21. 5. 29	第1回おもてなし出前講座	116人
	H21. 6. 11	第1回委員会	19人
	H21. 7. 6	第2回委員会	14人
	H21. 7. 9	第2回おもてなし出前講座	66人
	H21. 9. 15	第3回委員会	9人
	H21.10. 1	第3回おもてなし出前講座	111人
	H21.10.20	第4回おもてなし出前講座	16人
	H21.10.29	第4回委員会	4人
	H21.11. 9	第5回おもてなし出前講座	69人
	H21.11.26	第5回委員会	4人
	H21.11.30	第6回おもてなし出前講座	54人
	H21.12. 8	年忘れボウリング大会・忘年会	30人
	H21.12.18	第7回おもてなし出前講座	59人
	H21.12.22	第8回おもてなし出前講座	181人
	H22. 2. 4	第9回おもてなし出前講座	79人
H22. 2.24	第10回おもてなし出前講座	123人	
H22. 3.11	第6回委員会	11人	
研修委員会	H21. 7. 7	第1回委員会	6人
	H21. 7.22	合同研修例会（女性部・うつのみや女性起業家ネット ワーク）	66人

行 事	開催年月日	事業内容	出席者
	H21. 9. 4	講演 「仕事以前のビジネスマナーの常識！」 ～ビジネスパーソンのための『印象戦略』～ 講師 私ブランド塾 SHINBI 主宰 ちとせ 氏	6人
	H21. 9. 15	第2回委員会	42人
	H22. 2. 6	栃木県商工会議所青年部連合会 平成21年度情報交流プラザ	6人
YEG ビジョン 会議	H21. 7. 21	第1回会議	9人
	H21. 9. 17	第2回会議	12人
	H21. 11. 17	第3回会議	15人
前橋 YEG・宇 都宮 YEG・水 戸 YEG 連携事 業 (MUM)	H21. 7. 15	第1回会議	34人
	H22. 1. 22	第2回会議	13人
	H22. 3. 20	合同委員会調印式 (水戸開催)	10人
その他	H21. 11. 8	鹿沼商工会議所青年部創立20周年記念式典参加	7人
	H22. 2. 20	真岡商工会議所青年部創立25周年記念式典参加	5人
若手後継者育 成事業	H22. 2. 6	栃木県商工会議所青年部連合会 平成21年度情報交流プラザ 講演会 テーマ 「2010年 政治展望と経済の行方」 講 師 テレビ朝日コメンテーター 川村 晃司 氏	96人
栃木県商工会 議所青年部連 合会	H21. 5. 27	第1回役員会	5人
	H21. 5. 27	第16回会員総会	20人
	H21. 5. 27	研修会 テーマ「継続的な黒字会社をつくる9つの原則」	4人
	H21. 8. 24	第2回役員会	4人
	H21. 12. 4	第3回役員会	4人
	H21. 12. 4	日本銀行との意見交換会	4人
	H22. 2. 6	第4回役員会	3人
	H22. 3. 23	第5回役員会	6人
栃木県青年経 営者団体協議 会	H21. 7. 17	平成21年度通常総会及び青年経営者セミナー	6人
	H22. 1. 28	新春討論会・新春賀詞交歓会	4人

行 事	開催年月日	事業内容	出席者
日本商工会議 所青年部	H21. 11. 27 ～28	日本Y E G第27回全国会長研修会	6人
	H22. 3. 4 ～7	日本Y E G第29回全国大会えひめ松山大会	14人
関東ブロック 商工会議所青 年部連合会	H21. 4. 18	第1回役員会、定時総会、会長会議	3人
	H21. 4. 24	第1回スクラム委員会	1人
	H21. 6. 18	第2回スクラム推進委員会	2人
	H21. 7. 28	第3回スクラム推進委員会	2人
	H21. 10. 9	第4回スクラム推進委員会	1人
	H21. 10. 9	関東ブロック大会静岡大会	14人
	H21. 12. 11	第5回スクラム推進委員会	1人
	H22. 2. 26 H22. 3. 19	第6回スクラム推進委員会 第7回スクラム推進委員会	1人 2人

本事業により得られた成果

スポーツでとちぎを元気にするペーパーマガジン「TEAM TOCHIGI」を発行（平成21年9月27日発行、発行部数37,000部）し、プロスポーツによるまちおこしを推進するとともに、おもてなし出前講座を継続実施することにより、着実にまちづくりに貢献することができた。

また、青年部の会員拡大を、全ての委員会の共通課題として取り組んだ結果、8件の新規入会者を獲得した。しかし、中期事業計画の成果目標件数15件は達成できなかった。

参考：平成21年度末 会員数130人（年度内入会者数8人、退会者数2人）

イ 女性部

女性部は女性経営者及び女性管理者の資質向上と商工業の振興を図り、併せて会員相互の親睦と連携を図ることを目的に活動した。

行 事	開催年月日	事業内容	出席者
通常総会	H21. 6. 9	第20回通常総会	43人
正副会長・常 任理事会議	H21. 4. 16	第1回会議	7人
	H21. 5. 21	第2回会議	5人
	H21. 8. 6	第3回会議	5人
	H21. 11. 17	第4回会議	5人
	H22. 3. 11	第5回会議	5人

行 事	開催年月日	事業内容	出席者
役員会	H21. 5. 21	第 1 回役員会	1 1 人
	H21. 8. 6	第 2 回役員会	1 3 人
	H21. 9. 10	第 3 回役員会	1 4 人
	H21. 10. 8	第 4 回役員会	1 3 人
	H21. 12. 10	第 5 回役員会	1 4 人
	H22. 1. 14	第 6 回役員会	1 8 人
	H22. 3. 11	第 7 回役員会	9 人
総務委員会	H21. 4. 14	第 1 回委員会	8 人
	H21. 5. 14	第 2 回委員会	6 人
	H21. 8. 5	第 3 回委員会	9 人
	H21. 9. 10	第 4 回委員会	1 1 人
	H21. 12. 13	第 5 回委員会	6 人
	H22. 1. 27	第 6 回委員会	1 1 人
	H22. 2. 10	第 7 回委員会	7 人
事業委員会	H21. 4. 8	第 1 回委員会	1 4 人
	H21. 5. 13	第 2 回委員会	1 1 人
	H21. 6. 4	第 3 回委員会	1 6 人
	H21. 8. 4	第 4 回委員会	1 2 人
	H21. 9. 10	第 5 回委員会	8 人
	H21. 11. 27	第 6 回委員会	1 1 人
	H21. 12. 8	第 7 回委員会	1 0 人
創立 2 0 周年 記念準備委員 会	H21. 10. 8	第 1 回準備委員会	8 人
	H21. 12. 10	第 2 回準備委員会	1 2 人
	H22. 1. 14	第 3 回準備委員会	1 1 人
研修事業	H21. 7. 22	女性部・青年部・うつのみや女性起業家ネットワーク 合同ビジネス交流会	6 6 人
	H21. 10. 19	環境に係る研修会 テーマ「宇都宮市が取組む環境施策について」 講 師 宇都宮市環境政策課 係長 後藤 安之 氏ほか1名	1 5 人
	H21. 10. 19	街づくり勉強会 テーマ「立ち上がれ女性たち！宇都宮のまちづくり	1 5 人

行 事	開催年月日	事業内容	出席者
		よそ者からの提案」 講 師 日本経済新聞社宇都宮支局 支局長 堀 威彦 氏	
講演会 セミナー	H22. 2. 12	宇都宮市長との新春懇談会 講 話「市政への抱負」 講 師 宇都宮市長 佐藤 英一 氏	30人
	H22. 2. 24	経営者資質向上のためのセミナー テーマ「デザインの力 ～企業や組織の発展につながるデザインの活用法～」 講 師 宇都宮メディア・アーツ専門学校 教官 長谷川 渉 氏	16人
広域事業	H21. 12. 3	栃木県内商工会議所女性会等広域事業講演会 テーマ「現代の経営に活かす直江兼継の妻・お船の生き方」 講 師 女性真打講師 宝井 琴桜 氏	106人
中心市街地活性化への参加 ・協力	H21. 10. 31 ～11. 1 H21. 4 ～H22. 3	「宮の市（商業祭）」への参加 中心市街地定期清掃参加 (毎月第一土曜日、延べ12回実施)	30人 延べ88人
環境・福祉への協力	H22. 3. 26	宇都宮市社会福祉協議会へ使用済み切手等を寄贈	6人
少子高齢化対策事業	H21. 6. 24 H21. 12. 20	お見合いパーティー：ハート&ハートの集い お見合いパーティー：ハート&ハートの集い	12人 13人
視察研修	H21. 6. 15 H22. 3. 8	東京ガス「新宿ショールーム」(東京都新宿区) 赤坂サカス(東京都港区) 先進地視察 汐留地区(カレッタ汐留、日本テレビタワーほか)(東京都港区)	30人 14人
親睦事業	H21. 11. 19 H22. 2. 12	会員親睦会(行先：大内宿、那須) 新年会	18人 29人
全国・関東商工会議所女性会連合会	H21. 4. 17 H21. 6. 22 ～23	第25回 関東商工会議所女性会連合会総会[静岡大会] 全国商工会議所女性会連合会理事会、委員会	5人 2人

行 事	開催年月日	事業内容	出席者
	H21. 9. 4 ～ 5	全国商工会議所女性会連合会理事会、第41回長野全国大会	12人
	H21. 9. 15	関東商工会議所女性会連合会女性会長会議	2人
	H22. 3. 8	関東商工会議所女性会連合会女性会長会議、講習会	14人
	H22. 3. 12	全国商工会議所女性会連合会理事会、合同委員会	2人
刊行物	H21. 6. 9	女性部広報誌「しもつけ草」vol.14（300部）	—

本事業により得られた成果

各種事業を通して、女性リーダーとしての資質向上や研鑽等が図られた。

また、宮の市（商業祭）に参加し、中心市街地賑わいづくりへの協力や少子高齢化対策事業のお見合いパーティーの実施、宇都宮市社会福祉協議会への使用済み切手等の寄贈等により、地域社会への貢献に繋げることが出来た。

新規加入者は3件にとどまり、中期事業計画の成果目標である年5件を下回った。

参考：平成21年度末 会員数73人（年度内入会者数3人、退会者数5人）

(8) その他の会議

ア 議員による諸行事

(7) 議員懇話会

行 事	開催年月日	事業内容	出席者
第1回役員会	H21. 6. 9	平成21年度総会付議事項について 場所 宇都宮商工会議所常議員会室	17人
監査会	H21. 6. 12	平成20年度事業報告並びに収支決算の状況について 場所 宇都宮商工会議所会員談話室	4人
総 会	H21. 6. 22	1 平成21年度事業報告並びに収支決算報告について 2 役員改選について 3 平成22年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について 場所 宇都宮グランドホテル	80人
第2回役員会	H21. 7. 23	1 年間事業スケジュールについて 2 第1回朝食会について 3 視察会について 4 その他、情報交換 場所 宇都宮商工会議所常議員会室	17人

行 事	開催年月日	事業内容	出席者
例 会	H21. 8. 5	第1回朝食会 演題 「金融危機とその影響」 講師 ㈱足利銀行 代表執行役頭取 藤沢 智 氏 場所 ホテルニューイタヤ	61人
視察会	H21. 9. 4	1 横浜開港150周年記念事業「海のエジプト展」 2 横浜開港150周年記念事業会場自由見学 場所 横浜市 パシフィコ横浜	29人
例 会	H21.10.22	第2回朝食会 演題 「新型インフルエンザ～未知のものへの対応～」 講師 宇都宮市保健所 所長 中村 勤 氏 場所 宇都宮グランドホテル	44人
研修会	H21.11. 3	ゴルフ大会 場所 宇都宮カンツリー倶楽部	18人
忘年パーティー	H21.12.14	1 忘年会 2 お楽しみ抽選会 場所 宇都宮グランドホテル	94人
研修会	H22. 2. 8	第1回手作り教室 内容 そば打教室 講師 ㈱こめよし 代表取締役 中村 信男 氏 場所 とちぎ福祉プラザ	13人
例 会	H22. 3.17	第3回朝食会 演題 「スポーツ中継・名放送とは何か」 講師 ㈱NHK文化センター東陽町支社 支社長 三 原 渡 氏 場所 ホテルニューイタヤ	40人

7 事業

(1) 各種事業活動

ア 企業の経営支援

(7) 地域力連携拠点事業（経営力向上・事業承継等先進的支援体制構築事業）

中小企業の新たな事業活動を促進するため創業や経営革新、IT活用、地域資源活用などを支援すること、並びに円滑な事業承継を支援することを目的に、国との業務委託契約により、宇都宮商工会議所地域力連携拠点並びに栃木県商工会議所地区事業承継支援センターを設置した。

経営に関する幅広い課題解決のために、県内8商工会議所との連携・協力体制のもと窓口相談や専門家派遣、セミナー開催などを実施するとともに、事業広報周知としてパンフレットの作成配布と新聞広告掲載を行った。

a 窓口相談

- (a) 実施回数 242日（毎日開設）
- (b) 相談件数 創業74件（65企業）、経営革新19件（18企業）
IT活用40件（39企業）、事業承継36件（33企業）
その他64件（63企業） 合計233件（218企業）

b 専門家派遣

- (a) 実施件数 創業31件（16企業）、経営革新53件（12企業）
IT活用88件（44企業）、事業承継44件（25企業）
その他89件（65企業） 合計305件（162企業）

c セミナー開催

- (a) 創業 開催15回 参加者延べ537人
- (b) 経営革新 開催1回 参加者28人
- (c) IT活用 開催3回 参加者34人
- (d) 事業承継 開催2回 参加者42人（内1回を佐野商工会議所で開催）
- (e) その他 開催5回 参加者147人（内1回を真岡商工会議所で開催）

d 特別窓口相談

- (a) 実施回数 7回（創業4回、経営革新1回、事業承継2回）
- (b) 相談件数 創業17件（17企業）、経営革新1件（1企業）、事業承継4件（4企業）
合計22件（22企業）

本事業により得られた成果

窓口相談は、毎日応援コーディネーター（中小企業診断士）を配置し、相談者の課題を的確に把握し助言できた。専門家派遣では、個々の相談者に具体的に必要な知識と解決策を提

供指導し、創業に至った件数13人(中期事業計画目標10人)、経営革新計画の承認件数が4社(中期事業計画目標10社)、ほかに農商工連携計画の認定が2件となった。セミナーは、5種類の経営課題について開催し、情報提供と同時に本事業の確実な理解と浸透を図ることができた。特別窓口相談は、セミナーに併設することで参加者の利便を図った。

特に新型インフルエンザにおける企業の危機管理対策として「新型インフルエンザ対応BCPセミナー」をいち早く開催した。51社66人が出席し、管内企業の危機対応マニュアル作成を支援した。

(イ) 創業塾

日本商工会議所の委託を受け、新規創業希望者を対象に創業の心構えから開業準備の基礎知識、助成金活用のポイントやビジネスプランの作成など、創業に至るまでの必要な知識の習得を目的として、6日間で36時間の短期集中講義を行った。

また、受講生の個別課題や問題点に対応することで、継続的な創業支援と創業意欲の継続維持を目的として、個別相談会(フォローアップ講座)を開催し、2日間で13人が参加した。

a 実施日時

(講座) 平成21年8月30日、9月6日・13日・19日・27日、10月4日

午前9時30分～午後12時30分 午後1時30分～4時30分

(個別相談会) 平成21年10月18日午前9時～午後5時、25日午前9時～午後4時

b 実施会場 ホテルニューイタヤ(講座)及び当商工会議所会議室(個別相談会)

c 受講者数 41人(全講座受講者数20人)

回	実施日時	内 容	講 師	受講者
1	8月30日(日) 9:30～12:30	夢をカタチに! 成功するために必要なこと	中小企業診断士 矢口 季男 氏	40人
2	8月30日(日) 13:30～16:30	成功するためのビジネスプラン 創業体験者から学ぶ	中小企業診断士 矢口 季男氏 創業者1人	40人
3	9月6日(日) 9:30～13:30	開業へのプロセス ～開業準備の基礎知識～	社会保険労務士 池田 功 氏	37人
4	9月6日(日) 13:30～16:30	上手に使おう! 国の制度と商工会議所	国民生活金融公庫宇都宮支店 融資担当課長 ほか	37人
5	9月13日(日) 9:30～12:30	これだけは知っておきたいお金のこと	税理士 児玉 博利 氏	40人
6	9月13日(日) 13:30～16:30	同上	同上	41人

回	実施日時	内 容	講 師	受講者
7	9月19日(土) 9:30~12:30	売れる店はここが違う 繁盛店現地ガイド	中小企業診断士 矢口 季男 氏	29人
8	9月19日(土) 13:30~19:00	同上	同上	29人
9	9月27日(日) 9:30~12:30	成功するビジネスプラン作成の ポイント①	中小企業診断士 須田 秀規 氏	39人
10	9月27日(日) 13:30~16:30	成功するビジネスプラン作成の ポイント②	同上	37人
11	10月4日(日) 9:30~12:30	成功するビジネスプラン作成の ポイント③	中小企業診断士 矢口 季男 氏	32人
12	10月4日(日) 13:30~16:30	ビジネスプランの発表	同上	32人
13	10月18日(日) 9:00~17:00	個別相談会 フォローアップ講座	中小企業診断士 矢口 季男 氏	8人
14	10月25日(日) 9:00~16:00	個別相談会 フォローアップ講座	中小企業診断士 矢口 季男 氏	5人

本事業により得られた成果

創業塾受講生から新規開業者3人を輩出し、地域経済の活性化、地域雇用の創出及び当商工会議所会員数の増加に繋がった。

また、中期事業計画の成果目標（開業者輩出5人）に対する実績は60%となり、目標を下回る結果となった。

(7) 創業セミナー

中小企業庁の地域力連携拠点事業の一環として、新規創業希望者を対象に、創業の心構えや開業に必要な諸手続、助成金活用のポイント及びビジネスプランの作成など、創業に必要な知識の習得を目的として、創業塾とは異なる講師、カリキュラム及び時間帯により、12日間で36時間の創業セミナーを開催した。

また、受講生の個別課題や問題点への対応と創業意欲の継続維持を目的として、個別相談会（フォローアップ講座）を開催し、3日間で17人が参加した。

a 実施日時

（講座）平成21年10月21日・23日・28日・30日、11月4日・6日・11日・
13日・17日・20日・25日・27日

午後6時30分～9時30分、10月21日は午後6時～9時30分

（個別相談会）平成21年12月8日午後6時～10時、11日午後6時～10時、
15日午後5時～10時

b 実施会場 当商工会議所会議室

c 受講者数 56人（全講座受講者数12人）

回	実施日時	内 容	講 師	受講者
1	10月21日(水) 18:00~21:30	経営の心構え	中小企業診断士 上邑 芳和 氏	50人
2	10月23日(金) 18:30~21:30	経営事例の整理	中小企業診断士 須田 秀規 氏 創業者1人	46人
3	10月28日(水) 18:30~21:30	SWOT分析による事業コンセプトやターゲットの選定	中小企業診断士 上邑 芳和 氏	44人
4	10月30日(金) 18:30~21:30	事業コンセプトに基づき、ゴール・顧客視点の戦略構築	中小企業診断士 上邑 芳和 氏	41人
5	11月 4日(水) 18:30~21:30	商品戦略、販売促進戦略、立地戦略の具体化と開業の諸手続	中小企業診断士 須田 秀規 氏	43人
6	11月 6日(金) 18:30~21:30	販路開拓の事例紹介、従業員雇用に伴う諸手続について	中小企業診断士 須田 秀規 氏 ㈱東武宇都宮百貨店担当者1人	40人
7	11月11日(水) 18:30~21:30	事業計画の具体化とブラッシュアップ	中小企業診断士 須田 秀規 氏	41人
8	11月13日(金) 18:30~21:30	記帳の重要性と貸借対照表と損益計算書の基礎知識	中小企業診断士 伊藤 一嘉 氏	40人
9	11月17日(火) 18:30~21:30	売上計画書と損益計画書の作成	中小企業診断士 上邑 芳和 氏	35人
10	11月20日(金) 18:30~21:30	資金繰り計画書の作成と創業融資制度の説明	中小企業診断士 伊藤 一嘉 氏	36人
11	11月25日(水) 18:30~21:30	損益計画、資金繰り計画のブラッシュアップ	同上	32人
12	11月27日(金) 18:30~21:30	ビジネスプランの発表	中小企業診断士 須田 秀規 氏 上邑 芳和 氏 伊藤 一嘉 氏	39人
13	12月 8日(火) 18:00~22:00	個別相談会 フォローアップ講座	中小企業診断士 上邑 芳和 氏	4人
14	12月11日(金) 18:00~22:00	個別相談会 フォローアップ講座	中小企業診断士 須田 秀規 氏	5人
15	12月15日(火) 17:00~22:00	個別相談会 フォローアップ講座	中小企業診断士 須田 秀規 氏 伊藤 一嘉 氏	8人

本事業により得られた成果

創業セミナー受講生から新規開業者1人を輩出し、地域経済の活性化、地域雇用の創出及

び当商工会議所会員数の増加とともに、中期事業計画の成果目標（創業者輩出10人）の達成の一助となった。

(イ) 経営サポート隊

経営サポート隊は、当商工会議所が実施する経営改善普及事業、企業再生支援事業、経営革新、創業支援事業等を一体的に推進し、相談者や会員事業所に対する顧客満足度向上、会員の専門性を生かした対事業所サービスの強化、サポート隊員間の業種横断的連携を推進することによって、地域企業の振興発展に寄与することを目的に平成18年度から設置している。

経営サポート隊員は、幅広い支援体制で企業の経営サポートを行うため、当商工会議所職員と48人の当所会員事業所の経営者等で構成し、創業、経営革新、IT、事業承継などのアドバイスを行った。

また、事務局の相談体制を充実するため支援事業の所内研修会の開催のほか、会員事業所隊員と事務局との交流を図るため情報交換会を開催した。

a 情報交換・交流会の開催

(a) 情報交換会（3月12日開催）

b 相談支援実績 創業1件、経営革新9件、事業承継2件、IT46件、地域資源活用3件、農商工連携10件、債権回収1件、経営力向上13件 計85件（計画30件）

c 支援項目別「会員事業所隊員」一覧 隊員登録数48人(五十音順、敬称略)

支援項目	隊員名
○創業・ベンチャー	岡部 正治、片岡 泰三、堀川 孝、村上 龍也、矢口 季男 横山 康男、和氣 幸雄
○新事業・新分野開拓	岡部 正治、黒川 秀夫、須田 秀規、矢口 季男
○経営戦略	岡部 正治、小林 恒夫、駒場 誠司、中村 芳雄、仲山 親雄
○人事・賃金・労務	岡部 正治、菊地 理恵、佐藤 智子、須田 秀規、高橋 江美 山口 徹実
○財務・会計	石田 桂久、岡部 隆、黒川 秀夫、小林 恒夫、駒場 誠司 中村 芳雄、仲山 親雄、矢口 季男
○金属加工・機械製作	重原 嘉久
○新製品・新技術開発	松倉 秀世
○マーケティング	松倉 秀世
○IT導入・IT活用	旭野 好紀、池田 順一、片岡 泰三、小菅 正文、武田 文夫 横山 康男

支援項目	隊 員 名
○金融	上田 政治、江田 知司、鈴木 光信、宮本 仁史、村上 光
○法律・税制	小林 恒夫、駒場 誠司、阪口 勉、中村 芳雄、横山 幸子
○人材育成・人材活用	石田 桂久、大垣 俊司、岡部 正治、菊地 理恵、基 みのる 和氣 幸雄
○環境・安全対策	菊地 理恵
○知的所有権	福田 信雄
○経 営 (業種別支援を含む)	岡部 正治、木内 裕祐、黒川 秀夫、仲山 親雄、橋本 大輔 福田 隆、堀川 祐司、和氣 幸雄
○店舗レイアウト・事 務所設計	青木 格次、矢口 季男、横松 宏明
○国際化・海外展開	青木 恒雄、飯田 博、井上 尉央、清水 勝
○会社設立	石田 桂久、井上 尉央、大島 猛、岡部 正治、高橋 江美 堀川 孝、安野 光宣、谷田部啓一

※ 隊員は支援項目により重複

本事業により得られた成果

所内においては相談窓口に対応する職員に対して各種支援事業の研修会を開催し、コンサルティング能力の強化を図り、ワンストップ相談体制を強化することにより相談者への適切なアドバイスに努めた。また、会員事業所隊員による支援では、創業、経営革新、IT、事業承継など多様な相談があり、それぞれを得意分野とする隊員が対応することにより相談者が満足する支援を行うことができた。

(カ) 宇都宮商工会議所振興委員

中小、小規模企業者に対し、当商工会議所が実施する各種事業の普及推進を通して、経営基盤強化の支援及び会員サービスの強化を図ることを目的に28人の振興委員を委嘱した。

特に、職員全員による毎月1回以上の振興委員への定期訪問の徹底を行い、地域情報の収集発信機能の強化による会員サービスの向上に努めた。

a 会議・研修会等の開催状況

開催年月日	事 業 内 容	出席者
H21. 6. 26	第1回連絡会議及び地区会議	21人
H21. 11. 11	栃木県商工会議所振興委員研究集会（足利市）	9人

b 振興委員活動状況

項目	会員勸奨	会議所案内	経営相談	資料配布	計
累計	44件	86件	104件	834件	1,068件

c 振興委員名簿(28人)

担当部	氏名	事業所名	業種
総務部 10人	坂本弘子	坂本商店	タバコ小売業
	床井央	(有)トコイ理容所	理容業
	松平吉弘	インテリア松平	内装工事業
	松本洋子	(有)松本サイクル	バイク・自転車小売業
	井上明	井上不動産資産管理	不動産賃貸業
	宮川欣也	(有)八百兼商店	青果食料品小売業
	田村哲男	(株)田村忠設計事務所	建築設計
	柿沼康夫	前田クリーニング商会	クリーニング業
	金柿説生	(有)石川印刷所	印刷業
	相澤美智子	(有)オーヴァル	洋品雑貨小売業
地域振興部 10人	市村耕三	ヘアーサロン カワワ	理容業
	塩生忠義	朝日屋呉服店	呉服小売業
	重原嘉久	(有)重原精機	精密測定機器製造業
	滝野光太郎	滝野屋米店	米穀小売業
	綱川恵太	綱川自動車整備工場	自動車整備業
	長島俊夫	(有)堺屋商店	乾物小売業
	五十嵐賢	(有)マルシン靴店	靴小売業
	和氣幸雄	(有)高林堂	和菓子製造小売業
	山室正志	(株)東武宇都宮百貨店	百貨店
	三橋知行	(株)パルコ宇都宮店	百貨店
経営支援部 8人	池田勇介	(株)アイ・シー・エス	ソフトウェア開発業
	池村喜夫	(株)アイレック	防水工事業
	黒川秀夫	黒川経営コンサルタント事務所	中小企業診断士
	杉山猛	(有)盤石荘	旅館業
	鈴木明子	トレビアン美容室	美容業
	今泉知明	鳥貞(有)	飲食業
	中村芳雄	中村会計事務所	税理士
	小古山峯雄	アド・エイディアイ	デザイン業

本事業により得られた成果

当商工会議所と地域の商工業者とのパイプ役として、当商工会議所が実施する各種事業の

普及と推進のほか、地域課題や当商工会議所への意見要望等の情報収集発信機能を強化することによって、会員サービスの強化と管内企業の経営基盤強化の支援を行った。また、振興委員活動及び経営支援施策に対する理解を深めるため、県内商工会議所振興委員研究集会に参加した。

(カ) 栃木県中小企業再生支援協議会事業

県内中小企業の厳しい経営環境が続く中、再生の可能性と意欲を有する中小企業を支援するため、産業活力の再生及び産業活動の革新に関する特別措置法第41条に基づく認定支援機関である当商工会議所は、多種多様な事業内容や地域特有の課題を持つ中小企業の特性を踏まえ、県内中小企業の再生支援事業を実施した。平成21年度の県内経済は、世界同時不況の影響等を受け、本県の主要産業である製造業をはじめ全業種わたって厳しい状況が続いた。こうした状況下において、当協議会では、平成21年9月10日から製造業の再生支援を強化するため、技術力を適正に評価する必要案件に対し、企業の有する技術力を適正評価し、早期再生支援ができる体制を栃木県技術士会と構築した。また、平成21年度は、協議会事業実施基本要領に準拠した再生支援業務を推進し、個別案件の特性を踏まえた支援を行うとともに、国、県、金融機関をはじめとした関係機関や外部支援専門家等と連携を強化し、複雑化する個別案件に丁寧に取り組んだ。

a 個別支援業務の実施

再生支援業務者が個別企業の相談及び再生計画書の策定支援を実施した。相談件数は、89社、141件（累計556社、1,078件）であり、このうち、55社（累計199社）の再生計画策定を支援し、39社（累計153社）の支援が完了した。

b 支援体制

支援業務者に統括責任者1人、統括責任者補佐9人（うち非常勤1人）を配置した。また、外部支援専門家に弁護士、公認会計士、中小企業診断士等65人を登録した。

c 全体会議

(a) 開催日時 平成21年6月16日（火）午後3時～4時15分

(b) 開催場所 宇都宮商工会議所常議員会室

(c) 議 題 ・会長の互選について
・平成20年度活動報告について
・平成21年度事業実施方針及び活動計画（案）について

(d) 出席者 委員・オブザーバー19人 / 栃木県中小企業再生支援協議会9人
認定支援機関（宇都宮商工会議所）5人

d 関係機関との連携

業務の円滑な推進を図るため、再生支援機関、金融機関等との情報交換会、連絡調整会議等を実施した。

- (a) 栃木県経営支援課主催（県内ブロック）中小企業向け再生支援制度に関する情報交換会（5回：延べ184人）
- (b) 県内商工会議所経営指導員等研修（2回：延べ106人）
- (c) 県内商工会議所金融担当者懇談会（1回）
- (d) ㈱足利銀行との連絡調整会議（2回）
- (e) ㈱栃木銀行との情報交換会（2回）
- (f) 栃木県信用保証協会との情報交換会（2回）
- (g) 県内6信用金庫との意見交換会（1回）
- (h) T I Pとの情報交換会（4回）

e 普及活動

- (a) 県内商工会議所、金融機関等を訪問し、協議会のPRを含めた業務内容を説明した。
- (b) 栃木県制度融資説明会において、協議会の業務内容について説明した。
- (c) 協議会チラシ30,000枚・ポスター500枚を作成し、協議会構成16団体、県内9商工会議所、金融機関及び県商工会連合会を通じ41商工会に配布を依頼した。
- (d) 新聞紙面による広告を1回実施した。

本事業により得られた成果

平成15年3月設置以降、案件の発掘及び拡大を図るため、関係機関である栃木県経営支援課及び金融機関等（特に㈱足利銀行及び㈱栃木銀行、栃木県信用保証協会）との情報交換、連絡調整と併せ協議会事業のPR活動（新聞広告、チラシ・ポスター作成配付）を継続的に展開したところ、556社からの窓口相談に応じ、199社の再生計画策定を支援し、そのうち153社の再生計画策定が完了した。これにより10,360人の雇用が確保された。支援完了企業数では、平成20年度に引続き全国トップとなった。なお、37社については、計画策定支援中である。

また、中期事業計画の成果目標（再生計画策定件数24社）に対し、39社の実績を上げた。

(4) 事業承継推進及びM&A推進事業

当商工会議所は、東京商工会議所を事務局とする関東圏商工会議所M&Aサポートネットに加入して、事業の譲渡、売却を希望する企業と、事業の譲り受け、買収を希望する企業とをM&A仲介機関（登録アドバイザー）の協力を得てマッチングを行うことにより、売り手企業にとっては円滑な事業継承を、買い手企業にとっては戦略的発展を目指すことを目的に、広域的なM&Aの仲介・支援を実施した。また、平成21年度は国の委託事業である「栃木

県商工会議所地区事業承継支援センター」との連携事業として「事業承継セミナー・特別相談会」を開催した。

a 関東圏商工会議所M&Aサポートネット事業

(a) 提携商工会議所 30商工会議所

(b) 関東圏M&A提携商工会議所連絡会議

第1回連絡会議（平成21年 5月14日）

第2回連絡会議（平成21年12月18日）

(c) 共同ポスター、パンフレットの作成

(d) 共同電話相談会の開催（提携商工会議所全体）

第1回（平成21年7月27日）：相談件数3件（売り2件、買い1件）

第2回（平成22年3月 8日）：相談件数2件（売り1件、買い1件）

(e) 譲渡・買収実績（提携商工会議所全体）

売り 相談件数 73件（累計 739件）

登録件数 5件（累計 60件）

成約件数 0件（累計 21件）

買い 相談件数 53件（累計 497件）

登録件数 13件（累計 176件）

成約件数 1件（累計 4件）

(7) 会員事業所優良従業員表彰事業

会員事業所に勤務する従業員を対象に、労働力の確保及び従業員の資質向上を図ることを目的に表彰を実施した。

a 表彰基準日 平成21年11月1日

b 表彰者数 405人（78事業所）

c 表彰内容 事業所の推薦に基づき、市長、会頭の連名で5年以上、5年毎の区分で対象者を表彰した。

勤続年数	被表彰者数	勤続年数	被表彰者数
5年	159人	25年	19人
10年	96人	30年	18人
15年	61人	35年以上	11人
20年	41人	合計	405人

本事業により得られた成果

会員事業所に勤務する優良従業員を表彰することで、当該企業の人材育成を支援した。
また、申込事業所件数が78件で、中期事業計画の成果目標100件を下回った。

(ケ) 労働条件実態調査

当商工会議所は、宇都宮市と共催で、市内事業所の労働条件の実態を把握し、今後の労働行政推進資料を得るとともに、事業主へ情報提供をすることにより、労働条件の向上を図ることを目的として、労働条件実態調査の実施及び報告書の作成を実施した。

調査票配布事業所数 2,000事業所

回収事業所数 585事業所 (回収率 29.3%)

報告書作成部数 2,000部

(コ) 緊急対策事業

a 経営支援施策ガイドの作成配布

中小企業を支援するため、融資制度一覧や経営課題解決を支援する専門家派遣制度などを掲載したガイドブックを3,000部作成し、窓口や巡回で配布した。

本事業により得られた成果

景気悪化による厳しい経営環境を乗り切るため、適時適切な経営情報を提供することができた。

b 年末及び年度末金融相談（再掲）

宇都宮市経済部と連携して、資金需要が増加する時期の休日に、当商工会議所において特別相談を実施した。

(a) 平成21年12月29日（火）～30日（水）

利用者 42人（電話27人、窓口15人）

(b) 平成22年3月27日（土）～28日（日）

利用者 4人（電話3人、窓口1人）

本事業により得られた成果

金融面での中小企業の経営支援に寄与した。

c 特別巡回（全職員）の実施（再掲）

地域や業界の課題や要望の収集と経営情報提供のため、当商工会議所の全職員による巡回訪問を実施した。

巡回事業所数 5,190件

本事業により得られた成果

収集した活きた情報を、政策要望等の当商工会議所の事業運営に反映することができた。

d BCP（事業継続計画）の周知と策定支援

当商工会議所の事業継続計画（地震及び強毒性インフルエンザ）を策定するとともに、会員事業所に対して、セミナー（再掲）や会報「天地人」等により、事業継続計画の周知を行った。

本事業により得られた成果

当商工会議所が災害時の影響を最小限に止めるために、事業継続計画のもと対策用品を備蓄した。また、事業継続計画の重要性や支援策の周知に努めた。

e 会報「天地人」による経営情報の提供（再掲）

会員事業所に対して、時節に応じた経営情報を提供した。

- (a) 平成21年5月号 創業支援「今だからこそ、創業で夢をかなえませんか！」
- (b) 平成21年6月号及び12月号 新型インフルエンザとBCP（事業継続計画）
- (c) 平成22年2月号 中小企業金融円滑化法「資金繰り対策は万全ですか？」
- (d) 平成22年3月号 環境ビジネス「守りより攻めの視点で、環境問題へ取り組みを」

本事業により得られた成果

最新の経営情報を提供し、会員事業所の経営支援に努めた。

イ 産業の振興

(7) うつのみやアグリネットワーク事業

本事業は、宇都宮市の農産物の需要拡大と産業の振興を図るため、農業と他産業との新たな連携を促進することにより、地域の農産物、人材、技術その他の資源を有効に結びつけ、新たな製品、販路、地域ブランド等を創出することを目的として実施した。

a 会議の開催

・運営委員会

(第1回)

日 時 平成21年5月25日（月）午後3時～4時

会 場 宇都宮市役所 14階 14A会議室

報告事項 委員紹介

協議事項 平成20年度事業報告、収支決算報告について

平成21年度事業計画（案）、収支予算（案）について

役員の改選について

平成21年度アグリビジネス創出促進事業の採択について

(第2回)

日 時 平成21年9月28日（月）午前11時～11時45分

会 場 アピア 本館1階 華厳の間
報告事項 委員紹介
平成21年度うつのみやアグリネットワーク中間活動報告について
平成21年度採択プロジェクト中間報告について
協議事項 平成21年度アグリビジネス創出促進事業の補助追加について
平成21年度アグリビジネス創出に向けた研究会の運営について

(第3回)

日 時 平成22年3月18日(木) 午後4時～5時20分
会 場 宇都宮農業協同組合 中央支所 3階大会議室

報告事項 委員紹介
平成21年度採択プロジェクトの活動状況報告について
平成21年度研究会の開催状況報告について
協議事項 平成22年度事業運営の方向性について

・審査部会

(第1回)

日 時 平成21年5月13日(水) 午前9時30分～午後5時
会 場 宇都宮市教育センター 501会議室

協議事項 アグリビジネス創出促進事業のプレゼンテーション、審査

(第2回)

日 時 平成21年9月10日(木) 午前9時30分～正午
会 場 宇都宮市役所 7階農業委員会室

内 容 アグリビジネス創出促進事業のプレゼンテーション、審査

・研究会

(第1回)

日 時 平成21年12月3日(木) 午後6時～8時
会 場 宇都宮市総合福祉センター 10階大会議室

内 容 基調講演 「新製品開発と顧客ニーズ」
講師 斎藤 宏 氏 (元マ・マーマカロニ(株) 開発研究部長)
グループワーク

(第2回)

日 時 平成22年1月7日(木) 午後4時～6時
会 場 宇都宮市総合福祉センター 10階大会議室

内 容 基調講演 「農業ビジネスの未来～農商工、地域資源の活用」

講師 (独)中小企業基盤整備機構 関東地域活性化支援事務局
 チーフプロジェクトマネージャー 内田 研一 氏
 グループワーク

(第3回)

日 時 平成22年1月28日(木) 午後6時30分～8時30分
 会 場 宇都宮市総合福祉センター 10階大会議室
 内 容 基調講演 「新たな農業の取り組み」

講師 (有)コスモファーム 代表取締役 中村 敏樹 氏
 グループワーク

(第4回)

日 時 平成22年2月18日(木) 午後6時～8時
 会 場 宇都宮市総合福祉センター 10階 大会議室
 内 容 基調講演 「農商工連携プロジェクト形成について」

講師 須田経営研究所 代表 須田 秀規 氏
 グループワーク

b 事業の実施

- ・会員の情報の共有・交流の促進に関する事業

会員数 126団体・個人

ホームページの作成・活用

アドレス：<http://u-agrinet.jp/>、平成21年度アクセス数：63,000件

- ・会員交流会の開催

(第1回)

日 時 平成21年9月28日(月) 午前11時50分～午後1時40分
 会 場 アピア 本館3階 蓬萊の間
 内 容 基調講演 「商品開発へのアプローチ」

講師 宇都宮大学 地域共生研究開発センター 荘司 弘樹 氏
 プロジェクトのPR・試食会、意見交換

- ・プロジェクト形成に関する事業

採択12プロジェクト

No.	プロジェクト名称	プロジェクト概要
1	宇都宮ペアティー	宇都宮産の梨を使った、紅茶の開発
2	生産者と消費者の共同参画体制によるベジ	生産者と消費者の共同参画体制にトレーサ

No.	プロジェクト名称	プロジェクト概要
	ダブルフルーツソースのブランド化	ビリティをおりませたフルーツソース作り
3	宇都宮市の特産品（梨・苺・ゆず等）の有効活用した商品の研究開発	宇都宮産農産物と肌に優しい新成分の界面活性剤とを融合した化粧品の開発
4	米・青大豆を使った生菓子・焼菓子の開発	お米、青大豆を使用した、お菓子の開発
5	全国1位の苺と2位の牛乳を使った高級ジェラートの開発及びブランド化	高級イチゴ使用のアイスクリームの特殊冷凍技術を活用した周年製品化
6	宇都宮産の果実や野菜を使って新しいソースの開発	宇都宮産の野菜や果実を使った新しいタイプのソース作り
7	空気圧縮技術を用いた完熟りんごチップの開発と商品化	特許技術である空気圧縮乾燥技術を用いて、りんごチップを開発
8	宇都宮米粉と地元野菜、果実を使った「こめっこロール」の開発・販売	宇都宮産の米を使った、子供に安心して安全なケーキの開発
9	宇都宮の名物弁当を作るプロジェクト	購入者の視点に立った名物弁当
10	規格外の苺と乳製品を使用したパンの開発	規格外の苺を利用した安全、安心な苺パン作り
11	“あったかハート”の調味料入り福祉弁当プロジェクト	障がい者の仕事おこしを目的とした、規格外農産物を使った弁当開発
12	栃木の食材を使った新しい郷土料理の開発	郷土料理の加工食品販売

本事業により得られた成果

宇都宮産農産物を活用したアグリビジネスの創出促進を図った結果、農業と製造・加工・流通・サービスなどの他産業との協働による新商品の開発や新サービスの提供を内容とした12プロジェクトを採択し、事業化に向けて支援した。また、研究会を通じて平成22年度への成果につながるようなプロジェクト創出を支援した。これらの取り組みにより、市民に対し宇都宮産農産物の特性を広く認識させ、地産地消を推進することにつながった。

なお、中期事業計画の成果目標10プロジェクトを上回ることができた。

(イ) 次世代モビリティ産業集積推進事業

宇都宮市が進めている次世代モビリティ産業（航空宇宙、自動車、情報通信、ロボット）のネットワークをはじめ、産学官の様々な連携を構築することにより、新技術の開発、新産業の創出を図るため、推進会議やワーキング会議等に参画した。

a 推進会議

(第1回)

開催日 平成21年6月1日(月) 午後3時～5時20分

会場 宇都宮商工会議所 大会議室

出席者 25人

内容 平成20年度事業報告及び収支決算報告について
平成21年度事業計画及び収支予算について
今年度実施事業について
その他

(第2回)

開催日 平成21年11月2日(月) 午後3時～5時30分

会場 宇都宮市総合福祉センター 9A研修室

出席者 18人

内容 平成21年度次世代モビリティ産業集積推進会議事業中間報告について
超音波振動加工技術フォーラム in 宇都宮について
JAXAタウンミーティング in 宇都宮について
その他

b ワーキング会議

(第1回)

開催日 平成21年10月5日(月) 午前9時～11時

会場 宇都宮市役所 6階 駅東口整備推進室分室

出席者 9人

内容 超音波振動加工技術フォーラム in 宇都宮について
JAXAタウンミーティングについて
グループ形成支援事業について
その他

c WRO JAPAN うつのみや実行委員会

(第1回)

開催日 平成21年4月24日(金) 午後1時30分～3時

会場 宇都宮市総合福祉センター 9A研修室

出席者 20人

内容 大会日程・会場・名称について
開催部門について
ルールについて

大会開催までの実施事項及び役割について
後援・協賛等について
その他

(第2回)

開催日 平成21年6月26日(金) 午後1時30分～3時30分
会場 宇都宮市総合福祉センター 9A研修室
出席者 16人
内容 大会概要について
ルールについて
優秀賞の設置について
大会の実施体制について
大会当日のスケジュール案について
その他

(第3回)

開催日 平成21年12月16日(水) 午後3時～5時
会場 宇都宮市総合福祉センター 大会議室
出席者 14人
内容 WRO JAPAN うつのみや実行委員会事業実施報告について
次年度の開催について
その他

(第4回)

開催日 平成22年3月18日(木) 午後3時～5時
会場 宇都宮市東コミュニティーセンター 第5会議室
出席者 15人
内容 前回大会を踏まえた次回大会に向けての課題と今後の将来像について
平成22年度開催案について
WRO JAPAN うつのみや実行委員会設置要綱改正案について
その他

d WRO JAPAN うつのみや大会

開催日 平成21年8月8日(土)
会場 宇都宮大学 峰キャンパス
参加者 高校生部門 15チーム、中学生部門 7チーム、小学生部門 4チーム
内容 自律型ロボットキットを使用して、部門毎に課題をクリアし、ポイントと完了

までの時間により順位を決定する。

e 夏休み子ども科学体験バスツアー

開催日 平成21年8月25日(火)

見学先 帝京大学宇都宮キャンパス、デュボン(株)宇都宮事業所

参加者 88人

f 超音波振動加工技術フォーラム in 宇都宮

開催日 平成21年11月24日(火)

会場 帝京大学宇都宮キャンパス

内容 第1部 最新の技術動向に関する講演

第2部 地域企業導入事例に関するパネルディスカッション

第3部 懇親会

g JAXAタウンミーティング

開催日 平成21年12月3日(木)

会場 宇都宮市文化会館 小ホール

内容 航空宇宙についての講演

本事業により得られた成果

WRO JAPANうつのみや大会や夏休み子ども科学体験バスツアーを実施したことで、将来のものづくりを支える人材の育成を図った。また、超音波振動加工技術フォーラム等を開催したことにより、航空宇宙・ロボット産業をはじめとする次世代モビリティ産業についての情報提供が図られた。

(ウ) 宇都宮産学官連携推進事業

研究開発のノウハウや事業化のシーズを持つ大学等と新事業に前向きな中小企業者を結びつけることで新しいビジネス創出を目指し、宇都宮地域全体の産業の将来に寄与することを目的に、大学の技術シーズ公開講座を4回実施するなど、宇都宮大学、帝京大学、作新学院大学、文星芸術大学、宇都宮共和大学並びに宇都宮市と共催で実施した。

a 運営委員会

(第1回)

開催日 平成21年5月18日(月) 午前10時30分～正午

会場 宇都宮商工会議所 常議員会室

出席者 15人

内容 平成21年度事業計画(案)について

この指とまれプロジェクトについて

マッチング創出について
マッチング事業の事例及び経過状況について
その他

(第2回)

開催日 平成21年7月23日(木) 午後2時～3時40分
会場 宇都宮商工会議所 常議員会室
出席者 15人
内容 この指とまれプロジェクトについて
当所部会との連携状況について
今後のスケジュールについて
マッチング事業の事例及び経過状況について
その他

(第3回)

開催日 平成22年3月2日(火) 午前10時30分～正午
会場 宇都宮商工会議所 常議員会室
出席者 16人
内容 平成21年度事業報告について
この指とまれプロジェクトについて
マッチング創出について
平成22年度事業計画(案)について
その他

b この指とまれプロジェクト

(第1回) 作新学院大学所管

開催日 平成21年9月30日(水) 午後2時～4時
会場 作新学院大学中央管理棟2階
出席者 19人
内容 研究成果発表

テーマ 宇都宮を姉妹都市の視点から考える

講師 総合政策学部 教授 中尾 久 氏

(第2回) 宇都宮大学所管(当所食品工業部会・環境衛生部会共催)

開催日 平成21年10月28日(水) 午後3時～6時45分
会場 ホテルニューイタヤ
出席者 32人

内 容 研究成果発表

テーマ 食の安全、安心のための保存、流通技術について

講 師 農学部 教授 志賀 徹 氏

交流会

(第3回) 帝京大学所管

開催日 平成21年11月26日(木) 午後2時～5時

会 場 帝京大学宇都宮キャンパス図書館3階

出席者 18人

内 容 研究成果発表

テーマ ディーゼルエンジンの環境調和と未来

講 師 理工学部教授 森 一俊 氏

(第4回) 文星芸術大学所管

開催日 平成21年12月9日(水) 午後2時～3時30分

会 場 文星芸術大学3号棟3階

出席者 28人

内 容 研究成果発表

テーマ 文系大学から、地域連携、ものづくりへの参加について

講 師 文星芸術文化地域連携センター コーディネーター 長島 重夫 氏

c 他団体との連携調整

首都圏北部地域産業活性化推進ネットワークへの参画

とちぎ産業創造プラザ運営協議会への参画

本事業により得られた成果

大学の持つシーズ(研究開発・特許情報等)と産業界のニーズとのマッチングを図ることに
より、地域産業の活性化に寄与することを目的に実施したが、目標であるマッチング1件に
は至らなかった。また、運営委員会及びこの指とまれプロジェクトを開催し、コーディネー
ターの活用により連携機会の創出がされた。

(イ) 宇都宮雷都物語事業

宇都宮雷都物語は、さらなるブランド力を高めるために、参加メーカーの持っている食品
加工技術等を活かしての手作り教室開催や各種イベントに出店するなど、より一般ユーザー
等への認知度アップを図るとともに販路開拓を行うことで事業の拡大に努めた。

a 参加メーカー13事業所

b 雷都物語商品18商品・20アイテム(うちスーパー雷都物語商品4商品・4アイテム、

ファミリー雷都物語1商品・1アイテム)

c 会議

(a) 定期総会

開催日 平成21年6月1日(月) 午後5時～6時

会場 ホテル丸治

内容 平成20年度事業報告及び決算報告について
平成21年度事業計画(案)及び収支予算(案)について
役員改選について

出席者 17人

(b) 役員会

(第1回)

開催日 平成21年4月27日(月) 正午～午後3時

会場 宇都宮商工会議所

内容 平成20年度事業報告及び決算報告について
定期総会の開催について
出版物の発行について
商品内容変更承認について

出席者 11人

(第2回)

開催日 平成21年6月15日(月) 正午～午後2時30分

会場 宇都宮商工会議所

内容 商工会議所会員向け「お中元」等の広報活動について
新規会員募集案内の広報について
商工会議所職員向け手づくり教室の開催について
学校版手づくり教室の申込状況について
商工会議所職員向け販売について

出席者 9人

(第3回)

開催日 平成21年8月20日(木) 正午～午後3時

会場 宇都宮商工会議所

内容 会則及びブランド審査会運営規約について
学校版手づくり教室の実施状況について
商工会議所職員向け販売について

商工会議所職員向け手づくり教室の開催について
イベント出展について（食育フェア、県産品フェア）
商工会議所議員懇話会「手づくり教室」の実施について
視察研修会の実施について

出席者 9人

(第4回)

開催日 平成21年11月17日（火） 正午～午後3時

会場 宇都宮商工会議所

内容 雷都物語新シリーズの開発について
出版物の進捗状況について

出席者 8人

(第5回)

開催日 平成22年3月26日（金） 午後4時～5時

会場 宇都宮商工会議所

内容 ごろっぺシールの作製について
「しおり」の作製について
名称使用許可申請（駅東再開発地区出店業者）について
商品価格変更について
次回役員会の開催について

出席者 8人

(c) 会員交流会

開催日 平成22年1月22日（金） 午後3時30分～5時

会場 宇都宮商工会議所

内容 雷都物語新シリーズの開発について
手づくり教室の開催について
セミナーの開催について
出版物の進捗状況について

出席者 14人

d 食品セミナー

開催日 平成22年3月25日（木） 午後2時～4時

会場 宇都宮商工会議所

テーマ 「もの語り」が人を動かす

講師 CRTアナウンススクール校長（日本語教師） 白井佳子氏

参加者 15人

e 展示・販売キャンペーン

(第1回)

開催日 平成21年4月12日(日)

会場 マロニエプラザ

内容 フェスタmy宇都宮2009

(第2回)

開催日 平成21年10月2日(金)～3日(土)

会場 栃木県総合文化センター

内容 第43回日本小児内分泌学会学術集会

(第3回)

開催日 平成21年10月4日(日)

会場 宇都宮城址公園

内容 第4回うつのみや食育フェア

(第4回)

開催日 平成21年10月9日(金)

会場 栃木県総合文化センター

内容 第7回全国地域婦人団体研究大会

(第5回)

開催日 平成21年10月31日(土)～11月1日(日)

会場 オリオンスクエア

内容 ミヤ・ジャズイン2009

(第6回)

開催日 平成21年11月13日(金)～15日(日)

会場 池袋サンシャインシティ

内容 とちぎ観光物産フェア in サンシャインシティ

(第7回)

開催日 平成21年11月20日(金)～21日(土)

会場 栃木県総合文化センター

内容 第6回日本口腔ケア学会・学術集会

(第8回)

開催日 平成21年11月22日(日)～23日(月・祝)

会場 栃木県総合文化センター

内 容 第12回全国シェルターシンポジウム2009 in とちぎ

f 第4回手づくり教室

(第1回)

開催日 平成21年5月19日(火) 午後1時30分～4時

会 場 とちぎ福祉プラザ

内 容 手づくりかるめ教室

参加者 13人

(第2回)

開催日 平成21年5月27日(水) 午後1時30分～3時30分

会 場 青源味噌(株)

内 容 手づくり味噌教室

参加者 20人

(第3回)

開催日 平成21年6月5日(金) 午前10時～11時30分

会 場 とちぎ福祉プラザ

内 容 手づくりジャム教室

参加者 15人

(第4回)

開催日 平成21年6月26日(金)

会 場 テプコ・ラ・フォンテ

内 容 手づくり餃子教室

参加者 12人

(第5回)

開催日 平成21年7月16日(木)

会 場 とちぎ福祉プラザ

内 容 手づくり蕎麦教室

参加者 17人

(第6回)

開催日 平成21年7月29日(水)

会 場 とちぎ福祉プラザ

内 容 手づくり和菓子教室

参加者 16人

g 学校版手づくり教室

開催期間 平成21年6月24日(水)～平成22年2月19日(金)

対 象 宇都宮市内小学校

実施校 16校(25回)

参加者 1,154人

内 容 味噌、饅頭、かるめ焼き、ご飯の炊き方、そば打ち、クッキー教室

h 商品審査会

実施日 平成22年3月26日(金)

会 場 宇都宮商工会議所

審査件数 1件

審査結果 認定

i 視察研修

実施日 平成21年10月6日(火)

視察先 瑞穂蔵、チーズガーデン五峰館、那須高原ビール、メガドンキホーテ

参加者 13人

本事業により得られた成果

ブランドの認知度アップを図るため各種イベント等に参加するとともに、参加メーカーによる一般向け「手づくり教室」6回、学校版「手づくり教室」25回(16校)を開講するなど、新たなファンづくりに努めた結果、年間売上7,450万円と目標を上回った。また、新シリーズ「ファミリー雷都物語」を展開し、1件1アイテムが認定された。

なお、中期事業計画の成果目標である手づくり教室実施回数5回以上、売上7,000万円、新商品開発1件1アイテムに対し、手づくり教室実施回数31回(一般向け6回、学校版25回(16校))、売上7,450万円、新シリーズ「ファミリー雷都物語」1件1アイテムの実績となった。

(オ) 女性ネットワークづくり事業(うつのみや女性起業家ネットワーク)

起業して間もない女性経営者や、近い将来に起業を目指す女性に対し、経営に関する研鑽と情報交流の場を設けることで、「経営ノウハウの取得」「自己啓発」「メンバー相互の情報交換」「仲間づくり」「ビジネスチャンスの拡大」に繋げることを目的に実施した。

また、参加メンバーによるネットワークづくりを推進し、平成23年度には独立機関とすることで、女性起業家の支援と交流の場を広げ、女性が起業しやすい環境づくりを図ることを目的とした。

a メンバー 13人

b 参加費 10,000円(半期)

c 会 場 宇都宮商工会議所 会議室

d 事業内容

(a) 研鑽と交流の場とし、毎月1回定例の会合を開催した。

(b) 研鑽においては、専門家等を招いての勉強会を開催した。

また、当商工会議所地域力連携拠点事業等と連携も図った。

(c) 交流会においては、効果的な交流を図ることと、ネットワークづくりに導くために、専門のコーディネーター・プランナーを設置し、企画運営と進行を行った。

・コーディネーター・プランナー

NPO法人仕事と子育て両立支援センター（エンジェルライン）のスタッフ1人

(d) 開催状況

回数	開催年月日	内 容	出席者
1	H21. 4. 16	第1部 勉強会 1 テーマ マーケティングと今後伸びる分野について 2 講 師 (有)情報ビジネスコンサルティング 代表取締役 矢口 季男 氏 第2部 情報交換会・交流会 1 新規メンバー並びに既存メンバーの自己紹介ほか	13人
2	H21. 5. 20	第1部 勉強会 1 テーマ クレーム対応について 2 講 師 (株)キーキャリアール 伊藤 由起枝 氏 第2部 情報交換会・交流会 1 今後のU. s t a n e tの活動について意見交換ほか	12人
3	H21. 6. 18	第1部 勉強会 1 テーマ コーチングについて 2 講 師 コーチングオフィス・ブライトマン 代表 大垣 俊司 氏 C o a c h N o w 代表 武井 八重子 氏 第2部 情報交換会・交流会 1 新規メンバー紹介、女性部・青年部・女性起業家ネットワーク合同ビジネス交流会に係る打ち合わせほか	15人
4	H21. 7. 22	女性部・青年部・うつのみや女性起業家ネットワーク	66人

回数	開催年月日	内 容	出席者
		合同ビジネス交流会 第1部 1 テーマ 仕事以前のビジネスマナーの常識！ビジネスパーソン のための「印象戦略」 2 講 師 私ブランド塾 SHINBI 主宰 ちとせ 氏 第2部 情報交換会・懇親会 1 各団体PR・情報交換	
5	H21. 8.20	第1部 勉強会 1 テーマ 接客・話術・おもてなしについて 2 講 師 (有)フジコー 専務取締役 篠原 優子 氏 第2部 情報交換会・交流会 1 新規メンバー紹介、女性部・青年部・うつのみや女性起業家ネッ トワーク合同ビジネス交流会終了報告ほか	14人
6	H21. 9.16	第1部 勉強会 1 テーマ POP・レイアウト・陳列について 2 講 師 須田経営相談所 代表 須田 秀規 氏 第2部 情報交換会・交流会 1 新規メンバー紹介、下期に取り組みたいテーマについて意見交換 ほか	10人
7	H21.10.15	第1部 勉強会 1 テーマ 経営・事業に係る企画力について 2 講 師 (株)新朝プレス 代表取締役 橋本 大輔 氏 第2部 情報交換会・交流会 1 平成21年度下期以降の組織のあり方について意見交換ほか	10人
8	H21.11.18	第1部 勉強会 1 テーマ 広告の出し方・活用法について 2 講 師 (株)エージーエム	7人

回数	開催年月日	内 容	出席者
		代表取締役 松倉 秀世 氏 第2部 情報交換会・交流会 1 平成21年度下期以降の組織づくりや取り組みについて意見交換ほか	
9	H21. 12. 17	第1部 ディスカッション 1 テーマ 今後の会の在り方、自主運営における各グループの運営について等意見交換ほか	7人
10	H22. 1. 20	第1部 勉強会 1 テーマ 女性経営者講話について 2 講 師 (有)ユリイカ 代表取締役 佐々木 今日子 氏 第2部 情報交換会・交流会 1 今後のU. s t a n e tの活動について意見交換ほか	7人
11	H22. 2. 18	第1部 勉強会 1 テーマ 集客方法について 2 講 師 (株)UI支援コンサルティング 代表取締役 伊藤 一嘉 氏 第2部 情報交換会・交流会 1 今後のU. s t a n e tの活動について意見交換ほか	8人
12	H22. 3. 17	第1部 勉強会 1 テーマ アンケートの集計・活用法について 2 講 師 須田経営相談所 所長 須田 秀規 氏 第2部 情報交換会・交流会 1 今後のU. s t a n e tの活動について意見交換ほか	5人

本事業により得られた成果

起業家として必要不可欠な、経営に関するノウハウ取得の機会を提供するとともに、女性起業家同士のネットワークを構築することで、メンバー相互の情報交換やモチベーションアップの機会を提供した。

また、女性部・青年部・うつのみや女性起業家ネットワーク合同ビジネス交流会を実施し、他団体との交流を図ることで、人的繋がりやビジネスチャンスの拡大の一助となった。

(カ) インターネット受発注運営事業「e～べえねつと宇都宮」

会員企業データベースのWebサイトを運営し、企業情報をWeb上で公開することにより、会員企業の広報活動を支援し、取引拡大につなげることを目的として実施した。

- a 参加企業 370社
 - (a) 有料登録 24社（製造業17社、建設業6社、サービス業1社）
 - (b) 無料登録 346社（製造業30社、建設業59社、卸小売61社、サービス業145社、飲食46社、その他5社）
- b アクセス件数 55,828件
- c 本サイトアドレス <http://www.e-benet-ucci.com>

本事業により得られた成果

掲載企業数は前年度対比102.4%（平成20年度362件）、また本サイトに対するアクセス数は同79.9%（平成20年度69,880件）となった。景気低迷の影響もあり、企業における積極的な経営活動が縮小する中で、サイトに対するアクセス数は減少となったが、本サイトは公的団体の運営する信頼性の高い企業紹介サイトであることから、登録に関する問合せや無料登録会員件数については増加傾向で、会員企業PRの面で貢献できた。

しかしながら、サイト設置の目的であった「受発注の促進」に関する実績はゼロに等しく、また「うつのみやマップ」など当所における他のインターネット関連事業との整合性を検証した結果、上記サイトでもその役割は十分果たせると判断、中期事業計画2年目であったが平成21年度をもって事業廃止とした。

(キ) ザ・商談！し・ご・と発掘市

広域的な当商工会議所会員（工業系及び商業系）相互の取引促進を図るため、発注案件を提示できる企業の参加を得て、受注希望企業を募る受発注商談会に参加した。

(工業版)

- a 日時 平成21年10月27日（火）
- b 会場 東京商工会議所ビル
- c 主催 東京（事務局）・川崎・柏、相模原・川口・さいたま・船橋・小山・甲府・横浜・むさし府中・名古屋・宇都宮商工会議所
- d テーマ 金属製品、機械器具、関連業種（加工、組立、試作、供給）、樹脂成型・加工
- e 参加 発注企業41社（当所参加企業：0社（目標1社））
受注企業174社（当所参加企業：エントリー9社（目標4社）、うち商談会参加6社）

f 商 談 508件

(商業版)

a 日 時 平成22年2月10日(水)

b 会 場 東京ビッグサイト

c 主 催 東京商工会議所、(社)日本セルフ・サービス協会

d テーマ 加工食品、和洋日配、菓子、飲料、酒類等

e 参 加 バイヤー23社(当所参加企業:0社)

サプライヤーエントリー252社(当所エントリー企業1社(目標1社))

商談会参加92社(当所参加企業:1社)

f 商 談 157件

本事業により得られた成果

広くビジネスチャンスを求めている会員企業に対し、他の商工会議所との連携により、広域における具体的な商談の機会を提供することができた。

(7) 工業団地との連携交流事業

工業団地内の課題及び商工会議所に対する要望、意見等を聴取し、今後の工業振興、地元企業との取引の斡旋、まちづくり等の諸事業に反映させることを目的として、(株)宇都宮工業団地総合管理協会ならびに(株)清原工業団地総合管理協会の役員と当商工会議所役員との意見交換会を実施した。

また、意見交換会の前に各工業団地総合管理協会の会員事業所の工場見学を実施した。

a (株)宇都宮工業団地総合管理協会との意見交換会

開催日時 平成22年2月4日(木)午前11時~午後1時

会 場 (株)宇都宮工業団地総合管理センター会議室

出席者 28人(当商工会議所正副会頭3人、正副部会長5人、役員3人、事務局5人、計16人)

(団地正副理事長4人、理事・役員7人、事務局1名、計12人)

工場見学 池上通信(株)宇都宮工場

b (株)清原工業団地総合管理協会との意見交換会

開催日時 平成22年2月17日(水)午前11時~午後1時

会 場 (株)清原工業団地総合管理協会会議室

出席者 25人(当商工会議所正副会頭3人、正副部会長5人、役員3人、事務局5人、計16人)

(団地正副理事長2人、理事・役員6人、事務局1人、計9人)

工場見学 宮島醤油(株)宇都宮工場

本事業により得られた成果

意見交換会の前に実施した工場見学により、地元立地する企業の技術力や製造業の現状について理解を得ることができた。また、意見交換会においては、今後も当商工会議所との連携強化の必要性を確認した。

(7) 第15次・第16次中国齋齋哈爾市研修生受入事業

a 第15次中国齋齋哈爾市研修生受入事業

- (a) 受入人数 22人
- (b) 受入期間 平成21年3月9日～平成22年3月8日（1年間）
- (c) 受入業種 縫製・建築塗装・石材加工・水産物加工・消防施設工事・金属塗装
- (d) 受入企業 9社

b 第16次中国齋齋哈爾市研修生受入事業

- (a) 受入人数 13人
- (b) 受入期間 平成22年3月12日～平成23年3月11日（1年間）
- (c) 受入業種 縫製・建築塗装・金属塗装・石材加工・消防施設工事
- (d) 受入企業 7社

本事業により得られた成果

第15次研修生22人は当商工会議所及び受入れ企業での実務・非実務研修を受講中に技能実習移行試験を受験、受験者17人全員が合格。受入れ企業との雇用契約のもと、勤務することができた。

また、第16次研修生13人は平成22年3月12日に入国、当商工会議所での非実務研修終了後、受入れ企業での実務・非実務研修を実施。受入れ企業での技術習得に努めている。

なお、中期事業計画の成果目標では受入れ企業10社以上、研修生20人以上に対し、受入れ企業7社、受入人数13人であった。

(7) 若年者地域連携事業

厚生労働省からの受託事業として、地方公共団体や地域学校等の連携協力のもと、若年者に対して早い段階から就職活動のための知識習得や就業体験等、職業能力選択の向上を図った。また、合同企業説明会やキャリアカウンセリングを実施する等、若年求職者の就職支援を行った。

a 高校生インターンシップ事業の支援

実施高等学校 28校

- 協力事業所開拓 137事業所
- 事前・事後研修 1,154人
- インターンシップ用リーフレット 2,000枚
- b 職業意識啓発セミナー等への講師派遣
- 実施回数 111回(職業意識啓発セミナー57回、ビジネスマナーセミナー43回、
その他就職支援セミナー11回)
- 参加生徒数 10,253人
- c 保護者対象の職業意識啓発セミナー等への講師派遣
- 実施回数 4回
- 参加者数 331人
- d 進路指導担当者等研修会の開催
- 実施回数 2回
- 参加者数 192人
- e 若年者就職支援施策に関する周知、広報
- リーフレット作成 3,000部
- f 採用好事例の収集・提供
- 採用好事例 85件
- ホームページアクセス件数 956,778件
(平成21年4月1日～平成22年3月31日)
- g 合同企業説明会の開催
- 実施回数 3回
- 参加企業数 237社
- 来場者数 1,881人
- h 若者就業体験事業の支援
- 体験先企業登録数 40社
- 体験先企業数 16社
- 参加者数 16人
- i 若年求職者と企業等によるセミナー及び交流会実施の支援
- 実施回数 11回
- 参加者数 93人
- j フリーターキャリアカウンセリングの実施
- 相談者数 401人 適正事業への誘導件数 108件
- 本事業により得られた成果

高校生インターンシップ事業の支援・採用好事例の収集等を通じて、新規学卒者等が将来必要な知識や職業観を身に付けるとともに、合同企業説明会やフリーターに対するキャリアカウンセリング等を通じて、若年求職者の就職支援に貢献することができた。

また、若年就職支援施策の広報・周知を図ることができた。

(イ) ジョブ・カード事業

フリーターや正社員経験の少ない若者等、職業形成機会に恵まれない人々に対し、職業能力形成プログラムを提供することにより正規雇用への道を開くために、職業能力形成プログラム実施企業を開拓すること、及び企業の人材確保を支援することを目的とする。

a 栃木県地域ジョブ・カード運営本部会議

(第1回)

日 時 平成21年6月5日(金) 午前10時～正午
場 所 ホテルニューイタヤ
出席者 16人
内 容 栃木県地域推進計画の策定について
ジョブ・カード制度普及促進に係る現状及び課題について

(第2回)

日 時 平成22年2月23日(火) 午前10時30分～11時45分
場 所 ホテルニューイタヤ
出席者 14人
内 容 平成21年度事業報告について
ジョブ・カード制度普及促進に関する課題及び改善策について

(第1回サポートセンター連絡会議)

日 時 平成21年7月23日(木) 午後2時～3時10分
場 所 足利商工会議所 応接会議室
出席者 12人
内 容 平成21年度事業計画
ジョブ・カード制度の改正点等

(第2回サポートセンター連絡会議)

日 時 平成22年3月16日(火) 午後2時～3時
場 所 足利商工会議所 応接会議室
出席者 12人
内 容 平成21年度実績報告

ジョブ・カード制度普及に向けた取り組みについて

b ジョブ・カード制度普及促進連絡会議の開催

(第1回)

日 時 平成21年6月19日(金) 午後2時～3時30分
場 所 宇都宮商工会議所 常議員会室
出席者 15人
内 容 ジョブ・カード制度(有期実習型訓練)について
ジョブ・カード制度普及促進事業における現状と課題 ほか

(第2回)

日 時 平成21年10月23日(金) 午後2時～3時30分
場 所 宇都宮商工会議所 常議員会室
出席者 15人
内 容 ジョブ・カード制度普及促進事業について(現状及び課題等)
各関係機関における状況等 ほか

(第3回)

日 時 平成22年3月1日(月) 午後2時～3時30分
場 所 宇都宮商工会議所 常議員会室
出席者 14人
内 容 ジョブ・カード制度普及促進事業について(実績及び現状等)
実践型人材養成システムについて
各関係機関における状況等 ほか

c 「職業能力形成システム(ジョブ・カード制度)」の普及・啓発

(a) 企業向け制度説明会の開催

(第1回 県央会場)

日 時 平成21年9月14日(月) 午後2時～4時
場 所 コンセーレ
参加者 36人

(第2回 県南地区)

日 時 平成21年9月17日(木) 午後2時～4時
場 所 サンプラザ
参加者 17人

(第3回 県北地区)

日 時 平成21年9月28日(月) 午後2時～4時

場 所 割烹 いとう新館

参加者 8人

(第4回 日光地区)

日 時 平成21年9月30日(水) 午後2時～4時

場 所 日光商工会議所

参加者 13人

(第5回 足利地区)

日 時 平成21年11月24日(火) 午後6時30分～7時

場 所 足利商工会議所 わたらせホール

参加者 28人

(b) 各種媒体を活用した広報活動

会報「天地人」及び足利商工会議所会報への記事掲載

下野新聞に広告掲載(平成21年9月6日)

会報「天地人」及び県内商工会議所会報等へチラシの折込

d 訓練指導・評価担当者講習の実施

実施企業 8社

実施回数 8回

e 職場見学・体験講習の実施

日 時 平成21年11月26日(木)

場 所 宇都宮商工会議所

松井電器産業(株)鹿沼事業所(鹿沼市)

参加者 5人

f 「職業能力形成プログラム」活用促進事業

企業訪問 249社

訓練実施協力企業 135社

訓練コースのコーディネート 38社

訓練計画認定事業所 22件

訓練開始事業所 21件

本事業により得られた成果

本事業は、平成20年度から開始された事業であり、今年度で2年目となる。平成21年度は、本事業の利用促進及び広報周知を目的として、企業訪問及び企業向け説明会等を中心に実施した。その結果、栃木県内において、訓練協力事業所135社、訓練計画認定22件、訓練開始21件を開拓し、正社員雇用を促進するとともに、制度の普及へと繋がった。

(9) エコアクション21普及事業

地域事務局とちぎとして、エコアクション21認証・登録制度の普及啓蒙を目的として実施した。

a エコアクション21認証・登録制度普及セミナーの開催

(a) 第1回

日時 平成21年8月26日(水) 午後1時30分～4時30分

場所 とちぎ福祉プラザ 第1研修室

講師 東興パーライト工業(株)栃木工場 副工場長 佐藤 孝志 氏

NPO法人栃木県環境カウンセラー協会 審査人 秋場 泉介 氏

〃 審査人 渡邊 重宣 氏

内容 EA21に取り組んで(事例発表)

エコアクション21の概論、認証・登録制度の手続きとポイント

エコアクション21の取組方法とそのメリット

参加者 19社

(b) 第2回

日時 平成21年9月4日(金) 午後1時30分～4時30分

場所 とちぎ福祉プラザ 第1研修室

講師 株式会社スズキプレシオン 専務取締役 鈴木 拓也 氏

NPO法人栃木県環境カウンセラー協会 審査人 中井 嘉一郎 氏

〃 審査人 今井 信行 氏

内容 EA21に取り組んで(事例発表)

エコアクション21の概論、認証・登録制度の手続きとポイント

エコアクション21の取組方法とそのメリット

参加者 15社

b 自治体イニシャティブ・プログラムの開催

日時 平成21年12月11日(金) 午後1時30分～4時30分

平成22年 1月15日(金) 午後1時30分～4時30分

平成22年 2月19日(金) 午後1時30分～4時30分

平成22年 3月 5日(金) 午後1時30分～4時30分

場所 とちぎ福祉プラザ 会議室

講師 NPO法人栃木県環境カウンセラー協会から派遣(EA21審査人が担当)

内容 エコアクション21認証取得の方法について

参加者 11社

c グリーン化プログラムの実施

対象事業所 あいおい損害保険(株)栃木支店(プロの会・代理店)

(a) プロの会関係

日 時 平成21年 9月10日(木) 午後4時30分～7時
平成21年10月 8日(木) 午後4時30分～7時
平成21年11月12日(木) 午後4時30分～7時
平成22年 2月10日(水) 午後1時30分～7時

場 所 あいおい損害保険(株)栃木支店 会議室

講 師 NPO法人栃木県環境カウンセラー協会から派遣(EA21審査人が担当)

内 容 エコアクション21認証取得の方法について

参加者 20社

(b) 代理店関係

① 対象事業所 あいおい損害保険(株)栃木支店

日 時 平成21年10月20日(火) 午後2時～5時
平成21年11月20日(金) 午後2時～5時
平成21年12月18日(金) 午後2時～5時
平成22年 3月19日(金) 午後2時～5時

場 所 あいおい損害保険(株)栃木支店 会議室

講 師 NPO法人栃木県環境カウンセラー協会から派遣(EA21審査人が担当)

内 容 エコアクション21認証取得の方法について

参加者 14社

② 対象事業所 三井住友海上火災保険(株)栃木支店

日 時 平成21年10月14日(水) 午後1時30分～5時30分
平成21年11月17日(火) 午後1時30分～5時30分
平成21年12月16日(水) 午後1時30分～5時30分
平成22年 3月16日(火) 午後1時30分～5時30分

場 所 三井住友海上火災保険(株)栃木支店 会議室

講 師 NPO法人栃木県環境カウンセラー協会から派遣(EA21審査人が担当)

内 容 エコアクション21認証取得の方法について

参加者 9社

d エコアクション21判定委員会の開催

(a) 日 時 平成21年4月27日(月) 午後1時30分～4時30分

場 所 宇都宮商工会議所 会議室

- 件数 4件
- (b) 日時 平成21年5月26日(火) 午後1時30分～2時30分
場所 宇都宮商工会議所 会議室
件数 1件
- (c) 日時 平成21年6月25日(木) 午後1時30分～2時30分
場所 宇都宮商工会議所 会議室
件数 1件
- (d) 日時 平成21年7月28日(火) 午後1時30分～2時30分
場所 宇都宮商工会議所 会議室
件数 1件
- (e) 日時 平成21年8月27日(木) 午後1時30分～2時30分
場所 宇都宮商工会議所 会議室
件数 1件
- (f) 日時 平成21年9月30日(水) 午後1時30～4時30分
場所 宇都宮商工会議所 会議室
件数 5件
- (g) 日時 平成21年10月29日(木) 午後1時30分～4時30分
場所 宇都宮商工会議所 会議室
件数 4件
- (h) 日時 平成21年12月24日(木) 午後1時30分～4時
場所 宇都宮商工会議所 会議室
件数 3件
- (i) 日時 平成22年1月29日(金) 午後1時30分～3時30分
場所 宇都宮商工会議所 会議室
件数 2件
- (j) 日時 平成22年2月23日(火) 午後1時30分～2時30分
場所 宇都宮商工会議所 会議室
件数 1件
- (k) 日時 平成22年3月26日(金) 午後1時30分～3時30分
場所 宇都宮商工会議所 会議室
件数 3件

本事業により得られた成果

栃木県及び(財)地球環境戦略研究機関からの委託を受け、持続可能な社会の実現に向けた環

境マネジメントシステム「エコアクション21」について、セミナー開催などの普及・啓発活動を行い、普及セミナーには34社、認証取得セミナーには11社、グリーン化プログラムには2事業所から43社が参加した。

平成21年度認証登録等審査申込み件数は91社（登録審査21社（計画：30社）・中間審査47社・更新審査23社）で、企業の環境対策意識の醸成につながった。

なお、中期事業計画の成果目標では認証登録件数30社に対し、21社の認証登録であった。

(ヌ) 事業所版環境ISO認定証交付事業

宇都宮市内事業所を対象に、ISO14001のPDCAサイクルを基本とした簡易な制度を構築、事業所の自主的な環境への取組を促すことを目的として実施した。

a 認定委員会

持回りによる認定委員会の開催

審査企業 23社（登録5社・中間7社・更新11社）

認定企業 5社（目標15社：累計29社）

b 認定委員

役名	氏名	企業名	役職名
委員長	小林敏男	小林印刷(株)	代表取締役
副委員長	仲田俊夫	仲田総業(株)	代表取締役
委員	柴田賢司	宇都宮市役所	環境政策課長

本事業により得られた成果

他社との差別化及び環境保全のための「循環型企業経営」を構築させることができた。

なお、中期事業計画の成果目標では認証登録件数15社に対し、5社の認証登録であった。

(セ) 環境にやさしい優良企業認定証交付事業

これからの企業経営において、環境問題は避けては通れず、また消費者からの支持を得ないと企業の存続にも影響があることに鑑み、循環型企業経営に対する意識の高揚・拡大を図ることを目的に環境問題に対し真剣に取り組んでいる事業所を対象に、一定の評価基準をクリアした事業所に「認定証」と「セプシール（認定シール）」を交付し、さらに優良な事業所に対して特別表彰を行なった。

a 認定委員会

持回りによる認定委員会の開催

交付事業所：15社（計画50社：累計249社）内 特別表彰授与事業所7社（累計71社）

b 認定委員

役名	氏名	企業名	役職名
委員長	小林 敏 男	小林印刷(株)	代表取締役
副委員長	仲 田 俊 夫	仲田総業(株)	代表取締役
委員	大 垣 博 行	宇都宮商工会議所	地域振興部長
委員	村 上 幸 雄	宇都宮商工会議所	地域振興部次長

本事業により得られた成果

企業内での環境保全に関わる意識を啓発し、経営者はもとより従業員にまで浸透することができ、限りある資源の有効活用の一助となった。

なお、中期事業計画の成果目標では認定件数50社に対し、15社の認定件数であった。

(Y) 容器包装リサイクル再商品化事務受託事業

- a 委託団体 (財)日本容器包装リサイクル協会
- b 事務内容 平成12年4月より「容器包装に係る分別回収及び再商品化の促進等に関する法律」の完全施行に伴い、当商工会議所管内の特定事業者に対する再商品化委託申込書の発送・受け付け業務（オンライン操作を含む）を実施し、当所ホームページや天地人にて広報周知を行なった。
- c 取扱件数 315件

ウ 地域の振興

(7) 活性化支援事業

- a 中心商業地新規出店促進事業補助金（空き店舗補助金）

宇都宮市が制定した「宇都宮市中心商業地出店等促進事業補助金」の運用について、当商工会議所が補助交付団体となり開業及び経営支援等を行った。また、平成19年度には、補助対象区域の拡充や対象物件の拡充（大谷石蔵等）、特例加算（おもてなし事業、大谷石活用事業）の追加、平成21年度には、空き期間の規定（90日以上空き店舗であること）を撤廃、オリオン通りの家賃補助率を30%から50%に引き上げるなど制度の一部を改正した。引き続き制度の周知PR、利用促進を図った。

- (a) 相談件数 116件
- (b) 認定件数 34件
- (c) 事業推移 次表のとおり

○相談件数、認定件数、空き店舗の推移

単位：件

年 度	相 談 件 数	認 定 件 数		空き店舗の推移			
			内 訳	調査時期	全体(店)	1・2階(店)	
平成 15 年度	1 8 0	3 0	小 売 業	1 2	4 月	1 8 3	—
			飲 食 業	1 6	1 0 月	1 3 6	—
			サ ー ビ ス 業	2	—	—	—
平成 16 年度	8 4	3 8	小 売 業	2 2	—	—	—
			飲 食 業	1 2	—	—	—
			サ ー ビ ス 業	4	—	—	—
平成 17 年度	8 6	3 9	小 売 業	1 6	7 月	1 1 4	3 7
			飲 食 業	1 5	1 1 月	9 8	3 4
			サ ー ビ ス 業	8	3 月	9 6	3 6
平成 18 年度	7 4	3 2	小 売 業	1 5	4 月	8 8	3 3
			飲 食 業	9	1 0 月	9 3	3 6
			サ ー ビ ス 業	8	3 月	9 3	3 5
平成 19 年度	6 9	2 8	小 売 業	9	4 月	9 2	3 3
			飲 食 業	1 7	1 0 月	9 2	3 3
			サ ー ビ ス 業	2	3 月	9 9	3 9
平成 20 年度	9 6	2 1	小 売 業	3	4 月	1 0 0	3 9
			飲 食 業	1 0	7 月	1 0 2	4 7
			サ ー ビ ス 業	6	1 0 月	1 0 0	4 3
			カクテル専門	1	1 月	1 0 2	4 4
			そ の 他	1	3 月	1 0 8	5 2
平成 21 年度	1 1 6	3 4	小 売 業	9	4 月	1 0 8	5 2
			飲 食 業	1 8	7 月	1 2 9	6 0
			サ ー ビ ス 業	7	1 0 月	1 1 1	5 5
			カクテル専門	0	1 月	1 0 0	5 1
			そ の 他	0	3 月	1 0 0	6 0
計	7 0 5	2 2 2	小 売 業	8 6			
			飲 食 業	9 7			
			サ ー ビ ス 業	3 7			
			カクテル専門	1			
			そ の 他	1			

○大谷石蔵活用数、特例加算数

年度	大谷石蔵 活 用	特例加算			
		おもてなしコーナー	バリアフリー	夜間照明	大谷石活用
平成 19 年度	1	0	2	2	2
平成 20 年度	0	1	3	3	4
平成 21 年度	1	1	2	1 2	3

※空き店舗の推移は、宇都宮まちづくり推進機構の空き店舗調査の数値である。

※空き店舗調査の空き店舗とは、店舗用及び事務所用合算の数値である。

※空き店舗の件数は、所有者及び管理者が公開を許可した物件の数値である。

※空き店舗全体には、高層ビル等の上層部の空き店舗も含む数値である。

※中心商業地新規出店促進事業補助金の認定件数と、空き店舗調査の数値とでは、必ずしも一致しない。

本事業により得られた成果

当補助金を活用することにより中心商業地での新規出店を支援し、中心商業地の空き店舗の減少を図ることができた。しかしながら、昨今の景気低迷により、新規開業意欲の低下、経営継続への不安が高まっていることもあり、エリアによっては空き店舗の増加傾向が見られたが、家賃の補助率アップの影響もあり新規認定件数は昨年を上回り 34 件で、中期事業計画の成果目標 30 件を上回った。

b 広域ソフト事業

(a) 宇都宮中心商店街活性化委員会支援事業

バンバ地域の 8 つの商店街と 3 店の大型店が、共同して行う活性化事業を支援。

① よー元気まつり 2009

日 時 平成 21 年 5 月 30 日 (土) ~ 31 日 (日)

午前 11 時 ~ 午後 5 時

平成 21 年 10 月 17 日 (土) ~ 18 日 (日)

午前 11 時 ~ 午後 4 時 30 分

会 場 二荒通り (バンバ通り)

② 中心商店街イルミネーション 2009

日 時 平成 21 年 11 月 13 日 (金) ~ 平成 22 年 1 月 15 日 (金)

午後 5 時 ~ 10 時

会 場 大通り、二荒通り (バンバ通り)、日野町通り、オリオン通り曲師町

(b) 宇都宮中心商店街 T-O-B-U 活性化委員会支援事業 (通称: みやヒルズどっとこむ)

中心商店街西地域の3つの商店街と1店の大型店が、共同して行う活性化事業を支援。

① 第1回みやヒルズどっとこむスタンプラリー事業

期 間 平成21年10月17日(土)～18日(日)

会 場 宇都宮ケーブルテレビ

② 第1回みやのひなまつり事業

期 間 平成22年2月4日～3月3日(28日間)

③ 委員会開催状況

NO	年月日	内 容
1	平成21年4月13日(月)	1 宮っこフェスタについて 2 平成20年度事業報告について 3 平成21年度事業計画(案)について 4 西小学校の文化祭について
2	平成21年4月27日(月)	1 平成21年度事業予算(案)について 2 ホームページの作成について
3	平成21年5月25日(月)	1 宮っこフェスタについて 2 ひなまつり事業について 3 ホームページ作成について
4	平成21年6月22日(月)	1 ひなまつり事業について 2 ホームページ作成について 3 宮っこフェスタについて
5	平成21年7月9日(木)	1 ひなまつり事業アンケート結果について 2 宮っこフェスタについて
6	平成21年7月27日(月)	1 宮っこフェスタ抽選会について
7	平成21年9月7日(月)	1 第1回みやヒルズどっとこむ祭りについて 2 ホームページについて 3 第1回宮のひなまつりについて
8	平成21年9月28日(月)	1 第1回みやヒルズどっとこむ祭りについて 2 第1回宮のひなまつりについて・ 3 ホームページについて
9	平成21年11月9日(月)	1 第1回みやヒルズどっとこむ祭り収支報告につい て 2 第1回宮のひなまつりについて
10	平成21年12月7日(月)	1 第1回宮のひなまつりについて
11	平成21年12月14日(月)	1 第1回宮のひなまつりについて

NO	年月日	内 容
12	平成 21 年 12 月 21 日 (月)	1 第 1 回宮のひなまつりについて
13	平成 22 年 1 月 19 日 (火)	1 第 1 回宮のひなまつりについて
14	平成 22 年 1 月 28 日 (木)	1 第 1 回宮のひなまつりについて
15	平成 22 年 2 月 8 日 (月)	1 第 1 回宮のひなまつりについて
16	平成 22 年 2 月 15 日 (月)	1 第 1 回宮のひなまつりについて
17	平成 22 年 2 月 25 日 (木)	1 第 1 回宮のひなまつりについて

本事業により得られた成果

イベントやイルミネーション等の中心商店街の活性化事業を支援することにより、賑わいや回遊性を高め、その結果元気で楽しい街をアピールすることができ、来街者の促進やリピーターの増加に繋げることができた。

(イ) 宇都宮市中心市街地活性化協議会

a 設立目的と活動内容

改正中心市街地活性化法に基づき、宇都宮市が策定する中心市街地活性化基本計画に対し意見を述べるなど、中心市街地活性化を推進する協議会を当商工会議所と宇都宮まちづくり推進機構が共同で設立した。

宇都宮まちづくり推進機構は、平成 21 年 9 月に法人格を取得し、正式な法定協議会組織となった。

宇都宮市中心市街地活性化基本計画（案）と民間計上事業について、広く商業者や消費者学識経験者等からなる活性化協議会構成員と協議を重ね、平成 22 年 3 月 12 日に宇都宮市長あて、宇都宮市中心市街地活性化基本計画（案）に対する意見書を提出した。

b 設立総会

(a) 開催日時 平成 21 年 4 月 24 日 (金) 午後 1 時 30 分～2 時

(b) 場 所 栃木県総合文化センター

(c) 出席者数 29 人

(d) 開催内容

- ・宇都宮市中心市街地活性化協議会設立趣意書について
- ・宇都宮市中心市街地活性化基本計画の策定にむけて
- ・宇都宮市中心市街地活性化協議会規約について
- ・宇都宮市中心市街地活性化協議会総会運営規定について
- ・宇都宮市中心市街地活性化協議会幹事、会計監事の選任について

・宇都宮市中心市街地活性化協議会事業計画及び事業予算について

c 協議会構成員

No.	役 職	構 成 員	氏 名
1	会 長	特定非営利活動法人宇都宮まちづくり推進機構	須 賀 英 之
2	副 会 長	宇都宮商工会議所	北 村 光 弘
3	副幹事長	宇都宮市商店街連盟	柿 沼 賢
4	幹 事	宇都宮中心商店街活性化委員会	斎 藤 公 則
5	幹 事	宇都宮中心商店街 T-O-B-U 活性化委員会	松 本 宗 樹
6	幹 事	宇都宮市生活学校連絡協議会	神 宮 由美子
7	幹 事	宇都宮市社会福祉協議会	井 澤 清 久
8	幹 事	宇都宮大学	阪 田 和 哉
9	幹 事	宇都宮共和大学	山 島 哲 夫
10	幹 事	宇都宮市総合政策部	刑 部 郁 夫
11	幹 事	宇都宮商工会議所まちづくり委員会	八 城 光 男
12	幹 事	特定非営利活動法人宇都宮まちづくり推進機構	安 藤 英 夫
13	幹 事	〃	大 岡 幸 雄
14	幹 事	宇都宮商工会議所女性部	福 田 泰 子
15	幹 事 長	宇都宮商工会議所	渡 辺 政 行
16	幹 事	〃	小 林 久 夫
17	監 事	(株)足利銀行	宇 梶 明 男
18	監 事	宇都宮商工会議所青年部	木 内 裕 祐
19		宇都宮馬場通り西地区市街地再開発組合	吉 田 清 一
20		宇都宮駅西口第四B地区市街地再開発組合	上 野 勝 也
21		千手・宮島地区市街地再開発組合	久 我 泰 夫
22		関東自動車(株)	斎 藤 俊 夫
23		東日本旅客鉄道(株)宇都宮駅	中 村 成 一
24		東武鉄道(株)	福 田 康 人
25		宇都宮タクシー事業者協議会	保 坂 和 夫
26		宇都宮市中心商店街連合会	福 上 孝 仁
27		宇都宮地域商業振興協議会	佐 瀬 敦
28		宇都宮オリオン通り商店街(振)	入 江 操

29		オリオン通り曲師町商業(協)	長谷川 正
30		中央地区まちづくり推進協議会	大竹 泰二
31		(株)栃木銀行	鷹 箸 一成
32		(株)下野新聞社	菊池 昌彦
33		宇都宮商工会議所商業小売部会	斎藤 高藏
34		〃 環境衛生部会	福田 治雄
35		〃 都市観光委員会	檜山 幸雄
36		宇都宮青年会議所	檜山 昌彦
37		栃木県県土整備部都市計画課	熊倉 雄一
38		宇都宮中央警察署	菅原 良之
39		宇都宮東警察署	原 亘

d 協議会開催状況

開催日時・場所	内 容
平成 21 年 10 月 20 日 (火) 午後 3 時～5 時 場所 宇都宮商工会議所 大会議室	第 1 回協議会 ・幹事会並びに専門部会調査検討結果について ・宇都宮市中心市街地活性化基本計画(案)について ・幹事会等の検討結果及び宇都宮市の中心市街地活性化基本計画(案)について(意見交換)
平成 22 年 1 月 22 日 (金) 午前 11 時～正午 場所 宇都宮商工会議所 常議員会室	第 2 回協議会 ・第 2 回宇都宮市中心市街地活性化協議会協議過程について ・宇都宮市中心市街地活性化基本計画(案)について ・宇都宮市中心市街地活性化基本計画(案)及び意見骨子(案)について ・今後のスケジュールについて
平成 22 年 3 月 3 日 (水) 午前 11 時～正午 場所 ホテルニューイタヤ	第 3 回協議会 ・宇都宮市中心市街地活性化基本計画(案)の変更点について ・宇都宮市中心市街地活性化基本計画に対する意見書(案)について

e 幹事会開催状況

開催日時・場所	内 容
平成 21 年 4 月 24 日 (金) 午後 2 時～3 時	第 1 回幹事会 ・宇都宮市中心市街地活性化協議会幹事会規程について

場所 栃木県総合文化センター	<ul style="list-style-type: none"> ・宇都宮市中心市街地活性化協議会幹事長の選任について ・宇都宮市中心市街地活性化協議会事業計画について ・宇都宮市中心市街地活性化基本計画(案)について
平成 21 年 5 月 29 日 (金) 午前 10 時～正午 場所 宇都宮商工会議所 常議員会室	<p>第 2 回幹事会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門部会の検討テーマについて ・専門部会のスケジュールについて ・幹事の専門部会所属について
平成 21 年 9 月 15 日 (火) 午前 10 時～正午 場所 宇都宮商工会議所 常議員会室	<p>第 3 回幹事会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3 専門部会報告 ・宇都宮市中心市街地活性化基本計画(案)について ・今後の進め方

f 専門部会開催状況

開催日時・場所	内 容
平成 21 年 6 月 23 日 (火) 午前 10 時～正午 場所 宇都宮商工会議所 常議員会室	<p>第 1 回商業・賑わいづくり専門部会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市ブランドの推進に関する現状と次年度以降の事業計画等について ・中心市街地商業活性化・集客交流促進事業等について ・中心市街地商業に対する必要施策等について
平成 21 年 6 月 23 日 (火) 午後 5 時～7 時 場所 栃木県産業会館 特別会議室	<p>第 1 回まちなか居住・市街地整備専門部会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都心居住についての考え方と具体的施策内容について ・千手・宮島地区再開発準備組合の開発目的と現状について
平成 21 年 6 月 25 日 (木) 午前 10 時～正午 場所 宇都宮商工会議所 常議員会室	<p>第 1 回交通・福利向上専門部会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共交通施策について ・中心市街地の福利向上施策について
平成 21 年 7 月 13 日 (月) 午前 10 時～正午 場所 宇都宮商工会議所 常議員会室	<p>第 2 回商業・賑わいづくり専門部会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在実施中の民間事業について ・新たな民間事業の提案・検討について
平成 21 年 7 月 15 日 (水) 午後 2 時～4 時 30 分	<p>第 2 回交通・福利向上専門部会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都心循環バス運行強化と商業等連携事業について

場所 宇都宮商工会議所 常議員会室	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共通 I C カード 事業について ・ バス事業者と中心商店街との連携事業について ・ 高齢者のための「まちなか探訪」(シニア・セミナー) 事業について
平成 21 年 7 月 16 日 (木) 午後 2 時～4 時 10 分 場所 宇都宮商工会議所 常議員会室	第 2 回まちなか居住・市街地整備専門部会 <ul style="list-style-type: none"> ・ まちなか居住促進事業について ・ 千手・宮島地区再開発事業について ・ 釜川プロムナード整備事業について
平成 21 年 8 月 17 日 (月) 午後 2 時～4 時 場所 宇都宮商工会議所 常議員会室	第 3 回交通・福利向上専門部会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 都心循環バス運行強化と商業等連携事業について ・ バス事業者と中心商店街との連携事業について ・ 高齢者のための「まちなか探訪」(シニア・セミナー) 事業について
平成 21 年 8 月 20 日 (木) 午後 2 時～4 時 場所 宇都宮商工会議所 常議員会室	第 3 回まちなか居住・市街地整備専門部会 <ul style="list-style-type: none"> ・ まちなか居住促進事業について ・ 千手・宮島地区再開発事業について ・ 釜川プロムナード整備事業について
平成 21 年 8 月 21 日 (金) 午後 2 時～4 時 場所 栃木県産業会館 特別会議室	第 3 回商業・賑わいづくり専門部会 <ul style="list-style-type: none"> ・ オリオン通り商店街(振) 商業活性化事業について ・ ユニオン通り商店街(振) 活性化事業について ・ 公衆無線 LAN システム構築事業について ・ 空き店舗対策事業について ・ 共通駐車券電磁化事業について ・ 夜間景観・賑わい創出事業について ・ 共通 I C カード 事業について ・ バス事業者と中心商店街の連携事業について

(a) 宇都宮市中心市街地活性化基本計画(案)に対する意見書

宇都宮市中心市街地活性化基本計画は、「中心市街地の活性化を図るための基本的な方針」で国が示している「地域における社会的、経済的、文化的活動の拠点となるにふさわしい魅力ある中心市街地の形成を図る」ための具体的施策であり、重要かつ不可欠と考えております。

また、各事業を推進するに当たって、同方針に「国、地方公共団体、地域住民及び関連事業者が相互に密接な連携を図りながら自主的かつ自立的に取り組み、社会的、経済的、

文化的活動の拠点となる中心市街地を形成することが重要である」と示されている通り、官・公・民が一体となって取り組むことは大きな意味のあるところでもあります。

本協議会は、宇都宮市中心市街地活性化基本計画（案）に関する意見を取りまとめるため、多様な分野の方々をもって構成し、特に、個別民間事業に関しては専門部会を設置し協議を重ねてまいりました。

以下に示す意見につきましては、宇都宮市中心市街地活性化協議会の総意でありますので、特段のご配慮をお願い申し上げます。

記

1 中心市街地の活性化に関する基本的な方針について

中心市街地活性化の課題整理における衰退要因の分析と課題の抽出は、指摘されているとおりであり、中心市街地の求心力を高めることは賑わいを取り戻すことに他ならない。

そのための方策として基本方針で示されている居住機能の強化、歩行空間の整備、地域資源の一体的活用、多様な主体の協働については、それぞれが重要な事項であることから、中心市街地活性化の基本方針については望ましいものと思われる。

2 中心市街地の活性化の目標

- (1) 宇都宮市の独自性が盛り込まれ、歴史と立地特性に立脚していることは大いに評価される場所である。

しかしながら、宇都宮市都心部グランドデザインにおいて「センターコア」の整備方針であった「中核都市にふさわしい商業地の形成」及び「新しい文化創造の場づくり」に関しては、主に民間が担う事業も多いことから、官・公・民の更なる連携とあわせて民間事業に対する具体的支援措置を講じられたい。

- (2) 基盤形成戦略で指摘されている「賑わいのベースとなる居住人口の確保」に関して、民間との協働による「うつのみや暮らし」を展開するとされているが、重要な着想であると思われる。

そのためには、単に居住スペースの供給にとどまらず、既存ストックの活用を含めた新たな施策等も考えられることから、当活性化協議会専門部会で「新たな仕組みづくりを含めて引き続き検討していく」との結論となったところである。

宇都宮市におかれても、「うつのみや暮らし」については引き続き具体的施策を検討されたい。

3 具体的事業として掲載された事業について

基本計画に盛り込まれた各事業、特に、民間事業については事業推進のための官民

による組織づくりや具体的な支援措置等を検討されたい。

4 具体的な事業として掲載されなかった事業について

今回検討はしたが、基本計画への計上に至らなかった事業については、拠点形成には不可欠な事業も考えられることから、今後、可能な限り事業化を図られたい。

また、新たな民間事業については、基本計画の変更等柔軟に措置されたい。

5 総括

宇都宮市中心市街地活性化基本計画（案）は、その中で指摘されているとおり、宇都宮市都心部グランドデザインで示す第一期（形成期）の総括であり、21世紀にふさわしい都心部の骨格構造を完成させる第二期へ移行するために極めて重要な計画と考えている。

特に、中心市街地活性化法が意図している官・公・民一体となった事業推進を具体化させる計画でもあることから、本協議会としても中心市街地活性化の目的実現に向けて努力していきたい。

事業により得られた成果

中心市街地の活性化に関する法律第15条第1項、第2項により特定非営利活動法人宇都宮まちづくり推進機構と当商工会議所は平成21年4月に「宇都宮市中心市街地活性化協議会」を設立し、中心市街地商業の現状や消費者意識を把握し、広範囲な総合的視点で協議が行える場とし、調査・協議を重ね、宇都宮市が策定する宇都宮市中心市街地活性化基本計画（案）に対して、その実現化を目的とした意見書を提出し、協議会としての当初の目的が達せられた。

(ウ) 池上通り商店街振興組合活性化支援事業

池上通りに架かるアーケードの撤去に伴い、池上通り商店街振興組合における景観整備（ファサード整備）事業及び街区整備事業を支援するため、次により検討事業を行った。

開催年月日	会場	検討内容
平成21年6月9日(火)	ホテル丸治	1 街区整備事業（照明灯設置・歩道整備）におけるスケジュールについて 2 ファサード整備実施対象店舗の再確認について
平成21年9月8日(火)	ホテル丸治	1 アーケード撤去工事におけるスケジュールについて 2 池上通り及び大通りに関する景観づくりについて 3 ファサード整備実施対象店舗の再確認について

開催年月日	会 場	検討内容
平成21年10月28日(水)	ホテル丸治	1 アーケードの撤去に伴う照明配線の移設及び地下道上屋(屋根)設置工事について 2 景観づくり活動、ルール(案)について

本事業により得られた成果

池上通り商店街振興組合の景観整備計画等を支援することで、アーケード撤去後のファサード整備事業の実現(南側・西)及び街区整備事業の計画作りに寄与することができた。

(イ) 宇都宮ユニオン通り商店街振興組合活性化支援事業

宇都宮ユニオン通り商店街振興組合が行うソフト事業及びハード事業を支援するため、次の検討会に参加した。

開催年月日	会 場	検討内容
平成21年7月24日(金)	ほっと!Station	1 街路整備事業における基準やルール及び事業スケジュールについて
平成21年8月11日(火)	西地域コミュニティセンター	1 商業核施設設置における事業スキームについて 2 商業核施設事業計画について
平成21年9月25日(金)	西地域コミュニティセンター	1 まちづくり会社について 2 まちづくり会社による商業核施設事業計画(シミュレーション)について
平成22年1月21日(木)	西地域コミュニティセンター	1 空き店舗を活用した商業核施設設置事業について

本事業により得られた成果

主に商業核施設設置事業について検討が行われ、商店街組合員のコンセンサスを図ったが、現段階においては事業計画策定にまで至ることはできなかった。(引き続き検討していくこととなった)。

(オ) 宮の市(商業祭)

本市商業の振興と商店街の活性化に繋げることを目的に実施した。

- a 主催団体 宮の市(商業祭)実行委員会
- b 構成団体 宇都宮市商店街連盟・宇都宮市中心商店街連合会・宇都宮商工会議所・宇都宮市・宇都宮観光コンベンション協会
事業協力: 河内商工会、上河内商工会
- c 実施期間 平成21年10月18日(日)～11月1日(日)15日間
- d 実施場所 市内各商店街等

e 実施内容

(a) ふれあい懸賞

平成21年10月18日(日)～11月10日(火)

応募券作成枚数 150,000枚

応募枚数 13,504枚

回収率 9.0%

当選本数 633本

賞品協賛企業数 97社

(b) 消費者還元セール

平成21年10月18日(日)～11月1日(日)

実施数 28商店街

(c) ジャズ スタンプラリー

平成21年11月1日(日)

参加者数 1,200人

協力商店街数 6商店街

(d) 1商店街1イベント

実施商店街数 11商店街

本事業により得られた成果

中心商店街では、ふれあい懸賞等のほか、スタンプラリーを実施し回遊性を高めるとともに、ミヤ・ジャズインや宇都宮伝統文化フェスティバルと同時開催したことにより、9万人を超える集客と賑わいの創出ができた。

郊外の商店会では、ふれあい懸賞、消費者還元セールへの参加と商店街独自のイベントを実施したことで、消費者の評価も高く、個店の売上げに繋がった。

また、平成20年度から河内商工会、上河内商工会の会員企業が出店に加わっており、中期事業計画の成果目標である、他のイベントとの同時開催と新市域への対象拡大を達成できた。

(カ) オリオン七夕まつりへの支援

中心市街地に集客を図り、個店の売上げ増加に繋げるため、当イベントを支援した。

a 主催団体 オリオン七夕まつり実行委員会

b 実施期間 平成21年7月31日(金)～8月3日(月)

c 実施場所 オリオン通りアーケード内

d 七夕飾り参加数 市民参加29件、商店街・企業参加29件、計58件

(キ) 商業経営改善支援事業

商店街及び店舗等に対し巡回相談を行い、問題点及び課題等を抽出し、研修会並びにアドバイザー派遣等を行うことで、地域商業・商店街の活性化を支援した。

a 研修会

(a) みどり野町商店会

日 時 平成21年6月16日(火)

テ ー マ セブンイレブンに学ぶ不透明な時代の商売のあり方

アドバイザー 中小企業診断士 矢口 季男 氏

(b) 宇都宮駅東スタンプ会

日 時 平成22年1月26日(火)

テ ー マ これからの経営のあり方 ～こんな時代だからこそ～

アドバイザー 中小企業診断士 大月 一男 氏

(ク) 観光・集客交流促進事業

a ミヤ・ジャズ推進協議会

(a) 構成員

団体名	役職	委員名	協議会役職
宇都宮商工会議所	監事	柿沼 賢	会 長
宇都宮商工会議所	議員	藤原宏史	副会長
宇都宮オリオン通り商店街(振)	理事長	入江 操	委 員
オリオン通り曲師町商業(協)	理事長	長谷川 正	委 員
宇都宮商工会議所青年部	会長	木内裕祐	委 員
宇都宮商工会議所女性部	副会長	花田静子	委 員
宇都宮商工会議所	特任参事	小林久夫	委 員
うつのみやジャズのまち委員会	会長	吉原郷之典	委 員
宇都宮ジャズ協会	代表	鈴木邦乙	委 員
株式会社上野楽器	代表取締役	後藤偕夫	委 員
株式会社下野新聞社	事業局事業部長	川井教之	委 員
NHK宇都宮放送局	局長	大島 勉	委 員
株式会社とちぎテレビ	営業局営業部長	堀川祐司	委 員

団体名	役職	委員名	協議会役職
宇都宮ケーブルテレビ株式会社	取締役副社長	大川 謙 三	委 員
株式会社エフエム栃木	営業・事業部長代理	高橋 広 道	委 員
株式会社栃木放送	報道制作局制作部副部長	川島 育 郎	委 員
東日本旅客鉄道(株)宇都宮駅	駅長	中村 成 一	委 員
東武鉄道東武宇都宮駅	駅長	恩 田 敏	委 員
近畿日本ツーリスト(株)	地域振興担当業務課長	黒田 裕 治	委 員
宇都宮観光コンベンション協会	事務局長	大垣 博 美	委 員
宇都宮まちづくり推進機構	事務局長	大岡 幸 雄	委 員
宇都宮市経済部	次長	大木雄一朗	委 員
宇都宮市教育委員会文化課	課長	森山 和 夫	委 員

(b) 会議

回数	日時	会場	議題
第1回	平成21年4月27日(月) 午後2時～4時	宇都宮商工会議所 特別会議室	ミヤ・ジャズイン2009事業実施 計画(案)について
第2回	平成21年7月22日(水) 午前10時30分～12時	宇都宮商工会議所 常議員会室	平成21年度事業の進捗状況につ いて
第3回	平成21年10月5日(月) 午前10時30分～12時	宇都宮商工会議所 常議員会室	ミヤ・ジャズイン2009の実施に ついて
第4回	平成21年12月15日(火) 午後4時30分～7時	宮カフェ2F 「プチ・プレリ」	ミヤ・ジャズイン2009の結果報 告について

(c) ミヤ・ジャズイン2009事業

日 時	平成21年10月31日(土)～11月1日(日) 正午～午後5時 (メイン会場のみ午後6時)
会 場	オリオン市民広場(オリオンスクエア)、まちかど広場、バンバ市民広場(バンバひろば)、東武宇都宮百貨店6階屋上特設、JR宇都宮駅構内
出 演 者	ゲスト/8組、アマチュア/61組489人(2日間)
動 員	81,000人(2日間、公式発表)

後援・協賛	後援/19団体、イベント協賛/3事業所、個別協賛/61事業所
出店等	出店/6団体
ボランティア	延べ44人(2日間)

(d) 協賛イベント事業

事業名	主催	期日	会場	内容等
第14回宮の市	宮の市(商業祭) 実行委員会	平成21年10月31日(土) ～11月1日(日) 午前11時～午後5時	二荒通りほか (宇都宮市内各所)	スタンプラリー等
宮の市 in ひのまち 2009	日野町通り商店街	平成21年10月31日(土) ～11月1日(日) 正午～午後4時	日野町通り	ストリートライブ
MIYA JAZZ INN 前 夜祭/特集とちぎ マロニエパーク 「Autumn Jazz Fest」	NHK 宇都宮放送局	平成21年10月24日(土) 午後2時～4時	NHK 宇都宮放送局 TR スタジオ	スタジオライブ

(e) 施設慰問

事業名	主催	期日	会場	内容等
施設慰問	ミヤ・ジャズ 推進協議会	平成21年11月1日(日) 午後1時～1時30分	社会福祉法人 鳩巣会共生の丘	沢村まみと JPSAによる 慰問演奏

(f) 連携事業

主催	宇都宮ジャズ協会
協賛	ミヤ・ジャズ推進協議会 宇都宮観光コンベンション協会
日程	10月31日(土)～11月1日(日) 午後7時～深夜
チケット	2,000円(2日間共通、1,000人参加)
会場	宇都宮ジャズ協会加盟12店舗 IndulzDream、FreeFlight、Gorge、Seychelles、Cozy、Limousine、Lucifer、BaseCamp、Cafe du Seychelles、CINCIN、BigApple、Esprit、Blue・J、近代人

本事業により得られた成果

ジャズの地域資源活用事業として実施した「ミヤ・ジャズイン2009」は、宮の市(商

業祭)などと同時開催し、2日間で81,000人の来場となった。

その経済波及効果を平成12年栃木県産業連関表により分析したところ、723,127千円となり、併せて67人の雇用創出効果があった。

b 宇都宮アンテナショップ「宮カフェ」事業

(a) 目的

宇都宮アンテナショップ「宮カフェ」における集客交流促進事業の実施により、中心市街地への集客、観光誘客、消費拡大等を促進させ、地域産業の振興及び地域文化の向上を図る。

(b) 店舗コンセプト

宇都宮市の誇れる地域の商品などを一堂に集め、「その良さ・素晴らしさ」を多くの人々に感じ、改めて気づき、知ってもらおうと共に、それらを効果的に活用した「本市ならではの暮らし方」などについて提案・発信する。

(c) 店舗概要

事業主体 宇都宮商工会議所（国・市補助金）

場 所 宇都宮市江野町2-11

開店日 平成21年11月7日（土）

営業時間 午前10時～午後9時（不定休）

(d) 店舗内容

(1階) ・マチナカこだわりマルシェ「@m i y a」

産直野菜や農畜産物加工品、弁当総菜、菓子等の販売を行うほか、宇都宮のプロスポーツ応援グッズの展示販売。また、購入したものを飲食できるスペースも設置。

・宇都宮の歴史・文化の紹介「サテライトエリア」

各種観光パンフレットの配布や伝統工芸品の展示、フリースペースを使った企画展等の実施。「赤ちゃんの駅」として授乳スペースも設置。

(2階) ・ビュッフェレストラン「プチ・プレリ」

カクテル、ジャズ、地産地消をテーマにしたレストラン。ランチタイム、ティータイム、ディナータイムにそれぞれお得なメニューをそろえ、ジャズの演奏やノンアルコールカクテルも楽しめる。

(e) 事業内容

- ・「宮のいろいろ」体感促進事業
- ・「宮の美食」体験事業

- ・「宮のいいもの」販促事業
- ・「宮の楽ラク」情報発信事業
- ・「宮の縁側」コミュニティ創出事業

(f) イベント・企画展等実績

開催日	イベント名	内容
平成 21 年		
11 月 5 日(木)	宮カフェ「内覧会」	情報発信（広報・告知）事業 ・試食等及びジャズ演奏
11 月 7 日(土)	宮カフェ「グランドオープン」 宮カフェ調査事業	開店還元セール（商品、食事等の割引など） 開店時の来店者数の把握
11 月 20 日(金) ～22 日(日)	宮カフェ調査事業	開店 2 週間後の来店者数の把握 （第 4 週目の 3 日間）
12 月 5 日(土)	オリオンナイトバザール	地元商店街連携事業（@miya 割引セール）
12 月 25 日(金) ～27 日(日)	宮カフェ調査事業	来店者数の把握 （第 4 週目の 3 日間）
12 月 21 日(月) ～28 日(土)	地デジ説明会（8 日間）	地デジに関する説明・相談会
12 月 26 日(土) ～31 日(木)	グレースとちぎ創刊イベント（6 日間）	写真展等【都市ブランド戦略室】
平成 22 年		
1 月 8 日(金) ～31 日(日)	地デジ説明会（1 2 日間）	地デジに関する説明・相談会
1 月 5 日(火)	TV 朝日「ワイドスクランブル」	TV 取材：OA 1 月 1 1 日（1 1 時 2 5 分～）
1 月 13 日(水) ～14 日(木)	TV 朝日「ニッポン菜発見」	TV 取材：OA 2 月 7 日（9 時 3 0 分～）
1 月 15 日(金)	宇都宮 C A T V 取材	TV 取材：1 0 分間あなたにあげます
1 月 22 日(金) ～24 日(日)	宮カフェ調査事業	来店者数の把握 （第 4 週目の 3 日間）
1 月 23 日(土)	オリオンナイトバザール	地元商店街連携事業（@miya 割引セール）
1 月 27 日(水)	バイク雑誌取材	・ツインリンクもてぎ連携事業
1 月 29 日(金) ～31 日(日)	ジャズのまち宇都宮展	ジャズのまち委員会連携事業 ・写真、関連商品等の展示【市文化課】

開催日	イベント名	内容
2月4日(月) ～3月3日(水)	宇都宮中心商店街 T-0-B-U 活性化委員会「ひなまつり 事業」協賛事業	T-0-B-U ひなまつり事業との連携(雛飾り、ひなまつりメニューの提供、セール等)
2月18日(木)	栃木放送「県政番組」	宇都宮食の街道PR取材(中継:生放送)
2月26日(金) ～28日(日)	宮カフェ調査事業	来店者数の把握 (第4週目の3日間)
2月27日(土)	オリオンナイトバザール	地元商店街連携事業 (@miya 割引セール)
3月3日(木)	県まちなか元気研修会	宮カフェの取組(事例発表) ホテルニューイタヤ
3月4日(木) ～12日(月)	地デジ説明会(5日間)	地デジに関する説明・相談会
3月13日(土)	首都圏向けイベント事業	市ブランド戦略の一環(宮カフェPR) 新宿アルタ
3月20日(土)	ツインリンク連携事業(トGP)	広報宣伝事業
～4月25日(日)	「3/20～4/25 予定」 ・決勝4/25(延期)	ツインリンク茂木と連携した広報宣伝(エフエム栃木) ・1F、2Fにてパネル等の展示など
3月26日(金)	トGPカフェスペシャル 生放送	エフエム栃木取材「宮カフェ広報宣伝」
3月27日(土)	オリオンナイトバザール	地元商店街連携事業 (@miya 割引セール)
3月26日(金) ～28日(日)	宮カフェ調査事業	来店者数の把握 (第4週目の3日間)

本事業により得られた成果

宮カフェ独自の事業実施や、行政、商店街、オリオン市民広場でのイベント等と積極的に連携する事で、来店者数平均29,670人/月、購買者数平均9,923人/月(目標平成23年度6,500人/月)と高い集客につながった。その結果、宇都宮市の誇れる地域の商品等の認知機会拡大と販売促進、立地するオリオン通り商店街を中心とした周辺商店街を含めてまちなかの賑わいづくり、活力向上を図ることができた。

c パスタを活用した観光・集客促進事業の可能性の調査・研究

(a) 会議

日時	会場	内容
平成21年4月13日 午前11時～12時30分	マ・マーマカロニ(株)内 会議室	1 「パスタのまち宇都宮」のPR方法について
平成21年5月11日	宇都宮商工会議所	1 宇都宮の農産物について

日時	会場	内容
午前10時～11時30分	大会議室	2 パスタを活用した様々な料理について 3 業務用パスタ及び機器について
平成21年6月11日 午前10時～12時	マ・マーマカロニ(株)内 会議室	1 イベント(ミヤ・ジャズイン2009)へのブ ース出店によるパスタのPRの可能性について
平成21年8月27日 午前10時～11時30分	マ・マーマカロニ(株)内 会議室	1 イベント(ミヤ・ジャズイン2009)へのブ ース出店によるパスタのPRの可能性について 2 イベントにおける出店ブースでのパスタ料理 について

本事業により得られた成果

「パスタのまち宇都宮」をPRするための方法について調査・検討を行った結果、ミヤ・ジャズイン2009にブース出店し、市民はもとより多くの市外・県外の方に「パスタのまち宇都宮」をPRすることができた。

(ケ) フェスタ in 大谷2009への支援

大谷地区の商業ならびに商店街活動の振興を図るため、当イベントを支援した。

- a 主催団体 フェスタ in 大谷実行委員会
- b 実施期間 平成21年9月5日(土)～6日(日)
- c 実施場所 大谷景観公園ほか
- d 来場者数 28,000人(2日間)

(コ) 宮のもの知り達人検定

当商工会議所、宇都宮まちづくり推進機構、宇都宮観光コンベンション協会及び宇都宮市により組織された「おもてなし推進委員会検定部会」において、平成21年度第4回宮のもの知り達人検定試験を実施した。

- a 日 時 平成21年8月23日(日) 午前10時～11時30分
- b 会 場 宇都宮共和大学宇都宮シティキャンパス
- c 実受験者数 67人(申込数70人、目標100人)
- d 合格者数 62人
- e 合格率 92.5%

本事業により得られた成果

当検定試験を行うことにより宇都宮市内外に本市の魅力を発信することができた。また、

受験者には、宇都宮の歴史、文化及び暮らし等の知識を深め、来街者の身近な観光案内人としての「おもてなし力」の向上に繋がった。

平成21年度は、イベントでの模擬試験、ポスター300枚を市内施設、学校、商店街などに配布、広報紙やホームページへの情報掲載など広報活動を行った。

(サ) 宇都宮おもてなしBOOKの作成(第6版)

- a 編集 宇都宮まちづくり会議・おもてなし推進委員会
- b 作成部数 13,850部
- c 頒布先 宇都宮市、教育委員会、企業、団体等
- d 作成費用 宇都宮商工会議所、宇都宮観光コンベンション協会及び売上からの負担で作成した。(1部150円で販売)

本事業により得られた成果

当商工会議所青年部では、「おもてなし日本一をめざして！」運動の一環として、平成18年度から頒布を開始した宇都宮おもてなしBOOKを活用し、おもてなし出前講座を実施している。特に、小中学校の社会科授業に継続して取り入れられ、平成19年度からは新成人に配布されるなど、市民のおもてなし意識の高揚及び来街者へのホスピタリティ向上につながる事ができた。

(シ) オリオン通り商店街活性化支援事業

オリオン通りの活性化を図るため、宇都宮オリオン通り商店街振興組合とオリオン通り曲師町商業協同組合の合意形成及び共同イベント事業の支援を行った。

a 事業検討会

開催年月日	会場	検討内容
平成21年4月16日(木)	オリオン通り曲師町商業協同組合事務所	・ 共同イベント事業「宇都宮フラッグアート2009 in オリオン」の最終調整について(前年度からの継続)
平成22年3月16日(火)	オリオン通り曲師町商業協同組合事務所	・ 共同イベント事業「宇都宮フラッグアート2009 in オリオン」について

b 共同イベント事業

オリオン通り活性化事業「宇都宮フラッグアート2009 in オリオン」の実施(平成20年度からの事業検討会により実現)

- (a) 開催期間 平成21年4月25日(土)～5月10日(日)
- (b) 場所 オリオン通り内
- (c) 実施商店街 オリオン通り商店会
構成：宇都宮オリオン通り商店街振興組合
オリオン通り曲師町商業協同組合
- (d) 事業内容 一般市民によるフラッグアート作品を募集し、オリオン通りアーケード上部からフラッグアート作品を展示する。

本事業により得られた成果

オリオン通りに位置する2商店街による共同事業として、一般市民参加型イベントの実現を支援し、そして実施されたことにより(出展作品数70点)、作品出展者の関係者等も多くオリオン通りに来街され、オリオン通りのPRの一助に繋げることができた。

(ヌ) イベントフォローアップ事業

商店街が地域商業の活性化を図る目的で実施するイベント事業に対し、継続化を図るために、助成、広報PR等の支援を行った。

- a 助成対象事業 「納涼祭」
 - (a) 実施者 いづも通り商店会
 - (b) 実施日 平成21年8月23日(日)
- b 助成対象事業 「秋の優待旅行会」
 - (a) 実施者 岩曾東商店会
 - (b) 実施日 平成21年11月22日(日)
- c 助成対象事業 「明保みこし祭り」
 - (a) 実施者 雨情商業会
 - (b) 実施日 平成21年7月25日(土)～26日(日)
- d 助成対象事業 「年末感謝スピードくじセール」
 - (a) 実施者 宇大前商店会
 - (b) 実施日 平成21年12月1日(火)～10日(木)
- e 助成対象事業 「ひまわりスタンプ会お客様招待旅行会」
 - (a) 実施者 宇都宮駅東スタンプ会
 - (b) 実施日 平成21年4月19日(日)
- f 助成対象事業 「ふれあい朝市」
 - (a) 実施者 宇都宮駅東地区商業会
 - (b) 実施日 平成21年10月25日(日)

- g 助成対象事業 「歳末大売出し」
- (a) 実施者 宇都宮オリオン通り商店街振興組合
 - (b) 実施日 平成21年12月5日(土)～13日(日)
- h 助成対象事業 「フリーマーケット in ユニオン」
- (a) 実施者 宇都宮ユニオン通り商店街振興組合
 - (b) 実施日 平成21年11月1日(日)
- i 助成対象事業 「大谷石あかり展」
- (a) 実施者 大谷商工観光協力会
 - (b) 実施日 平成21年8月4日(火)～16日(日)
- j 助成対象事業 「チケットサービス旅行会」
- (a) 実施者 和尚塚商工振興会
 - (b) 実施日 平成21年10月4日(日)
- k 助成対象事業 「オリオンジャズ」
- (a) 実施者 オリオン通り曲師町商業協同組合
 - (b) 実施日 平成21年8月8日(土)
- l 助成対象事業 「鹿沼街道2009年夏祭り」
- (a) 実施者 鹿沼街道商業会
 - (b) 実施日 平成21年7月19日(日)
- m 助成対象事業 「提灯装飾」
- (a) 実施者 雀銀座会
 - (b) 実施日 平成21年8月1日(土)～16日(日)
- n 助成対象事業 「歳末抽選会」
- (a) 実施者 雀宮スタンプ会
 - (b) 実施日 平成21年12月6日(日)
- o 助成対象事業 「雀宮地区盆踊大会」
- (a) 実施者 雀宮日の出通り商店会
 - (b) 実施日 平成21年8月5日(水)
- p 助成対象事業 「朝市」
- (a) 実施者 中央公園南商工振興会
 - (b) 実施日 平成21年7月26日(日)
- q 助成対象事業 「宮の市馬車道『青空市』」
- (a) 実施者 東武馬車道通り商店街振興組合
 - (b) 実施日 平成21年10月18日(日)、11月1日(日)

- r 助成対象事業 「納涼川柳行灯まつり」
- (a) 実施者 馬場町通り商店街
- (b) 実施日 平成21年7月24日(金)～8月3日(月)
- s 助成対象事業 「歳末バンバ『X'mas宝くじ』」
- (a) 実施者 バンバ通り商店街
- (b) 実施日 平成21年12月12日(土)～25日(金)
- t 助成対象事業 「ゴーゴー日野記念祭」
- (a) 実施者 日野町商店街振興組合
- (b) 実施日 平成21年11月7日(土)～8日(日)
- u 助成対象事業 「がらくた市」
- (a) 実施者 平松商店会
- (b) 実施日 平成21年11月3日(火)
- v 助成対象事業 「ビンゴ大会」
- (a) 実施者 みどり野町商店会
- (b) 実施日 平成21年12月6日(日)
- w 助成対象事業 「七夕飾り」
- (a) 実施者 南高砂通り商店会
- (b) 実施日 平成21年7月28日(火)～8月15日(土)
- x 助成対象事業 「歳末福引大売出し」
- (a) 実施者 ミネ銀座商店会
- (b) 実施日 平成21年12月4日(金)～13日(日)

本事業により得られた成果

商店街のイベントを会報等で周知するとともに、イベントに対する助成を行い、商店街への来街機会の拡大と、地域商業の振興を推進した。

(㉔) 商店街通行量実態調査

- a 調査年月日 平成21年7月26日(日)～27日(月)
- b 調査時間 午前10時～午後7時
- c 調査地点 市内中心部、JR宇都宮駅東西自由通路など28地点
- ※ 昭和56年度から継続地点 17地点
- 平成15年度から継続地点 24地点
- 平成19年度から継続地点 28地点
- d 調査対象 中学生以上の歩行者及び自転車

- e 調査項目 休日・平日別、時間別、方向別、男女別、タイプ別、年代別
- f 調査結果概要 休日、平日の2日間の通行量(28地点)は192,481人で前回調査時(平成19年度)に比べ21.4%の減少となった。内訳は26日(日)が97,306人で前回比24.9%減、27日(月)が95,175人で前回比17.5%減であった。
通行量の上位5位は休日、平日ともにオリオン通りとJR宇都宮駅東西自由通路で占めた。
- g その他 調査結果については冊子として製本し、中心部商店街や大型店等に配布した。また、平成21年12月16日に商店街及び大型店等を対象に調査結果報告会を開催した。

本事業により得られた成果

調査結果報告書として冊子(商店街来街者実態調査結果と同冊子)を製本し、配布及び調査結果報告会を行ったことにより、中心部商店街や大型店等における店舗経営・地域商業振興の基礎資料として提供することができた。

(7) 商店街来街者実態調査

- a 調査年月日 平成21年7月26日(日)～27日(月)
- b 調査時間 午前10時～午後7時
- c 調査地点 市内中心部、JR宇都宮駅西口など7地点
- d 調査対象 高校生以上の来街者
- e 調査方法 聞き取り(インタビュー)調査
- f 調査結果概要 来街者の居住地では、市内居住者が66%を占め、来街者の半数近くは買物を目的に来街している。利用する交通機関については44%が公共交通機関であった。
また、中心部に対する要望として最も多かったのが緑などの樹木を増やし、ベンチを置きオープンで休息や待ち合わせの場所となるようなスペースの設置であり、さらに中心部の商店・商店街に対する要望としては価格を手ごろにしてほしい、品揃えを豊富にしてほしいという意見が多かった。
- g その他 調査結果については冊子として製本し、中心部商店街や大型店等に配布した。また、平成21年12月16日に商店街及び大型店等を対象に調査結果報告会を開催した。

本事業により得られた成果

調査結果報告書として冊子（商店街来街者実態調査結果と同冊子）を製本し、配布及び調査結果報告会を行ったことにより、中心部商店街や大型店等における店舗経営・地域商業振興の基礎資料として提供することができた。

エ 財政基盤・組織体制の充実

(7) 個人情報保護法対応・対策事業

「個人情報取扱事業者」としての安全管理体制を内部評価するため、年度末に定期監査を実施して所内情報管理の徹底を図った。また漏洩事件等に備える対策として日本商工会議所の「個人情報漏えい賠償保険制度」活用等の普及に努めた。

a 「個人情報漏えい賠償責任保険」加入事業所 8社

本事業により得られた成果

個人情報漏えい賠償責任保険引受保険会社9社のスタッフ・コンサルタントによる「個人情報保護法対策相談」を開設し、有事への対応に備えたが、事件等の報告は皆無であった。

(イ) 地域ポータルサイト「うつのみやマップ」事業

a 目的

(a) ホームページ全体の目的

宇都宮の情報を網羅し、かつ、「地図」とリンクすることで判り易く、簡単に情報を入力できるようにする。さらには、周辺（関連）情報を一体的に提供することで、利便性の強化を図り、地域経済社会の活性化に繋げる。

(b) 当所の目的

- ・運営に参画し、地域情報を発信する。
- ・会員情報を掲載することで、新たな会員メリットへと繋げる。
- ・会員事業所に加え一般市民にも商工会議所活動を広く周知する。
- ・新たな収益事業へと繋げる。

b 内容

宇都宮の地域情報を発信するポータルサイトで(平成20年4月1日にテスト運行を開始し、平成20年10月1日に正式オープン)、最大の特徴は、地図をベースに情報発信をし、「行政」「教育・学習」「防災・安全」「商業・産業」「福祉」「名物」「食べる・飲む」「買物」「レジャー」「美容・健康・ペット」「暮らし」「施設・病院」「交通」「街づくり」「観光・宿泊」の15ジャンルに分け、行政関連情報、暮らし情報及び民間企業情報を幅広く掲載した。

また、最新の地域ニュースや季節・テーマごとの特集、企業等のキャンペーン情報やイベント等の新着情報も掲載した。

- (a) マップ数 230種類
- (b) 店舗・施設・企業数 22,600件
- (c) アクセス件数 230,261件/年(計画50,000件)
- (d) URL <http://www.utsunomiya-map.com/>

c 運営主体及び担当業務

- (a) 当 所 地域情報、会員情報の提供。
- (b) ㈱下野新聞社 ニュース情報、特集記事情報等の提供。
- (c) 第一測工㈱ ホームページ開発・制作・管理、地図エリア制作。

本事業により得られた成果

宇都宮の行政関連情報、暮らし情報、民間企業情報を幅広く掲載することで、宇都宮の情報窓口として、地域住民に情報提供をすることができた。また、当所会員情報を掲載することで、新たな会員メリットへと繋げることができた。

(ウ) 統計で見る宇都宮2010の作成

中小企業が必要とする各種統計データを会員事業所に提供するため、統計データのパンフレットを作成・配布した。

- a 内 容 統計で見る宇都宮2010作成・配布
- b 作成部数 7,500部

本事業により得られた成果

当商工会議所会報「天地人」3月号に7,500部を折り込み、会員事業所に対し各種統計データの提供を行った。

(イ) 中小企業景況調査(日商委託事業)

地域商工業者の景況並びに経済動向等に関する情報の収集及び分析を行い、国及び都道府県等の施策並びに商工会議所等中小企業関係機関の指導の参考に資すると共に、中小企業者に対し、経営に必要な環境情報を提供することを目的に実施した。

- a 調 査 時 期 四半期毎
- b 調 査 対 象 市内の製造業3企業、建設業6企業、卸売業7企業、小売業13企業、サービス業10企業、合計39企業。
(全国商工会議所管内8,000企業)
- c 調 査 方 法 訪問調査
- d 調査結果の報告 独立行政法人中小企業基盤整備機構作成の調査報告書の要約版を当商工会議所を通じて調査対象企業へ配布。

本事業により得られた成果

四半期毎の調査により、地域商工業者の景気動向の実態を把握するとともに、経営指導の参考として広く活用することができた。

(カ) 商工会議所早期景気観測システム（LOBO 調査・日商委託事業）

商工会議所のネットワークを活用して、各地域の「肌で感じる足元の景気感」を全国ベースで毎月調査し、日商において集計した結果を、商工会議所としての景気対策等に関する意見活動等に活用した。

- a 調査時期 毎月20日～25日
- b 調査対象
 - (a) 建設業 栃木県建設業協会宇都宮支部
 - (b) 製造業 栃木県菓子工業組合
 - (c) 卸売業 宇都宮卸商業団地協同組合
 - (d) 小売業 ㈱東武宇都宮百貨店
オリオン通り曲師町商業協同組合
 - (e) サービス業 宇都宮光陽飲食店組合
宇都宮旅館協同組合
- c 調査方法 調査対象からのFAXによる回答を、日本商工会議所のイントラネットで入力・送信。
- d 調査結果の報告 日本商工会議所が作成した調査報告書を調査対象企業等へ送付。

本事業により得られた成果

各組合の景気動向を把握するとともに、当商工会議所においての景況に関する情報として活用することができた。

(カ) 会員Eメール配信サービス事業

- a 名称 「e-天地人」
- b 配信開始 平成14年10月5日
- c 配信内容
 - ・当商工会議所事業等のお知らせ
 - ・地域情報（栃木県内及び宇都宮市内の情報等）
 - ・各種情報（各種データ及び国の各種制度等）
 - ・お役立ちサイト紹介
- d 配信日 毎月5日・20日（月2回）
- e 配信回数 24回

f 配信先 受信を希望する609事業所(うち新規登録71事業所(計画20事業所))
本事業により得られた成果

企業経営に必要な官庁・地域・当商工会議所事業情報を、電子メールでタイムリーに配信し、読者の多様なニーズに対応した。また、ホームページや会報「天地人」とも連携し、情報ソース多様化への対応と配信内容の拡充に努めた。

(4) 自治体電子入札対応事業

平成13年の「e-japan戦略」から平成15年「e-japan戦略Ⅱ」、さらに平成18年1月の「IT新改革戦略」を受け、国や地方公共団体における電子化が着実に進み、地域企業に対するサポートの必要性が年々高まる中で、自治体における電子入札や各行政手続の電子化への対応促進を図るために、平成21年度も日本商工会議所のビジネス認証サービス(電子証明書発行サービス)(平成15年度開始)の取り次ぎ業務を継続した。

また、電子証明書の概要や発行申請にかかる手続きなどに関して、会報「天地人」を通じて、広く周知を図った。

a 平成21年度取扱実績(日商ビジネス認証サービス)

- | | | |
|----------------|-----|--------------|
| (a) タイプ1-A(1年) | 1枚 | |
| (b) タイプ1-A(2年) | 9枚 | |
| (c) タイプ1-E | 5枚 | |
| (d) タイプ1-G | 11枚 | 合計26枚(計画10件) |

本事業により得られた成果

年間を通じた電話・窓口サポートとともに、会報「天地人」で、会員事業所を中心とした地域中小企業に対し、広く本事業の周知を図ることができた。

(4) 広域経済交流の推進

市町合併を機に、河内商工会並びに上河内商工会との経済交流に関する可能性を探るため、3者の事務局レベルによる協議会を開催したことを受けて、交流の一環として両商工会地区の事業者が宮の市(商業祭)へ参画できるよう案内を行なった。

本事業により得られた成果

市内全域にて実施された「宮の市」に河内商工会(4事業所)並びに上河内商工会(1事業所)の会員が参加し、3商工団体の交流が開始された。

(2) 意見活動

ア 第46回栃木県商工会議所議員大会提言要望

足利商工会議所が本大会の開催運営を主管し、栃木県商工会議所連合会及び県内9商工会議所の連名による提言要望を取りまとめ、関係者に提出した。

大会開催日 平成21年9月11日（金）

場 所 足利プリオパレス

参加者数 360人

提出先 県内選出国會議員、栃木県知事、県議會議長、国土交通省宇都宮国道事務所長、独立行政法人雇用・能力開発機構理事長、東日本電信電話(株)代表取締役社長、日本商工会議所会頭

提出年月日 平成21年10月6日

要望連名者 栃木県商工会議所連合会、県内9商工会議所

I 中小企業対策の推進～経済危機を乗り切るために～

1 金融対策の推進

(1) 日本政策金融公庫における融資制度の改善について

ア 小規模事業者経営改善資金融資制度(マル経融資)を利用した借換について

本年4月から小規模事業者経営改善資金融資制度が拡充された。(融資限度額の引上げ、融資期間の延長及び据置期間の延長等)

資金繰りに苦しむ小規模事業者にとって、このたびの拡充・要件緩和措置が真に有効な返済負担軽減につながるよう、マル経融資の積極的な借換えや一本化等に向けた改善を図られたい。

イ 事業資金融資金利について

事業資金融資の金利を引下げられたい。

(2) 緊急環境変化対策資金における融資条件等の緊急措置について

県内経済が安定するまでの間、中小企業の資金繰り対策として「緊急環境変化対策資金」の融資利率の引下げ及び保証料の一部補助などの緊急措置を講じられたい。

(3) 中小企業の資金繰り対策について

景気が回復し日本経済が安定するまでの間、中小企業の資金繰り対策の緊急措置として、民間金融機関の貸付についても「返済期限を延長する」「借換のため、残債の期日前一括返済を認める」「返済据置期間の再設定を認める」など借入金返済の猶予を可能とするなどの

措置を講じられたい。

(4) 特定融資枠契約法の借主要件の緩和について

特定融資枠契約法（コミットメントライン）が中小企業でも幅広く利用できるよう、現行法の第2条第2項の資本金規定（現行法3億円超）の引下げ等、借主要件の緩和の措置を講じられたい。

(5) 中小企業金融対策について

ア 現下の厳しい経営環境の中で、金利の上昇等による経費の増加は、企業収益の悪化を招くことになるので、貸出金利の引上げについては、地方経済の情勢も十分考慮したうえで判断されたい。

イ 事業資金調達の伴う信用保証協会の保証料については、経営基盤の弱い企業に対しても保証料の緩和策を講じられたい。

2 中小企業対策の推進

(1) 雇用維持・就職支援対策について

正規・非正規を問わず労働者に対するセーフティネットの強化、雇用の維持及び雇用機会の創出等を図るため、次の施策を積極的に推進されたい。

ア 有能な有期契約労働者の直接雇用を促進するため、「中小企業雇用安定化報奨金」の更なる拡充強化

イ 定年引上げによる高年齢者雇用を推進するための「中小企業定年引上げ等報奨金」及び「70歳定年引上げ等モデル企業助成金」の拡充強化

ウ 新規学卒者の就職に対するきめ細かな相談支援体制の強化

エ 職業訓練のための助成制度等の更なる拡充

オ インターンシップの取組への支援

カ 安定した雇用の確保を図る企業への給付金及び助成金制度の更なる拡充

(2) 公共事業による内需拡大策の推進について

雇用や仕事の増大をもたらす新たな有効需要を創出するため、次の社会インフラ整備を優先かつ前倒しで執行されたい。

ア 地域間格差の是正や地域活性化のための地方幹線道路の整備

イ 大規模地震に備えた学校や病院、工場、住宅等の耐震化の促進

ウ 情報通信技術を駆使した社会全体の高度情報基盤整備の促進

エ 土地区画整理事業、都市再開発事業など都市計画事業の推進

(3) 法人税の見直しについて

ア 実効税率引下げについて

わが国の法人税率は 40%台と世界的に最も高い水準となっている。特に近隣アジア諸国と比較すると大きな格差があり、国際的な競争力を維持するためにも法人実効税率を引下げられたい。

イ 中小企業に関する交際費の一部損金不算入の見直しについて

企業経営に係る費用的性格の高い支出である交際費については、全額損金算入するのが筋であり、特に中小企業においては早急に全額損金算入されるよう検討されたい。

ウ 特殊支配同族会社の役員給与の損金不算入の撤廃について

特殊支配同族会社の役員給与の損金算入制限措置については、廃止も含めてそのあり方を検討されたい。

(4) 消費拡大のための贈与税の見直しについて

消費を拡大し、国内需要を喚起するため贈与税について次の措置を講じられたい。

ア 暦年課税の基礎控除額を 2,500 万円に引上げ (現行 110 万円)

イ 相続時精算課税の特別控除額を 5,000 万円に引上げ (現行 2,500 万円)

ウ 相続時精算課税の贈与者対象年齢を 55 歳に引下げ (現行 65 歳)

(5) 企業誘致のための優遇措置の拡充について

栃木県内への企業誘致を促進するため、誘致企業に対する事業税の減免措置期間の延長、対象地域の拡大等の優遇措置の拡大を図られたい。

(6) 中小企業における新型インフルエンザ対策支援について

新型インフルエンザが発生した場合、中小企業は大企業のように十分な危機管理体制を整えることが困難であることから、感染拡大時の対応や体制整備のための情報提供など、啓蒙活動を積極的に推進されたい。

(7) 県産材を利用した環境配慮型住宅への助成制度の拡充について

県が実施する「県産材活用木材住宅建設促進事業」は地場産業振興及び県産材の需要拡大に有効な事業であるため、事業の継続及び助成制度の拡充強化を図られたい。

特に、県産材を使用し、自然エネルギーや省エネルギー対策を施した「環境配慮型住宅」建築の際には更なる助成を講じられたい。

(8) 耐震診断、耐震改修工事に関する補助制度の充実強化について

耐震診断、耐震改修工事の普及促進を図り、地域住民が安全な生活を確保するため、民間住宅耐震診断助成事業及び民間住宅耐震改修助成事業の補助基本額及び助成額の拡充を図りたい。

(9) 高速データ通信網の整備促進について

情報通信技術の飛躍的な発展は、地球規模での社会、経済面のグローバル化の大きな要因となっており、県内への企業誘致による産業振興及び観光客の誘致促進を図るためには、高速データ通信を利用できる環境が必要不可欠である。

については、県内全ての地域で光回線が利用できるよう、早急に整備促進を図りたい。

(10) 市町村合併に伴う商工団体の連携および合併について

国においては、同一市内の商工会と商工会議所が円滑に合併できるよう、合併を促す法整備その他必要な措置を早急に講じられたい。

また、効果的な地域振興並びに商業振興に取り組めるよう、県においては、同一市内に既存する商工団体間の合併を検討するための具体的かつ積極的な措置及び支援を図られたい。

(11) 小規模企業経営支援事業費補助金における経営指導員設置基準の見直しについて

市町村合併に伴い、商工会議所地区内の面積が拡大する地域では、小規模事業所への相談指導に支障をきたす恐れがある。

今後、同一市内の商工団体等の合併も見据え、小規模企業経営支援事業費補助金における経営指導員設置基準については、現行の小規模事業者数に応じた設置に加え、地区面積に応じた加算措置を図られたい。

(12) 耕作放棄地対策の推進について

耕作放棄地を活用し、企業が農業に参入することは、雇用の創出、農商工観連携の促進、食料自給率の向上などの効果が見込まれる。

については、企業の参入が更に容易になるよう、農業経営基盤強化促進法において、企業が参入できる地域の拡大や農地所有権取得における要件などの規制緩和を図られたい。

(13) 医師の養成確保について

労働者の安全安心を確保することはもとより、地域住民が安心して暮らしていけるよう、栃木県医師確保支援センターを中心として、短期から中長期までの幅広い視点での医師の養成確保、招聘や定着の促進のための各種取組みを引き続き推進されたい。

3 産業人材育成の推進

(1) 県内高校への5S導入について

産業人材育成のため、県内の工業・商業等実務を教える高校において、企業の生産性や効率化の向上を進めるうえで基本的な考え方である5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）教育の導入について調査研究を推進されたい。

(2) 関東職業能力開発大学校(小山市)の専門・応用の各課程における募集定員の増員について

関東職業能力開発大学校の教育を受けた者は高い技術力を有し、本県産業の振興には欠かせない有能な産業人材であるため、本大学校における専門、応用課程の定員の増員を図られたい。

(3) 県内地場産業後継者育成のための科学技術高校の設置について

本県産業の将来を担うものづくりに関する知識や技術力をもった人材を育成するため、県においては「科学技術高校整備基本計画」にもとづき、科学技術高校の設置について計画どおり整備されるよう事業の推進を図られたい。

4 環境対策の推進

(1) クリーンエネルギーの導入促進について

「太陽光発電」、「風力発電」、「中小水力発電」等を利用した発電設備の設置については、国及び一部の市町村で補助金制度を設けているところもあるが、普及率が上がらない。については普及率の向上、技術開発の促進等の観点から、県においては、クリーンエネルギーの導入及び研究開発に関する補助制度の創設を図られたい。

また、補助制度申請について手続きの簡素化を図られたい。

(2) 天然ガス自動車導入補助金の創設について

運輸部門における温室効果ガスの排出を削減する観点から、県においては、天然ガス自動車導入の促進を図られたい。

また、天然ガス自動車の導入及び改造に係る費用について、長期・低利な県環境保全資金の融資制度に加え、補助制度の創設を図られたい。

II 魅力ある“とちぎ”づくりの推進～活力とにぎわいのある郷土 “とちぎ”を目指して～

1 北関東自動車道の早期開通とインフラ整備促進

(1) 北関東自動車道の早期開通について

北関東自動車道は、各区間によって工事完成予定が公表されているが、1日も早く全線開

通されるよう、特に群馬県境から東北自動車道岩舟ジャンクション間の工事を促進されたい。

(2) 北関東自動車道全線開通に伴うアクセス道路等の整備促進について

北関東自動車道全線開通による物流の効率化を図るため、県内インターチェンジに接続するアクセス道路等の整備促進を図られたい。特に、次の道路について整備を促進されたい。

ア 北関東自動車道と東北自動車道の共用区間（栃木～佐野間）の車線拡張

イ 栃木県広域道路整備計画に位置づけられている小山市西部から栃木市東部を經由して都賀インターチェンジに至る道路の建設促進

ウ 宇都宮市「清原工業団地」から真岡インターチェンジを通過し、国道 294 号に至る鬼怒テクノ通りの建設促進

(3) 佐野内陸コンテナターミナル構想について

本県は東京圏に隣接し、東北自動車道と北関東自動車道がクロスする東日本の物流拠点となり得る大変に恵まれた立地環境であることから、国際物流拠点として整備し、佐野内陸コンテナターミナル構想を含めた国際物流戦略の展開を図られたい。

2 道路網の整備促進

(1) 栃木県西部広域幹線道路の整備促進について

「米沢市～会津若松市～南会津町～日光市～小山市間」の一部を成す栃木県西部広域幹線道路は、栃木県と東北内陸部を結ぶ広域道路であり、地域間交流の円滑化を図るため、次の区間について、地域高規格道路の路線指定を行い早期の整備促進を図られたい。

ア 「南会津町～日光市間」を地域高規格道路の計画路線に指定されたい。

イ 「日光市～小山市間」を地域高規格道路の候補路線に指定されたい。

(2) 国道 4 号栃木県北部地域の整備促進について

本県の重要幹線である国道 4 号について、栃木県北部地域の産業インフラ整備の観点から、交通環境が劣悪な矢板市土屋地区～大田原市下石上・上石上地区～那須塩原市三区町地区（仮称 矢板市土屋バイパス）についてバイパス等の新たなルートも含め早期に整備促進を図られたい。

(3) 栃木県の観光振興及び 21 世紀 F I T 構想推進協議会の構想実現に向け、次の道路について整備促進を図られたい。

ア 国道 294 号の整備促進（栃木県～福島県「空への道」）

栃木県北東部を縦断する国道 294 号の栃木県内及び福島県白河市から福島空港へ至

る道路

イ 国道４６１号の整備促進（栃木県－茨城県「海への道」）

茨城県高萩市を起点として栃木県内を横断し、日光市に至る道路

ウ 国道２９４号と国道４６１号の共用区間の整備促進

渋滞が常態化している大田原市^{おおまめだていじろ}大豆田丁字路－黒羽向町^{くろぼねむこうまち}那珂橋前間について新たな架橋とバイパスなどによる整備促進

（４）県南地域における南北軸道路の建設推進について

首都圏から県南地域、さらには日光方面への利便性を向上させるため、次の道路等について整備促進を図られたい。

ア 埼玉県羽生市北部から群馬県館林市を経由し、佐野市伊保内町^{いぼうちちよう}を結ぶ道路及びその道路に係る渡良瀬川新架橋と利根川新架橋建設

イ 林道作原沢^{そうり}入線

３ まちづくりの推進

（１）地域貢献活動に関するガイドラインの制定について

栃木県商工業者等の地域貢献活動によるまちづくり条例が施行され、県では商工業者等の地域貢献活動が促進されるよう普及啓発活動に取り組んでいる。

更に地域社会に影響力のある大型店、全国展開チェーン店等が、積極的に地域貢献活動に参画する仕組みとして、次の貢献事例を含んだガイドラインを早急に制定されたい。

ア 地域経済活性化に取り組む商工会議所又は商工会への加入

イ 地域貢献活動が、より明確となるよう「地域貢献計画書」の提出

ウ 事業者が行う地域貢献活動に対する評価、顕彰システムの導入

エ 地域の歴史、伝統、文化等を踏まえた祭事など、地域振興活動への積極的参画

オ 地域雇用の優先的確保への配慮

カ 店舗が撤退する際の適切な対応

キ 防犯・青少年非行防止対策の推進

ク 環境対策の推進

（２）中心市街地活性化関連事業の道路占用許可等一部軽減について

NPO法人や市民団体等が、中心市街地における歴史、伝統、文化等を踏まえた祭事などで道路を占用する際、道路占用料の減免措置を図られたい。また、道路占用許可及び道路使

用許可に係る申請手続きが簡素化されるよう改善されたい。

4 観光振興策の推進

(1) 県内大学への観光学科開設について

県においては、栃木県総合計画にもとづき“観光立県に向けた取り組み”がなされているが、観光に関する優秀な人材を育成することも重要な政策のひとつである。

については、県内既存大学に観光学科が開設されるよう支援されたい。

(2) 観光振興策の推進について

ア 外国人観光客誘致を促進するため、福島空港及び茨城空港を離発着する国際定期航空路線の増設及び福島空港から栃木県内観光地への二次交通の整備を図られたい。

イ 国際化に対応し、道路標識、駅等の公共施設の案内看板やパンフレットに外国語（英語・中国語・韓国語など）を併記したものに整備促進を図られたい。

ウ 県内観光地のネットワークを図り、広域連携による観光ルートの整備を図られたい。

エ 県内産業（農林業・工業・商業・サービス業）と観光を結びつけた観光資源の開発による新しい観光ルートの整備を図られたい。

5 自然環境保全の推進

旧那須御用邸用地の一般開放について

那須御用邸の敷地の約半分が、宮内庁から環境省に移管され、平成23年度に日光国立公園の一部として一般開放される予定となっている。当該地域は、ブナやミズナラなどの自然林や多くの植物が自然のまま保たれてきた貴重な自然遺産であり、一般開放にあたっては、自然破壊に繋がることのないよう必ず専門のガイドを帯同させる等の抑制措置を講じられたい。

6 首都圏空港の整備促進について

首都圏の空港需要の増加により、国際空港能力は限界に達しつつある中で、21世紀の日本経済発展には国の空港整備が急務である。

本件については、従来から要望を行っており、県においても庁内に「空港整備に関する研究会」を設置し、調査研究を進められていることから、その実現に向けて時期を逸することなく一層の推進を図られたい。また、国が行っている次期の空港整備計画にも取り上げられるよう推進を図られたい。

7 国会等移転（補完都市構想）の実現

国家の危機管理対策上から、危機管理機能の中枢の移転は切迫した課題であり、東京都と同時被災を受けることのない地域にバックアップ施設等を備えた補完都市を造ることが必要である。

「栃木・福島地域」は国会等移転審議会から最高の総合評価を得ており、緊急時には国家の司令塔として速やかに対応できる位置にあり、さらには「茨城地域」の支援・補完機能を十分に活用できる。

本地域の適地性及び国会等移転の重要性を十分訴え、東京都をはじめ広く国民に理解されることによって、補完都市の実現に向けた取り組みを推進されたい。

さらに、同地域に外国要人の迎賓等のために「キャンプ那須」（仮称）を整備することについて、県は国への要望を継続されたい。

イ 日本商工会議所会員大会決議「新内閣に期待する」要望

提出先 県内選出国會議員

提出年月日 平成21年10月8日

要望連名者 日本商工会議所

要 望

先の衆議院議員総選挙の結果、歴史的な政権交代が行われた。国民や企業は、日本経済の停滞や社会の閉塞感を打破し、国民生活の安定と向上、将来に向けて夢と希望の持てる活気に満ちた社会の実現に大きな期待をかけている。新内閣は、日本をどのような国家にしていくのか等、将来の国のあり方を国家ビジョンとして明確に提示し、国民の負託に応えるよう邁進していただきたい。

また、内外に重要政策課題が山積している中、わが国経済は、一連の緊急経済対策の効果もあって最悪期を脱したといわれているが、民間需要がけん引する自律的回復には未だ至っていない。特に、地域の雇用を支える中小企業は、自助努力をはるかに超えた厳しい状況に追い込まれ、地域経済は疲弊の度を増している。

新内閣にとって、喫緊の課題は景気対策や雇用対策の着実かつ機動的な実行により、当面の経済危機を乗り切ることにある。同時に、グローバル化や、少子高齢化の克服、低炭素社会への対応の観点から、企業のイノベーションや国際競争力の強化を図り、内外需一体となった持続的な成長を達成するため、大胆な「中期的な成長戦略」を策定・実行すべきである。とりわけ、わが

国の成長の源泉である中小企業の活力強化が必要である。

時代の大転換期の真只中にあるこの時期に、政権の重責を担われる新内閣におかれては、重要政策の立案・実行に当たっては、国民各層の意見を十分に踏まえ、政治主導の下で、豊かで活力ある経済社会の実現に向けて、全力で取り組まれることを切にお願いしたい。

については、日本商工会議所は、138万会員を擁する全国515の商工会議所の総意として、以下の諸点について要望するとともに、その実現方を強く期待する。

記

I 国家ビジョンの明確な提示

少子高齢化の進行やエネルギー・環境の制約、グローバル化の進展、新興国の台頭など、わが国は構造的な変化に直面している。新内閣は、わが国をどのような国家にしていくか、世界の中の日本をどのように位置づけていくか等、将来の国のあり方を国家ビジョンとして明確に提示し、それを基本に、大きな方向性を持った重要目標を設定していくべきである。

国家ビジョンを実現していくための重要政策課題への対応は、時間軸や分野毎の仕分けをし、優先順位をつけて取り組むとともに、経済活動や国民生活と複雑に絡む重大な課題については、国民各層の意見や多様な議論を踏まえて、総合的な観点から慎重に検討していく必要がある。

(科学技術創造立国の実現)

わが国を取り巻く環境が激変する中で、最も重要なのは総合的な科学技術の発展とそれを支える人材の育成である。優れた人材を戦略的に生み出していく教育環境を整備し、世界一の科学技術創造立国の実現を目指していくことを明確に打ち出していくべきである。また、環境技術、ライフサイエンス、あるいは高度な製造技術について、科学技術研究開発への重点的な投資などを大幅に増やす必要もある。

(信頼と安心社会の構築)

国民の安心を確保するためには、雇用の安定を基礎とした社会保障制度と少子化対策が極めて重要である。持続可能な社会保障制度の構築については、給付と負担のバランスなど、国民的な議論を通じて年金・医療・介護の一体的な改革に取り組み、安心社会の軸となる制度としていくべきである。同時に、国力に資する少子化対策については、仕事と子育ての両立支援を含め、ライフステージの変化に応じた長期にわたる切れ目のない総合的な支援策を期待したい。

(財政の健全化と税制改革)

財政の健全化は、持続的成長と安心社会の基盤となるものである。財政健全化の基本は、わが国経済を確実に回復させ、税収確保をはかることにあり、「無駄ゼロ」や特別会計改革などを

通じた徹底的な歳出削減の実行に強く期待する。同時に、国民や企業の声を聞きながら、健全化への具体的な目標や工程表の設定、税制のあり方を総合的に検討していくことが重要である。

II 早期の自律的な景気回復

1 着実かつ機動的な景気対策を

内外情勢に細心の注意を払い、経済の確実な成長に資する対策を着実かつ機動的に実施し、早期に自律的な回復軌道にのせるべきである。

特に、長引く経済の低迷により、資金繰りに限界を訴える中小企業が増えていることから、金融支援のさらなる拡充強化や、増加基調が続く企業倒産等による雇用情勢の一層の悪化に対応した雇用セーフティネットの拡充について、十分な予算を確保し、実施されることを期待する。

2 1年度補正予算のうち、景気回復に必要な中小企業、雇用、地域再生などの分野については、遅滞なく着実な実行を図られたい。

2 新型インフルエンザ対策への万全な対応を

今秋以降さらに感染が拡大する恐れのある新型インフルエンザへの対策については、感染拡大を最小限に食い止めるための事前対策および治療体制の整備に万全を期すとともに、経済活動への被害が生じる場合に備え、激甚災害の例にならって特別措置の構築が必要である。

III 内外需一体となった民間主導の持続的成長の実現

1 大胆な「中期的な成長戦略」を

経済危機からの脱却という当面の課題と同時に、グローバル化や人口減少社会における、内外需一体となった持続的な経済成長を達成し得る大胆な「中期的な成長戦略」を直ちに策定すべきである。民間活力を引き出し、イノベーションによる新規産業の創出やアジア新興国市場の取り込みなどを中心として、実質2%程度の成長を実現する必要がある。

2 成長戦略の基本的な考え方

成長戦略の策定・実行に当たっては、政策目標と工程表を明らかにしたアクションプログラムの提示が必要と考える。特に、次の諸点は、わが国成長に極めて重要な政策であり、強力に取り組みされたい。

(経済成長を促進する中小企業対策)

企業数の99.7%、雇用の約7割を担っている中小企業は、絶え間のないイノベーションを引き起こすことによって日本経済の活力の源泉となっている。そのため、中小企業対策は持

持続的成長のカギとして、最重要政策に位置づけられることを強く要望する。さらなるイノベーションのため、予算、金融、税制等の政策面で、小規模企業、中小企業、中堅企業の実態に即した、きめ細かい新たな支援策を強力に講じられたい。

(活力に満ちた社会を実現する地方の再生)

個性豊かで活力に満ちた地域社会の実現は、わが国の持続的な成長を図るうえで必要不可欠である。地域の実情に応じた行政サービスを迅速に提供する地方分権を、さらに推進させることが重要であると考え。また、地域活性化や地域間格差の是正に資する社会資本整備は、産業の活力や生活の利便性向上、国際競争力強化に不可欠であり、コストや波及効果を十分精査し、着実に進めるべきである。地方の再生には、コンパクトで賑い溢れるまちづくりとコミュニティの維持・復活や、さらには観光振興を図る支援が必要である。

(持続的成長の柱となる次代の成長分野)

環境・エネルギー、IT、医療・介護などの産業に対する重点的な投資・育成や、バイオ、ナノテクといった最先端技術の開発への支援は、持続的成長の柱になるものであり、強力に進められたい。特に、日本の優れた環境技術は、世界をリードする21世紀の有望な成長産業である。また、これら有望成長産業に関連した新しい産業や市場の創出、中小企業の参入も大いに期待されており、重要政策として取り組まれたい。

(アジア諸国との連携に基づいた外需拡大)

アジアの成長をわが国にも積極的に取り込み、アジアとともに持続的な成長を遂げていくべきである。各国との経済連携の促進・強化などにより、様々な経済交流を盛んにしていくことが急務である。中でも、中小・中堅企業が、アジア市場をターゲットに、海外販路開拓を拡大することができるよう、さらなる支援策を期待したい。

3 総合的な検討を要する課題

次の3つの課題については、経済活動や国民生活に複雑に絡み、経済成長の制約要因ともなりかねない。ついては、新内閣におかれては、総合的な観点から、国民的な議論や経済界の意見も踏まえ、慎重に取り組むようお願いしたい。

- (1) 地球温暖化対策に係る「2020年までに温室効果ガス排出量を1990年比25%削減」との目標は、国内の生産活動や雇用に大きな影響を及ぼすことが懸念される。中期目標については、「全ての主要排出国の参加」「国際的な公平性の確保」「環境と経済が両立する国内対策の実現の可能性」の3要件を満たすことが重要であると考え。この基本方針のもとに、計画の策定や国際交渉に当たられたい。

- (2) 製造業派遣や登録型派遣の原則禁止は、雇用確保・創出を阻害する要因ともなりかねず、過度な規制を行えば、雇用の喪失や製造業の海外移転につながるものが強く懸念される。雇用のセーフティネットの拡充は当然必要であるが、慎重な対応を要望する。
- (3) 最低賃金の引き上げは、厳しい景気情勢が続く中では、雇用調整や倒産・廃業を加速させる恐れがある。中小企業は労務コストの増大に苦しんでおり、「経営と雇用の両立」の観点から慎重な対応を望む。

ウ 東北・山形・秋田新幹線のJR宇都宮駅への全列車停車に関する要望書

提出先 東日本旅客鉄道(株)代表取締役社長、大宮支社長

提出年月日 平成21年10月19日

要望連名者 宇都宮市長、宇都宮市議会、宇都宮観光コンベンション協会、(社)宇都宮工業団地総合管理協会、(社)清原工業団地総合管理協会、芳賀町工業団地連絡協議会

東北新幹線も開業以来27年が経過し、山形、秋田両新幹線を含め、首都圏への通勤・通学利用者はもとより、工業団地や大型商業施設等へのビジネス客、さらには栃木県内の広域観光の発着地である本市を訪れる観光客など、全国各地からの多くの来街者にも利用されており、今や、本市の市民活動や経済活動に必要な交通手段となつてまいりました。

このような中、来年12月には、東北新幹線の新青森延伸による全線開通が予定されていると伺っており、我が国における交通の大動脈として、東北・北海道地方と首都圏を結ぶ人の流れがさらに活発になることが期待されるとともに、本市にとりましても、観光や文化交流の拡大なども含めた、様々な効果が期待されますことから、その一日も早い開業が待たれるところであります。

しかしながら、現在、首都圏と盛岡以北を直結する「はやて・こまち号」は、全列車がJR宇都宮駅通過となっており、このままでは、東北新幹線全線開通で期待される整備効果が、十分に得られないものと考えております。

つきましては、新青森延伸に伴うダイヤ改正に合わせて、市民の利便性の向上はもちろんのこと、本市と首都圏、更には、東北各県との速達性を確保することにより、本市の経済活動の一層の発展と、新幹線の乗客増に資するため、JR宇都宮駅への新幹線全列車の停車につきまして、格段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

エ 宇都宮市への平成22年度予算化及び措置要望

提出先 宇都宮市長、宇都宮市議会議員

提出年月日 平成21年10月26日

回答年月日 平成22年 2月16日

日頃から、当所の事業活動につきまして、特段のご指導とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。
ご承知のとおり、昨年秋のリーマンショック以来、100年に一度という不況のなか、また、政権交代による経済対策の不透明さのなか、中小の商工業者にとりましては、厳しい舵取りが要求されております。

このことは、とりもなおさず、当所の会員企業が生き残りを賭けた厳しい戦いを余儀なくされていることであり、企業の経営支援と地域産業の振興を主たる事業としている商工会議所の存在意義が問われているといっても過言ではありません。

当所といたしましては、これらの経済環境の変化に対応すべく、唯一の地域総合経済団体としての役割を再認識し、中小企業に対して、できる限りの支援に努めていく所存であります。

これらの事業推進にあたりましては、市との連携及び市からのご支援が不可欠でありますことから、次の諸事項につきまして、宇都宮市の平成22年度予算編成及び施策の推進に特段のご配慮を賜りたくお願い申し上げます。

記

1 経営支援に関する事項

(1) 中小企業の借入金返済負担の軽減について

中小企業におきましては、急激な景気後退により厳しい経営環境にあり、資金繰りの円滑化や支払利息の低減など企業の財務体質の改善を図ることが急務となっております。

このため、融資制度や保証枠の種類に拘わらず、その借換えや複数債務の一本化を保障するなど、中小企業の月々の返済負担の軽減が図られる制度融資の充実を図っていただきたい。

【回答】

中小企業への支援につきましては、経済状況等に対応するため、適宜、制度の見直しを行っており、平成20年12月には、急激な経済状況の悪化を受け、融資枠の拡大や信用保証料補助の拡充など事業主負担の軽減を図ったところであります。

借換えや複数債務の一本化の制度につきましては、借入金返済の負担軽減に一定の効果はあると認識しておりますが、国からの指導などを踏まえると条件が複雑で対象が限られる制度にならざるを得ないことから、申込件数の伸びが著しい新規融資の円滑化を図ることによ

り、中小企業への支援を行ってまいります。

(2) 小規模事業者経営改善資金（マル経貸付）への利子補給について

小規模事業者は、急激な景気後退による企業業務の悪化のため借入金の返済に苦慮しているところであります。

日本政策金融公庫の融資制度「小規模事業者経営改善資金」いわゆる「マル経資金」は、保証人や担保がなく経営基盤が脆弱な小規模事業者が経営改善を図る制度として利用されておりますが、厳しい経営環境にある小規模事業者の資金繰りを支援するため「マル経資金利用者に対する利子補給を実施していただきたい。

【回答】

小規模事業者への支援につきましては、経済状況が悪化する中、より多くの事業者が円滑に資金調達を行うことができるよう、平成20年度には、緊急的な対策といたしまして、低金利の資金である「緊急景気対策特別資金」の融資対象者要件緩和や信用保証料補助の拡充などを行ったところです。

また、セーフティネット保証制度の認定につきましても、国の基準に基づき、迅速に行っているところでありますが、株式会社日本政策金融公庫が低金利で融資を行っております「小規模事業者経営改善資金」への利子補給につきましては、他市の支援状況や本市の制度融資を踏まえながら検討してまいりたいと考えております。

2 地域の振興に関する事項

(1) まちづくりに寄与するプロスポーツへの支援について

県内には、サッカー、バスケット、自転車、アイスホッケーのプロスポーツチームが設立され、市民・県民サポーターが増え、盛り上がりを見せております。

全国各地の例を見るまでもなく、地域プロスポーツは、地域経済の活性化につながり、まちづくりに大きく寄与しておりますことから、これらプロスポーツに対する更なる支援をお願いいたします。

また、支援にあたりましては、最大限の相乗効果を生み出すため、行政部門間の連携を図っていただきたい。

【回答】

現在、宇都宮市では、地域経済への波及や青少年の健全育成など、プロスポーツのもつ多面的な効果に着目し、地域貢献活動や広報活動等の分野を中心にプロスポーツチームと連携を図っていると同時に、ホームゲームの開催やトレーニング等の活動環境の向上などの支援策に取り組んでいるところであります。

また、これらの各種連携・支援策の実施にあたりましては、庁内横断的な「プロスポーツクラブ・チームへの支援等検討会議」を設置し、検討してきたところであり、今後とも、検討会議を活用することにより、行政各部門間の連携を十分に図りながら、必要となる連携・支援等の検討を進めて参ります。

なお、プロスポーツへの支援については、行政はもとより、市民や民間企業など、プロスポーツに関わる様々な人や組織が力を合わせ、地域全体でプロスポーツを支える仕組みを確立することが必要でありますことから、貴団体をはじめ、各経済団体や競技団体など庁外組織との一層の連携強化も図りながら、「スポーツを通したまちづくり」のさらなる推進を図って参ります。

3 その他、上記の分類に属さない事項

(1) 特定退職金共済制度加入者への補助制度の創設について

特定退職金共済制度は、商工会議所管内の事業所に働く従業員を対象とした退職金共済制度であります。同種の退職金制度として、独自に退職金共済制度を持つことが困難な中小企業に働く従業員を対象とした中小企業退職金共済制度があります。

現在、宇都宮市におきましては、中小企業退職金共済制度に新たに加入した事業所に対しまして加入促進補助を行っておりますが、特定退職金共済制度加入者に対しての補助はありません。

勤労者の勤労意欲と退職者の安定した老後の生活設計を図るため、中小企業退職金共済制度と同様に特定退職金共済制度への補助制度を創設していただきたい。

【回答】

中小企業従業員の福祉向上や雇用の安定を確保するため、各事業所が退職金制度を設けることは重要であります。すべての事業所が独自に退職金制度を持てる状況ではありません。

そのため、国においては、「中小企業退職金共済法（昭和34年）」に基づき、「中小企業退職金共済制度」を推進し、本市におきましても、共済制度への新規加入に際して共済掛金の一部助成を行い、加入促進を図っているところであります。

ご要望の「特定退職金共済制度」への補助制度創設につきましては、商工会議所等において、事業所が従業員の福祉向上のため取り組まれていることから、今後、商工会議所はじめ他の団体における加入状況など現状を把握した上で、検討してまいりたいと考えております。

(2) 女性の働く環境の充実について

女性は、地域の産業振興や地域活動の担い手として大きな期待が寄せられ、女性創業者として、組織の管理者としても、その果たすべき社会的役割がますます大きくなっております。

働く女性にとりまして、保育施設は欠かせないものでありますことから、待機児童が生じ

ないよう保育施設の増加、充実を図っていただきたい。

また、新政権におきましては「子ども手当」など子育て環境の改善策を講じようとしておりますが、このことにより、子どもの増加が予想されますことから、国の施策に遅れることのないよう、働く女性の子育てのための環境対策に取り組んでいただきたい。

【回答】

待機児童の解消につきましては、これまでも保育所の増改築や入所定員の弾力的運用等により取り組んできたところであります。今後とも、保育ニーズは高まるものと予想されますことから、現在、改定を進めております「保育園の整備方針・整備計画」において、地域性や適正配置などを十分考慮した民間保育所の新設をはじめ、認定こども園の誘導促進などを盛り込み、この計画を着実に実行していく中で、待機児童ゼロの実現を目指してまいります。

働く女性の子育てのための環境対策につきましては、子どもの出生から自立に至るまで、一貫性・継続性のある支援を推進するための計画として、現在「(仮称) 宮っこ 子育て・子育て応援プラン」の策定を進めているところであり、今後は、本計画を着実に推進し、働きながら子育てができる環境づくりの推進など、安心して子どもを産み育てることのできる社会の実現に努めてまいります。

(3) ジャパンカップサイクルロードレースの中心市街地での開催について

ジャパンカップサイクルロードレースは、アジアで唯一の自転車ロードレースであり、世界に知られた素晴らしい大会であります。宇都宮開催の知名度は低く、原因の一つとして、大会開催の場所が宇都宮西部の一部地域のみでの開催となっていることがあげられます。

イベントやスポーツ大会は、観光と同様に、大会に対する市民の盛り上がりはもとより、全国から人を集めることが、宇都宮の活性化につながることから、レースのスタート若しくはゴールを中心市街地部に置くことにしていただきたい。

【回答】

ジャパンカップサイクルロードレースはアジア最高位のレースとして、本市の魅力を国内外に発信させるイベントとして開催しております。

また、この大会の魅力をさらに高めるため、中心市街地にあるオリオンスクエアにおいて前夜祭を開催しており、昨年は約6,500人もの来場があったことから、中心市街地での取り組みは大会のPRや賑わいの創出などに大きな効果があると認識しております。

このような中、さらに多くの市民が親しめ、楽しめるためには、新たに、前夜祭においてもツール・ド・フランスなど、世界中のレースで活躍しているトッププロが参加する中心市街地での周回型レースを実施することが効果的であり、宇都宮ブランドの発信や中心市街地の活性化にもつながることから現在、警察や地元自治会及び商業関係者などにご協力をいただきながら協議を進めているところであります。

オ 平成22年度税制改正に関する重点項目要望

提出先 県内選出国會議員

提出年月日 平成21年10月30日

要望連名者 日本商工会議所

わが国経済は、最悪期を脱し改善傾向にあると言われているが、商工会議所早期景気観測調査の9月結果（9月中旬調査）では7カ月ぶりにマイナス幅が拡大している。年末に向けて二番底が懸念され、デフレの兆しも見られるなど、中小企業や地域にとって再度、体力の限界に晒される厳しい局面を迎えることが予想される。

こうした中であって、わが国は、現下の経済危機から早期に脱却し、内外需バランスのとれた持続的な経済成長を実現しなければならない。そのため、経済のグローバル化や低炭素社会への対応などを見据えつつ、税制面においても、イノベーションを促進し、企業の活力を引き出し、成長産業の育成や地域の活性化に向け、租税特別措置の効果的な運用をはじめ思い切った措置を講じる必要がある。

とりわけ、企業数の99.7%、雇用の7割を占める中小企業は、わが国の経済基盤を支え、成長の源泉である。果敢にチャレンジする中小企業の経営基盤の強化、生産性や競争力の向上を力強く支援することは、経済成長のみならず雇用の維持・増大のためにも必要不可欠である。健全な中小企業の発展なしに、わが国の持続的な経済成長や経済社会の安定はありえない。企業の収益性の向上や納税義務の履行に向けて努力している中小企業に対しては、経営力や事業意欲の向上を税制面でこれまで以上に大胆な支援をする必要があり、引いては、雇用の維持・増大や地域活性化の実現にも資することになる。

さらに、わが国経済が力強く成長・発展するためには、地域経済の活性化や地域間格差の是正が極めて重要であり、住宅・土地税制の思い切った措置により個人消費の拡大に努めるとともに、交流人口を呼び込む観光促進や、地方分権の推進および地域の活性化に資する取り組みへの思い切った支援が必要である。

一方、財政健全化は重要な政策課題の一つであるが、まずは、わが国経済をしっかりと回復させ税収を確保することが最優先課題であり、景気を低迷させることにならないよう、経済状況をよく見極め慎重に対応する必要がある。

他方、国民が安心して暮らせる持続可能で信頼性の高い社会保障制度を早急に構築し、国民の不安を払拭することも喫緊の課題である。その財源については、税体系を総合的に検討する必要があるが、消費税については、①わが国の景気が回復し持続的な成長を実現すること、②国・地方とも、国民・住民が納得するような、ムダな歳出の削減を図ること、③価格転嫁の困難性や増大する事務負担など中小企業への悪影響を無くすこと等を、国民や事業者にも明示し、十分な理解を得ることが必要である。

以上を踏まえ、平成22年度税制改正にあたり、自ら努力している中小企業等を支援し、経済成長を促進する観点から、以下の事項の実現を強く要望する。

記

1 企業の競争力・成長力の強化

(1) 中小企業等の経営基盤強化に資する税制

- ア 中小企業等の活力強化に向けた租税特別措置の見直し
- イ 中小企業の財務基盤強化に資する税制措置
- ウ ベンチャー・新規創業支援のための税制措置の創設・拡充
- エ 欠損金制度の拡充
- オ 役員給与の損金算入制度の見直し
- カ 交際費の全額損金算入
- キ 海外展開に資する税制措置
- ク 経営力向上に向けた中小企業特例の創設
- ケ 小規模企業共済制度・中小企業倒産防止共済制度に係る税制措置
- コ 事業再生・再編を支援する税制措置
- サ 印紙税の廃止

(2) 事業承継の円滑化に資する税制措置の拡充

- ア 非上場株式に係る贈与税・相続税の納税猶予制度の充実化
- イ 親族外の事業承継の円滑化を図るための税制措置の創設
- ウ 分散した株式の集中化を支援する税制措置の創設
- エ 取引相場のない株式の評価方法の抜本的な見直し
- オ 相続税

(3) 環境対策（地球温暖化対策等）の促進

- ア 国内クレジット取得費用の全額損金算入
- イ 中小企業の省エネ対策と、省エネ・新エネの技術開発の促進
- ウ 業務・家庭部門における対策の促進
- エ 自動車グリーン税制の延長・拡充
- オ 新エネルギー等の利用促進
- カ 「環境」を名目にした新たな税負担増の反対

(4) 雇用を促進する税制措置等

- ア 雇用促進を支援する税制措置等
- イ 最適な企業年金制度・退職金制度を構築しやすい環境の整備
- ウ 特定退職金共済制度の拡充

(5) グループ法人税制

- ア グループ法人単体課税制度導入による中小・中堅企業への課税強化には、断固反対
- イ 連結納税制度の見直し

2 地域経済の活性化

(1) 土地税制等の見直し

- ア 土地に係る固定資産税の負担軽減等
- イ 建物に係る固定資産税の抜本的な見直し
- ウ 償却資産に係る固定資産税の廃止
- エ 不動産流動化促進のための税制措置

(2) 住宅税制の充実・延長

(3) 観光促進や中心市街地等の活性化のための税制措置

(4) 事業所税の廃止

(5) 国と地方のあり方と税制

- ア 国庫補助負担金改革と税源移譲
- イ 法人への安易な超過課税・独自課税導入への反対

3 経済社会の変化への対応

(1) 消費拡大に資する税制措置

(2) 大規模地震対策の促進

(3) 「会計の国際化」からの影響回避

(4) 公平・公正・効率的な納税環境等の整備

- ア 中小企業の事務負担軽減措置の創設、簡素な税制と必要最小限の事務負担
- イ 国税・地方税・社会保険料・雇用保険料の徴収一元化
- ウ 納税者番号制度の早期導入
- エ 利子税・延滞税の軽減
- オ 不納付加算税の軽減
- カ 消費税と個別消費税等との二重課税の解消
- キ 国と地方における企業会計並みの情報開示の徹底

(5) 活動実態を踏まえた非営利法人課税の実施

4 その他

- (1) グループ法人単体課税制度導入による中小・中堅企業への課税強化には、断固反対
- ア 親会社が中小・中堅規模の企業の場合は、断固「選択制」とすべき
 - イ 親会社が中堅規模の企業の場合は、子会社の中小特例を、断固維持すべき
- (2) 平成 22 年度事業承継円滑化のための税制改正に関する要望
- ア 非上場株式に係る贈与税・相続税の納税猶予制度の充実化
 - イ 親族外の事業承継の円滑化を図るための税制措置の創設
 - ウ 分散した株式の集中化を支援する税制措置の創設
 - エ 取引相場のない株式の評価方法の抜本的な見直し

(3) 広 報

ア 刊 行

(ア) 宇都宮商工会議所会報「天地人」の発行

会報「天地人」は、「商工会議所と会員事業所を結ぶネットワーク冊子」としてのコンセプトのもと、商工会議所事業情報の提供とともに、先取りしたテーマによる巻頭特集や対談、経営ワンポイントコーナーの設置や地域性を考慮した歴史的読み物を展開した。

また、写真や図表を積極的に活用し、見やすさ及び一覧性を確保するなど、さらなる内容の充実と誌面のビジュアル化を推し進めた。

なお、平成 21 年度においては、CSR（企業の社会的責任）委員会からの提言を受け、企業の CSR 活動事例の紹介「CSR で輝く会社」の連載を開始した。さらに、会報「天地人」専用ホームページを開設し、バックナンバーや広告案内等を随時閲覧できるようにすることで、情報の多様性の確保に努め、冊子とホームページとの連携を図った。

- a 発行回数 12 回（毎月 10 日発行）
- b 発行部数 8,000 部
- c 配布先 会員事業所、行政、指導機関、関係団体等
- d 体 裁 A4 判冊子タイプ 24 ページ（カラー 16 ページ、モノクロ 8 ページ）
- e ホームページ <http://www.u-tenchijin.com>
- f 特集等
 - (a) 巻頭特集等

掲載月	第 1 特集	第 2 特集
4 月号	「食を考える」 餃子を食えば見えてくる「食」と「地域」 の未来 食と観光のコラボが創る「地域 力」	「東京コレクション」 東京コレクションで「宮染め」が、よみが える！ ○(有)アトリエMEI

掲載月	第1特集	第2特集
	<p>○(協)宇都宮餃子会 会長 伊藤信夫氏</p> <p>○J A うつのみや 園芸連絡協議会 会長 加藤章夫氏</p> <p>○宇都宮観光コンベンション協会 事務局長 大垣博美氏</p>	<p>デザイナー 荒井沙羅氏</p> <p>○(株)中川染工場 専務取締役 中川ふみ氏</p> <p>○宇都宮共和大学・宇都宮短期大学 学長 須賀英之氏</p>
5月号	<p>「創業支援」 今だからこそ、創業で夢をかなえませんか！</p> <p>○宇都宮商工会議所地域力連携拠点事業 応援コーディネーター 矢口季男氏</p> <p>○日本政策金融公庫宇都宮支店 副調査役 大石秀臣氏</p> <p>○四季彩葉「とらや弥生」 柿沼克弥氏</p> <p>○食処酒処「豚幸」 加藤幸夫氏</p>	<p>「総合的な協議機関として発足」 宇都宮市中心市街地活性化協議会が設立される</p> <p>○宇都宮市中心市街地活性化協議会 会長 須賀英之氏</p> <p>○宇都宮中心商店街活性化委員会 会長 斎藤公則氏</p> <p>○宇都宮中心商店街 T-O-B-U 活性化委員会 会長 松本宗樹氏</p>
6月号	<p>「まちづくり」 若手経営者が語る</p> <p>○(有)鈴木板金工業 鈴木秀範氏</p> <p>○(株)ギフトセンター三樹 常務取締役・営業本部長 金子裕司氏</p> <p>○(有)イプスィロン 代表取締役 中田陽子氏</p>	<p>「新型インフルエンザとBCP（事業継続計画）」 危機対策は、日常の計画策定で乗り切りましょう！</p> <p>「雇用で困っている方、ご相談ください！」 雇用調整助成金・中小企業緊急雇用安定助成金を活用しましょう！！</p>
7月号	<p>「思いやる心で印象力アップを！」 しぐさ・姿勢・話し方、あなたと会社の価値を高めましょう</p> <p>○私ブランド塾SHINBI 主宰 ちとせ氏</p> <p>○(株)キープキャリエール 教育開発事業本部 伊藤由起枝氏</p>	
8月号	<p>「航空宇宙産業」 宇都宮が誇る「ものづくり力」が、未来を拓く！</p> <p>○宇都宮市経済部産業政策課 課長 齋藤英彦氏</p> <p>○栃木航空宇宙懇話会 事務局長 笹島幹雄氏</p> <p>○富士重工業(株)航空宇宙カンパニー 総務課 黒田淳子氏</p>	
9月号	<p>「コラボレーションが生み出す大谷石の魅力」 石材組合、建築家、レストランオーナーの3人が語る大谷石の可能性</p> <p>○(株)シオダ建築デザイン事務所 代表取締役 塩田潔氏</p> <p>○大谷石材(協) 常務理事 石下光良氏</p>	

掲載月	第1特集	第2特集
	○榑了寛 代表取締役 田巻了寛氏	
10月号	「宇都宮雷都物語」 宮の逸品にこめた、まちづくりへの想い ○宇都宮雷都物語メーカー協議会 会長 齋藤公則氏	
11月号	「宇都宮アンテナショップ」 宮カフェ開店！！宇都宮ブランドの発信 基地に 中心市街地の賑わい創出 ○榑ファーマーズ・フォレスト 代表取締役 松本謙氏 ○尙オノ・カンパニー 代表取締役 小野真一氏	「宇都宮プライド」 あなたは「宇都宮プライド」を知っていますか？ 100年先も誇れる「まちづくり」を発信中！！
12月号	「新型インフルエンザとBCP PART01」 インフルエンザを「恐れすぎない、侮らない」が大切 ○宇都宮市保健所 所長 中村勤氏	「新型インフルエンザとBCP PART02」 今こそ必要！！BCP（事業継続計画）を策定しましょう
1月号	「新春対談」 宇都宮の強みをどう生かすかが、鍵 大転換の時代を乗り切るには、オール宇都宮で ○宇都宮市長 佐藤栄一氏 ○宇都宮商工会議所会頭 築郁夫	
2月号	「中小企業金融円滑化法」 貴社の資金繰り対策万全ですか？ 中小企業金融円滑化法を活用して返済計画の改善を ○宇都宮商工会議所経営支援部 経営指導員 野沢恭久	「健康増進」 会社の未来は働く人の健康から 従業員の健康診断やっていますか？ ○栃木県保健福祉部健康増進課 課長補佐 藤原崇夫氏
3月号	「環境ビジネス」 守りより攻めの視点で、環境問題へ取り組みを 不況だからこそチャレンジ！注目集まる環境ビジネス ○榑ファーム・アンド・ファーム 代表取締役 藤井大介氏	

(b) 宇都宮市内商店街の紹介「宇都宮商店街めぐり」

掲載月	掲載商店街名
4月号	オリオン通り曲師町商業(協)
6月号	雨情商業会

掲載月	掲載商店街名
8月号	大谷商工観光協力会
10月号	岩曾東商店会
12月号	東武馬車道通り商店街（振）
2月号	中央公園南商工振興会

(c) 老舗企業に学ぶ継続の秘訣「宇都宮の老舗企業」

掲載月	掲載事業所名
5月号	(有)中野嘉兵衛商店
11月号	(株)池田竹店
1月号	(株)福田屋呉服店
3月号	(有)堺屋商店

(d) CSRで輝く会社

掲載月	掲載事業所名
7月号	仲田総業(株)
8月号	(株)たいらや
9月号	上陽工業(株)
10月号	第一測工(株)
11月号	栃木信用金庫
12月号	(株)フジスタッフ
1月号	ワイズティーネットワーク(株)
2月号	(株)ジーニック
3月号	コクヨ北関東販売(株)

(e) 一枚の絵葉書から

掲載月	掲載内容
4月号	宇都宮招魂社
5月号	白木屋ホテル
6月号	河内郡役所
7月号	歩兵第五十九連隊
8月号	軍道の桜並木
9月号	菊水祭

掲載月	掲載内容
10月号	広告絵葉書
11月号	日本赤十字社栃木県支部
12月号	宇都宮点景
1月号	宇都宮都市計画
2月号	大通り
3月号	宇都宮市全景

(f) 会員情報局

掲載月	掲載会員事業所名
4月号	そば処いな穂
5月号	YKデザイン
6月号	私ブランド塾SHINBI
7月号	プロジェクト礎
8月号	(有)やすらぎ本舗
9月号	(株)小松工業
10月号	s l e e k (有)スリーク
11月号	ブティックアール
12月号	宇都宮ネイルサロン シークパナッシュ
1月号	割烹渡辺
2月号	(株)アキモ
3月号	(有)昭和商工

(g) わたしの一冊

掲載月	掲載本名
4月号	ちんちん千鳥のなく声は (山口仲美著)
5月号	ちくま日本文学 幸田露伴 (幸田露伴著)
6月号	小川未明集 幽霊船 (小川未明著)
7月号	東京大学のアルバート・アイラー 東大ジャズ講義録・歴史編 (菊地成孔・大谷能生著)
8月号	音楽の聴き方 (岡田暁生著)
9月号	大搾取! (ステイブン・グリーンハウス著、曾田和子訳)
10月号	ヤクザが店にやってきた (宮本照夫著)
11月号	美しい都市・醜い都市 (五十嵐太郎著)

掲載月	掲載本名
1 2月号	幻想の東洋（彌永信美著）
1月号	リスクにあなたは騙される（ダン・ガードナー著、田淵健太訳）
2月号	明治のおもかげ（鶯亭金升著）
3月号	偽書「東日流外三郡誌」事件（斉藤光政著）

本事業により得られた成果

「創業支援」「まちづくり」「BCP（事業継続計画）」「中小企業金融円滑化法」「環境ビジネス」などの巻頭特集や、当商工会議所の事業案内・各種制度案内・商店街イベント情報などの会員に必要な情報提供に努めた結果、会員事業所への十分な周知が図れた。

(イ) パートナーの発刊

会員サービスの一環として、ビジネス情報手帳「パートナー」を発刊し、当商工会議所会報「天地人12月号」に同封して全会員事業所に送付した。

- a 発刊部数 8, 100部
- b サイズ 縦26cm 横15cm
- c 配布先 会員事業所、行政、指導機関、関係団体等

本事業により得られた成果

融資制度、共済制度、税制、社会保険の手続き、主な官公署・団体企業など、当商工会議所事業及び関連情報を掲載し、会員事業所に周知することができた。

(4) 証 明

ア 貿易関係証明

(ア) 原産地証明

平成21年度 原産地証明の仕向地・製品別件数表

〔単位：件〕

品名 国名	一般 機械	電気 製品	輸送用 機 器	精密 機 器	金属 製品	化学 製品	食料品	その他	総件数
アジア地域	18	3	113	47	14	109	10	35	349
中 国	7	3			13	109	10	19	161
マレーシア	1		53						54
インド				43					43
ベトナム			23	2	1			3	29
スリランカ								1	1
インドネシア								11	11
バングラデッシュ			37					1	38
タイ	1								1
シンガポール				2					2
韓 国	1								1
台 湾	8								8
中東地域	6	0	1	26	0	3	0	0	36
サウジアラビア	1		1	6					8
U A E				2					2
イ ラ ン	1			10					11
イ ラ ク				1					1
ト ル コ	4					3			7
イエメン				4					4
ヨルダン				2					2
キルギス				1					1
北米地域	1	0	0	27	0	2	0	0	30
アメリカ	1			27		1			29
カナダ						1			1
中南米地域	0	0	0	16	0	0	0	0	16
コロンビア				14					14
チ リ				2					2
欧州地域	17	0	2	115	0	12	0	0	146
ス ペ イ ン				89					89
イ ギ リ ス						12			12
ロ シ ア				20					20
ド イ ツ	17			6					23
ギ リ シ ャ			2						2
アフリカ地域	0	0	0	27	0	4	0	0	31
リ ビ ア				9					9
チュニジア				13					13
エジプト				3					3
アルジェリア				2					2
南アフリカ						4			4
大洋州地域	0	0	0	0	0	0	0	0	0
オーストラリア									0
合 計	42	3	116	258	14	130	10	35	608

(イ) インボイス証明 10件

(ウ) サイン証明 45件

(エ) その他の証明 1件

発給件数 664件 (計画600件)

(5) 各種行事

ア 新年賀詞交歓会

- (ア) 開催日 平成22年1月4日(月) 午前11時～正午
- (イ) 会場 ホテル東日本宇都宮
- (ウ) 参加者数 当商工会議所役員・議員、宇都宮市内商工業界代表者ほか 312人

イ 第34回ふるさと宮まつり

- (ア) 開催日 平成21年8月1日(土)・2日(日)
- (イ) 会場 宇都宮市大通り(本町交差点～上河原交差点)
宇都宮TDビル(滝のある広場)、オリオンスクエア ほか
- (ウ) 内容 みこし、パレード、おどり、郷土芸能、お囃子、木遣り・はしご乗り
和太鼓、宮っ子よさこい、宮っ子パレード、宮の梵天 ほか
協賛イベント(TEPCO ライブステージ・日野町屋台村・餃子地ビール屋台村)
- (エ) 参加者数 20,000人(2日間)
- (オ) 観客数 550,000人(2日間)

ウ 新春経済講演会

- (ア) 開催日 平成22年1月14日(木) 午後1時30分～3時15分
- (イ) 会場 ホテル東日本宇都宮
- (ウ) 内容 講演 テーマ 『2010年日本経済の展望』
講師 日本総合研究所 副理事長 高橋 進 氏
- (エ) 参加者数 582人

エ 新入社員講習会

- (ア) 開催日 平成22年3月19日(金) 午前9時30分～午後4時45分
- (イ) 会場 栃木県職員会館ニューみくら会議室(2階)
- (ウ) 講師 (有)エファ 代表取締役 菊地 理恵 氏
- (エ) 参加者数 40人(21社)

オ 求人活動(宇都宮地区雇用協会と共催)

- (ア) 平成22年3月新規学校卒業者対象求人説明会
 - a 開催日 平成21年5月28日(木)
 - b 会場 とちぎ福祉プラザ
 - c 参加者数 (参加企業) 127社

- d 内 容 新規学卒者に対する求人の取り扱い及び採用するにあたっての留意点等を会員事業所に説明し、採用の円滑化を図ることを目的として開催した。

(イ) 平成22年3月高等学校卒業予定者就職情報懇談会

- a 開催日 平成21年8月6日(木)
 b 会場 ホテルニューイタヤ
 c 参加者数 (参加企業) 19社26人
 (参加高校) 22校23人
 d 内 容 各高等学校進路指導主事と会員事業所との間で受入要領の説明並びに受入体制への要望について懇談を行い、新規高卒者における採用の円滑化を図ることを目的として開催した。

(ウ) 栃木県央高校新卒者合同就職面接会

- a 開催日 平成21年10月27日(火)
 b 会場 ホテル東日本宇都宮
 c 参加企業 40社
 d 参加学生 43校427人
 e 内 容 就職が内定していない生徒と採用が充足していない会員事業所の面接機会を設けることで、会員事業所における優秀な人材の確保を目的として開催した。

(エ) とちぎ若年求職者合同説明会

- a 開催日 平成22年2月18日(木)
 b 会場 ホテル東日本宇都宮
 c 参加企業 61社
 d 参加者 434人
 e 内 容 就職が内定していない生徒、学生及び若年求職者と採用が充足していない会員事業所等の面接機会を設けることで、会員事業所における優秀な人材の確保を目的として開催した。

カ その他の後援・協賛事業

後援・協賛行事名(申請順)	期日	主催
中心商店街活性化対策「春のよ一元気まつり2009」後援	H21. 5.30 ～31	宇都宮中心商店街活性化委員会
「宇都宮共和大学 シティライフ学シンポジウム」後援	H21. 7. 7	宇都宮共和大学 都市経済研究センター
「あさがお・ほおずき市」後援	H21. 7.10	オリオン通り曲師町商業協同組合

後援・協賛行事名（申請順）	期日	主催
宇都宮短期大学 地域福祉公開講座 後援	H21. 7. 19	宇都宮短期大学 地域福祉開発センター
「第27回オリオンジャズ」後援	H21. 8. 8	オリオン通り曲師町商業協同組合
「WRO Japan うつのみや」後援	H21. 8. 8	宇都宮市 次世代モビリティ産業集積推進会議
「2009うつのみや花火大会」後援	H21. 8. 8	2009うつのみや花火大会実行委員会
「法人経営者・役員のための年金対策セミナー～会社と自分を守るためにすべきこと～」後援	H21. 8. 26	アクサ生命保険(株)
「宇都宮観光フォトコンテスト」後援	H21. 9. 1 ～30 H22. 1. 15 ～ 2. 15	宇都宮観光コンベンション協会
「第10回フェスタ in 大谷2009」後援	H21. 9. 4 ～ 6	フェスタ in 大谷実行委員会
晃南印刷(株) 創業75周年・DICアルファ開設20周年記念「ブランディングセミナー」講演会後援	H21. 9. 18	晃南印刷(株)
「救急医療を守り育てるシンポジウム」後援	H21. 9. 20	宇都宮市 (社)宇都宮市医師会 宇都宮市救急医療対策連絡協議会
「第59回栃木県発明展覧会」後援	H21. 10. 7 ～ 9	栃木県発明展覧会及び児童生徒発明工夫展覧会実行委員会
省エネルギー普及促進講座「事業所における省エネのファーストステップ in 宇都宮」	H21. 10. 15	財団法人省エネルギーセンター
映画「ふみ子の海」宇都宮市上映会 協賛	H21. 10. 16	宇都宮ボランティア協会
「第1回みやヒルズどっとこむ祭り」後援	H21. 10. 17 ～18	宇都宮中心商店街T-0-B-U活性化委員会
中心商店街活性化対策「秋のよ一元気まつり2009」後援	H21. 10. 17 ～18	宇都宮中心商店街活性化委員会
「宇都宮城址まつり」後援	H21. 10. 18	「よみがえれ！宇都宮城」市民の会
「2009年度宇都宮大学キャリアフェスティバル」後援	H21. 10. 24	宇都宮大学
「宇都宮少年剣道大会」後援	H21. 11. 3	宇都宮市剣道連盟 二荒山神社
「大地の響き コンサート」後援	H21. 11. 7	文化庁 うつのみやジャズのまち委員会
「釜川プロムナードふれあい市民文化市」後援	H21. 11. 7	釜川プロムナードふれあい市民文化市実行委員会
「宇都宮共和大学 シティライフ学講演会」後援	H21. 11. 7	宇都宮共和大学 都市経済研究センター
「とちぎ協働フォーラム in 宇都宮」後援	H21. 11. 13	とちぎボランティア NPO センター ぽ・ぼ・ら 宇都宮市民活動サポートセンター

後援・協賛行事名（申請順）	期日	主 催
「宇都宮市医師会市民フォーラム2009」後援	H21. 11. 14	宇都宮市医師会
「第23回宇都宮マラソン大会」後援	H21. 11. 15	宇都宮マラソン大会実行委員会
「経営者・後継者のための平成21年度税制改正と経営承継円滑化法ーこれからの事業承継対策についてー」後援	H21. 11. 18	アクサ生命保険(株)
「2009とちぎ熱気球インターナショナルチャンピオンシップ」後援	H21. 11. 19 ～23	とちぎ熱気球選手権実行委員会
「宇都宮市中心市街地ライトアップ事業」後援	H21. 11. 19 ～H22. 1. 11	宇都宮市中心市街地ライトアップ実行委員会
「日帰り優待旅行」後援	H21. 11. 22	岩曽東商店会
「全国そろばんコンクール宇都宮大会」後援	H21. 11. 23	日本珠算連盟 宇都宮珠算連盟
超音波振動加工技術フォーラム in 宇都宮	H21. 11. 24	次世代モビリティ産業集積推進会議 宇都宮市
「ワーク・ライフ・バランス企業セミナー」後援	H21. 11. 25	宇都宮市
「有森裕子講演会」後援	H22. 1. 21	(社)栃木県情報サービス産業協会
「北関東アセスメント協会主催の公開講座」後援	H22. 1. 23	北関東アセスメント協会
「経営者・奥様のためのねんきん定期便セミナー ～損する前に知っておく公的年金～」後援	H22. 2. 3	アクサ生命保険(株)
「電気通信トップセミナー」後援	H22. 2. 4	(財)日本電信電話ユーザー協会
「第1回みやのひなまつり」後援	H22. 2. 4 ～ 3. 3	宇都宮中心商店街 T-O-B-U 活性化委員会
「第13回 青少年の自立を支える会コンサート」後援	H22. 3. 13	認定特定非営利活動法人 青少年の自立を支える会 第13回青少年の自立を支える会コンサート実行委員会
「うつのみや大道芸フェスティバル」後援	H22. 3. 27 ～28	うつのみや大道芸フェスティバル実行委員会
「初代横綱明石志賀之助」記念事業「第3回少年奉納相撲大会」後援	H22. 4. 3	「歴史文化を伝承する市民の会」主催「初代横綱明石志賀之助」記念少年奉納相撲大会実行委員会
「JBL SEMI-FINALS 2009-2010 in UTUNOMIYA」後援	H22. 4. 3 ～ 5	日本バスケットボール協会(JBA) 日本バスケットボールリーグ(JBL)
「バンバ桜まつり」後援	H22. 4. 8 ～11	宇都宮中心商店街活性化委員会
「版画の街版画展・2010」後援	H22. 4. 14 ～18	版画の街連絡協議会
社会福祉法人こぶしの会設立30年記念「荒馬座」公演 後援	H22. 4. 17	社会福祉法人こぶしの会法人設立30年記念「荒馬座」公演実行委員会
「宇都宮骨董市」後援	H22. 4. 18 から毎月第3 日曜日	宇都宮中心商店街活性化委員会

後援・協賛行事名（申請順）	期日	主 催
FIM2010MotoGP 世界選手権シリーズ 第2戦「日本グランプリ」後援	H22. 4.23 ～25 (秋に延期)	(株)モビリティランド ツインリンクもてぎ (財)日本モーターサイクルスポーツ協会 (MFJ)
「10周年記念 駅東花みずきフェスタ」後援	H22. 4.25	駅東まちづくり21
「宇都宮フラッグアート2010inオリオン」後援	H22. 4.29 ～5.23	オリオン通り商店会
総会記念 環境講習会「知ろう！”エコとちぎ”と身近な自然環境保全」後援	H22. 5. 8	NPO 法人栃木県環境カウンセラー協会
「ワールドオーキッド2010 イン ろまんちっく村」後援	H22. 5.12 ～16	ワールドオーキッド イン ろまんちっく村実行委員会
「2010年全日本選手権 フォーミュラ・ニッポン 第2戦ツインリンクもてぎ」「2010年全日本フォーミュラ3選手権 第3戦・第4戦」後援	H22. 5.22 ～23	(株)モビリティランド ツインリンクもてぎ
「経営者・後継者のための知って得する企業経営に活かせる最新情報～税制改正・事業承継から金融機関とのつきあい方の勘どころまで～」後援	H22. 5.27	アクサ生命保険(株)
第15回「宇都宮さつき&花フェア」後援	H22. 5.29 ～ 6. 6	宇都宮さつき&花フェア実行委員会
「2010 IRL Indy Car Series Round 16 INDY JAPAN 300 mile」後援	H22. 9.17 ～19	(株)モビリティランド ツインリンクもてぎ エム オー スポーツ クラブ

キ 宇都宮餃子まつり

- (ア) 開催日 平成21年11月7日(土)、8日(日)
- (イ) 会場 まちかど広場、バンバ市民広場(二荒山神社境内)、日野町通り
- (ウ) 内容 「餃子の街宇都宮」のさらなるPRを図り、来街者の増加と中心市街地の活性化に寄与するため、各会場で屋台による餃子飲食ブースの出店(25店舗)をした。あわせて、餃子会の協賛店(43店舗)での割引販売を実施した。
- (エ) 来場者数 100,000人
- (オ) 実施主体 実行委員会組織(宇都宮商工会議所、(協)宇都宮餃子会、宇都宮観光コンベンション協会、日野町商店街(振)、オリオン通り曲師町商業協、宇都宮オリオン通り商店街(振))

本事業により得られた成果

当日は餃子一皿100円で販売されるなど、餃子消費量日本一の名にふさわしいイベントとなり、多くの人出で賑わった。

また、賑わい性のあるイベントとして、多くのマスコミに取り上げられたことから、本市

のPRと地域振興に大いに貢献した。

ク 初級簿記講座

- (ア) 開催日 平成21年6月9日(火)～10月13日(火)
午後6時30分～8時30分(全34回)
- (イ) 会場 宇都宮商工会議所 大会議室
- (ウ) 講師 栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 亀和田 秀樹 氏
- (エ) 参加者数 49人

(6) 技術・技能の普及検定

ア 検定

(ア) 珠算

回次	実施年月日	人数内訳	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
第186回	H21. 6. 28	受験者数	28	37	66	5	16	12	164
		合格者数	7	8	30	3	13	11	72
第187回	H21. 10. 25	受験者数	37	44	62	19	14	14	190
		合格者数	9	15	34	12	11	13	94
第188回	H22. 2. 14	受験者数	39	60	81	23	14	8	225
		合格者数	8	21	43	17	11	7	107
合計		受験者数	104	141	209	47	44	34	※579
		合格者数	24	44	107	32	35	31	273
		年度平均合格率	23.1%	31.2%	51.2%	68.0%	79.5%	91.2%	—

[※年間受験者数前年度比 110.4%]

(イ) 簿記

回次	実施年月日	人数内訳	1級	2級	3級	4級	合計
第122回	H21. 6. 14	受験者数	60	377	427	5	869
		合格者数	6	97	151	2	256
第123回	H21. 11. 15	受験者数	95	455	444	1	995
		合格者数	4	153	176	0	333
第124回	H22. 2. 28	受験者数	—	373	463	2	838
		合格者数	—	21	60	0	81
合計		受験者数	155	1,205	1,334	8	※2,702
		合格者数	10	271	387	2	670
		年度平均合格率	6.5%	22.5%	29.0%	25.0%	—

[※年間受験者数前年度比 101.1%]

(ウ) 販売士

回次	実施年月日	人数内訳	1級	2級	3級	合計
第64回	H21. 7. 11	受験者数	—	—	67	67
		合格者数	—	—	26	26
第37回	H21. 10. 7	受験者数	—	128	—	128
		合格者数	—	59	—	59
第65回	H22. 2. 17	受験者数	—	—	100	100
		合格者数	—	—	30	30
第37回	H22. 2. 17	受験者数	23	—	—	23
		合格者数	1	—	—	1
合計		受験者数	23	128	167	※318
		合格者数	1	59	56	116
		年度平均合格率	4.3%	46.1%	33.5%	—

[※年間受験者数前年度比 76.1%]

(エ) 日商PC (文書作成)

回次	実施年月日	人数内訳	1級	2級	3級	Basic	合計
	随時施行	受験者数	—	5	4	0	9
		合格者数	—	2	3	0	5
合計		受験者数	—	5	4	0	※9
		合格者数	—	2	3	0	5
		年度平均合格率	—	40.0%	75.0%	0%	—

[※年間受験者数前年度比 300.0%]

(オ) 日商PC (データ活用)

回次	実施年月日	人数内訳	1級	2級	3級	Basic	合計
	随時施行	受験者数	—	2	5	8	15
		合格者数	—	1	3	7	11
合計		受験者数	—	2	5	8	※15
		合格者数	—	1	3	7	11
		年度平均合格率	—	50.0%	60.0%	87.5%	—

[※年間受験者数前年度比 300.0%]

(カ) 電子会計

回次	実施年月日	人数内訳	上級	中級	初級	合計
	随時施行	受験者数	0	0	0	0
		合格者数	0	0	0	0
合計		受験者数	0	0	0	※0
		合格者数	0	0	0	0
			0%	0%	0%	—

[※前年度受験者6]

(キ) EC実践能力

回次	実施年月日	人数内訳	1級	2級	3級	合計
	随時施行	受験者数	0	0	1	1
		合格者数	0	0	1	1
合計		受験者数	0	0	1	※1
		合格者数	0	0	1	1
			0%	0%	100.0%	—

[※前年度受験者0]

(ク) 福祉住環境コーディネーター

回次	実施年月日	人数内訳	1級	2級	3級	合計
第22回	H21. 7. 12	受験者数	—	62	54	116
		合格者数	—	19	30	49
第23回	H21. 11. 22	受験者数	12	69	65	146
		合格者数	0	30	34	64
合計		受験者数	12	131	119	※262
		合格者数	0	49	64	113
		年度平均合格率	0%	37.4%	53.8%	—

[※年間受験者数前年度比 84.1%]

(ケ) カラーコーディネーター

回次	実施年月日	人数内訳	1級	2級	3級	合計
第26回	H21. 6. 21	受験者数	—	17	37	54
		合格者数	—	6	21	27
第27回	H21. 12. 6	受験者数	20	26	35	81
		合格者数	5	9	22	36
合計		受験者数	20	43	72	※135
		合格者数	5	15	43	63
		年度平均合格率	25.0%	34.9%	59.7%	—

[※年間受験者数前年度比 85.4%]

(コ) ビジネス実務法務

回 次	実施年月日	人 数 内 訳	1 級	2 級	3 級	合 計
第 25 回	H21. 7. 5	受 験 者 数	—	40	44	84
		合 格 者 数	—	12	29	41
第 26 回	H21. 12. 13	受 験 者 数	14	59	61	134
		合 格 者 数	1	19	51	71
合 計		受 験 者 数	14	99	105	※218
		合 格 者 数	1	31	80	112
		年 度 平 均 合 格 率	7.0%	31.3%	76.1%	—

[※年間受験者数前年度比 107.4%]

(ク) 環境社会（ECO）検定

回 次	実施年月日	人 数 内 訳	級なし	合 計
第 6 回	H21. 7. 26	受 験 者 数	217	217
		合 格 者 数	130	130
第 7 回	H21. 12. 20	受 験 者 数	263	263
		合 格 者 数	168	168
合 計		受 験 者 数	480	※480
		合 格 者 数	298	298
		年 度 平 均 合 格 率	62.1%	—

[※年間受験者数前年度比 172.0%]

イ 販売士資格更新講習会

実 施 年 月 日	2 級	3 級	計
H22. 2. 22	57人	82人	139人
H22. 2. 25	57人	一人	57人
計	114人	82人	196人

※今年度は、2級・3級合わせて延べ196人が受講、対前年度比114.6%であった。

ウ 販売士養成講習会

(7) 当所主催講習会

a 対 象 3 級

開催日時 平成22年1月26日（火）～3月12日（金）

午後6時30分～8時30分（全14回）

会 場 宇都宮商工会議所 常議員会室
講 師 1級販売士・中小企業診断士 矢口 季男 氏
参加者数 9人

- b 対 象 2級
開催日時 平成21年5月18日(月)～9月14日(月) 全23回
会 場 (株)NTTドコモ 栃木支店
講 師 1級販売士 上野 擴 氏
参加者数 25人

(イ) 当所共催講習会

- a 対 象 3級
開催日時 平成21年4月15日(水)～7月10日(金)
会 場 宇都宮ビジネス電子専門学校
講 師 教員 前澤 兼吉 氏
参加者数 9人
- b 対 象 3級
開催期間 平成21年4月20日(月)～7月6日(月)
会 場 宇都宮共和大学 宇都宮シティキャンパス
講 師 1級販売士 上野 擴 氏
参加者数 6人
- c 対 象 2級
開催期間 平成21年5月7日(木)～7月13日(月)
会 場 栃木県立宇都宮商業高等学校
講 師 教諭 齋藤 真貴 氏、教諭 大谷津 徹夫 氏
参加者数 32人
- d 対 象 3級
開催期間 平成21年5月14日(木)～12月10日(木)
会 場 国際ファッションビューティ専門学校
講 師 1級販売士 岩上 亘 氏
参加者数 12人
- e 対 象 2級
開催期間 平成21年7月13日(月)～9月12日(土)
会 場 宇都宮ビジネス電子専門学校
講 師 教員 前澤 兼吉 氏

参加者数 9人

(7) 取引紹介

国内取引 38件（管内13件、管外25件）

国外取引 0件

(8) 相談・指導・斡旋等

ア 経営安定特別相談事業

倒産の恐れのある中小企業から事前に申し出を受け、倒産を未然に防止するための方策を講じ、また倒産防止が困難とみられる企業には円滑な整理を図るための相談事業を行った。

(ア) 構成員 商工調停士2人、弁護士1人、中小企業診断士5人

(イ) 商工調停士

氏名	役職名
鈴木貞夫	(株)スズテック 取締役会長
矢口季男	(有)情報ビジネスコンサルティング 代表取締役 中小企業診断士

(ウ) 相談件数

製造業	卸売業	小売業	建設業	サービス業	その他	合計
5件	0件	8件	4件	4件	0件	21件

本事業により得られた成果

相談企業の大部分が債務超過状態で受注販売不振が資金繰り悪化に拍車を掛けており、売上増加策及び財務の経営改善方策など、10社に対し21回の専門相談員等を派遣し、経営改善計画作成支援や融資の斡旋、倒産の未然回避、スムーズな廃業・清算に寄与でき、相談室としての指導効果は得られた。

また、中期事業計画の成果目標（支援件数10件）に対し、21件の実績を上げた。

イ 新規入会者のための交流懇談会

新たに入会した事業所等を対象に、経営情報の提供及び会員ニーズの把握を行うとともに、異業種交流の促進及びネットワーク化の支援を図り、会員相互の振興・発展に資することを目的に実施した。また、更なるネットワークの構築及びビジネスチャンスの拡大を図るためフォローアップ事業も併せて実施した。

(ア) 第1回交流懇談会

日時 平成21年6月23日（火）午後6時～9時

会 場 宇都宮商工会議所 常議員会室及び大会議室
参加者 20人（15事業所）
内 容 当商工会議所の事業案内
講話 「会社繁栄の秘訣 ～自己の強みを活かす経営～」
講師 税理士法人児玉税経 代表 児玉 博利 氏
参加者自己紹介及び事業紹介
交流懇談会

(イ) 第1回交流懇談会のフォローアップ事業

日 時 平成21年9月10日（木）午後6時30分～10時
会 場 当商工会議所 常議員会室
参加者 6人（5事業所）
内 容 宇都宮商工会議所の事業案内
講話 「自社の強みを理解する」（グループディスカッション形式）
講師 税理士法人児玉税経 代表 児玉 博利 氏

(ウ) 第2回交流懇談会の開催

日 時 平成22年2月24日（水）午後6時～9時30分
会 場 宇都宮商工会議所 常議員会室
参加者 22人（15事業所）
内 容 講話 「～不況期に打ち勝つ経営とは～」
講師 (有)日本販売促進研究所 代表取締役社長
サトーカメラ(株) 代表取締役専務 佐藤 勝人 氏
参加者自己紹介及び事業紹介
交流懇談会

本事業により得られた成果

当商工会議所事業への理解と参加者相互の交流が深まり、また、フォローアップ事業を実施したことにより積極的にコミュニケーションが図られ、参加者同士による、さらなるネットワーク構築とともに、会員事業所の振興・発展に寄与することができた。

ウ 会員企業チラシ・カタログ展示事業

会員サービス事業の一環として、当商工会議所事務所入口に展示台を設置し、会員企業が一定期間自社製品等のPRを行う場を提供した。

本事業により得られた成果

中期事業計画の成果目標80件に対し、79件の利用実績を上げた。

エ 知財駆け込み寺事業

特許庁の知財駆け込み寺連携事業「委託先（社）発明協会栃木県支部」を活用し、主に宇都宮市内の事業所等を対象として、知的財産権に関する無料相談会を開催した。

(ア) 知的財産権相談

期 間 平成21年4月1日～平成22年3月31日（原則毎月第2・3・4金曜日）
各日とも午後1時30分～4時30分開設

会 場 宇都宮商工会議所 会議室

相談員 弁理士 福田 信雄 氏 ほか2人

利用者 90人

本事業により得られた成果

知的財産権制度の周知と、企業における戦略的取得、権利活用等各種相談に対応することができた。

オ 発明相談

発明等の普及を図ることを目的に、工業振興普及事業の一環として、発明に係わる特許、実用新案、商標、意匠登録等に関する無料相談を実施した。

(ア) 期 間 平成21年4月1日～平成22年3月31日（原則毎月第1金曜日）

各日とも午後1時30分～4時30分開設

(イ) 会 場 宇都宮商工会議所 会議室

(ウ) 相談員 弁理士 福田 信雄 氏

(エ) 利用者 39人

本事業により得られた成果

特許・実用新案等の知的財産権に係わる様々な制度の普及及び申請に関する適正化の指導に寄与することができた。

カ 法律相談

主に宇都宮市内の事業所等の法的トラブル（PL法関係、売掛金の回収、不渡り手形の処理方法等）に対処することを目的として無料の相談会を実施した。

(ア) 期 間 平成21年4月1日～平成22年3月31日（原則毎月第2火曜日）

各日とも午後1時30分～4時30分開設

(イ) 会 場 宇都宮商工会議所 会議室

(ウ) 相談員 弁護士 増子 孝徳 氏 ほか2人

(エ) 利用者 34人

本事業により得られた成果

事業所等の様々な法的トラブル・相談事に対し、対処法・解決策等に寄与することができた。

キ 税務相談

小規模企業者の税に対する課題解決を図るため、税理士による「無料税務相談」を実施した。

- (ア) 期 間 平成21年4月1日～平成22年3月31日
- (イ) 会 場 派遣税理士事務所
- (ウ) 内 容 小規模企業者を対象とした税務相談
(所得税、法人税、資産税、相続税等及び法人設立等についての税務指導)
- (エ) 利用者 1人

本事業により得られた成果

相続税法の評価基準に基づき、相続財産を評価査定し、相談者の適切な税務手続に寄与した。

ク 納税相談

確定申告期間の2日間、個人会員事業所を対象に、税理士による事業に係る所得税や消費税の決算書及び確定申告書の作成指導を無料で実施した。

- (ア) 期 間 平成22年3月2日(火)～3日(水)
- (イ) 会 場 宇都宮商工会議所 大会議室
- (ウ) 相談員 関東信越税理士会宇都宮支部派遣税理士 各日2人
- (エ) 利用者 11人

本事業により得られた成果

所得税や消費税の確定申告書等の作成方法等についてアドバイスをを行い、相談者の納税事務負担の軽減と税務知識の提供を図った。

ケ 決算代行

個人事業所を対象に納税事務の負担軽減を目的として、主に事業に係る所得税や消費税の決算書及び確定申告書の作成指導を有料で実施した。

- (ア) 期 間 平成22年2月1日(月)～3月15日(月)
- (イ) 会 場 宇都宮商工会議所 事務所
- (ウ) 相談員 当商工会議所経営指導員及び経営支援員
- (エ) 利用者 238人

本事業により得られた成果

所得税や消費税の決算書の作成及び確定申告方法の知識の向上や事務負担の軽減など、相

談利用者の事業経営に寄与した。

コ 年末資金特別相談

中小企業の年末資金需要に対応するため、宇都宮市が行うセーフティネット保証認定申請窓口を併設した年末資金特別相談を実施した。

- (ア) 期 間 平成21年12月29日(火)～30日(水) 午前8時30分～午後5時15分
セーフティネット保証認定申請窓口は両日とも午前9時～午後3時
- (イ) 会 場 宇都宮商工会議所 事務所
- (ウ) 相談員 当商工会議所経営指導員及び宇都宮市商工振興課担当職員
- (エ) 利用者
 - a 12月29日(火)
 - (a) 電話対応 17人
 - (b) 窓口相談 7人
 - b 12月30日(水)
 - (a) 電話対応 10人
 - (b) 窓口対応 8人

本事業により得られた成果

景気低迷の長期化と企業の業績悪化が継続するなか、中小企業の年末における資金繰りや、資金需要に対する特別相談窓口を開設することにより、金融と経営支援の強化に繋がった。

サ 年度末金融相談

中小企業の年度末における資金需要に対応するため、宇都宮市が行うセーフティネット保証認定申請窓口を併設した年度末金融相談を実施した。

- (ア) 日 時 平成22年3月27日(土)～28日(日) 午前8時30分～午後5時15分
セーフティネット保証認定申請窓口は両日とも午前9時～午後3時
- (イ) 会 場 宇都宮商工会議所 事務所
- (ウ) 相談員 当商工会議所経営指導員及び宇都宮市商工振興課担当職員
- (エ) 利用者
 - a 3月27日(土)
 - (a) 電話対応 3人
 - (b) 窓口相談 1人
 - b 3月28日(日)
 - (a) 電話対応 0人

(b) 窓口対応 0人

本事業により得られた成果

景気低迷の長期化と企業の業績悪化が継続するなか、年度末における資金繰りの確保や、各企業の経営課題解決に対応するために相談窓口を開設し、金融と経営支援を図った。

シ 県内商工会議所金融担当者懇談会

長引く景気の低迷により業況の悪化が継続している県内中小企業の資金繰りを支援するため、従来の金融指導とともに各企業の実態に合わせた適宜適切な金融指導が必要であることから、民間金融機関、栃木県信用保証協会、栃木県中小企業再生支援協議会の融資担当者を招き、県内商工会議所金融担当者が必要とされる情報と知識の習得を目的としたパネルディスカッションと情報交換会を開催した。

(ア) 日 時 平成21年6月2日(火) 午後1時30分～4時

(イ) 会 場 宇都宮商工会議所 大会議室

(ウ) 出席者

a コーディネーター 栃木県中小企業再生支援協議会 統括責任者 嶺 康夫 氏

b パネリスト

(a) (株)足利銀行融資管理部 部長代理 柳田 弘志 氏

(b) (株)栃木銀行法人営業部企業支援室 副調査役 吉田 茂樹 氏

(c) 栃木県信用保証協会 企業支援課 係長 吉田 誠 氏

(d) 栃木県中小企業再生支援協議会 統括責任者補佐 安西 克己 氏

c 商工会議所金融担当職員 13人

d オブザーバー 2人

(エ) 内 容

a パネルディスカッション

(a) テーマ「中小企業を取り巻く金融環境と企業再生の手法等について」

b 意見交換会

本事業により得られた成果

管内企業の業績不振による資金繰りの悪化が継続するなか、民間金融機関及び企業再生支援機関の担当者から企業融資業務や企業再生手法を学ぶことによって、商工会議所の役割として求められている新たな経済対策により実施された金融支援策及び企業再生手法に対する理解を深めるとともに、県内商工会議所の相談機能の強化と金融担当職員の相談対応力の向上に繋がった。

(9) 経営改善普及事業

ア 巡回・窓口相談指導

(ア) 巡回指導件数

a 経営指導員分

	経営革新	経営一般	情報化	金融	税務	労働	取引	環境対策	その他	計(回)
製造業	0	316	1	19	10	82	0	3	189	620
建設業	0	416	1	59	13	71	0	6	268	834
小売業	0	1,030	1	103	28	32	0	2	700	1,896
卸売業	0	260	2	23	11	21	0	2	165	484
サービス業	0	638	42	50	17	32	0	19	484	1,282
その他	0	170	1	9	1	10	0	2	122	315
計	0	2,830	48	263	80	248	0	34	1,928	5,431

b 専門経営指導員分

	専門分野	業種別問題	広域問題	大店舗進出問題	情報	その他	計(回)
製造業	21	16	0	0	0	12	49
建設業	35	25	0	0	0	13	73
小売業	43	34	0	0	0	15	92
卸売業	14	7	0	0	0	7	28
サービス業	26	22	1	0	0	17	66
その他	16	10	0	0	0	2	28
計	155	114	1	0	0	66	336

(イ) 窓口指導件数

a 経営指導員分

	経営革新	経営一般	情報化	金融	税務	労働	取引	環境対策	その他	計(回)
製造業	0	99	1	51	36	29	0	2	55	273
建設業	0	111	0	158	81	37	0	2	40	429
小売業	2	176	2	133	108	43	0	0	102	566
卸売業	0	109	2	53	15	4	0	0	73	256
サービス業	2	225	8	125	112	50	0	1	129	652
その他	0	53	0	24	27	29	0	0	45	178
計	4	773	13	544	379	192	0	5	444	2,354

b 専門経営指導員分

	専門分野	業種別問題	広域問題	大店舗進出問題	情報	その他	計(回)
製造業	11	7	0	0	0	0	18
建設業	22	12	0	0	0	3	37
小売業	50	36	0	0	0	0	86
卸売業	10	4	0	0	0	1	15
サービス業	14	7	0	0	0	1	22
その他	12	7	0	0	0	0	19
計	119	73	0	0	0	5	197

イ 創業指導（創業を予定している者に対する指導回数）

(ア) 経営指導員分

	経営革新	経営一般	情報化	金融	税務	労働	取引	環境対策	その他	計(回)
巡回指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
窓口指導	0	41	0	32	2	0	1	0	22	98
計	0	41	0	32	2	0	1	0	22	98

(イ) 専門経営指導員分

	専門分野	業種別問題	広域問題	大店舗進出問題	情報	その他	計(回)
巡回指導	0	0	0	0	0	0	0
窓口指導	19	17	0	0	0	0	36
計	19	17	0	0	0	0	36

ウ 講習会等の開催による指導

(ア) 集団指導の事項別実施回数、対象人数

a 経営指導員分

経営革新	経営一般	情報化	金融	税務	労働	取引	環境対策	その他	計
0	0	0	0	34	0	0	0	0	34回
0	0	0	0	471	0	0	0	0	471人

b 専門経営指導員分

専門分野	業種別問題	広域問題	大店舗進出問題	情報	その他	計
1	0	0	0	0	0	1回
47	0	0	0	0	0	47人

(イ) 個別指導の事項別実施回数、対象人数

a 経営指導員分

経営革新	経営一般	情報化	金融	税務	労働	取引	環境対策	その他	計
0	0	0	0	3	0	0	0	58	61回
0	0	0	0	12	0	0	0	163	175人

(ウ) 講習会等の開催状況

a 集団指導

総括表

事業名	回数	出席者数(人)
初級簿記講座	34	474
その他	1	47
合計	35	521

個別表

月	日	事業名	講師	出席者数(人)
6	9	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	19
6	12	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	19
6	16	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	17
6	19	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	16
6	22	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	15
6	24	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	19
6	30	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	15
7	3	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	14
7	7	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	16
7	10	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	16
7	14	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	15
7	17	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	14
7	21	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	15
7	23	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	15
7	24	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	13
8	4	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	18
8	5	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	13
8	11	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	13
8	17	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	10

月	日	事業名	講師	出席者数(人)
8	21	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	14
8	25	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	13
8	26	宇都宮ベンチャーズ起業家 支援セミナー	宇都宮商工会議所 経営支援部 次 長 金 田 勝	47
8	28	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	13
9	1	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	13
9	4	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	13
9	8	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	9
9	11	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	12
9	16	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	12
9	25	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	12
9	29	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	13
9	30	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	13
10	2	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	11
10	6	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	11
10	9	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	10
10	13	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	13

b 個別指導

総括表

事業名	回数	出席者数(人)
発明相談	12	39
法律相談	12	34
納税相談	2	11
税務相談	1	1
知的財産権相談	34	90
合 計	61	175

個別表

月	日	事業名	講 師	出席者数(人)
4	3	発明相談	弁理士 福田 信 雄	4
4	10	知的財産権相談	弁理士 福田 信 雄	2
4	14	法律相談	弁護士 田 中 徹 歩	6
4	17	知的財産権相談	弁理士 平 山 俊 夫	0
4	24	知的財産権相談	弁理士 上吉原 宏	3
5	8	発明相談	弁理士 福田 信 雄	1
5	12	法律相談	弁護士 阪 口 勉	2
5	15	知的財産権相談	弁理士 福田 信 雄	3
5	22	知的財産権相談	弁理士 平 山 俊 夫	1
5	29	知的財産権相談	弁理士 上吉原 宏	1
6	5	発明相談	弁理士 福田 信 雄	4
6	9	法律相談	弁護士 舘 野 明	4
6	12	知的財産権相談	弁理士 福田 信 雄	6
6	19	知的財産権相談	弁理士 平 山 俊 夫	1
6	26	知的財産権相談	弁理士 上吉原 宏	3
7	3	発明相談	弁理士 福田 信 雄	4

月	日	事業名	講師	出席者数(人)
7	10	知的財産権相談	弁理士 福田 信雄	4
7	14	法律相談	弁護士 増子 孝徳	2
7	17	知的財産権相談	弁理士 平山 俊夫	2
7	24	知的財産権相談	弁理士 上吉原 宏	1
8	7	発明相談	弁理士 福田 信雄	4
8	11	法律相談	弁護士 阪口 勉	2
8	21	知的財産権相談	弁理士 平山 俊夫	4
8	28	知的財産権相談	弁理士 上吉原 宏	3
9	4	発明相談	弁理士 福田 信雄	5
9	8	法律相談	弁護士 増子 孝徳	4
9	11	知的財産権相談	弁理士 福田 信雄	7
9	18	知的財産権相談	弁理士 福田 信雄	3
9	25	知的財産権相談	弁理士 上吉原 宏	4
10	2	発明相談	弁理士 福田 信雄	2
10	9	知的財産権相談	弁理士 福田 信雄	5
10	13	法律相談	弁護士 舘野 明	2
10	16	知的財産権相談	弁理士 平山 俊夫	2
10	23	知的財産権相談	弁理士 上吉原 宏	2
11	6	発明相談	弁理士 福田 信雄	5
11	10	法律相談	弁護士 阪口 勉	2
11	13	知的財産権相談	弁理士 福田 信雄	3
11	20	知的財産権相談	弁理士 平山 俊夫	2
11	27	知的財産権相談	弁理士 上吉原 宏	3
12	4	発明相談	弁理士 福田 信雄	0
12	8	法律相談	弁護士 舘野 明	4

月	日	事業名	講師	出席者数(人)
12	11	知的財産権相談	弁理士 福田 信雄	2
12	18	知的財産権相談	弁理士 平山 俊夫	2
1	8	発明相談	弁理士 福田 信雄	4
1	12	法律相談	弁護士 増子 孝徳	0
1	15	知的財産権相談	弁理士 福田 信雄	2
1	22	知的財産権相談	弁理士 平山 俊夫	4
1	25	税務相談	税理士 小口 秀一	1
1	29	知的財産権相談	弁理士 上吉原 宏	1
2	5	発明相談	弁理士 福田 信雄	1
2	9	法律相談	弁護士 阪口 勉	4
2	12	知的財産権相談	弁理士 福田 信雄	2
2	19	知的財産権相談	弁理士 平山 俊夫	2
2	26	知的財産権相談	弁理士 上吉原 宏	2
3	2	納税相談	税理士 宮本 敬三 ほか1人	8
3	3	納税相談	税理士 又木 成美 ほか1人	3
3	5	発明相談	弁理士 福田 信雄	5
3	9	法律相談	弁護士 舘野 明	2
3	12	知的財産権相談	弁理士 福田 信雄	2
3	19	知的財産権相談	弁理士 平山 俊夫	3
3	26	知的財産権相談	弁理士 上吉原 宏	3

(定例専門相談)

専門相談名	開 設 日	開設日数	相談件数	設置年月
発明相談	毎月第1金曜日	12日	39	昭和32年1月
法律相談	毎月第2火曜日	12日	34	昭和55年4月
税務相談	随時	1日	1	平成7年4月
知的財産権相談	毎月第2、第3、第4金曜日	34日	90	平成20年4月

エ 小規模事業者経営改善資金融資制度（マル経融資）

小規模事業者を対象に、当商工会議所の経営指導を受けて経営や技術の改善を図るための資金を無担保・無保証人、低金利で融資する国の特別貸付で、貸付限度額が1,500万円に拡充、貸付期間が運転資金は7年以内、設備資金は10年以内、据え置き期間が運転資金は1年以内、設備資金は2年以内に延長される制度内容の改正が行われた。

また、マル経融資制度審査会を月2回から原則月3回開催し、小規模事業者の資金需要に対して迅速な対応に努めた。

さらに、既存のマル経融資残高の借換要件が緩和され、マル経融資の月額返済負担額の軽減を図り、小規模事業者の円滑な資金繰りを支援した。

(ア) マル経融資の取扱状況

(単位：万円)

推 薦			決 定			資金使途別内訳（決定分）			
						運 転		設 備	
件数	金額	審査会	件数	金額	平均値	延件数	金額(%)	延件数	金額(%)
133	59,780	31回	125	54,310	434	118	87.3	25	12.7
(94.3)	(92.7)		(96.9)	(94.5)					

注) () 内の数値は、対前年度比 (%) である。

(イ) マル経融資の業種別内訳 (決定分)

(単位：万円)

製造業			卸売業			小売業			サービス業		
件数	金額	%	件数	金額	%	件数	金額	%	件数	金額	%
9	6,130	7.2	8	4,220	6.4	39	14,170	31.2	26	9,390	20.8
建設業			その他			合計					
件数	金額	%	件数	金額	%	件数	金額	%			
38	17,450	30.4	5	2,950	4.0	125	54,310	100.0			

(ウ) マル経融資の金利等の推移

(単位：%)

年月日	政府系 基準金利(a)	マル経金利 (b)	金利差 (a)-(b)	長期 プライムレート	財投金利	基準金利 (公定歩合)
21. 4. 10	2.40	2.10	0.30	2.10	0.70	0.30
21. 5. 18	↓	↓	↓	↓	↓	↓
21. 6. 10	2.30	2.00	↓	↓	0.60	↓
21. 7. 10	2.20	1.90	↓	1.90	0.50	↓
21. 8. 12	↓	↓	↓	↓	↓	↓
21. 9. 9	↓	↓	↓	↓	↓	↓
21. 10. 15	2.25	1.95	↓	1.70	↓	↓
21. 11. 13	↓	↓	↓	↓	↓	↓
21. 12. 9	2.15	1.85	↓	1.85	0.40	↓
22. 1. 15	↓	↓	↓	↓	↓	↓
22. 2. 15	↓	↓	↓	↓	↓	↓
22. 3. 10	2.30	2.00	↓	↓	↓	↓

注) 表中の「↓」は、変更なしを表す。

本事業により得られた成果

景気低迷の長期化と企業業績悪化の継続による事業資金需要の低迷と、他の制度融資や保証協会保証制度の拡充により、当制度の利用申し込み件数の減少が懸念されたが、貸付限度額、返済期間及び借換え要件の緩和により、申込件数・申込金額、推薦件数・推薦金額及び決定件数・決定金額は微減に留まった。

また、本制度利用者には当商工会議所が実施する専門家派遣など、経営支援施策の利用も勧奨することで、経営改善普及事業の実効性の確保に繋がった。

中期事業計画の成果目標（決定件数170件）に対する実績は73.5%となり目標を下回る結果となった。

オ 宇都宮商工会議所ビジネスローン

会員事業所を金融面から支援するため、会員限定の特別融資「宇都宮商工会議所ビジネスローン」を市内10金融機関と提携し、円滑な資金調達を支援した。

会員事業所が提携金融機関から融資を受ける際に、金利の優遇や手数料の減免、会員限定のオリジナル商品で融資が受けられる等、提携金融機関の一般融資よりも優遇された条件により資金調達が短期間で実施された。

(ア) 提携金融機関（10行）

- ・ 足利銀行
- ・ 茨城銀行
- ・ 鹿沼相互信用金庫
- ・ 烏山信用金庫
- ・ 関東つくば銀行
- ・ 群馬銀行
- ・ 商工組合中央金庫
- ・ 栃木銀行
- ・ 栃木信用金庫
- ・ 三菱東京UFJ銀行

(イ) 会員確認書発行数 11通（平成17年2月からの発行累計218通）

本事業により得られた成果

当商工会議所と市内10金融機関が提携して会員限定特別融資制度「宇都宮商工会議所ビジネスローン」の取り扱いを平成17年2月から開始し、平成22年3月までに累計218件の会員確認書を発行した。

会員事業所の資金需要を充足するため、平成21年度は11件の会員確認書を発行し、会員事業所に対する直接的な会員特典の可視化に繋がった。

また、中期事業計画の成果目標（会員証明書発行件数50件）に対する実績は22%となり、目標を大きく下回る実績となった。

カ 宇都宮商工会議所商工いきいき特別保証制度

栃木県信用保証協会との提携により、500万円を限度に融資が受けられる特別保証制度を実施した。

金融機関の利用勧奨もあり、制度の発足当時は会員事業所の様々な資金需要に対応することができたが、平成19年10月に導入された責任共有制度や、国・県・市による緊急融資制度の創設・拡充のほか、平成21年11月から推薦要件に当商工会議所の経営指導を要することなどの制度改正が行われ、推薦書交付数、融資保証実績とも平成20年度を下回る実績となった。

(ア) 推薦書交付数 160件（累計1,482件）

(イ) 融資保証実績 4億8,487万円（累計45億7,776万円）

本事業により得られた成果

本制度の利用を希望する会員事業所に対し160件の推薦書を発行し、会員事業所の資金需要を迅速に支援することができた。

また、中期事業計画の成果目標（推薦書発行件数360件）に対する実績は44%となり、目標を下回る実績となった。

キ 記帳代行・記帳継続指導

指導内容	回数	事業所数	経営支援員数
記帳代行	127	10	2人
記帳継続指導	379	104	

本事業により得られた成果

記帳代行10事業所（計画10事業所）、記帳継続指導104事業所（計画100事業所）を継続的に指導することにより、小規模企業の記帳能力の向上に繋がった。

ク 経営・技術強化支援事業（エキスパートバンク事業）

小規模企業の経営・技術基盤の強化を図るため、各分野の専門家（エキスパート）を登録し、小規模事業所に無料で派遣し経営指導を行なった。

(ア) 県内商工会議所指導実施件数	87件
〔内訳〕 栃木商工会議所	5件
宇都宮商工会議所	16件
足利商工会議所	10件
鹿沼商工会議所	17件
小山商工会議所	4件
日光商工会議所	13件
大田原商工会議所	7件
佐野商工会議所	7件
真岡商工会議所	8件

〔業種別内訳〕

業種	%
小売業	49.5
製造業	24.1
サービス業	13.8
建設業	6.9
その他	5.7
合計	100.0

(イ) 登録専門家数	168人
------------	------

本事業により得られた成果

経営全般、財務管理、情報化対策、新事業展開、販売促進指導、労務管理など、企業からの相談に応じたエキスパートを派遣し、問題点の具体的な改善提案により、企業の経営体質

強化に高い効果が得られた。

平成21年度はエキスパート168人体制で、県内商工会議所81社87件の指導を行った。指導内容は、経営全般に関する相談が最も多く31件、次いで情報化対策15件、販売促進策8件、新事業展開7件の相談であった。

また、中期事業計画の成果目標（支援企業100件）に対し、87件の実績を上げた。

ケ 経営指導員等研修会開催事業

県内9商工会議所経営指導員及び経営支援員等を対象として、資質の向上を図るため、当商工会議所が幹事商工会議所として下記研修会を開催した。

実施日	時間	コース	テーマ	講師	出席者(人)
H21. 7.22 (第1回) 7.29 (第2回)	10:00 ～ 12:00	経営指導員・経営支援員対象研修	①平成21年度中小企業施策	①栃木県商工労働観光部経営支援課	55 (第1回) 51 (第2回)
	②栃木県中小企業再生支援協議会統括責任者 嶺 康夫氏		②栃木県中小企業再生支援協議会統括責任者 嶺 康夫氏		
	③ジョブ・カード事業		③宇都宮商工会議所主事 鈴木 千穂		
	13:00 ～ 16:00		ホスピタリティビジネスマナー～クレーム対応～	(株)キープキャリエール ホスピタリティコンサルタント 伊藤 由起枝氏	
H21. 8.19	10:00 ～ 12:00	特別コース	栃木県内の雇用情勢及び雇用安定助成金制度について	宇都宮公共職業安定所統括職業指導官 川田 繁氏	51
	13:00 ～ 16:00		農商工連携とビジネスチャンスについて	(有)ビジネスプランニング 代表取締役 勝頼 典雄氏	
H21. 9. 2	10:00 ～ 12:00	特別コース	日本政策金融公庫の融資制度及び調査のについて	日本政策金融公庫宇都宮支店国民生活事業融資第一課長 河野 弘光氏	44
	13:00 ～ 16:00		埋蔵金（ムダ金）を利益に変える改善ノウハウ！	(株)グリップ 代表取締役 堀内 智彦氏	
H21. 9.16	10:00 ～ 12:00	特別コース	経営にまつわる身近な対処法について	阪口法律事務所 所長 阪口 勉氏	43
	13:00 ～ 16:00		お客様を呼び込む！個店力UPセミナー	ビジネスクリエーション(株)代表取締役 平村 一紀氏	
H21.10. 7	10:00 ～ 12:00	特別コース	売れてるサイトの法則について	(株)エルシーアール 事業推進部 大黒 忠美氏	35

実施日	時間	コース	テーマ	講師	出席者(人)
	13:00 ～ 16:00		中小企業の資金繰り術について	(有)JCF A 代表取締役 海生 裕明 氏	
H21. 10. 20	10:00 ～ 12:00	特別コース	中小企業経営支援円滑化法の概要について	(株)U I 志援コンサルティング代表取締役 伊藤 一嘉 氏	34
	13:00 ～ 16:00		中小企業のためのBCP策定セミナー	(株)セントラル総合研究所代表取締役 長野 修三 氏	

本事業により得られた成果

県内商工会議所経営指導員等が、経営改善普及事業に必要な実務及び専門的な知識を習得し、小規模企業者の多様化する経営課題などに的確に対応できるよう、ニーズに合ったカリキュラム(一人当たり年間20時間受講)により実施した。

コ 経営指導員技術研修事業

県内9商工会議所の経営指導員等を対象に、中小企業の専門性や高度化および多様化する経営課題に実践的に対応するための知識や技術のレベルアップを図り、もってグループ内における意見調整やプレゼンテーション能力の向上を図るため、当商工会議所が幹事商工会議所として県商工会議所連合会と共催により、下記の研修会を開催した。

《工業部門》

開催日時	テーマ	講師	出席者(人)
H21. 10. 29 (10時～18時) ～ H21. 10. 30 (8時30分～12時)	1 製造業における生産性の分析と向上について 2 製造業における経営改善計画の策定について	フォーユー・コンサルティング 代表 上邑 芳和氏	12

《商業部門》

開催日時	テーマ	講師	出席者(人)
H21. 11. 17 (10時～18時) ～ H21. 11. 18 (8時30分～12時)	酒販店における経営改善を中心とした経営戦略について	(有)情報ビジネスコンサルティング 代表取締役 矢口 季男氏	11

本事業により得られた成果

県内商工会議所経営指導員等の経営改善普及事業に必要な技術力の向上を図るため、平成10年度以降、パソコン研修を実施してきたが、経営指導員等におけるパソコン操作能力が

一定の習得がなされたことを踏まえ、平成21年度から経営改善普及事業の実施に実践的に対応するため、経営分析等の基礎知識の習得と併せ、グループ研修による意見調整能力やプレゼンテーション能力の向上を図るために実施した。

また、中期事業計画の成果目標（年間5日以上）に対し、4日間で実施した。

サ 県内商工会議所統一パンフレット作成事業

県内9商工会議所共同により、商工会議所諸事業の施策普及を図るため、平成21年度は、鹿沼商工会議所が幹事商工会議所として事業案内パンフレットを作成した。

(ア) 平成21年度企画広報推進会議の開催

日 時 平成21年5月20日(水) 午後2時～3時30分

場 所 (社)栃木県商工会議所連合会 会議室

議 題 平成21年度施策普及に係るパンフレット等の原案検討について

出席者 11人（県内商工会議所担当職員）

(イ) 作成部数 10,600部

栃木商工会議所	1,000部
宇都宮商工会議所	2,100部
足利商工会議所	2,000部
鹿沼商工会議所	1,000部
小山商工会議所	1,000部
日光商工会議所	1,200部
大田原商工会議所	1,100部
佐野商工会議所	700部
真岡商工会議所	500部

本事業により得られた成果

県内商工会議所経営指導員等が、窓口相談、巡回指導等において、経営改善普及事業等の推進を図るために事業案内パンフレット10,600部を作成・配布を行い、施策普及に努めた。

シ 特別巡回（全職員）

商工会議所に必要とされる、地域、業界及び各事業所が保有する活きた情報の迅速な収集と地域や企業の様々な課題・要望に対して適宜適切に対処するには、地域企業とのコミュニケーション強化による信頼感の獲得が必要不可欠であることから、平成21年度は当商工会議所全職員が一体となって振興委員及び地域会員事業所への定期的な巡回訪問を実施した。

- (ア) 実施年月日 平成21年7月1日～平成22年3月31日
- (イ) 経営指導員（15人）及び専門経営指導員（1人）による相談項目別巡回件数
延件数 4,608件
- (ウ) 一般職員（7人）及び経営支援員（5人）による相談項目別巡回件数
延件数 582件

本事業により得られた成果

経営指導員及び専門経営指導員による担当地域の巡回訪問とともに、一般職員及び経営支援員が市内の会員事業所巡回を徹底することで、当商工会議所と会員事業所間の信頼関係の構築と、職員の個別課題に対する情報収集と対処機能の強化に繋がった。

(10) 受託事業

ア 小規模企業共済制度

- (ア) 委託団体 独立行政法人中小企業基盤整備機構
- (イ) 加入状況 97件（契約者総数 1,831件）

本事業により得られた成果

中期事業計画の成果目標（加入件数100件）に対し、97件の実績となった。

イ 中小企業倒産防止共済制度

- (ア) 委託団体 独立行政法人中小企業基盤整備機構
- (イ) 加入状況 3件（契約者総数 平成22年3月31日現在 131件）

本事業により得られた成果

中期事業計画の成果目標（加入件数5件）に対し、3件の実績を上げた。

ウ 労働保険事務組合

事業主の委託を受けて、労働保険の事務（労働保険料及び一般拠出金の申告・納付、雇用保険の手続き等）各種手続きについて支援、指導した。

委託事業所数 214件（中期事業計画目標230件）

エ 栃木県火災共済制度

- (ア) 委託団体 栃木県火災共済協
- (イ) 保有件数 262件

本事業により得られた成果

新規加入件数が7件で、中期事業計画の成果目標10件には至らなかった。

オ 自動車保険

- (ア) 自動車共済
 - a 委託団体 関東自動車共済協同組合
 - b 保有台数 95台
- (イ) 集団扱自動車保険
 - a 委託会社 あいおい損害保険(株)、富士火災海上保険(株)、三井住友海上火災保険(株)
東京海上日動火災保険(株)
 - b 保有台数 1,242台

カ 汚染負荷量賦課金徴収業務

- (ア) 委託団体 独立行政法人環境再生保全機構（日本商工会議所からの再委託）
- (イ) 汚染負荷量賦課金申告事業所数 136件

キ その他関係団体の事務受託

- (ア) 宇都宮市商店街連盟
37の商店街（会）及び15の賛助会員（大型店等）で構成している、宇都宮市商店街連盟の事務を受託。

主要事業の内容

- a 「宮の市（商業祭）」の実施
 - b 講習会・研修会の実施
 - c 先進都市・先進商店街視察研修会の実施
 - d 商店街イベントに対する後援・広報・支援
 - e 中心市街地活性化に向けた各施策への協力
 - f 関係団体との連携
- (イ) 宇都宮市中心商店街連合会
13の中心商店街（会）で構成している、宇都宮市中心商店街連合会の事務を受託。主な事業は、「共通駐車券」発行、販売業務等を行い、中心商店街の駐車場問題に対応することで、加盟店舗の駐車場対策に寄与した。なお、平成21年9月から、新たに100円券の販売を開始し、利便性の向上を図った。

- a 共通駐車券加盟駐車場19ヶ所
- b 加盟店舗49店

本事業により得られた成果

共通駐車券販売枚数が62,050枚（150円券：27,480枚、100円券：34,

570枚)で、中期事業計画の成果目標65,000枚を下回った。

(ウ) 宇都宮珠算連盟

日本商工会議所及び日本珠算連盟が行う各種検定試験、珠算及び暗算の競技大会を実施し、また、市のイベントへの参加やホームページ作成によるPR広告掲載等を行い、珠算・暗算等の啓蒙活動を行った。

ク 事業主委託訓練先開拓事業

(ア) 委託団体 独立行政法人雇用・能力開発機構栃木センター

(イ) 周知企業数 375社 (目標100件)

ケ JAN企業(メーカー)コード受託業務

(ア) 委託団体 日本商工会議所

(イ) 年間扱件数 72件 (中期事業計画目標80件)

コ 新現役チャレンジ支援事業

経済産業省中小企業庁の受託事業として、平成19年度まで実施してきた「企業等OB人材活用推進事業」の後継事業として、平成20年度新たに実施した支援事業である。社会貢献への意欲を持つ新現役シニアの方の豊富な知識・技術・ノウハウを活かし、経営課題を抱えた中小企業のマッチングを支援することを目的とし、131社の支援希望があり104社(中小企業101件、中小企業以外3件)を支援した。

(ア) 幹事会議所 足利商工会議所

(イ) 支援件数 131社 (当所0件)

(11) 共済事業及び保険事業

ア 会員事業所共済制度 <引受会社：アクサ生命保険(株)>

(ア) 普通共済(ふれあい共済)

区分	事業所数	半口	1口	1.5口	2口	3口	4口	人数計	口数計	総保険金契約高
H21. 3.31	1,959件	162人	3,681人	376人	1,110人	106人	171人	5,606人	7,548.0口	905,760万円
H22. 3.31	1,887件	168人	3,539人	346人	1,061人	92人	156人	5,362人	7,164.0口	862,800万円

(イ) 大型共済

区分	保険金額	500万円	800万円	1,000	2,000	3,000	5,000	1億円	人数計	総保険金 契約高
	事業所数	～ 799万円	～ 999万円	万円以上	万円以上	万円以上	万円以上	以上		
H21. 3.31	595件	284人	28人	323人	62人	90人	45人	8人	840人	1,248,850万円
H22. 3.31	515件	309人	57人	243人	45人	31人	21人	7人	713人	1,003,250万円

(ウ) 福祉プラン

区分	事業所数	半口	1口	1.5口	2口	3口	人数計	口数計	総保険金契約高
H21. 3.31	5件	0人	3人	0人	0人	2人	5人	9口	1,800万円
H22. 3.31	0件	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0口	0円

(エ) 個人年金プラン

区分	加入者数	総基本年金額
H21. 3.31	190人	11,300万円
H22. 3.31	174人	10,307万円

(オ) 終身保障プラン「事業承継含」

区分	加入者数	総保険金契約高
H21. 3.31	617人	466,776万円
H22. 3.31	579人	420,185万円

(カ) フリー設計プラン

区分	加入者数	総保険金契約高
H21. 3.31	118人	80,515万円
H22. 3.31	99人	78,615万円

(キ) エスリー

区分	加入者数	総保険金契約高
H 2 1. 3. 3 1	3 2 人	1 0, 8 6 2 万円
H 2 2. 3. 3 1	2 7 人	9, 3 6 2 万円

(ク) 医療保険

区分	加入者数	総保険金契約高
H 2 1. 3. 3 1	3 5 人	1, 7 4 0 万円
H 2 2. 3. 3 1	3 2 人	1, 5 9 0 万円

(ケ) 総合保険

区分	加入者数	総保険金契約高
H 2 1. 3. 3 1	1, 8 0 0 人	5 9 2, 8 7 2 万円
H 2 2. 3. 3 1	1, 9 5 7 人	5 8 1, 7 5 3 万円

(コ) 低払いもどし金型保険

区分	加入者数	総保険金契約高
H 2 1. 3. 3 1	2 1 6 人	5 5 7, 7 9 0 万円
H 2 2. 3. 3 1	2 6 3 人	7 2 1, 8 1 0 万円

(ク) 変額個人年金保険

区分	加入者数	総保険金契約高
H 2 1. 3. 3 1	1 4 人	1, 1 3 4 万円
H 2 2. 3. 3 1	1 2 人	1, 1 1 4 万円

(シ) 年払総合保険

区分	加入者数	総保険金契約高
H 2 1. 3. 3 1	1 5 4 人	3 9 8, 6 7 0 万円
H 2 2. 3. 3 1	1 5 8 人	3 8 5, 5 5 2 万円

(ス) 個人扱総合保険

区分	加入者数	総保険金契約高
H21.3.31	43人	48,455万円
H22.3.31	38人	42,955万円

イ 特定退職金共済制度 <引受会社：アクサ生命保険㈱ほか3社>

区分	加入事業所数	加入者数	加入口数
H21.3.31	470件	2,366人	15,261口
H22.3.31	445件	2,256人	14,151口

ウ 中小企業PL保険制度 <取扱会社：東京海上火災保険㈱ほか11社>

中小企業PL保険 加入件数 162件

エ 休業補償プラン制度 <取扱会社：東京海上火災保険㈱ほか3社>

加入件数 970件

オ 個人情報漏えい賠償責任保険制度 <取扱会社：三井住友海上火災保険㈱ほか13社>

加入件数 8件

カ 福祉事業

(ア) 春の巡回健康診断（成人病、一般健診）

- a 実施日 平成21年5月21日（木）、22日（金）の2日間
- b 健診機関 宇都宮東病院健康推進事業部、宇都宮記念病院総合健診センター
- c 受診者数 239人
- d 検診内容 診察、X線検査、循環器検査、生理検査、尿検査、血液学検査、身体測定
視聴覚検査、便検査など

(イ) 秋の巡回健康診断（成人病、一般健診）

- a 実施日 平成21年10月22日（木）、23日（金）の2日間
- b 健診機関 宇都宮東病院健康推進事業部、宇都宮記念病院総合健診センター
- c 受診者数 367人
- d 検診内容 診察、X線検査、循環器検査、生理検査、尿検査、血液学検査、身体測定
視聴覚検査、便検査など

(ウ) 日帰り人間ドック検診（成人病）

- a 実施日 平成21年6月10日（水）から随時実施
- b 健診機関 宇都宮東病院健康推進事業部、宇都宮記念病院総合健診センター
- c 受診者数 16人
- d 検査内容 診察、身体測定、視聴覚検査、循環器検査、呼吸器検査、消化器検査、肝機能検査、腎機能検査、膵機能検査、血液学検査、脂質代謝、免疫学血清糖代謝、尿酸、検便、腹部超音波検査、甲状腺、前立腺、血液型、腫瘍マーカー3項目、直腸検査、婦人科検査、骨密度検査など

キ 還元事業

(ア) 国内外企業信用調査特別割引サービス

- a 実施日 随時実施
- b 提携機関 (株)帝国データバンク
- c 調査内容 企業概要、登記事項、従業員、設備内容、代表者プロフィール、系列沿革、業績、取引先など
- d 利用者数 なし
- e 内容 普通共済加入者に対し、信用調査会社のサービスを割引価格で提供する。

(イ) 都内日帰りバスツアー

- a 実施日 平成21年11月13日（金）
- b コース 東京ディズニーランドホテルスペシャルランチbuffet
シルク・ドゥ・ソレイユ「ZED」観賞
- c 参加者数 27人
- d 内容 普通共済加入事業所へのサービス及び、加入促進を目的として、魅力ある観劇をテーマにバスツアーを実施した。

本事業により得られた成果

中期事業計画の成果目標である360件（福祉事業及び還元事業の合算件数）に対し、649件の実績であった。

(12) 視察受入状況

NO	年月日	視察団体	人数	内容	担当部
1	H21. 6. 30	山武市議会	7	餃子によるまちおこしについて	地域振興部
2	H21. 7. 8	土浦市	5	「宇都宮餃子」への取り組みについて	地域振興部
3	H21. 9. 18	明治大学	16	中心商店街活性化計画の策定過程について	地域振興部
4	H21. 10. 1	春日井市 春日井商工会議所	4	地域ブランドの構築について	地域振興部
5	H21. 10. 16	岩手県商工団体福祉制度 連絡協議会	12	共済制度の推進状況について	総務部
6	H21. 10. 28	府中商人塾 むさし府中商工会議所内	11	宇都宮のまちおこしの経緯について	地域振興部
7	H21. 11. 25	岡山商工会議所	2	共済制度の推進及びアクサ生命事務代行サービスの実施状況について	総務部
8	H21. 12. 7	茅野商工会議所	7	産業概況について 広報誌発行事業について 宇都宮餃子について	総務部 地域振興部
9	H22. 1. 20	滋賀県商工会議所連合会	14	J A Z Z ・カクテル・餃子を 活用した観光振興について	地域振興部
10	H22. 2. 19	四日市商工会議所	4	会員増強及び共済制度の募集の推進状況について	総務部

8 会館・事務所等

(1) 事務所所在地

宇都宮市中央3丁目1番4号

(2) 建物の概要

栃木県産業会館（鉄骨、鉄筋コンクリート）地下1階、地上8階の内、1階、2階及び7階の一部（区分所有1, 280.66㎡）

※ 専用面積の内訳

1階 437.99㎡ 事務室、厚生室、印刷室、貸事務室

2階 713.68㎡ 役員室、大会議室、常議員会室、会員談話室、書庫、貸事務室

7階 128.99㎡ 貸事務室

9 関係団体への加入及び連携

(1) 日本商工会議所

ア 地位 常議員

イ 所属委員会 産業経済委員会(共同委員長)、国際経済委員会、税制委員会、
情報化委員会、国民生活委員会、教育委員会
金融専門委員会(委員長－会頭)
中小企業政策専門委員会(委員－北村会頭)
日本・東京商工会議所政策委員会(委員－会頭)

ウ 会議等出席状況

開催年月日	会 議 名	出席者名
H21. 4. 7	平成21年度汚染負荷量賦課金申告・納付説明会	総務部担当職員
15	第6回観光・第17回中小企業・第13回地域活性化合同委員会、 第16回産業経済・第7回環境・エネルギー合同委員会	専務理事
16	第582回常議員会	会頭
20	日本・東京商工会議所 第13回政策委員会	会頭
24	創業人材育成事業担当者説明会	経営支援部担当職員
5. 13	平成21年度商工会議所会報編集担当者研修会(～15日)	総務部担当職員
25	平成21年度第1回商工会議所貿易証明業務担当者研修会(～27日)	地域振興部担当職員
26	日本・東京商工会議所 第14回政策委員会	会頭
6. 2	中央ジョブ・カードセンター ジョブ・カード制度普及促進事	地域振興部担当職員

開催年月日	会 議 名	出 席 者 名
	業担当者研修会(新任者向け)(～3日)	
17	第17回産業経済・第7回観光・第14回地域活性化・第8回環境・エネルギー合同委員会、第18回産業経済・第20回中小企業・第19回運営合同委員会	専務理事
18	第583回常議員会・第210回議員総会	会頭
30	日本・東京商工会議所 第15回政策委員会	会頭
7. 1	(財)日本容器包装リサイクル協会からの委託業務に関する会研修「初任者向け」(～2日)	地域振興部担当職員
15	第8回観光・第15回地域活性化合同委員会、第20回産業経済・第8回国際経済・第7回情報化・第9回環境・エネルギー合同委員会	常務理事
16	第22回中小企業・第21回運営合同委員会	専務理事
〃	第584回常議員会	専務理事
30	日本・東京商工会議所 第16回政策委員会	会頭
8. 31	平成21年度検定試験担当職員研修会(～9月2日)	総務部担当職員
9. 8	中央ジョブ・カードセンター 平成21年度ジョブ・カード制度普及促進事業「第1回関東ブロック会議」	地域振興部担当職員
〃	「平成21年度地域力連携拠点事業連絡会議」(～9日)	経営支援部次長
15	第16回地域活性化・第10回税制・第22回運営合同委員会、第21回産業経済・第10回環境・エネルギー・第23回運営合同委員会	理事・事務局長
16	第585回常議員会・第211回議員総会	会頭
17	第110回通常会員総会・会員大会	会頭
29	日本・東京商工会議所 第17回政策委員会	会頭
10. 7	平成21年度商工会議所保険・共済担当者研修会(～9日)	総務部担当職員
15	第586回常議員会・第212回議員総会	専務理事
22	日本・東京商工会議所 第18回政策委員会	会頭、常務理事
〃	中央ジョブ・カードセンター 平成21年度ジョブ・カード制度普及促進事業第1回業務連絡会議	地域振興部長、担当職員
26	平成21年度商工会議所管理職研修会「戦略的リーダー育成が組織活性化の鍵」(～28日)	総務部長

開催年月日	会 議 名	出 席 者 名
11. 9	平成21年度第2回商工会議所貿易証明業務担当者研修会(～11日)	地域振興部担当職員
19	第587回常議員会	会頭
20	「全国商工会議所観光振興大会2009in神戸」(～21日)	会頭、北村・松尾・須賀各 副会頭、専務、常務、理事・ 事務局長
12. 9	研修・技能実習制度実施商工会議所連絡会議「入管法改正及 び職業紹介事業について」	地域振興部担当職員
16	第18回地域活性化・第11回税制合同委員会	専務理事
〃	第23回産業経済・第5回国民生活・第25回運営合同委員会	会頭
17	第9回国際経済・第26回中小企業合同委員会	専務理事
〃	第588回常議員会	会頭
H22. 1. 20	第12回税制・第26回運営・第3回広報特別合同委員会、第24 回産業経済・第9回観光・第19回地域活性化合同委員会	専務理事
〃	第27期日本商工会議所議員・委員長・副委員長商工会議所専 事務理想談会	専務理事
21	第27回中小企業・第20回地域活性化合同委員会	専務理事
〃	第589回常議員会・第213回議員総会	会頭
〃	日本・東京商工会議所 第20回政策委員会	会頭
2. 2	平成21年度マル経総合研修会(事故対策義務研修会)(～3日)	経営支援部担当職員
4	中央ジョブ・カードセンター 平成21年度ジョブ・カード制 度普及促進事業「第2回関東ブロック会議」	地域振興部担当職員
10	平成21年度政令指定都市および都道府県庁所在地商工会議 所中小企業相談所長会議	中小企業相談所長・経営支 援部長
18	第590回常議員会	常務理事
3. 17	第22回地域活性化・第13回税制・第4回行財政改革特別合同 委員会、第29回中小企業・第11回労働・第29回運営合同委員会	理事・事務局長
〃	都道府県商工会議所連絡会議	専務理事
18	第591回常議員会・第214回議員総会	会頭
〃	第111回通常会員総会	会頭

(2) 関東商工会議所連合会

ア 地位 理事 築 郁夫
幹事 野 澤 不二夫

イ 会議等出席状況

開催年月日	会 議 名	出 席 者 名
H21. 4. 15	平成 21 年度第 1 回幹事会	専務理事
6. 3	理事会	会頭、専務理事
〃	第 52 回総会	会頭、専務理事
4	第 52 回総会 エクスカーション(視察)横浜開港 150 周年テーマイベント「開国博 Y150」視察、中華街	専務理事
18	平成 21 年度第 2 回幹事会	専務理事
7. 24	大阪・神戸支援視察会 ～新型インフルエンザに負けない地域づくりへ応援しよう！大阪・神戸～(～25 日)	中小企業相談所長・経営支援部長
9. 16	平成 21 年度第 3 回幹事会	専務理事
10. 13	平成 21 年度関東ブロック中小企業相談所長会議・平成 21 年度関東ブロック中小企業支援先進事例普及研修会	中小企業相談所長・経営支援部長
12. 8	「会員が地区移転により退会する際の関商連管内会議所間連携 連絡担当者会議」、「コンプライアンスセミナー」、「社葬セミナー」	総務部担当職員
16	平成 21 年度第 4 回幹事会	専務理事
H22. 2. 12	視察会「伊勢神宮特別参拝と神宮中心のまちづくり」(～13 日)	専務理事
3. 2	平成 21 年度運営研究会(～3 日)	専務理事
16	平成 21 年度第 5 回幹事会	専務理事

(3) 栃木県商工会議所連合会

ア 地位 会 長 築 郁夫
専務理事 野 澤 不二夫

イ 所属委員会 政策委員会(委員－須賀副会頭、若月常議員、常務理事)
政策委員会起草小委員会(委員－常務理事)

ウ 会議等出席状況

開催年月日	会 議 名	出 席 者 名
H21. 4. 10	平成 21 年度第 1 回事務局長会議	理事・事務局長
16	平成 21 年度第 1 回政策委員会	会頭、専務理事、常務理事、若月常議員
28	4 月定例専務理事会議	専務理事、常務理事

開催年月日	会 議 名	出 席 者 名
5. 18	政策委員会 平成 21 年度第 1 回起草小委員会	専務理事、常務理事
20	平成 21 年度企画広報推進会議	経営支援部担当職員
26	政策委員会 平成 21 年度第 2 回起草小委員会	専務理事、常務理事
〃	5 月定例専務理事会議	専務理事、常務理事
6. 2	栃木県内商工会議所金融担当者懇談会	中小企業相談所長・経営支援部長、担当職員
9	第 2 回政策委員会	専務理事、常務理事、若月常議員
〃	日本銀行と栃木県商工会議所連合会政策委員との意見交換	専務理事、常務理事、若月常議員
12	平成 21 年度第 1 回正副会長会議	会頭、専務理事、常務理事
〃	平成 21 年度第 1 回理事会並びに第 104 回通常総会及び正副会頭セミナー	会頭、北村・須賀・藤沢各副会頭、専務理事、常務理事
24	政策委員会 平成 21 年度・第 3 回起草小委員会	専務理事、常務理事
〃	6 月定例専務理事会議	専務理事、常務理事
7. 7	平成 21 年度第 3 回政策委員会	須賀副会頭、専務理事、常務理事、若月常議員
17	平成 21 年度第 2 回事務局長会議	理事・事務局長
24	平成 21 年度第 2 回理事会	会頭、専務理事、常務理事
28	7 月定例専務理事会議	専務理事、理事・事務局長
8. 5	平成 21 年度栃木県商工会議所連合会振興委員研究集会に係る担当者会議	経営支援部担当職員
27	平成 21 年度前期経営指導員等県外先進地調査研修(亀山商工会議所、名古屋商工会議所)(～28 日)	総務部・経営支援部担当職員
9. 11	平成 21 年度(第 46 回)栃木県商工会議所議員大会	会頭、専務理事、常務理事、理事・事務局長他
12	インディアナ州との友好交流 10 周年記念講演会	会頭、北村副会頭
29	9 月定例専務理事会議	専務理事、常務理事
10. 27	平成 21 年度専務理事研修会(～28 日)	専務理事、常務理事
29	平成 21 年度県内経営指導員等技術研修会(工業部門)(～30 日)	経営支援部担当職員

開催年月日	会 議 名	出 席 者 名
11. 10	人事管理委員会 平成 21 年度経営指導員等資格認定試験	総務部・経営支援部・地域振興部担当職員
11	平成 21 年度(第 31 回)栃木県商工会議所振興委員研究集会	専務理事、総務部・経営支援部・地域振興部担当職員
16	平成 21 年度商工会議所新規採用職員継続研修会(～17 日)	専務理事、地域振興部長・担当職員、総務部担当職員
17	平成 21 年度県内経営指導員等技術研修会(商業部門)(～18 日)	経営支援部・地域振興部担当職員
12. 4	12 月定例専務理事会議及び懇親会	専務理事、常務理事
11	平成 21 年度第 3 回事務局長会議	理事・事務局長
17	平成 21 年度後期経営指導員等県外先進地調査研修(長浜商工会議所、伊勢商工会議所)(～18 日)	地域振興部担当職員
H22. 1. 8	平成 22 年知事との新春懇談会	会頭、北村・藤沢各副会頭、専務理事、常務理事
26	1 月定例専務理事会議	専務理事、常務理事
2. 23	2 月定例専務理事会議	専務理事、常務理事
3. 12	平成 21 年度第 3 回理事会及び第 105 回通常総会並びに正副会頭セミナー	会頭、北村・藤沢各副会頭、専務理事、常務理事
18	茨城・栃木・群馬「食の交流プロジェクト」(着地型地域中小・小規模企業事業)に関する説明会	地域振興部長・担当職員
23	3 月定例専務理事会議並びに送別会	専務理事、常務理事

(4) 宇都宮観光コンベンション協会

ア 概要 宇都宮観光コンベンション協会は、昭和 29 年に設立された「宇都宮観光協会」と平成元年設立の「宇都宮コンベンションビューロー」を、平成 12 年 4 月に発展的に再編。観光とコンベンションの事業を一元的に推進するため組織された。

当協会は、宇都宮市及び栃木県内に有する自然環境及び文化的・社会的・経済的特性を活かし、観光客・コンベンションの誘致等を行うことにより、宇都宮市における観光及びコンベンションの振興を図るとともに、地域経済の活性化及び文化の向上に資することを目的としている。

イ 設立 平成 12 年 4 月 1 日

ウ 所在地 宇都宮市中央 3 丁目 1 番 4 号 (栃木県産業会館 2 階)

エ 地 位 会長 築 郁夫、常任理事 渡辺 政行、理事 福田 泰子

オ 業 務

(ア) 誘致宣伝事業

- a 広報・宣伝印刷物等の作製
- b 機関紙（Uめ〜る）の発行、配布（8月・1月発行、各3, 500部）
- c 「やすらぎの栃木路」共同宣伝事業への参画
- d 首都圏観光PRキャンペーンの推進
- e パブリシティ（テレビ、ラジオ、新聞、雑誌等）の活用
- f 協会ホームページの充実
- g フィルムコミッション事業の推進
- h 「お帰りは宇都宮へ」キャンペーン事業の実施
- i 観光ボランティアガイドの活用促進
- j おもてなし推進事業の実施

(イ) 観光推進事業

- a 「ジャズの街 宇都宮」の普及啓発と観光集客交流の推進
- b 広域観光事業の推進
- c 宇都宮観光フォトコンテストの実施
- d 観光イベントの開催
- e 各種イベントへの協力
- f 観光施設の整備
- g 観光案内所（「i案内所」）の運営
- h 各種観光イベントの後援及び協賛

(ウ) コンベンション推進事業

- a 誘致セールスの実施
- b 支援サービスの提供
- c 会員への情報提供

(エ) ふるさと雇用再生特別事業（市受託事業）

(オ) 連絡協調

- a JNTO、JCCBとの連携強化
- b 観光・コンベンション関連団体との連絡協調
- c 栃木県フィルムコミッション及び県内市町フィルムコミッションとの連携協力

(カ) その他

- a 新規会員の加入促進

カ 主な開催コンベンション

- (ア) 第 147 回日本獣医学会学術集会 4 月 2 日～4 日
- (イ) 第 15 回マロニエカップ中学生バスケットボール交流大会 5 月 2 日～3 日
- (ウ) 第 43 回東日本学生体操競技選手権大会 5 月 15 日～17 日
- (エ) 開設 60 周年記念宇都宮競輪 (GⅢ) 5 月 30 日～6 月 2 日
- (オ) 平成 21 年度関東高等学校陸上競技大会 6 月 19 日～22 日
- (カ) 第 14 回全国難聴女性研究会 (栃木) 7 月 4 日～5 日
- (キ) 第 77 回日本水道協会関東地方支部総会 7 月 14 日
- (ク) 平成 21 年度第 39 回関東少年 (中学) 軟式野球大会 8 月 19 日～20 日
- (ケ) 第 26 回シクロデキストリンシンポジウム 2009 in 宇都宮 9 月 9 日～10 日
- (コ) 第 43 回手をつなぐ育成会関東甲信越大会 9 月 12 日～13 日
- (サ) 平成 21 年度日本調停士協会連合会関東支部調停委員大会 9 月 17 日
- (シ) 日本特殊教育学会第 47 回大会 9 月 19 日～21 日
- (ス) 第 57 回全国地域婦人団体研究大会栃木大会 10 月 8 日～9 日
- (セ) 2009 ジャパンカップサイクルロードレース 10 月 24 日～25 日
- (ソ) 第 11 回バスケットボールWリーグ宇都宮大会 11 月 7 日
- (タ) 第 23 回宇都宮マラソン大会 11 月 15 日
- (チ) 第 6 回日本口腔ケア学会総会学術集会 11 月 20 日～21 日
- (ツ) 第 37 回日本頭痛学会総会 11 月 28 日～29 日
- (テ) 第 82 回日本学生氷上競技選手権大会 (フィギュア競技) 1 月 6 日～8 日
- (ト) 第 37 回日本膝・膝島移植研究会 3 月 12 日～13 日
- (ナ) 日本作物学会第 229 回講演会 3 月 30 日～31 日

(5) 特定非営利活動法人宇都宮まちづくり推進機構

ア 概要 宇都宮まちづくり推進機構は、平成 11 年 10 月 5 日に、公共の持つ信頼性と民間の持つ経営力のもと、多くのネットワークが活用できる第三セクター (任意組織) として設立し、平成 21 年 9 月には、特定非営利活動法人を設立、任意団体から法人団体に移行した。

推進機構は、今回の法人化により、収益事業や委託事業を行うことができるようになるなど機能強化を図ることができた。

今後、「空き店舗対策」や「賑わいづくり」「集客力の向上」「宇都宮の地域素材を活用してのブランドづくり」「街並み景観」「まちなか居住の推進」などに取り組み、公共と民間が連携して「中心市街地の活性化」に取り組む中核的な組織として、

魅力ある中心市街地の形成を図っていく。

イ 設立 平成11年10月5日（特定非営利活動法人 平成21年9月1日）

ウ 所在地 宇都宮市中央3丁目1番4号（栃木県産業会館2階）

エ 会員構成（平成22年3月31日現在）

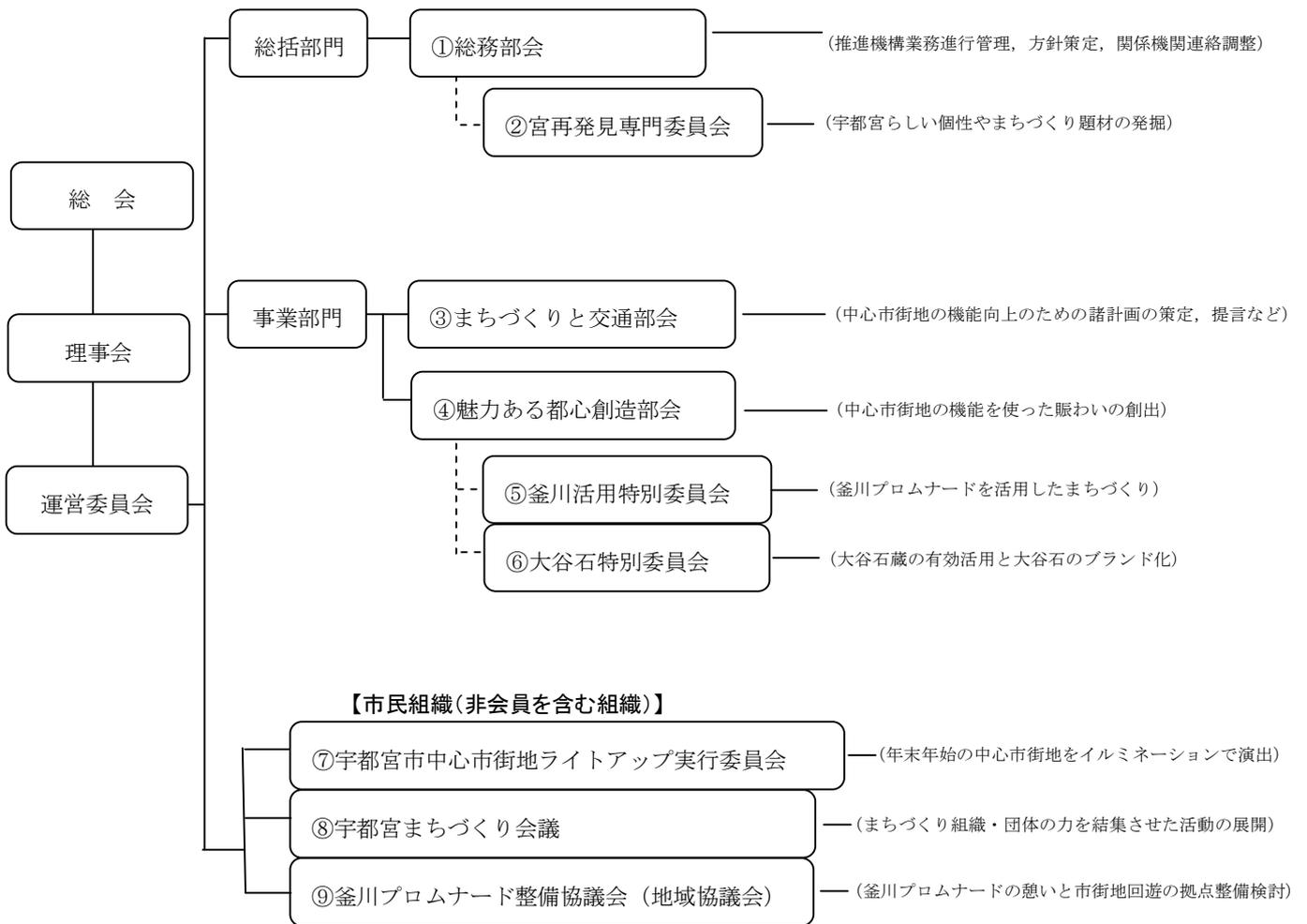
(ア) 団体・企業会員 79件

(イ) 個人会員 56件

オ 組織の位置づけ 「まちづくり」という共通目的のもとに集う会員の集合体

⇒特定非営利活動法人

カ 組織



(6) その他の団体

ア 各種委員等就任関係団体

団 体 名	委 嘱 者 名
宇都宮市民憲章推進協議会副会長	会頭 築 郁夫
宇都宮地区雇用協会会長	会頭 築 郁夫
(社)鉄道貨物協会宇都宮支部支部長	会頭 築 郁夫
(社)鉄道貨物協会評議員	会頭 築 郁夫
宇都宮地区電信電話ユーザ協会会長	会頭 築 郁夫
(財)日本電信電話ユーザ協会栃木支部支部長	会頭 築 郁夫
(財)日本電信電話ユーザ協会評議員	会頭 築 郁夫
宇都宮市民の日実行委員会副会長	会頭 築 郁夫
宇都宮マラソン大会実行委員会理事	会頭 築 郁夫
(株)とちぎ産業交流センター取締役	会頭 築 郁夫
「よみがえれ！宇都宮城」市民の会副会長	会頭 築 郁夫
宇都宮少年剣道大会顧問	会頭 築 郁夫
(株)足利銀行外部取締役	会頭 築 郁夫
(株)足利ホールディングス外部取締役	会頭 築 郁夫
宇都宮防犯協会理事	会頭 築 郁夫
栃木県火災共済協同組合総代	会頭 築 郁夫
うつのみやアグリネットワーク運営委員会委員	会頭 築 郁夫
宇都宮市道路見える化計画策定懇談会委員	会頭 築 郁夫
ふるさと宮まつり開催委員会会員	副会頭 藤沢 智
栃木県産業再生委員会委員	副会頭 北村 光弘
宇都宮市公平委員会委員	副会頭 北村 光弘
(財)大谷地区整備公社理事	副会頭 北村 光弘
独占禁止政策協力委員委員	副会頭 北村 光弘
宇都宮市入札適正化委員会委員	副会頭 野村 光生
ふるさと宮まつり開催委員会会員	副会頭 松尾 則久
ジャパンカップサイクルロードレース実行委員会委員	副会頭 松尾 則久
ふるさと宮まつり開催委員会会員	副会頭 須賀 英之
宇都宮駅東口地区整備推進懇談会委員	副会頭 須賀 英之
(財)全国商工会議所共済会年金委員会委員	専務理事 野澤 不二夫

団 体 名	委 嘱 者 名
(財)全国商工会議所共済会評議員	専務理事 野澤 不二夫
栃木県立県央高等産業技術学校運営協議会委員	専務理事 野澤 不二夫
宇都宮少年剣道大会顧問	専務理事 野澤 不二夫
栃木県地域ジョブ・カード運営本部議長	専務理事 野澤 不二夫
ふるさと宮まつり開催委員会委員	専務理事 野澤 不二夫
うつのみや食育フェア実行委員会委員	常務理事 渡辺 政行
宇都宮市個人情報保護審査会委員	常務理事 渡辺 政行
(財)とちぎ県産品振興協会評議員	常務理事 渡辺 政行
「小さな親切」運動宇都宮支部副代表	常務理事 渡辺 政行
(財)グリーントラストうつのみや理事	常務理事 渡辺 政行
県立高等学校評議員	常務理事 渡辺 政行
栃木県労働保険事務組合連合会理事	常務理事 渡辺 政行
栃木県肢体不自由児協会監事	常務理事 渡辺 政行
宇都宮市景観審議会委員	常務理事 渡辺 政行
宇都宮歩け歩け大会実行委員会	常務理事 渡辺 政行
宇都宮市やさしさをはぐくむ福祉のまちづくり推進協議会委員	常務理事 渡辺 政行
(社)栃木県産業会館監事	常務理事 渡辺 政行
宇都宮市水道料金等審議会委員	常務理事 渡辺 政行
宇都宮市まちづくり交付金評価委員会委員	常務理事 渡辺 政行
うつのみや百景選考委員会委員	常務理事 渡辺 政行
宇都宮市食育推進会議委員	常務理事 渡辺 政行
とちぎの食プロジェクト(うつのみや) 実行委員	常務理事 渡辺 政行
(仮称)自転車のみち推進計画策定懇談会委員	常務理事 渡辺 政行
宇都宮市都市交通戦略推進懇談会委員	理事 小関 秀明
栃木県宇都宮交通圏タクシー特定地域協議会委員	理事 小関 秀明
(社)栃木県産業会館幹事	理事 小関 秀明
宮っこフェスタ2009実行委員会委員	理事 小関 秀明
宇都宮市中心市街地ライトアップ実行委員会委員	理事 小関 秀明
ふるさと宮まつり開催委員会運営副委員長	理事 小関 秀明
宮のものしり達人検定実行委員会委員長	理事 小関 秀明
栃木県火災共済協同組合専門委員	理事 小関 秀明

団 体 名	委 嘱 者 名
宇都宮餃子祭り実行委員会委員	理事 小関 秀明
宇都宮市住居表示等審議会委員	監事 八城 光男
宇都宮市保健衛生審議会委員	常議員 青木 直樹
宇都宮市行政改革大綱策定懇談会委員	常議員 斎藤 高藏
宇都宮市都市計画審議会委員	常議員 藤井 昌一
(財)宇都宮市医療保険事業団理事	常議員 関口 快流
宇都宮市中央卸売市場運営協議会委員	常議員 大谷 伸
宇都宮市次世代育成支援対策地域協議会委員	常議員 加治 康正
独立禁止政策協力委員委員	常議員 笠原 正人
宇都宮市男女共同参画審議会委員	議員 横松 宏明
(社)宇都宮市シルバー人材センター理事	議員 深澤 雄一
健康づくり推進協議会委員	議員 佐畑 浩二
宇都宮家庭裁判所委員会委員	議員 柿沼 光子
宇都宮市バイオマスタウン構想策定検討委員会委員	議員 高橋 和夫
宇都宮市上下水道事業懇話会委員	青年部会長 木内 裕佑
ふるさと宮まつり開催委員会運営委員	青年部会長 木内 裕佑
宇都宮城社参行列実行委員会副委員長	青年部会長 木内 裕佑
宇都宮城址まつり企画委員会副委員長	青年部副会長 金柿 説生
宇都宮市国民健康保険運営協議会委員	青年部会員 井上 尉央
宇都宮市ワークライフバランス推進のための意見交換会委員	女性部副会長 花田 静子
宇都宮市交通安全審議会委員	女性部副会長 花田 静子
(仮称)第2次宇都宮市安全で安心なまちづくり推進計画策定懇談会委員	女性部副会長 花田 静子
うつのみやアグリネットワーク審査委員	女性部副会長 今井 芙美子
宇都宮城社参行列実行委員会委員	女性部理事 増渕 容子
第3回ときめく未来へ参画会議実行委員	女性部理事 山森 睦美
宇都宮市環境審議会委員	女性部理事 小島 フミカ
栃木地方労働審議会委員	女性部理事 田中 朝子
宇都宮市文化会館自主事業懇談会委員	女性部理事 薄井 洋子
人権擁護委員	女性部理事 永井 京子
(財)グリーントラストうつのみや理事	女性部理事 相澤 美和子
(仮称)第2次宇都宮市緑の基本計画策定懇談会委員	女性部監事 渡辺 幸子

団 体 名	委 嘱 者 名
宇都宮市国民健康保険運営協議会委員	女性部会員 鹿野 順子
宇都宮市環境審議会委員	女性部会員 豊崎 喜美子
子育てしやすい職場づくり推進協力員	女性部会員 大谷 和江
雇用均等行政協助員	女性部会員 大谷 和江
宇都宮市廃棄物減量等推進審議会委員	大谷和江(株オータニ)
宇都宮市廃棄物減量等推進審議会委員	遠藤健二(株ヨークベニマル
宇都宮市廃棄物減量等推進審議会委員	御幸ヶ原店)
宇都宮市廃棄物減量等推進審議会委員	佐瀬 敦(株東武宇都宮百貨店)
宇都宮地区労働問題懇話会会員	藤沼千春(株東武宇都宮百貨店)
宇都宮市入札適正化委員会委員	中山直也 (株足利銀行)
(仮称) CSR推進委員会委員	CSR委員会委員長 仲田 俊夫
(仮称) 宇都宮市外国人児童生徒教育推進計画策定懇談会委員	国際交流委員会副委員長 青柳 勝男
栃木県行政改革推進委員会委員	会員 鍋島勝子
うつのみやジャズのまち委員会副会長	特任参事 小林 久夫
栃木県産業再生委員会委員	経営支援部長 金子 敏
「宇都宮市 UJI ターン起業促進補助金」交付審査会に係る委員	経営支援部長 金子 敏
精神障害者雇用支援連絡協議会委員	地域振興部長 大垣 博行
子育てしやすい職場づくり推進協力員	地域振興部長 大垣 博行
宮っこフェスタ2009準備会担当者	総務部次長 大町 純一
宇都宮中央地区安全運転管理者協議会監事	総務部次長 大町 純一
次世代モビリティ産業集積推進会議副会長	地域振興部次長 村上 幸雄
社会体験学習「宮っ子チャレンジウィーク」推進委員会委員	地域振興部担当 渡辺 公士
新現役チャレンジ支援栃木協議会(人材発掘委員会)委員	地域振興部担当 黒後 忠利
うつのみや食育フェア実行委員会運営部会員	地域振興部担当 中島 寿典
WRO Japan 宇都宮(仮称)実行委員会委員	地域振興部担当 松本 泰宏
宇都宮市障がい者自立支援協議会就労支援部会委員	地域振興部担当 鈴木 千穂
宇都宮城址まつり企画委員会委員	地域振興部担当 山本 薫
宇都宮市観光ポスター企画制作・掲出業務実施に係る審査委員	地域振興部担当 山本 薫

イ 諸会議等出席状況

(ア) 諸会議

開催年月日	会 議 名	出 席 者
H21. 4. 1	(財)うつのみや文化の森 理事会	特任参事
14	「よみがえれ！宇都宮城」市民の会 平成21年度第1回理事会	会頭、常務理事
15	宇都宮財務事務所 最近の景気動向等についてのヒアリング	会頭、常務理事、理事・事務局長
16	宇都宮「食の街道」推進協議会 設立総会	地域振興部長
17	平成20年度小規模企業経営支援事業費実績報告ヒアリング	中小企業相談所長・経営支援部長、次長、総務部次長、担当職員
21	(株)足利銀行 監査委員会、(株)足利ホールディングス 監査委員会	会頭
22	(株)足利銀行 取締役会・指名委員会・報酬委員会、(株)足利ホールディングス 取締役会・指名委員会・報酬委員会	会頭
24	「(仮称)宇都宮ブランド推進協議会」設立総会	理事・事務局長
25	平成21年度「よみがえれ！宇都宮城」市民の会 通常総会	会頭、常務理事
27	平成20年度宇都宮中央地区安全管理者協議会の監事監査	地域振興部次長
28	平成21年度(第34回)ふるさと宮まつり開催委員会 総会	理事・事務局長
//	うつのみやジャズのまち委員会総会	地域振興部長、副参事
//	(社)栃木県産業会館 平成21年度第1回幹事会	理事・事務局長
//	平成21年度第1回宇都宮まちづくり会議及び歴史と光のフェージュンプロジェクト実行委員会	特任参事
6. 1	平成21年度宇都宮防犯協会定期総会	常務理事
2	宇都宮中央地区安全運転管理者協議会 支部長会議(常任理事役員会)	総務部次長
//	宇都宮地区日本電信電話ユーザ協会 理事会・総会	会頭、総務部長
3	平成21年度「社会を明るくする運動」・「青少年の非行問題に取り組む運動」強調月間宇都宮市実施委員会	総務部担当職員
//	首都圏北部地域産業活性化推進ネットワーク 平成21年度幹事会	地域振興部長・担当職員
5	(財)グリーントラストうつのみや 緑地保全・普及啓発・組織拡充事業推進委員会	常務理事

開催年月日	会 議 名	出 席 者
8	(株)足利銀行 報酬委員会	会頭
11	(社)鉄道貨物協会宇都宮支部 平成21年度第1回幹事会	会頭
//	(社)鉄道貨物協会宇都宮支部 平成21年度通常総会	会頭
//	栃木労働局 雇用均等行政協助員及び子育てしやすい職場づくり 推進協力員会議	地域振興部長
12	宇都宮遊技組合連合会協議会 第59回定時総会	理事・事務局長
16	関東信越税理士会宇都宮支部 第29回定期総会	理事・事務局長
17	(財)全国商工会議所共済会 第93回年金委員会・第40回評議員会	専務理事
//	(株)カリアック 第17回定時株主総会	専務理事
18	「小さな親切」運動宇都宮支部 平成21年度定期総会	常務理事
//	第4回うつのみや食育フェア実行委員会運営部会(第1回)	地域振興部担当職員
19	(株)とちぎテレビ 第12回定時株主総会	理事・事務局長
//	平成21年度宇都宮市観光土産品協会総会	常務理事
23	人事院関東事務局 公務員問題懇話会	会頭
//	(社)とちぎ農産物マーケティング協会 平成21年度につぼん食育 推進事業「とちぎの食プロジェクト(うつのみや)」実行委員会	常務理事
//	「第23回宇都宮マラソン大会」第1回実行委員会	常務理事
24	平成21年度栃木県中小企業経営革新支援ネットワーク会議	経営支援部次長
//	(株)足利銀行 監査委員会、(株)足利ホールディングス 監査委員会	会頭
25	(株)とちぎ産業交流センター 第15回株主総会	理事・事務局長
29	(株)足利ホールディングス 株主総会	会頭
//	(株)足利銀行 取締役会・指名委員会・報酬委員会・監査委員会、 (株)足利ホールディングス 取締役会・指名委員会・報酬委員会・ 監査委員会	会頭
//	経済団体新春講演会実行委員会 平成21年度新春経済講演会実行 委員会	理事・事務局長
//	宇都宮ケーブルテレビ(株) 第21回定時株主総会	常務理事
//	第2回宇都宮ブランド推進協議会	理事・事務局長
//	宇都宮市モビリティ・マネジメント実行委員会 中心市街地専門 部会(第1回)	地域振興部長
7. 1	宇都宮食の街道推進協議会事務局会議	地域振興部担当職員

開催年月日	会 議 名	出席者
2	平成21年度栃木県肢体不自由児協会 理事会	常務理事
//	(仮称)大通り景観づくり推進協議会	地域振興部担当職員
8	栃木県立宇都宮白楊高等学校 平成21年度第1回学校評議員会	常務理事
13	宇都宮中心商店街活性化委員会 「宇都宮中心市街地活性化委員会」と「宇都宮市中心商店街T-0-B-U活性化委員会」連絡会議	地域振興部担当職員
17	(株)足利銀行 監査委員会、(株)足利ホールディングス 監査委員会	会頭
22	(株)足利銀行 取締役会、(株)足利ホールディングス 取締役会	会頭
24	宇都宮財務事務所 最近の景気動向等についてヒアリング	会頭、専務、理事
28	第2回宇都宮市水道料金等審議会	常務理事
//	アクサ生命保険(株)関東営業局 「第4回関東5県商工会議所共催推進会議」	総務部次長、担当職員
29	(財)日本電信電話ユーザ協会栃木支部 平成21年度第1回理事会	会頭
//	日本政策金融公庫宇都宮支店国民生活事業 「経営改善貸付連絡協議会」	経営支援部担当職員
30	独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構 栃木障害者職業センター 平成21年度第1回精神障害者雇用支援連絡協議会	地域振興部長
8. 3	宇都宮市保健所 第1回「宇都宮市自殺対策ネットワーク会議」	総務部次長
//	平成21年度第1回宇都宮市中心市街地ライトアップ実行委員会	特任参事、地域振興部担当職員
4	平成21年度第2回歴史と光のフュージョンプロジェクト実行委員会	特任参事
5	(社)とちぎ農産物マーケティング協会 平成21年度につぼん食育推進事業「とちぎの食プロジェクト(うつのみや)」第2回実行委員会	常務理事
6	宇都宮市モビリティ・マネジメント実行委員会	地域振興部長
7	(株)足利銀行 取締役会、(株)足利ホールディングス 取締役会	会頭
11	宮っこフェスタ2009実行委員会 「宮っこフェスタ2009」総務部会	総務部次長
12	第4回うつのみや食育フェア実行委員会運営部会(第2回)	地域振興部担当職員
19	宇都宮まちづくり推進機構 第3回役員会	専務理事
24	「宮っこフェスタ2009」第2回実行委員会	理事・事務局長
//	第1回宇都宮餃子祭り実行委員会	理事・事務局長

開催年月日	会 議 名	出席者
〃	(株)足利銀行 監査委員会、(株)足利ホールディングス 監査委員会	会頭
〃	宇都宮中心商店街活性化委員会・宇都宮中心商店街T-O-B-U活性化委員会第2回連絡会議	地域振興部担当職員
26	第3回(財)うつのみや文化創造財団理事会	特任参事
27	栃木県産業労働観光部 求職者支援ネットワーク会議	地域振興部担当職員
9. 1	第3回宇都宮市水道料金等審議会	常務理事
3	平成21年度宇都宮まちづくり推進機構監査	専務理事
4	宇都宮食の街道推進協議会 平成21年度第2回委員会	常務理事、地域振興部長、担当職員
9	第43回宇都宮税務行政協力会総会	中小企業相談所長・経営支援部長
11	アクサ生命保険(株) 「ウイズプラン協議会」	総務部担当職員
14	(社)栃木県産業会館 平成21年度第2回幹事会	理事・事務局長
〃	第4回うつのみや食育フェア実行委員会(第2回)	常務理事
18	(株)足利銀行 監査委員会、(株)足利ホールディングス 監査委員会	会頭
24	(株)足利銀行 取締役会、(株)足利ホールディングス 取締役会	会頭
28	平成21年度第2回うつのみやアグリネットワーク運営委員会	会頭
〃	(社)とちぎ農産物マーケティング協会 平成21年度につぼん食育推進事業「とちぎの食プロジェクト(うつのみや)」第3回実行委員会	常務理事
10. 1	宇都宮観光コンベンション協会 宇都宮おもてなし情報発信事業推進協議会(第1回)	地域振興部副参事
2	第4回宇都宮ブランド推進協議会	理事・事務局長
〃	宇都宮市モビリティ・マネジメント実行委員会 中心市街地専門部会(第2回)	地域振興部長
7	平成21年度宮のものづくり達人認定審査委員会	専務理事
9	第3回宇都宮市景観審議会	常務理事
14	栃木県信用保証協会 商工団体担当者との事務打合せ会議(市町村特別保証制度に係る連絡会)	経営支援部担当職員
〃	平成21年度第2回宇都宮市モビリティ・マネジメント実行委員会	地域振興部長
19	第2回宇都宮餃子祭り実行委員会	理事・事務局長

開催年月日	会 議 名	出席者
20	特定非営利活動法人宇都宮まちづくり推進機構 第1回理事会	専務理事、常務理事
21	第12回栃木県産業再生委員会	中小企業相談所長・ 経営支援部長
//	平成21年度宇都宮牛協会臨時総会	常務理事
23	宇都宮財務事務所 「地域経済動向ヒアリング」	会頭他
//	(株)足利銀行 監査委員会、(株)足利ホールディングス 監査委員会	会頭
26	産業金融研究会	経営支援部担当職員
28	(株)足利銀行 取締役会、(株)足利ホールディングス 取締役会	会頭
//	宇都宮市U J I ターン起業促進補助金交付審査会	中小企業相談所長・ 経営支援部長
//	平成21年度第3回歴史と光のフュージョンプロジェクト実行委員会	特任参事
29	平成21年度宇都宮歩け歩け大会実行委員会第2回理事会	常務理事
11. 2	「第23回宇都宮マラソン大会」第2回実行委員会	常務理事
6	栃木県タクシー特定地域協議会設立準備会 第1回栃木県宇都宮圏タクシー特定地域協議会	理事・事務局長
7	(社)とちぎ農産物マーケティング協会 「とちぎの食プロジェクト(うつのみや)」第4回実行委員会	常務理事
9	第1回宇都宮市まちづくり交付金評価委員会	常務理事
17	(株)足利銀行 報酬委員会、(株)足利ホールディングス 報酬委員会	会頭
18	(株)とちぎ産業交流センター 第59回取締役会	会頭
//	(財)全国商工会議所共済会 第147回理事会・第95回年金委員会	専務理事
30	栃木県中小企業団体中央会 組織化推進連携会議	地域振興部担当職員
12. 1	(株)足利銀行 監査委員会、(株)足利ホールディングス 監査委員会	会頭
3	栃木労働局 個別労働紛争に関する事業主団体との連絡会議	地域振興部長
10	宇都宮市観光ポスター企画制作・掲出業務実施に係る審査委員会	地域振興部担当職員
14	決算書作成指導代行及び確定申告作成時における、関東信越税理士会宇都宮支部、宇都宮商工会議所及び宇都宮青色申告会との協議会	経営支援部次長・担当職員
15	ベストウィズクラブ平成21年度「総会」	専務理事
16	平成21年度宇都宮市民の日実行委員会 第2回理事会	常務理事

開催年月日	会 議 名	出席者
21	(株)足利銀行 監査委員会、(株)足利ホールディングス 監査委員会	会頭
25	(株)足利銀行 指名委員会・報酬委員会	会頭
〃	(株)足利銀行 臨時取締役会・取締役会、(株)足利ホールディングス 臨時取締役会・取締役会	会頭
H22. 1. 8	平成22年度宇都宮市民の日実行委員会 臨時総会	会頭
19	宇都宮税務署管内小企業納税者税務指導協議会	経営支援部次長・担 当職員
22	宇都宮財務事務所 最近の景気動向等ヒアリング	理事・事務局長
〃	(株)足利銀行 監査委員会、(株)足利ホールディングス 監査委員会	会頭
〃	アクサ生命保険(株) 「ウイズプラン協議会」	総務部担当職員
27	(株)足利銀行 取締役会、(株)足利ホールディングス 取締役会	会頭
〃	消費生活協議会	中小企業相談所長・ 経営支援部長
28	うつのみや百景選考委員会「第1次選考委員会」	常務理事
〃	(社)とちぎ農産物マーケティング協会 平成21年度につぼん食育 推進事業「とちぎの食プロジェクト(うつのみや)」第5回実行委 員会	常務理事
〃	「宮っこフェスタ2009」第2回総務部会	総務部次長
29	宇都宮市観光ポスター企画制作・掲出業務実施に係る企画提案協 議会及び審査委員会	地域振興部担当職員
〃	首都圏北部地域産業活性化推進ネットワーク 幹事会	地域振興部長・担当 職員
2. 1	第3回宇都宮餃子祭り実行委員会	理事・事務局長
3	特定非営利活動法人宇都宮まちづくり推進機構 第2回理事会	専務理事
12	(株)足利銀行 取締役会、(株)足利ホールディングス 取締役会	会頭
15	栃木県火災共済協同組合 平成21年度臨時総代会	会頭
17	宇都宮おもてなし情報発信事業推進協議会(第3回)	地域振興部担当職員
18	宇都宮市食育推進会議	常務理事
19	栃木県フィルムコミッション連絡会議	地域振興部担当職員
22	(株)足利銀行 監査委員会、(株)足利ホールディングス 監査委員会	会頭
23	「宮っこフェスタ2009」第3回実行委員会	理事・事務局長

開催年月日	会 議 名	出 席 者
24	宇都宮市モビリティ・マネジメント実行委員会 中心市街地専門部会(第3回)	地域振興部長
〃	独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構 栃木障害者職業センター 平成21年度第2回精神障害者雇用支援連絡協議会	地域振興部長
〃	第3回栃木県宇都宮交通圏タクシー特定地域協議会	理事・事務局長
25	宇都宮市障害者自立支援協議会就労支援部会 第1回就労支援部会	地域振興部担当職員
26	「宇都宮市道路見える化計画」推進懇談会	特任参事
3. 1	うつのみや百景選考委員会第2次選考委員会	常務理事
2	平成21年度第1回宇都宮市個人情報保護審査会	常務理事
5	(財)日本電信電話ユーザ協会栃木支部 平成21年度地区協会事務局長会議	総務部長
19	(社)栃木県産業会館 平成21年度第2回理事会並びに総会	地域振興部長
〃	(仮称)自転車のみち推進計画策定懇談会	常務理事
〃	(株)足利銀行 監査委員会、(株)足利ホールディングス 監査委員会	会頭
〃	(財)グリーントラストうつのみや 平成21年度第2回理事会	常務理事
24	(株)足利銀行 取締役会、(株)足利ホールディングス 取締役会	会頭
〃	平成21年度第3回宇都宮市モビリティ・マネジメント実行委員会	地域振興部長
〃	宇都宮中央警察署／宇都宮中央交通安全協会／宇都宮中央地区安全運転管理者協議会 「春の交通安全県民総ぐるみ運動」の実施に伴う推進会議	総務部次長
25	宇都宮市民の日実行委員会 第1回理事会及び定期総会	理事・事務局長
26	宇都宮市交通戦略推進懇談会	理事・事務局長
〃	(株)とちぎ産業交流センター 第60回取締役会	会頭
29	第23回宇都宮マラソン大会第3回実行委員会	常務理事
〃	第6回宇都宮ブランド推進協議会	理事・事務局長

(イ) その他の会議（行事等）

開催年月日	会 議 名 (行事名)	出 席 者
H21. 4. 2	「4月の木曜会」例会	会頭
7	第73回「しもつけ21フォーラム」4月例会	会頭
10	平成21年度栃木県制度融資説明会	経営支援部担当職員

開催年月日	会 議 名 (行 事 名)	出 席 者
12	NPO法人宇都宮市国際交流協会 フェスタmy宇都宮2009 「国際交流ひろば」	地域振興部担当職員
21	大谷商工観光協力会 懇親会	地域振興部担当職員
5. 12	第74回「しもつけ21フォーラム」5月例会	会頭
〃	平成21年度オリオン通りナイトバザール実施に関する研修会	地域振興部担当職員
13	宇都宮機械工業会 第54回定時総会 懇親会	地域振興部長
18	宇都宮オリオン通り商店街振興組合 新潟商店街視察研修旅行 (～19日)	特任参事、地域振興 部担当職員
〃	栃木県連携大学院構想を考える集いー産学官連携による“とちぎ の産業人育成”を目指してー	専務理事、地域振興 部長
24	二荒山神社神輿保存会 設立30周年記念祝賀会	会頭
27	宇都宮卸商業団地協同組合 第42回通常総会終了後の「懇親会」	総務部長
28	宇都宮公共職業安定所 平成22年3月新規学校卒業者を対象とす る求人事業所への説明会	地域振興部担当職員
29	平成21年度宇都宮ホテル旅館協同組合通常総会懇親会	中小企業相談所長・ 経営支援部長
〃	平成21年度宇都宮市商店街連盟定期総会「懇親会」	会頭、常務理事、理 事・事務局長
6. 4	「6月木曜会」例会	会頭
7	第14回「宇都宮さつき&花フェア」さつき展示品評会表彰式	常務理事
10	第75回「しもつけ21フォーラム」6月例会	会頭
〃	平成21年度求人企業合同説明会	地域振興部若年者 連携情報推進員
15	「ふるさと雇用再生特別交付金」を活用した事業説明会	地域振興部担当職員
16	みどり野町商店会 平成21年6月研修会(～17日)	地域振興部担当職員
22	宇都宮二荒山神社 責任役員会	会頭
7. 2	栃木県火災共済協同組合 平成21年度火災共済協同組合代理店担 当者研修会	総務部担当職員
〃	「7月木曜会」例会	会頭
7	2009宇都宮共和大学シティライフ学シンポジウム「都市ブランデ ィング戦略の展開ー宇都宮都市圏における取組に向けてー」	会頭、特任参事、地 域振興部長、副参事

開催年月日	会 議 名 (行 事 名)	出 席 者
8	真岡商工会議所「わがまち自慢」推進事業の一環としてのオンライン商品開発事業への職員派遣(「宇都宮餃子」全国的ブランド化について)	地域振興部長、次長
9	ベストウィズクラブ第24回優良商工会議所「岡山視察」(~10日)	総務部次長
15	栃木県日経懇話会 7月例会	会頭
16	足利銀行 経済講演会「内外から見た日本経済」(リチャード・クー)	会頭、常務理事、理事・事務局長
〃	宇都宮商工中金会 第47回通常総会「講演会」懇親会	会頭
22	第76回「しもつけ21フォーラム」7月例会	会頭
25	宇都宮機械工業会 勉強会	地域振興部長
31	平成21年度「オリオン七夕まつり」審査会	常務理事
8. 2	平成21年度「オリオン七夕まつり」表彰式	会頭、専務理事、常務理事、理事・事務局長
3	作新学院高等学校野球部 第91回全国高等学校野球選手権出発式	会頭
5	第77回「しもつけ21フォーラム」8月例会	会頭
6	宇都宮地区雇用協会/宇都宮公共職業安定所 平成22年3月高等学校卒業予定者就職情報懇談会	地域振興部長・担当職員
7	宇都宮地区日本電信電話ユーザ協会 第40回電話応対コンクール 宇都宮地区大会	会頭、総務部長
18	宇都宮農業協同組合 J A うつのみや「地元市場農産物トップセールス」	会頭、常務理事、地域振興部担当職員
21	(財)国際研修協力機構 J I T C O 外国人研修・技能実習事業適正化推進講習会	地域振興部担当職員
25	(財)栃木県農業振興公社 「第4回アグリフードE X P O 2009」(~26日)	常務理事
9. 3	8月の木曜会例会	会頭
5	「フェスタ in 大谷2009」開会式(オープニングセレモニー)	会頭
9	(社)内外情勢調査会宇都宮支部 9月例会	会頭
16	栃木県日経懇話会 設立32周年講演会	常務理事
19	2009 I R L インディカー・シリーズ第16戦ブリヂストンインディジヤパン300マイル決勝レース	会頭

開催年月日	会 議 名 (行 事 名)	出 席 者
25	第78回「しもつけ21フォーラム」9月例会	会頭
10. 1	「10月木曜会」例会	会頭
2	根津美術館 新創記念特別展内覧会	会頭
//	「やさしさをはぐくむ福祉のまちづくりポスターコンクール」審査会	常務理事
//	栃木県商工会連合会 「小規模企業経営支援情報・金融連携事業」にかかるとシステム利用促進講習会	経営支援部担当職員
3	宇都宮市花と緑のまちづくり推進協議会 「花と緑のフェスティバルうつのみや2009」	常務理事
4	「第4回うつのみや食育フェア」	常務理事
12	宇都宮防犯協会 「宇都宮地域安全のつどい」表彰式	常務理事
17	秋のよ一元気まつり2009	地域振興部担当職員
19	宇都宮二荒山神社 責任役員会	会頭
21	栃木県産業労働観光部/(社)栃木県雇用開発協会 とちぎ高齢・障害者雇用フェスタ	地域振興部担当職員
//	(財)日本電信電話ユーザ協会栃木支部 平成21年度電話対応コンクール栃木県大会	会頭、総務部長
11. 4	ベストウィズクラブ 第25回優良商工会議所盛岡視察(～5日)	常務理事
6	(財)日本関税協会横浜支部 「栃木地区会員懇談会」講演会	地域振興部次長
7	(社)とちぎ農産物マーケティング協会 農林水産省平成21年度食育先進地モデル実証事業「とちぎの食プロジェクト(うつのみや)」 「食文化セミナー～郷土の食をもっと身近に～」	常務理事
//	宇都宮共和大学祭「すみれ祭」	特任参事
//	「宇都宮餃子祭り2009」オープニングセレモニー	常務
10	栃木労働局 「とちぎ求人企業合同説明会」	地域振興部担当職員
13	宇都宮税務署 平成21年度納税表彰式	理事・事務局長
14	第9回食肉市場まつり in うつのみや	常務理事
15	宇都宮マラソン大会	常務理事
19	おやま産学官ネットワーク協議会 「第8回おやま産学官ネットワークフォーラム～ecoはビジネスチャンス」	地域振興部次長・担当職員
26	栃木県産業技術センター 「ものづくりIT推進セミナー」	経営支援部担当職員

開催年月日	会 議 名 (行 事 名)	出 席 者
30	栃木県中小企業団体中央会 組織化推進連携会議	地域振興部担当職員
12. 1	「しもつけ21フォーラム」幹事会懇親会	会頭
2	第80回「しもつけ21フォーラム」12月例会	会頭
//	宇都宮労働基準監督署 改正労働基準法説明会	総務部次長
//	(社)栃木県産業会館 消防総合訓練の実施に伴う「防火管理者打合せ」	総務部担当職員
5	二荒山神社神輿保存会反省会	理事・事務局長
7	(財)栃木県産業振興センター 栃木県人材育成連携フォーラム(足利・那須地域)	地域振興部担当職員
10	とちぎ再就職支援合同面接会	地域振興部担当職員
14	関東経済産業局 「中小企業等に対する金融の円滑化対策」に係る説明会	中小企業相談所長・経営支援部長、担当職員
15	「しもつけ21フォーラム」12月特別例会	会頭
//	ベストウィズクラブ平成21年度「総会」	専務理事
16	平成21年度宇都宮市民の日実行委員会 第2回理事会	常務理事
24	栃木県立宇都宮商業高等学校 課題研究発表会	理事・事務局長
H22. 1. 4	平成22年栃木県産業会館 賀詞交歓会	会頭、専務理事、常務理事、理事・事務局長
//	新年賀詞交歓会	会頭、専務理事、常務理事、理事・事務局長
6	平成22年宇都宮市消防出初式	会頭
7	平成22年度宇都宮畳工組合 新年会	地域振興部長
//	2010年度(社)宇都宮青年会議所 新春懇談会	会頭、専務理事、常務理事、理事・事務局長、中小企業相談所長・経営支援部長、総務部長
11	歴史と光のフュージョンプロジェクト実行委員会ワーキング会議 デコ宮～絆～(消灯式)応援	地域振興部次長
12	宇都宮地域商業振興協議会 新年会	会頭、専務理事、常務理事、理事・事務局長、地域振興部担当職員

開催年月日	会 議 名 (行 事 名)	出 席 者
13	(社)宇都宮法人会 新年賀詞交歓会	会頭
14	経済団体新春講演会実行委員会 平成21年度新春経済講演会	会頭他
15	宇都宮卸商業団地協同組合 平成22年新春賀詞交歓会	会頭
//	関東経済産業局産業部流通・サービス課コミュニティビジネス推進 チーム広域関東圏コミュニティビジネス推進協議会 コミュニテ ィビジネスシンポジウム	特任参事、地域振興 部長、担当職員
18	バンバ通り商店街 新年会	会頭、理事・事務局長
//	清原台商工連合会 新年会	地域振興部担当職員
19	大谷商工観光協力会 新年会	地域振興部担当職員
//	宇都宮機械工業会 新年会	地域振興部長
20	宇都宮税務署管内青色申告会連合会 税務実務研修会	中小企業相談所長・経 営支援部長、担当職員
//	(財)栃木県農業振興公社 第2回農商工連携推進セミナー	地域振興部次長
//	栃木県まちなか元気会議出前研修会	特任参事、地域振興 部担当職員
22	宇都宮家具組合 太子講(新年会)	地域振興部次長
23	平成22年二荒山神社役員総代新年会	会頭
25	宇都宮商工中金会/宇都宮中金ユース会 新春講演会並びに賀詞 交歓会	会頭
//	宇都宮衣料小売協同組合 新年会	会頭、理事・事務局長
26	宇都宮駅東スタンプ会 「ひまわりスタンプ会」新年会	地域振興部担当職員
//	みどり野町商店会 平成22年度新年会	地域振興部次長
27	株式会社みらい主催 「植物工場セミナー」	常務理事
29	宇都宮税務行政協力会 「税の百人一首」表彰式	経営支援部担当職員
//	(社)栃木県産業会館 産業会館の理事・幹事等による「会館改修工 事の竣工を祝う会」	会頭、専務理事、常務 理事、理事・事務局長
30	宇都宮ブリッツェン2010チームプレゼンテーション	常務理事
31	「よみがえれ！宇都宮城」市民の会 宇都宮城歴史講演会	会頭
2. 4	(財)日本電信電話ユーザ協会栃木支部平成21年度電気通信トップ セミナー「2010年日本経済の行方」	会頭
//	平成21年度ザ・ビジネスモール登録団体担当者会議(臨時)～販路	総務部担当職員

開催年月日	会 議 名 (行 事 名)	出 席 者
	拡大支援 新サービスについて～	
6	「小さな親切」運動宇都宮支部 小・中学校交歓会	常務理事
8	宇都宮地区雇用協会/宇都宮公共職業安定所 とちぎ高卒求人企業合同面接会	地域振興部担当職員
16	第83回「しもつけ21フォーラム」2月例会	会頭
17	北海道商工会議所連合会 北海道新幹線「東北キャラバン」来訪	会頭、専務理事、常務理事、理事・事務局長、総務部長、次長
18	うつのみやアグリネットワーク運営委員会「第4回うつのみやアグリネットワーク研究会」	地域振興部担当職員
19	参議院予算委員会との懇談会	会頭、専務理事
//	商業活性化セミナー『あなたの店は大丈夫？「変わる商店街・中心市街地活性化策」』	特任参事、地域振興部次長、担当職員
24	宇都宮中央警察署/宇都宮中央地区安全運転管理者協議会「第10回交通事故防止ハーファイヤーコンテスト」表彰式	総務部次長
26	宇都宮農業協同組合 JA うつのみや「地元市場農産物トップセールス」	会頭、常務理事、地域振興部担当職員
27	栃木サッカークラブ 2010年シーズンキックオフパーティー	常務理事
3. 3	第83回「しもつけ21フォーラム」3月例会	会頭
4	(財)栃木県産業振興センター 平成22年度研究・技術開発等に関する支援制度等説明会	地域振興部担当職員
//	「3月木曜会」例会	会頭
17	鉄道貨物協会宇都宮支部 JR貨物大宮車両所及び鉄道博物館見学会	会頭
//	アクサ生命保険(株)関東営業局「CCI&AXAトップマネジメントカンファレンス」懇親会	専務理事
23	平成21年度第2回栃木県火災共済協同組合代理店担当者研修会	総務部担当職員
27	宇都宮二荒山神社 責任役員会	会頭
29	大通景観づくり推進協議会 先進地視察研修	地域振興部担当職員